

津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

図名リスト							
建築工事				電気設備工事			
A-1	改修工事特記仕様書 1	A-34	1階被服室 平面詳細図	A-67	4階建具キブラシ	E-1	電気設備工事特記仕様書 1
A-2	改修工事特記仕様書 2	A-35	1階被服室 展開図	A-68	建具表 1	E-2	電気設備工事特記仕様書 2
A-3	改修工事特記仕様書 3	A-36	1階調理室 平面詳細図	A-69	建具表 2	E-3	電気設備工事特記仕様書 3
A-4	改修工事特記仕様書 4	A-37	1階調理室 展開図	A-70	建具表 3	E-4	3、R 階平面図（電気設備）
A-5	改修工事特記仕様書 5	A-38	2階ハﾟソコシ室・特別支援学級8組 平面詳細図	A-71	建具表 4		
A-6	附近見取図・配置図兼仮設計画図	A-39	2階ハﾟソコシ室・特別支援学級8組 展開図	A-72	建具表 5		
A-7	仕上表 1	A-40	2階美術室 平面詳細図	A-73	各防水改修図 1		
A-8	仕上表 2	A-41	2階美術室 展開図	A-74	各防水改修図 2		
A-9	仕上表 3	A-42	2階図書室 平面詳細図	A-75	各防水改修図 3		
A-10	仕上表 4	A-43	2階図書室 展開図	A-76	鉄骨補強ﾌﾟﾚｰｽ詳細図 1		
A-11	1階平面図	A-44	3階特別支援学級7組 平面詳細図・展開図	A-77	鉄骨補強ﾌﾟﾚｰｽ詳細図 2		
A-12	2階平面図	A-45	4階第2音楽室 平面詳細図・展開図	A-78	ﾌｪﾝｽ詳細図		
A-13	3階平面図	A-46	4階第1音楽室 平面詳細図	A-79	内部クラック詳細図 1		
A-14	4階平面図	A-47	4階第1音楽室 展開図	A-80	内部クラック詳細図 2		
A-15	R階平面図（改修前）	A-48	4階音楽準備室 平面詳細図・展開図	A-81	内部クラック詳細図 3（南棟廊下）		
A-16	R階平面図（改修後）	A-49	4階視聴覚室 平面詳細図	A-82	内部クラック詳細図 4（北棟廊下）		
A-17	南立面図・東立面図	A-50	4階視聴覚室 展開図	A-83	内部クラック詳細図 5（中棟廊下）	機械設備工事	
A-18	（中）南立面図・西立面図	A-51	南廊下 展開図 1	A-84	内部クラック詳細図 6（階段室）	M-1	機械設備工事特記仕様書 1
A-19	（中）北立面図・北立面図	A-52	南廊下 展開図 2	A-85	内部クラック詳細図 7（昇降口 1）	M-2	機械設備工事特記仕様書 2
A-20	断面詳細図 1	A-53	北廊下 展開図 1	A-86	内部クラック詳細図 8（昇降口 2）	M-3	3 階平面図（機械設備）
A-21	断面詳細図 2	A-54	北廊下 展開図 2	A-87	外構図	M-4	R 階平面図（機械設備）
A-22	4階1年学習室 平面詳細図・展開図	A-55	中廊下 展開図 1	A-88	内部仮設計画図（工区1・2）		
A-23	3階特別支援学級5組 平面詳細図・展開図	A-56	中廊下 展開図 2	A-89	内部仮設計画図（工区3・4）		
A-24	4階生徒会室 平面詳細図・展開図	A-57	階段 展開図 1				
A-25	共通普通教室 平面詳細図・展開図	A-58	階段 展開図 2				
A-26	共通普通教室（補強壁有）平面詳細図・展開図	A-59	階段 展開図 3				
A-27	3階特別支援学級6組 平面詳細図・展開図	A-60	1階天井伏図				
A-28	1階多目的室 平面詳細図	A-61	2階天井伏図				
A-29	1階多目的室 展開図	A-62	3階天井伏図				
A-30	1階第2理科室・準備室 平面詳細図	A-63	4階天井伏図				
A-31	1階第2理科室・準備室 展開図	A-64	1階建具キﾌﾞﾗｼ				
A-32	1階第1理科室・準備室 平面詳細図	A-65	2階建具キﾌﾞﾗｼ				
A-33	1階第1理科室・準備室 展開図	A-66	3階建具キﾌﾞﾗｼ				

工事特記仕様書（改修）

I.	工事名称	津市立西橋中学校長寿命化改修（第一期）工事
II.	工事概要	
1	工事場所	津市東古河町 地内
2	敷地面積	22,051.98 m ²
3	工事内容	
	棟名称	校舎棟
	構造	鉄筋コンクリート造 4階建
	建築面積	1,776.86 m ²
	延べ面積	6,902.05 m ²
	工事項目	防水改修、外壁改修、建具改修、内外装改修、塗装改修、躯体改修

Ⅲ. 建築改修工事仕様

- 1 共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。
- 2 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修後の該当項目を示す。

項目	特記事項
<div> <div>①</div> <div>②</div> </div> <div> <div>適用基準等</div> <div>【一期工事 施工条件】</div> <div>施工条件</div> </div> <div>一般共通事項</div>	<div> <div> <div>1）公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版）</div> <div>2）公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版）</div> <div>3）建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（平成28年版）</div> </div> <div> <div>施工方法及び検査に関する事項</div> <div> <div>※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。</div> <div>※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。</div> <div>※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。</div> <div>※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。</div> <div>※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。</div> <div>※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。</div> <div>※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。</div> <div>※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。</div> <div>※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。</div> <div>※ 工事着手前には、現況把握のために、破壊箇所等があれば、市監督員立合いのものと写真に記録しておくこと。</div> <div>※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。</div> <div>※ 作業着手までの校内調査は、事前に学校及び市監督員の承諾を得るものとし、学校の授業終了後、休日等の行事に影響を与えない範囲とする。</div> <div>※ 工事作業については、学校運営に支障をきたさないよう工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。</div> <div>※ 撤去工事等の騒音及び振動が生じる作業は、原則、休日等の授業が行われていない時に行うこと。</div> <div>※ 外部足場の設置及び解体は、原則、休日等の授業が行われていない時に行うこと。</div> <div>※ 夏休み中等の学校休校日であっても部活動等の団体が利用する場合があるため、安全に十分注意すること。</div> <div>※ 作業後の校舎等の施設については学校側と十分協議を行うこと。</div> <div>※ 仮設駐車場設置・渡り廊下土間解体については、休日に行うこととし、時期については事前に学校及び市監督員の承諾を得るものとする。</div> <div>※ 駐車場に影響のある仮設工事については、仮設駐車場設置後に着手するものとし、その他の屋外仮囲い、撤去工事等の現場への本格着手は7月21日から行うこと。</div> <div>※ 昇降口・職員玄関・渡り廊下等については、当該出入口から出入りできるよう、外部足場及び外部仮設を計画すること。</div> <div>※ 本工事は、通常授業時に限らず夏休み中であっても部活動等の利用をしながらの改修工事となるため、施工に先立ち、学校及び市監督員と協議の上、施工工程を作成し、市監督員の承諾を得てから工事を行うこと。</div> <div>※ 外壁補修（浮き部、ひび割れ補修等）は、原則、休日等の授業が行われていない時に行うものとする。</div> <div>※ 南棟及び昇降口の外壁改修工事については、夏休み中に工事を完了すること。</div> <div>※ 9月以降に外壁吹付工事等を行う場合は、新型コロナ対策として、各面を一定スパン毎に分割して工区分けし、各教室にて少なくとも1方向の換気ができるようにすること。北側及び南側の窓を同時に封鎖する状況で施工することが無いように配慮すること。</div> <div>※ 防火扉改修・建具改修については、施設利用者である児童の安全を確保する為、休日等の授業が行われていない時に行うものとする。</div> <div>※ 外部鉄部塗装等において、下地調整クレン時に集じん機付きディスクグラインダーの使用又は温潤化し飛散養生するなど粉塵の飛散防止に努めること。</div> <div>※ 高所等の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査（書類を含む）を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。</div> <div>※ 工事用水、電力については校内既存の施設を無償で利用できる。但し、学校行事に影響しないよう事前に打合せのうえ計画し、施工すること。</div> <div>※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。</div> <div>※ 各中間検査対象箇所については、平面図及び内部仮設計画図のとおりとし、下記に引渡し時期を記す。 <ul style="list-style-type: none"> 工区1（夏休み工事）範囲については、令和4年8月30日までに中間検査（書類を含む）を受けて引渡すこと。 工区2（9月～10月工事）範囲については、令和4年10月28日までに中間検査（書類を含む）を受けて引渡すこと。 工区3（11月～12月工事）範囲については、令和5年1月6日までに中間検査（書類を含む）を受けて引渡すこと。 工区4（冬休み工事）範囲については、工事開始を令和4年12月24日とし、学校運営に支障の無いよう調整すること。また、令和5年1月6日までに中間検査（書類を含む）を受けて引渡すこと。 各工区の工事開始時期及び引渡し時期、内部仮設置時期等については、学校及び市監督員と十分協議の上、施工するものとする。 </div> <div> <div>※ 各諸室（1クラス30名程度）について、作り付け家具のほか、机等の備品があるため、作業に際し移設及び養生を適宜行うこと。（平面詳細図参照）</div> <div> <div>なお、下記に各諸室の主要な備品を明記する。</div> <div> <div>・普通教室及び学習室：机、椅子及び教卓、タブレット保管庫</div> <div>・パソコン室：机、椅子、教卓、パソコン及び卓上プリンター</div> <div>・図書室：机及び椅子、本棚（本養生含む）、パソコン</div> </div> </div> </div> </div></div></div>

3

発生材の処理等
(1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	・有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
屋根	・有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	・有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
その他 (土間コンクリート)	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

・引き渡しを要するもの☒無・☐有

・特別管理産業廃棄物☐有(・PCBを含む機器類☐廃油、廃酸、廃アルカリ☐ダイオキシン類
・水銀を含む特別管理産業廃棄物☐廃水銀等☐)

処理方法(☐)

・水銀使用製品産業廃棄物☐有(・蛍光ランプ☐HIDランプ☐)

☒石綿含有成形板等解体時の留意点

1.手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。

2.可能であれば湿潤状態(散水)として作業を進めること。

3.飛散されない様にすること。

4.保護具及び作業着を着用すること。

5.解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。

6.事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。

・現場において再利用を図るもの(☐)

☒再資源化を図るもの☒コンクリート塊

・アスファルトコンクリート塊

・建設発生木材

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。

引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェスト、B2、D票を提示すること。

4

建設副産物情報
交換システムの
利用

受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

5

三重県産業廃棄
物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。

なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。

6

電気保安技術者
(1.3.3)

・配置する

7

技能士
(1.6.2)

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

8

施工数量調査
(1.5.2)

調査範囲及び調査方法☒工種別の特記による

9

調査のための
破壊部分の補修
(1.5.3)

補修方法☐図示(図面番号:)☐()

10

建築材料等

1)本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。

2)本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、☆☆☆☆以上とする。

11

化学物質の濃
度測定
(1.6.9)

測定対象化学物質(●で示したものとす。)

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	バジロクロペンゼン
●	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定個所数☒図示(図面番号: A-11~14)☐()

測定方法(☒パッシブ法☐アクティブ法)

測定時期☒施工前・施工後

報告書提出部数2部

12

特別な材料の
工法

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

13

騒音・振動の
防止

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

14

工事写真
(1.2.4)

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部(平成31年版))に従い撮影する。

提出部数2部用紙は上質紙とする。

なお、デジタル工事写真の黒黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の黒黑板情報電子化について(平成29年3月1日付け国営整第211号)」による。

15

完成図等
(1.8.2)
(1.8.3)

作成する(☒完成図☐保全に関する資料☐())

完成図作図範囲(設計図を訂正)

完成図はC A Dにより作成することとし、著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部(原図サイズ)により提出すること。

16

完成写真

17

設備工事との
取合い

18

既存部分等への
処置 (1.3.13)

19

事故の発生時

20

消防提出書類

21

労働安全衛生
法に基づく労働
災害防止措置

22

不正軽油の使用の
禁止

23

屋外広告物

①

デジタルカメラで撮影し、全てし版相サイズで印刷する。
(A4版用紙に1ページあたり3枚) 1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

施工範囲

・

図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強

・

図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強

・

自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強

・

駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ

施工図

・

設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

工事施工に際し、既存部分を汚損した場合は又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて原状に準じて補修する。

1)

消火に係る消防用設備等設置届出書の作成
・本工事 (建築工事 電気設備工事 機械設備工事) 別途工事

2)

防火対象物使用開始届出書
書類の作成 (電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入) を行うこと。

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

1)

一般事項
市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両 (資機材等の搬出入車両を含む。) 並びに建設機械等の燃料として、不正軽油 (地方税法第144条の32 (製造等の承認を受ける義務等) の規定に違反する燃料をいう。) を使用してはならない。

2)

調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。

3)

是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告物の登録事業者であること。

②

仮設工事

1

騒音・粉じん等の
対策 (2.1.3)

2

足場 (2.2.1)
(表2.2.1)

・

防音パネル 設置範囲 ・ 図示 (図面番号:)

・

防音シート 設置範囲 ・ 図示 (図面番号:)

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン (厚生労働省平成21年4月)」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

内部足場の種別 (参考)

・ 脚立 ・ 棚足場 ・ その他 (階段足場)

外部足場の種別 (参考)

・ 手摺り先行据置枠組木足場 ・ 移動足場 ・ 高所作業車

・ ④

その他 (脚立)

外部足場設置範囲 (参考)

・ 外部改修部 ・ 設備改修部 ・ 昇降用 ・ 転落防止用

防護シート等による養生

・ 適用する ・ 適用しない

足場 (つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものに限る) の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。

1)

足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者

2)

労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント (区分が土木又は建築である者) や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参考書」に必要な資格を有する者

3)

全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1) 又は2) に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

3

既存部分の養生 (2.3.1)

4

仮設間仕切り (2.3.2)
(表2.3.1)

既存部分の養生

・ 図示

既存フラインド・カーテンの養生

養生方法 ()

保管場所 ・ 構内既存施設内

固定された備品、机、ロッカーの移動

・ 行う ・ 行わない

屋内の仮設間仕切り

・

A種

・

B種

・

C種

合板 厚さ 9mm ・ ()

せこうボード 厚さ 5mm ・ ()

合板又は石こうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない

仮設扉

設置箇所

・ 図示 (図面番号: A-81、82)

仕様

・ 合板張り木製扉

・ (75x180x27)

5

監督員事務所 (2.4.1)

・

構内建物内の一部を使用する。

・

設置する ・ 設置しない

監督員事務所の規模 (単位: m)

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

6監督員事務所の
設備・備品等
(2.4.1)(2)(7)

7仮設便所

8工事用水

9工事用電力

10交通誘導警備員

3防水改修工事

1アスファルト
防水
(3.3.3)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

3.3.2

3.3.3(2)(4)
(3.3.3)(3)

3.3.5

(表8.1.5)

2改質アスファルトシート防水
(3.4.2)

3.4.3

(表3.4.1)～
(表3.4.3)

3合成高分子分子
ルーフィング
シート防水
(3.5.2)

3.5.3

(表3.5.1)～
(表3.5.3)

3.5.3

3.5.4

4塗膜防水

3.6.3

(表3.6.1)
(3.6.3)(1)

3.6.3(2)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台

構内既存の施設

- 利用できる
- 利用できない

構内既存の施設

- 利用できる
- 有償
- 無償
- 利用できない

構内既存の施設

- 利用できる
- 有償
- 無償
- 利用できない

有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

配置

図示（図面番号：A-6）

5 既存防水層表面の
仕上塗装の除
去
(3.2.6)(3)(4)
(3.2.6)(3)(a)

6シーリング
(3.7.2)
(表3.7.1)

3.7.4～7

7とい
(3.8.2)
(表3.8.1)
(表3.8.2)

8アルミニウム製
笠木
(3.9.2)(3)
(表3.9.1)

3.9.3(2)

3.9.2(4)
(3.9.3)

4外壁改修工事

1施工数量調査

2改修工法の種類
(4.1.4)
(4.1.5)

(M4AS、M4ASI、M4C、M4D1)
(L4X)

・ 行う ・ 行わない
・ 行う ・ 行わない

材料

種類	材種	施工箇所
・ SR-1	シリコーン系	ガラス留め
・ MS-2	変成シリコーン系	建具廻り
・ PS-2	ポリサルファイド系	
・ PU-2	ポリウレタン系	外壁目地

工法

- シーリング充填工法
- シーリング再充填工法
- 拡幅シーリング再充填工法
- ブリッジ工法

シーリング材の試験

- 簡易接着性試験
- 引張接着性試験
- 行わない

材種

- 硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）
- 配管用鋼管（白管）
- ()

とい受金物及び足金物

といの材種	形状	取付け間隔
VP	100φ 種受金物SUS製	1.0m内外

工法 ・ 図示（図面番号： ）

部材の種類

- 押出し250形
- 押出し300形
- 押出し350形
- 板材折曲げ形（本体幅（ ）mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ()）

固定金具の間隔（ mm）

固定方法 ・ ()

表面処理 ・ ()

工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示（図面番号： ）

下地補修の工法 ・ 図示（図面番号： ）

板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示（図面番号： ）

笠木固定金具の工法 ・ 図示（図面番号： ）

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

- 行う ・ 行わない

調査範囲

- 全面 ・ ()

調査項目

- ひび割れ部（ ・ 幅0.2mm未満
- 0.2mm以上～1.0mm以下
- 1.0mm以上超）
- はがれ及びはく落部分
- 浮き部

調査方法

- 打診、目視及びクラックスケール等（ ・ 足場 ・ ゴンドラ）

報告書 2部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

3改修工法等
(4.2.2)(1)
(4.3.4)
(4.4.5)
(4.5.5)

樹脂注入工法
種類

自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
注入量（25m l）注入間隔（ 200、250mm ）

手動式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）

機械式エポキシ樹脂注入工法
注入量（ ）注入口間隔（ ）

エポキシ樹脂JIS A6024（建築補修用注入エポキシ樹脂）

低粘度形

中粘度形

コア抜取検査

行う

行わない

抜取り個数（ ）

抜取り部分補修方法（ ）

4.2.2(2)
(4.3.5)
(4.4.6)
(4.5.6)

Uカットシール材充填工法
材料

シーリング用材充填
(・ U-1 ・ PU-2 ・ ())

可とう性エポキシ樹脂充填

シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填

行う

行わない

4.2.2(3)
(4.3.6)
(4.4.7)

シール工法
材料

パテ状エポキシ樹脂

可とう性エポキシ樹脂

4.2.2(4)
(4.3.7)
(4.4.8)

充填工法
材料

エポキシ樹脂モルタル

ポリマーセメントモルタル

4.2.2(7)
(4.4.9)

モルタル塗替え工法
材料

現場調査材料

既調査材料

既製目地材の適用及び形状（ ）

仕上げ厚（ ）

4.2.2(5)
(4.4.10)
(図4.4.1)

アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数

標準

()

材料

ステンレス鋼（SUS304）

()

4.2.2(5)
(4.4.11)
(図4.4.2)

アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数

標準

()

材料

ステンレス鋼（SUS304）

()

4.2.2(5)
(4.4.12)
(図4.4.2)

アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数

標準

()

材料

ステンレス鋼（SUS304）

()

4.2.2(6)
(4.4.13)
(図4.4.3)

注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数

標準

()

材料

ステンレス鋼（SUS304）

()

呼び径

6mm

()

4.2.2(6)
(4.4.14)
(図4.4.4)

注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数

標準

()

材料

ステンレス鋼（SUS304）

()

呼び径

6mm

()

4.2.2(6)
(4.4.15)
(図4.4.4)

注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置

標準

()

材料

ポリマーセメントスラリー（ ）

注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（SUS304） ・ ())

呼び径

6mm

()

4.2.2(8)
(4.5.7)

タイル部分張替え工法
張替え材料

ポリマーセメントモルタル

接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂）

()

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

- 役物（ ・ 一体成形 ・ 接着加工）
- 試験張り ・ 行う ・ 行わない
- 見本焼き ・ 行う ・ 行わない
- 既調査モルタル ・ 使用する ・ 使用しない

4.2.2(8)
(4.5.8)
(表4.5.4)

タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5～8
		・ 改良積み上げ張り	7～10
		・ 改良圧着張り	下地側 4～6 タイル側 3～4
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ マスク張り	3～4
		・ モザイクタイル貼り	3～5

4.5.15

注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法
注入口付アンカーピンの本数（ 本）

4.2.2(9)
(4.5.16)

目地ひび割れ部改修工法

伸縮調整目地改修工法

伸縮調整目地

位置

寸法

× ()

検査

シーリング接着性試験

行う（ ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験）

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale

■drawing title

改修工事特記仕様書2

■project title

津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-2

原図:A2

4

塗り仕上げ
(4.2.2)(10)
(表4.2.4(その1)
(その2))

種 類

呼び名

仕上げ形状

工法

薄付け仕上塗材

・ 外装薄塗材E

・ 砂壁状
・ ゆず肌状
・ 凹凸状
・ ゆず肌状
・ さざ波状
・ 着色骨材砂壁状

吹付け
こて
ローラー
吹付け
こて

厚付け仕上塗材

・ 外装厚塗材C

・ 吹放し
・ 凸部処理
・ 平たん状
・ 凹凸状
・ ひき起し
・ 掻き落とし

吹付け
こて

複層仕上塗材

・ 複層塗材E
・ 複層塗材RE
・ 防水形複層塗材E
・ 防水形複層塗材RE

・ 凸部処理
・ 凹凸状

吹付け
吹付け

可とう形改修用
仕上塗材

・ 可とう形改修塗材E
・ 可とう形改修塗材RE
・ 可とう形改修塗材CE

・ 平たん状
・ さざ波状
・ ゆず肌状

ローラー
吹付け

・ 外装厚塗Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量 (kg/m2)

・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種

複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリル シリコン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け
	・ 凸部処理	
	・ ゆず肌状	・ ローラー
	・ さざ波状	

既存塗膜等の除去及び下地処理

工 法	処理範囲	
・ サンダー工法	外壁	
・ 高圧水洗工法		
・ 塗膜はく離剤工法		
・ 水洗い工法	・ 高圧ポンプ (10〜15MPa) ・ デッキブラシ	タイル・市木

下地調整

・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()

5

1

改修工法
(5.1.3)

2

防火戸
(5.1.4)

3

見本の製作
(5.1.5)

4

防犯建物部品
(5.1.7)

5

ブラインドボッ
クス等
(5.1.6)(3)

6

アルミニウム製
建具
(5.2.2)
(5.2.4)
(表5.2.1)

(表5.2.2)

・ かぶせ工法
・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法
・ 撤去工法
・ はつり工法 ・ 引抜き工法
・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号:)
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号:)
・ 製作する ・ 製作しない
・ 図示 (図面番号:)
・ 再使用する ・ 再使用しない
外部建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 枠の見込み寸法 ・ 70mm (150mm)
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号:)
アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
・ 外部に面する建具 (過酷な環境の屋外)
・ BA-1 ・ BA-2 ・ ()
・ 外部に面する建具 (一般的な環境の屋外)
・ BB-1 ・ BB-2 ・ ()
・ 内部に面する建具
・ BC-1 ・ BC-2 ・ ()

7

網戸
(5.2.3)(5)

8

樹脂製建具
(5.3.2)〜(5.3.5)
(表5.3.1)〜
(表5.3.3)

9

鋼製建具
(5.4.2)

(5.4.4)

10

鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(2)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.6.3)(1)
(5.2.3)(1)

11

ステンレス製
建具
(5.6.2)
(5.4.2)

(5.6.3)

(5.6.4)

(5.6.5)

12

建具用金物
(5.7.2)

(5.7.4)

13

自動ドア開閉
装置
(5.8.2)

(5.8.3)
(表5.8.4)

(5.8.3)(7)

14

自閉式上吊り
引戸装置
(5.9.3)

15

重量シャッター
ー
(5.10.2)

(5.10.2)(3)
(表5.10.1)

(5.10.2)(6)
(5.10.3)

16

軽量シャッター
ー
(5.11.2)
(表5.11.1)
(5.11.3)
(5.11.4)

・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質
・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製
網目
・ 16メッシュ ・ 18メッシュ
外部に面する樹脂製建具の性能等級等
・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
ガラス ・ 複層ガラス ・ ()
建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:)
水切り ・ 図示 (図面番号:)
ぜん板 ・ 図示 (図面番号:)
丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号:)
鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
H2400又はW950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書表5.4.2Iによる
鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
H2400又はW950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ 改修標準仕様書表5.5.1Iによる
表面仕上げ
・ 塗装
・ ビニル被覆鋼板
・ カラー鋼板
・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面)
・ ()
ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)
・ 耐震ドアセット (等級)
材料 ・ SUS304 ・ ()
表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ()
曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ
金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による
・ 図示 (図面番号:)
マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要
駆動装置及び検出装置の性能値 (・ 多機能トイレ出入口用)
・ 図示 (図面番号:)
引き戸用検出装置の種類
・ 図示 (図面番号:)
凍結防止措置 ・ あり ・ なし
自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書 (表5.9.1) による ・ ()
種類
・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター
・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター
耐風圧強度 (Pa以上)
開閉機能
・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式
一般重量シャッターのシャッターケース
・ 設ける ・ 設けない
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ()
開閉形式
・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式
耐風圧強度 (Pa以上)
スラットの材質及び形状
・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ()
JIS G 3322 ・ A290 ・ ()

17

オーバーヘッ
ドドア
(5.12.2)

(5.12.3)

18

板ガラス
(5.13.2)(1)
(5.13.4)

19

ガラス留め材
(5.13.2)(2)

20

ガラス清の寸
法、形状等
(5.13.3)

21

ガラスブロッ
ク積み
(5.13.5)

6

内
装
改
修
工
事

1

一般事項
(6.1.3)(2)

(6.1.3)(3)

(6.1.3)(5)

2

既存床撤去、下
地補修
(6.2.2)(1)(7)

(6.2.2)(1)(4)

(6.2.2)(3)

3

既存壁撤去、下
地補修
(6.3.2)

4

木下地等
(6.5.1)(3)
(表6.5.1)
(表6.5.2)
(6.5.2)(1)(4)
(表6.5.3)

(6.5.2)(2)(7)

(6.5.2)(2)(4)
(6.5.2)(2)(9)
(表6.5.4)

(6.5.2)(3)(7)

型式及び機構
セクション材料
・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度 (Pa以上)
開閉方式
・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
収納形式
・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形
ガイドレール
・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板
・ 図示 (図面番号: A-69)
・ シーリング ・ ガスケット ()
・ 図示 (図面番号:)
・ 改修標準仕様書 (表5.13.1) による
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:)
金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:)
化粧カバー ・ 図示 (図面番号:)
工法 ・ 図示 (図面番号:)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲
改修部分 改 修 範 囲
・ 天井 ・ 図示 (図面番号:)
・ 壁 ・ 図示 (図面番号:)
・ 床 ・ 図示 (図面番号:)
天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
・ 図示 (図面番号:) ・ ()
天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
・ 図示 (図面番号:) ・ ()
既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
・ 行う ・ 行わない
合成樹脂塗り床材の除去等
・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法
改修後の床の清掃範囲
・ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
・ ()
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
・ ()
表面仕上げ
機械加工 ・ A種 ・ B種 ・ C種
手加工 ・ H-A種 ・ H-B種 ・ H-C種
木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)
部材名称 種 別
下地材 ・ A種 ・ B種
造作材 ・ A種 ・ B種
「製材の日本農林規格」による製材
部位 樹種・寸法・形状 等級 含水率 保存処理 材面の品質
下地用 針葉樹製材 ・ 図示 (図面番号:) ・ () ・ () ・ () ・ ()
造作用 針葉樹製材 ・ 図示 (図面番号:) ・ () ・ () ・ () ・ ()
広葉樹製材 ・ 図示 (図面番号:) ・ () ・ () ・ () ・ ()
「製材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示 (図面番号:)
造作材の材面の品質 ・ A種 ・ ()
樹種
部 位 樹 種 県 産 材
造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
部 位 品 名 ・ 樹 種 見付け材面の寸法・品質・数 厚さ
造作用集成材 ・ 図示 (図面番号:) ・ 図示 (図面番号:)
化粧ばり造作用集成材 ・ 図示 (図面番号:) ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
化粧ばり構造用造作用集成柱 ・ 図示 (図面番号:) ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale

■drawing title
改修工事特記仕様書3

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.
A-3
原図: A2

5	(6.5.2)(3)(4)	「集材材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ 15%以下 ・ ()																												
	(6.5.2)(4)(7)	造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table><tr><td>部位</td><td>品名・寸法</td><td>表面の品質</td><td>防虫処理</td></tr><tr><td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示（図面番号： ）</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr></table>	部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示（図面番号： ）	・ ()	・ ()																				
	部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理																										
	造作用単板積層材	・ 図示（図面番号： ）	・ ()	・ ()																										
	(6.5.2)(4)(4)	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ 14%以下 ・ ()																												
	(6.5.2)(5)	「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示（図面番号： ）																												
	(6.5.2)(6)	・ 合板等 <table><tr><td>品名（品目）</td><td>樹種名</td><td>接着の程度</td><td>等級</td><td>板面の品質</td><td>防虫処理等</td><td>厚さ</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																					
	品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																							
(6.5.3)(1)	接合具等 造作材化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ ()																													
(6.5.3)(2)	諸金物 形状、寸法及び材質 ・ 図示（図面番号： ）																													
(6.5.5)(1)	・ 防腐、防蟻処理 適用部位 図示（図面番号： ） 保存処理性能区分（ ） 薬剤の塗布等の処理方法（ ） 附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する（ ・ 薬剤の種類（ ） ・ 適用部材（ ）） ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（ ）																													
(6.5.5)(2)	・ 防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）																													
6	軽量鉄骨天井下地 (表6.6.1)	野縁等の種類 ・ 屋内 ・ 19形 ・ () ・ 屋外 ・ 25形 ・ ()																												
	(6.6.3)	形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ） ・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ） ・ ふところ≧1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示（図面番号： ）																												
	(6.6.4)	既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない（※使用する場合は、確認試験を行う） 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う（ 図示（図面番号： ）） ・ 行わない ・ 確認試験の箇所数（ 箇所） ・ 確認強度（ ） 耐震性・耐風圧性を考慮した補強 ・ 図示（図面番号： ）																												
	軽量鉄骨壁下地 (表6.7.3)	スタッド、ランナー等の種類 ・ 図示（図面番号： ）																												
	7	ビニル床シート、 ビニル床タイル 及びゴム床タイル張り (表6.8.2)	材料 ・ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table><tr><td>種類の記号</td><td>色柄</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td>FS</td><td>無地</td><td>2.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号	色柄	厚さ	備考	FS	無地	2.0mm																				
		種類の記号	色柄	厚さ	備考																									
		FS	無地	2.0mm																										
	(6.8.2)(1)	・ ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】 <table><tr><td>種類の記号</td><td>色柄</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td>KT</td><td></td><td></td><td>2.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考	KT			2.0mm																			
種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考																										
KT			2.0mm																											
(6.8.2)(3)(7)(4)	・ 帯電防止床シート又は床タイル <table><tr><td>種類</td><td>性能</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	性能	寸法	厚さ	備考																								
種類	性能	寸法	厚さ	備考																										
(6.8.2)(3)(9)	・ 視覚障害者用床タイル <table><tr><td>種類</td><td>形状</td><td>備考</td></tr><tr><td>ビニル床タイル</td><td>300×300×7.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm																								
種類	形状	備考																												
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																													
(6.8.2)(3)(1)	・ 耐動荷重性床シート <table><tr><td>種類</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	厚さ	備考																										
種類	厚さ	備考																												
(6.8.2)(3)(1)(1)	・ 防滑性床シート又は床タイル <table><tr><td>種類</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	寸法	厚さ	備考																									
種類	寸法	厚さ	備考																											
(6.8.2)(5)	・ ゴム床タイル <table><tr><td>種類</td><td>色柄</td><td>寸法</td><td>厚さ</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	色柄	寸法	厚さ	備考																								
種類	色柄	寸法	厚さ	備考																										
(6.8.3)(1)	工法 下地 ・ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他（ ）																													

8	(6.8.3)(2)(9)	ビニル床シート張り 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない ・ 織じゅうたん <table><tr><td>種別</td><td>糸の種類</td><td>パイルの形状</td><td>帯電性</td><td>品質の程度</td><td>色柄</td></tr><tr><td>・ A種</td><td>・ ソモ</td><td>・ カットパイル</td><td>・ 人体帯電圧</td><td>・ ()</td><td>・ 無地</td></tr><tr><td>・ B種</td><td>・ 紡糸</td><td>・ ループパイル</td><td>・ 3KV以下</td><td>・ ()</td><td>・ 柄物</td></tr><tr><td>・ C種</td><td>・ ()</td><td>・ カット、ループ併用</td><td>・ ()</td><td></td><td></td></tr></table> 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様）	種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄	・ A種	・ ソモ	・ カットパイル	・ 人体帯電圧	・ ()	・ 無地	・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ 3KV以下	・ ()	・ 柄物	・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()		
	種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄																				
	・ A種	・ ソモ	・ カットパイル	・ 人体帯電圧	・ ()	・ 無地																				
	・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ 3KV以下	・ ()	・ 柄物																				
	・ C種	・ ()	・ カット、ループ併用	・ ()																						
	(6.9.2)(2)	・ タフテッドカーペット <table><tr><td>パイルの形状</td><td>パイル長(mm)</td><td>帯電性</td><td>工法</td><td>品質の程度</td></tr><tr><td>・ カットパイル</td><td></td><td>・ 人体帯電圧</td><td>・ 全面接着工法</td><td>・ ()</td></tr><tr><td>・ ループパイル</td><td></td><td>・ 3KV以下</td><td>・ グリッパ工法</td><td></td></tr><tr><td>・ カット、ループ併用</td><td></td><td>・ ()</td><td></td><td></td></tr></table>	パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・ カットパイル		・ 人体帯電圧	・ 全面接着工法	・ ()	・ ループパイル		・ 3KV以下	・ グリッパ工法		・ カット、ループ併用		・ ()						
	パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																					
	・ カットパイル		・ 人体帯電圧	・ 全面接着工法	・ ()																					
	・ ループパイル		・ 3KV以下	・ グリッパ工法																						
	・ カット、ループ併用		・ ()																							
(6.9.2)(3)	・ ニードルパンチカーペット <table><tr><td>厚さ(mm)</td><td>帯電性</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td>・ 人体帯電圧</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 3KV以下</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ ()</td><td></td></tr></table>	厚さ(mm)	帯電性	備考		・ 人体帯電圧			・ 3KV以下			・ ()														
厚さ(mm)	帯電性	備考																								
	・ 人体帯電圧																									
	・ 3KV以下																									
	・ ()																									
(6.9.2)(4)	・ タイルカーペット <table><tr><td>種類</td><td>パイルの形状</td><td>寸法(mm)</td><td>総厚さ(mm)</td><td>品質の程度</td></tr><tr><td></td><td>・ カットパイル</td><td>・ 500×500</td><td>・ 6.5</td><td>・ ()</td></tr><tr><td></td><td>・ ループパイル</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td><td></td></tr></table>	種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()		・ ループパイル	・ ()	・ ()											
種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																						
	・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ()																						
	・ ループパイル	・ ()	・ ()																							
(6.9.2)(5)	下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ () 見切り、押え金物 ・ 適用する（材質、種類及び形状 ・ 図示（図面番号： ））																									
(6.9.3)(3)	織じゅうたんの接合方法 ・ ヒートボンド工法 ・ ()																									
(6.9.3)(5)	タイルカーペットの敷き方 <table><tr><td>平場</td><td>・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()</td></tr><tr><td>階段部分</td><td>・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()</td></tr></table>	平場	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()	階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()																					
平場	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()																									
階段部分	・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()																									
9	合成樹脂塗床 (表6.10.3)	弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ																								
10	フローリング張り (表6.11.2)	エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・ 薄膜流しのべ仕上げ（ ・ 平滑 ・ 防滑） ・ 薄膜流しのべ仕上げ（ ・ 平滑 ・ 防滑） ・ 樹脂モルタル仕上げ（ ・ 平滑 ・ 防滑） ・ 薄膜型塗床仕上げ（ ・ 平滑） ・ 釘留め工法 <table><tr><td>材料</td><td>種別</td><td>樹種</td></tr><tr><td>・ フローリングボード（根太張用）</td><td></td><td>・ なら</td></tr><tr><td>・ 複合フローリング（根太張用）</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td><td>・ ()</td></tr></table> 防湿処理 ・ 図示（図面番号： ）	材料	種別	樹種	・ フローリングボード（根太張用）		・ なら	・ 複合フローリング（根太張用）	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ ()															
	材料	種別	樹種																							
	・ フローリングボード（根太張用）		・ なら																							
	・ 複合フローリング（根太張用）	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ ()																							
	(6.11.5)	・ 接着工法 <table><tr><td>材種</td><td>樹種</td><td>厚さ</td><td>大きさ</td></tr><tr><td>・ フローリングボード（直張用）</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ フローリングブロック（直張用）</td><td>・ なら</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 複合フローリング（直張用）</td><td>・ ()</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	材種	樹種	厚さ	大きさ	・ フローリングボード（直張用）				・ フローリングブロック（直張用）	・ なら			・ 複合フローリング（直張用）	・ ()			・ A種 ・ B種 ・ C種							
	材種	樹種	厚さ	大きさ																						
	・ フローリングボード（直張用）																									
	・ フローリングブロック（直張用）	・ なら																								
	・ 複合フローリング（直張用）	・ ()																								
	・ A種 ・ B種 ・ C種																									
(6.11.6)(3)	塗装 ・ ウレタン樹脂ワニス塗り（1液形、B種） ・ オイルステイン塗りのうエワックス塗り ・ 生地そのままワックス塗り ・ ()																									
11	畳敷き (表6.12.1)	種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ D種の畳床 K T - （ ・ I ・ II ・ III ・ K ・ N ）																								
12	せっこうボード、その他ボード及び合板張り (表6.13.1)	<table><tr><td>材種</td><td>種別</td><td>厚さ(mm)</td></tr><tr><td>・ せっこうボード</td><td></td><td>壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td></tr><tr><td>・ 化粧せっこうボード</td><td>・ トラバーチン模様 ・ 木目模様</td><td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td></tr><tr><td>・ ロックウール化粧吸音板</td><td>・ 普通 ・ 立体模様</td><td>・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()</td></tr><tr><td>・ けい酸カルシウム板</td><td>・ タイプⅡ0.8FK</td><td></td></tr></table>	材種	種別	厚さ(mm)	・ せっこうボード		壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()	・ けい酸カルシウム板	・ タイプⅡ0.8FK										
材種	種別	厚さ(mm)																								
・ せっこうボード		壁 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃) 天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																								
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																								
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9() ・ () ・ 9() ・ ()																								
・ けい酸カルシウム板	・ タイプⅡ0.8FK																									
(6.13.2)(8)	遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド																									
(6.13.3)(5)(1)	合板類の張付け ・ A種 ・ B種																									
(6.13.3)(7)(7)	せっこうボードの目地工法 ・ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し																									
13	壁紙張り (表6.14.2)	<table><tr><td>施工箇所</td><td>種類</td><td>防火性能</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr></table>	施工箇所	種類	防火性能			・ 不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃												
施工箇所	種類	防火性能																								
		・ 不燃 ・ 準不燃																								
		・ 不燃 ・ 準不燃																								
		・ 不燃 ・ 準不燃																								

7	14	モルタル塗り (表6.15.3)	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 使用する（形状： ） 床の目地 ・ 図示（図面番号： ） 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示（図面番号： ）																																			
	15	タイル張り (表6.16.2)	伸縮調整目地 位置 ・ 図示（図面番号： ）																																			
	(6.16.3)(2)	タイルの種類 <table><tr><td>施工箇所</td><td>工 法</td><td>種 類</td><td>形状寸法</td><td>耐滑り性</td><td>うわぐすり</td><td>役 物</td><td>標準・特注 色の別 標準</td><td>耐凍害性 の有無</td></tr><tr><td>昇降口</td><td>モザイク張り</td><td>I 類</td><td>150角</td><td></td><td>無軸</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	施工箇所	工 法	種 類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役 物	標準・特注 色の別 標準	耐凍害性 の有無	昇降口	モザイク張り	I 類	150角		無軸																					
	施工箇所	工 法	種 類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役 物	標準・特注 色の別 標準	耐凍害性 の有無																													
	昇降口	モザイク張り	I 類	150角		無軸																																
	(6.16.3)(2)	試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない																																				
	16	セルフレベリング材塗り (表6.17.2)	・ せっこう系 ・ セメント系 塗厚（ ）mm																																			
	17	断熱材 (表6.19.2)	断熱材打込み工法 <table><tr><td>種類</td><td>種別</td><td>厚さ（mm）</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ A種硬質ウレタンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ フェノールフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム				・ 押出法ポリスチレンフォーム				・ A種硬質ウレタンフォーム				・ フェノールフォーム																		
種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所																																			
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム																																						
・ 押出法ポリスチレンフォーム																																						
・ A種硬質ウレタンフォーム																																						
・ フェノールフォーム																																						
(6.19.3)(2)	断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム） <table><tr><td>種類</td><td>厚さ[mm]</td><td>施工箇所</td></tr><tr><td>・ A種 1</td><td></td><td>・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所</td></tr><tr><td>・ A種 1H</td><td>・ ()</td><td></td></tr><tr><td>・ ()</td><td></td><td>・ ()</td></tr></table>	種類	厚さ[mm]	施工箇所	・ A種 1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所	・ A種 1H	・ ()		・ ()		・ ()																									
種類	厚さ[mm]	施工箇所																																				
・ A種 1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																																				
・ A種 1H	・ ()																																					
・ ()		・ ()																																				
7	塗装改修工事	1 材料 (表7.1.3)	・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の面所を除き防火材料とする。（箇所： ）																																			
2	下地調整 (表7.2.1)～ (表7.2.7)	既存塗膜の除去範囲（塗り替えてR B種の場合） ・ 図示 種別 <table><tr><td>下地</td><td>種別</td><td>ひび割れ部の補修</td></tr><tr><td>・ 木部</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td></td></tr><tr><td>・ 鉄鋼面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td></td></tr><tr><td>・ 垂鉛めっき鋼面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td></td></tr><tr><td>・ モルタル、プラスター面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う</td></tr><tr><td>・ コンクリート、ALCパネル面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う</td></tr><tr><td>・ コンクリート、押出成形セメント板面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う</td></tr><tr><td>・ せっこうボード、その他ボード面</td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td></td></tr></table>	下地	種別	ひび割れ部の補修	・ 木部	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ 垂鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ モルタル、プラスター面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ コンクリート、ALCパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ せっこうボード、その他ボード面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種													
下地	種別	ひび割れ部の補修																																				
・ 木部	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																					
・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																					
・ 垂鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																					
・ モルタル、プラスター面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																				
・ コンクリート、ALCパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																				
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																				
・ せっこうボード、その他ボード面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																					
3	錆止め塗料塗り (表7.3.1)～ (表7.3.4)	錆止め塗料種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 垂鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 錆止め塗料塗り種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 垂鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種																																				
4	合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) (表7.4.1)～ (表7.4.3)	塗料種別 ・ 1種 ・ () 種別 <table><tr><td>下地</td><td>種別</td></tr><tr><td>・ 木部</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr><tr><td>・ 鉄鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr><tr><td>・ 垂鉛めっき鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr></table>	下地	種別	・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																												
下地	種別																																					
・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種																																					
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																					
・ 垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																					
5	クリヤラッカー塗り(DL) (表7.5.1)	種別 木部 ・ A種 ・ B種																																				
6	アクリル樹脂系 非水分散形塗料(NAD) (表7.7.1)	種別 ・ A種 ・ B種																																				
7	耐候性塗料塗り(DP) (表7.8.1)～ (表7.8.3)	上塗り等級 ・ 1級（フッ素系） ・ 2級（シリコン系） ・ 3級（ポリウレタン系） 種別 <table><tr><td>下地</td><td>種別</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr><tr><td>垂鉛めっき鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr><tr><td>コンクリート面及び 押出成形セメント板面</td><td>・ A－1種 ・ A－2種 ・ B－1種 ・ B－2種 ・ C－1種 ・ C－2種</td></tr></table>	下地	種別	鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・ A－1種 ・ A－2種 ・ B－1種 ・ B－2種 ・ C－1種 ・ C－2種																												
下地	種別																																					
鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																					
垂鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																					
コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・ A－1種 ・ A－2種 ・ B－1種 ・ B－2種 ・ C－1種 ・ C－2種																																					

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale

■drawing title

改修工事特記仕様書 4

■project title

津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-4

原図：A2

8
の
⑧

つや有合成樹脂
エマルションペ
イント塗り
(EP-G)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.1)～
(表7.9.4)

9
合成樹脂エマ
ルションペイン
ト塗り (EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

10
合成樹脂エマ
ルション模様
塗料塗り
(EP-T)
(7.11.2)
(表7.11.1)

11
ウレタン樹脂
ワニス塗り
(UC)
(7.12.2)
(表7.12.1)

12
オイルステイ
ン塗り (OS)
(7.13.2)
(表7.13.1)

13
木材保護塗料
塗り (WP)
(7.14.2)
(表7.14.1)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、 プaster、せつこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
木部 (屋内)	・ A種 ⑧ B種 ・ C種
鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ⑧ B種 ・ C種
垂鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種

種別

・ A種 ・ B種 ・ C種

しみ止め ()

種別

・ A種 ・ B種 ・ C種

種別

・ A種 ・ B種

塗料 ()

種別

・ A種 ・ B種

8
の
①

(一般事項)
①適用範囲
(8.1.1)
(8.1.2)

躯体改修工事
共通事項

8
の
②

①既存部分の撤去等
(8.21.2)
(8.22.2)
(8.23.2)
(8.24.4)

躯体改修工事
撤去工事

②既存構造体の撤去
(8.21.2)
(8.22.2)
(8.23.2)
(8.24.4)

(既存部分の処理)
3 既存構造体コン
クリート面の
目荒らし
(8.21.3)
(8.22.3)
(8.23.3)

工事内容

・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨ブレースの設置工事
・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)
・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)
・ 柱補強工事 (連続繊維補強工法)
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制振改修工事

工事種別

⑧鉄筋工事
あと施工アンカー工事
⑧コンクリート工事
鉄骨工事
グラウト工事
連続繊維補強工事
スリット新設工事
免震改修、制振改修工事
土工事及び地業工事

撤去の範囲

⑧図示 (図面番号: A-15、87)
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
()

既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置

本工事の範囲

・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、壁等の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、壁等の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
()

撤去範囲 ⑧図示 (図面番号:)

既存構造体の撤去

撤去範囲 ⑧図示 (図面番号: A-87)
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置

既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし	
・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし	
⑧コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ⑧図示 (図面番号: A-87)	

はつりだした鉄筋の処置

・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
()

はつりだした鉄骨の処置

・ 発泡スチロール等で養生する。
()

既存構造体コンクリート面の目荒らし程度

・ 平均深さ2～5mmで最大深さ5～7mm程度の凹面を、打継ぎ面の15～30%程度の面積となるように施す。
・ 図示 (図面番号:)

8
の
③

躯体改修工事
鉄筋工事

1 鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

2 溶接金網
(8.2.2)

3 加工
(8.3.2)

4 鉄筋の継手及び
定着
(8.3.4)

5 鉄筋のかぶり厚
さ及び間隔
(8.3.5)
(表8.3.6)

6 各部配筋

7 ガス圧接
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工
事及び鉄骨ブレース
の設置工事等)

8 割製補強筋
(8.21.6)
(8.22.7)

9 鉄筋の機械式継
手及び溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)
・ SD295A	
・ SD345	
・ SD390	
・ ()	

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)
6φ-150×150	

90°未満の折曲げの内法直径 ⑧図示 (図面番号:)

	径	部位
重ね継手	・ D16以下	
ガス圧接	・ D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ

・ 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(7)による
・ 図示 (図面番号:)

継手位置

・ 各部配筋参考図による
・ 図示 (図面番号:)

先組み工法等

・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所に設ける

鉄筋の定着長さ

・ 改修標準仕様書(表8.3.4)による
・ (表8.3.4)のフックありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法 ⑧図示 (図面番号:)
・ 図示 (図面番号:)

帯筋組立の形、継手及び定着

・ 図示 (図面番号:)

鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ () mm

⑧図示 (図面番号:)

圧接完了後の試験

超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない

割製補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・ スパイラル筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼	・ R235 ・ ()	・ 6φ ・ 9φ ・ ()	スパイラルの径(mm) () スパイラルのピッチ(mm) ()	・ 図示 (図面番号:)
・ はしご筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋) ・ ()	・ 295A ・ ()	・ 10 ・ ()	壁内方向筋 () 壁面外方向筋 ()	

機械式継手

種類 () 適用箇所 ()
性能 () 鉄筋相互のあき () mm
施工完了後の継手部の試験 ()
不合格となった継手部への措置等 ()

溶接継手

工法 () 適用箇所 ()
性能 () 鉄筋相互のあき () mm
溶接完了後の溶接部の試験 ()
不合格となった溶接部への措置等 ()

8
の
④

躯体改修工事
コンクリート工事

(コンクリート工事一
般事項)
①コンクリートの
種類及び強度
(8.1.3)
(8.1.4)
(8.9.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

2 構造体コンクリ
ートの仕上り
(8.1.4)
(表8.1.4)
(表8.1.5)
(コンクリート)
③コンクリートの
材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

3 ③コンクリートの
材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

コンクリートの類別

⑧Ⅰ類 ・ Ⅱ類

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	適用範囲	気乾単位 容積質量	スランプ
・ 21 ・ ()	基礎・土間	・ 3t/m ³ 程度	SL-18

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	種類	適用箇所	気乾単位 容積質量	スランプ
・ 36	・ 1種 ・ 2種			
・ ()				

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別

・ A種 ・ B種 ・ C種

コンクリートの仕上りの平たんさ

・ a種 ・ b種 ・ c種

セメントの種類

⑧普通ポルトランドセメント
高炉セメントA種
シリカセメントA種
フライアッシュセメントA種
・ ()
高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種
適用箇所 ()

4
④

混和材料
(8.2.5)

5 調合管理強度
(8.2.5)
(8.8.3)
(8.10.2)

6 養生
(8.7.7)

7 型枠
(8.2.7)
(8.7.8)

8 暑中コンクリ
ート
(8.10.2)

9 無筋コンクリ
ート
(8.11.1)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工
事、溶接金網巻き工
法及び溶接閉鎖フ
ープ巻き工法)
10 コンクリートの
打込み工法等
(8.21.8)
(8.23.5)

(8.23.6)

11 増設壁工事後の
仕上げ
(8.21.10)
(8.23.7)

骨材

アルカリシリカ反応性による区分

・ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制)
・ A (安全と認められる骨材を使用)
なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回／6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。
・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ細骨材
・ 銅スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H (普通エコセメントを使用するコンクリートに限る)

⑧混和剤
混和剤の種類

・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(a)による
・ 図示 (図面番号:)

混和材
混和材の種類

・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(b)による
・ 図示 (図面番号:)

構造体強度補正值 (S)

・ 3N/mm² ・ 6N/mm² ・ ()

・ 普通エコセメント使用の場合の湿潤養生期間 ()

材料

⑧複合合板 (厚さ ⑧12mm ・ ())

スリーブ

・ 材種 () 規格 ()

型枠存置期間及び取外し

・ 普通エコセメント使用の場合の最小存置期間 ()

構造体強度補正值 (S)

・ 6N/mm² ・ ()

コンクリートの種類

⑧普通コンクリート ・ ()

設計基準強度

・ 18N/mm² ⑧(21N/mm²)

スランプ

・ 15cm ⑧8cm ・ ()

部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(7)及び(2)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(4)及び(3)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(7)及び(2)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(4)及び(3)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()

柱頭柱脚の隙間部間の型枠

・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む
()

柱頭柱脚の隙間寸法

・ 図示 (図面番号:)

打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ

・ 図示 (図面番号:) ・ 60mm ・ ()

⑧図示 (図面番号:)

memo

check
client
architect
contractor

scale

drawing title

改修工事特記仕様書 5

project title

津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

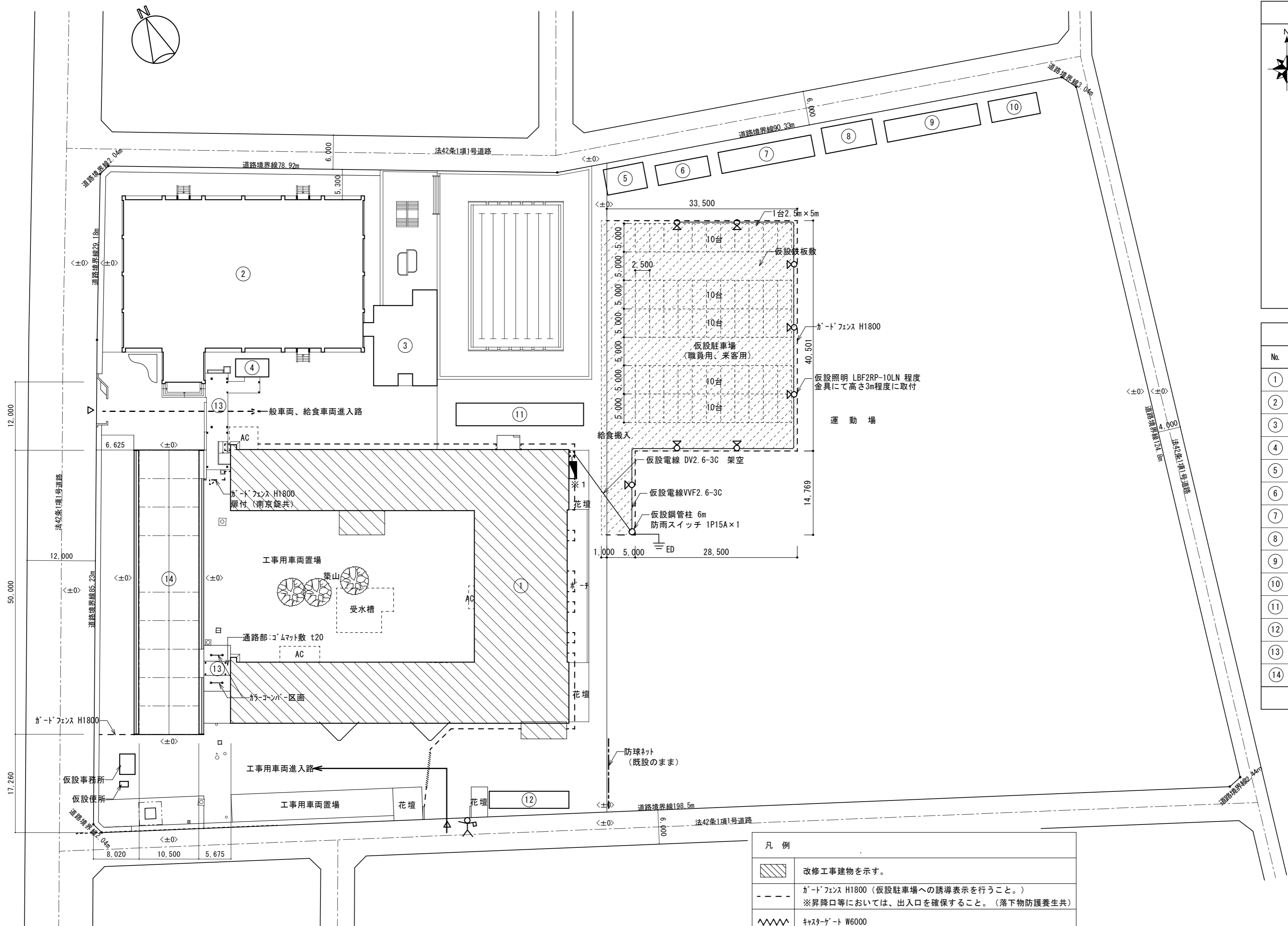
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-5

原図: A2



配置図兼仮設計画図 S=1:500

凡 例	
	改修工事建物を示す。
	ガードフェンス H1800（仮設駐車場への誘導表示を行うこと。） ※昇降口等においては、出入口を確保すること。（落下物防護養生共）
	キャストガード W6000
	仮設鉄板敷 t22
	※交通誘導員（大型車両出入時）

※1 既設屋外レター盤コンセントから電源をとり、既設配管及びブレースを利用し、仮設鋼管柱へ配線する。



建 物 別 面 積 表			
No.	棟 名	建築面積	延床面積
①	普通・特別教室棟	1,776.86	6,902.05
②	屋内運動場	1,187.20	1,277.50
③	プール附属棟	169.53	169.53
④	便所	18.50	18.50
⑤	体育庫	32.00	32.00
⑥	倉庫	32.69	32.69
⑦	クラブ部室	62.43	62.43
⑧	体育庫	41.17	41.17
⑨	クラブ部室	62.43	62.43
⑩	クラブ部室	32.43	32.43
⑪	駐輪場	89.60	89.60
⑫	駐輪場	42.00	42.00
⑬	渡り廊下	64.95	
⑭	特別教室棟	525.00	525.00
合 計		4,136.79	9,287.33

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:500

■drawing title
附近見取図・配置図兼仮設計画図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-6

原図：A2

外部仕上表						
屋根	改修前	平 場：アスファルト防水（既設のまま）、一部パリアップ（アスベスト含有）仕上のみ撤去（南棟） 立上り：アスファルト防水（アスベスト含有）撤去		樋	改修前	縦樋：硬質塩ビ管100φ 撤去 養生管：SGP125（既設のまま）
	改修後	平 場：水洗い、ウレタン塗膜防水（X-1）新設 立上り：水洗い、下地調整（ポリマーセメントペースト）の上、ウレタン塗膜防水（X-2）新設			改修後	縦樋：硬質塩ビ管（カー）100φ 新設 養生管：下地調整（RB種）の上、DP塗替え
2階職員室屋根	改修前	平 場：シート防水撤去 立上り：シート防水撤去		根廻り	改修前	モルタル金ゴテ押え（一部塗装）
	改修後	平 場：水洗い、下地調整（ポリマーセメントペースト）の上、ウレタン塗膜防水（X-1） 立上り：水洗い、下地調整（ポリマーセメントペースト）の上、ウレタン塗膜防水（X-2）			改修後	水洗い 塗装部：水洗い、下地調整（RB種）の上、DP塗替え
屋根（その他）	改修前	平 場：ウレタン塗膜防水（既設のまま） 立上り：ウレタン塗膜防水（既設のまま）		その他	改修前	
	改修後	平 場：水洗い、ウレタン塗膜防水（X-1）新設 立上り：水洗い、ウレタン塗膜防水（X-2）新設			改修後	
軒裏	改修前	コンクリート下地、外装薄塗材E吹付				
	改修後	高圧洗浄、下地調整（0-1）の上、外装薄塗材E吹替え				
外壁	改修前	モルタル刷毛引下地、複層塗材E吹付（一部小口タイル張り）				
	改修後	高圧洗浄、下地調整（0-1）の上、複層塗材E吹替え（タイル部を除く）				

内部仕上表 ※特記なき限り全て既設のまま									
階数	室名		床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
1階	昇降口	改修前	クリンカータイル貼り	モルタル金鍍押え VP塗	壁：フラスター EP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁		
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			
	廊下	改修前	半硬質ビニル床タイル	モルタル金鍍押え VP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：化粧石膏ボード t 9.5 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	2.500	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま)、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			
	職員玄関	改修前	クリンカータイル貼り	モルタル金鍍押え VP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：化粧石膏ボード t 9.5 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			
	多目的室	改修前	ビニル床シート	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま)、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	第2理科室	改修前	ビニル床シート	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま)、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	理科準備室	改修前	ビニル床シート	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	第1理科室	改修前	ビニル床シート	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま)、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	理科準備室	改修前	ビニル床シート	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、木製パネーション OP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	被服室	改修前	塗床	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	調理室	改修前	塗床	モルタル巾木H100 EP塗	壁：フラスター EP塗、RC補強壁：モルタル EP塗 柱型：フラスター EP塗	天井：吸音板 t 9.0 梁型：フラスター EP塗	塩ビ廻縁	3.020	
		改修後		EP塗替え	壁：EP塗替え、RC補強壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	天井：EP塗替え 梁型：EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	階段室	改修前	半硬質ビニル床タイル	人研 H100	壁：フラスター EP塗 柱型：フラスター EP塗	上裏：フラスター EP塗 梁型：フラスター EP塗			
		改修後			壁：EP塗替え 柱型：EP塗替え	上裏：EP塗替え 梁型：EP塗替え			

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
仕上表 1

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事



一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-7

原図：A2

[illegible]

内部仕上表 ※特記なき限り全て既設のまま									
階数	室名		床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
4階	階段	改修前	半硬質ビニル床タイル	人研 H100	壁:プラスチック EP塗 柱型:プラスチック EP塗	上裏:プラスチック EP塗 梁型:プラスチック EP塗			
		改修後			壁:EP塗替え 柱型:EP塗替え	上裏:EP塗替え 梁型:EP塗替え			
	廊下	改修前	半硬質ビニル床タイル	モルタル金銀押え VP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗、RC補強壁:モルタル EP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	2,500	
		改修後		EP塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま)、RC補強壁:EP塗替え 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			
	1年1組	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	1年2組	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	1年3組	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	1年4組	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	1年学習室	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	PTA室	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	生徒会室	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:化粧石膏ボード t 9.5 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	第1音楽室	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、有孔ペニキ OP塗 木製パネーション OP塗、柱型:プラスチック EP塗	天井:岩綿吸音板 t 9.0 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁	3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:プラスチック EP塗替え、有孔ペニキ EP-G塗替え 木製パネーション(既設のまま)、柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	音楽準備室	改修前	ナフローリングフロット=15	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:吸音板 t 9.0 梁型:プラスチック EP塗		3,020	
		改修後		EP-G塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	視聴覚室	改修前	タイルカーペット	木製巾木H100 OP塗	壁:プラスチック EP塗、有孔ペニキ OP塗 木製パネーション OP塗、柱型:プラスチック EP塗	天井:岩綿吸音板 t 9.0 梁型:ビニルクロス貼 撤去	塩ビ廻り縁		
		改修後		EP-G塗替え	壁:プラスチック EP塗替え、有孔ペニキ EP-G塗替え 木製パネーション(既設のまま)、柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼
	第2音楽室	改修前	ナフローリングフロット=15 ビニル床シート	木製巾木H100 OP塗 モルタル巾木H100 EP塗	壁:プラスチック EP塗、木製パネーション OP塗 柱型:プラスチック EP塗	天井:岩綿吸音板 t 9.0 梁型:プラスチック EP塗	塩ビ廻縁		
		改修後		木製:EP-G塗替え モルタル:EP塗替え	壁:EP塗替え、木製パネーション(既設のまま) 柱型:EP塗替え	天井:EP塗替え 梁型:EP塗替え			掲示クロス張替え、カーテンボックスEP-G塗替え、飛散防止フィルム貼



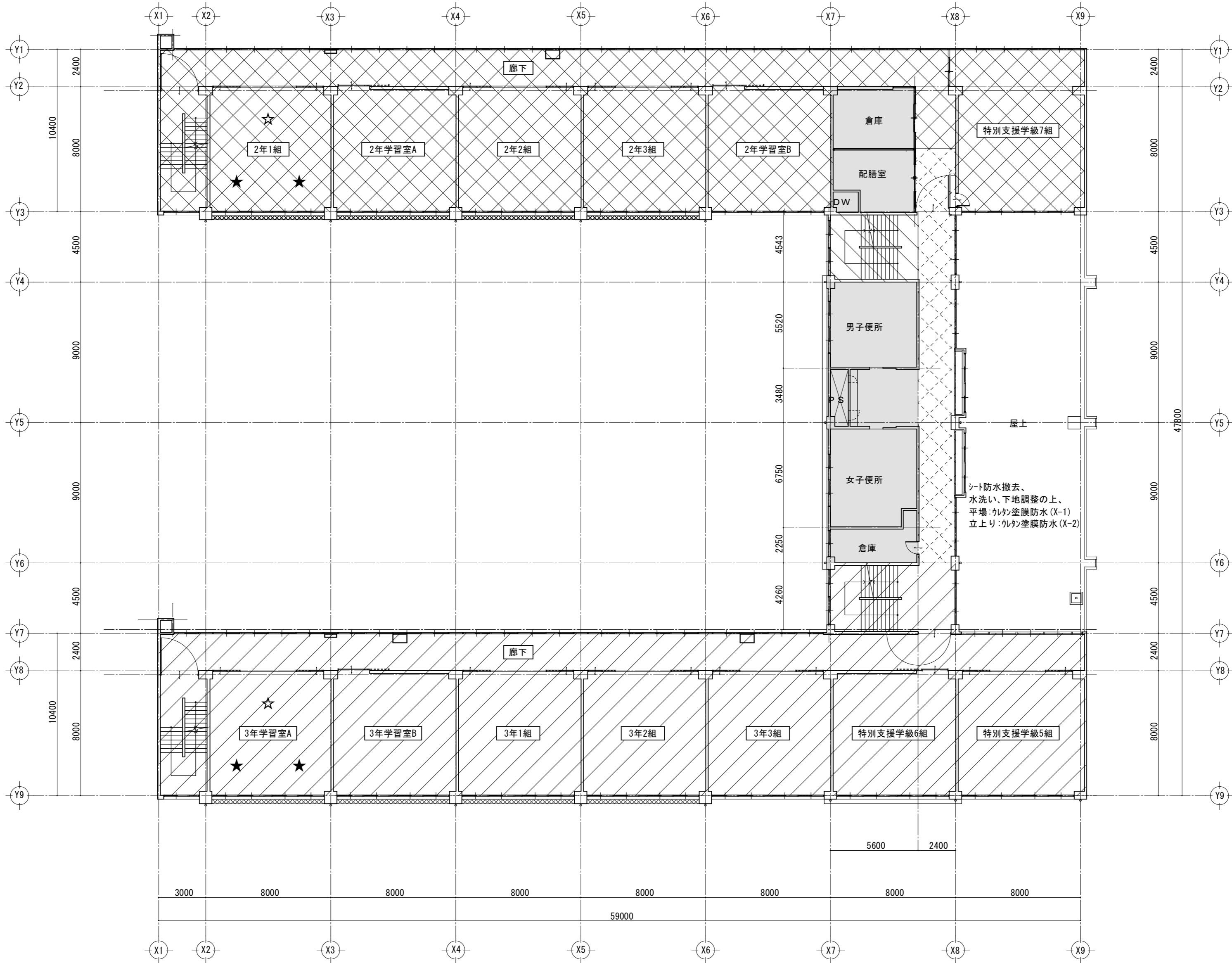
1階平面図 S=1:200

- 凡 例
- 工区 1 (夏休み工事) 範囲を示す。
(※昇降口建具改修含む)
 - 工区 2 (9 ~ 10 月工事) 範囲を示す。
 - 工区 3 (11 ~ 12 月工事) 範囲を示す。
 - 工区 4 (冬休み工事) 範囲を示す。
 - 塗装改修工事範囲外を示す。
※飛散防止フィルム貼 (建具表による)
 - ☆ : 室内環境測定 (改修前) か所を示す。
 - ★ : 室内環境測定 (改修後) か所を示す。



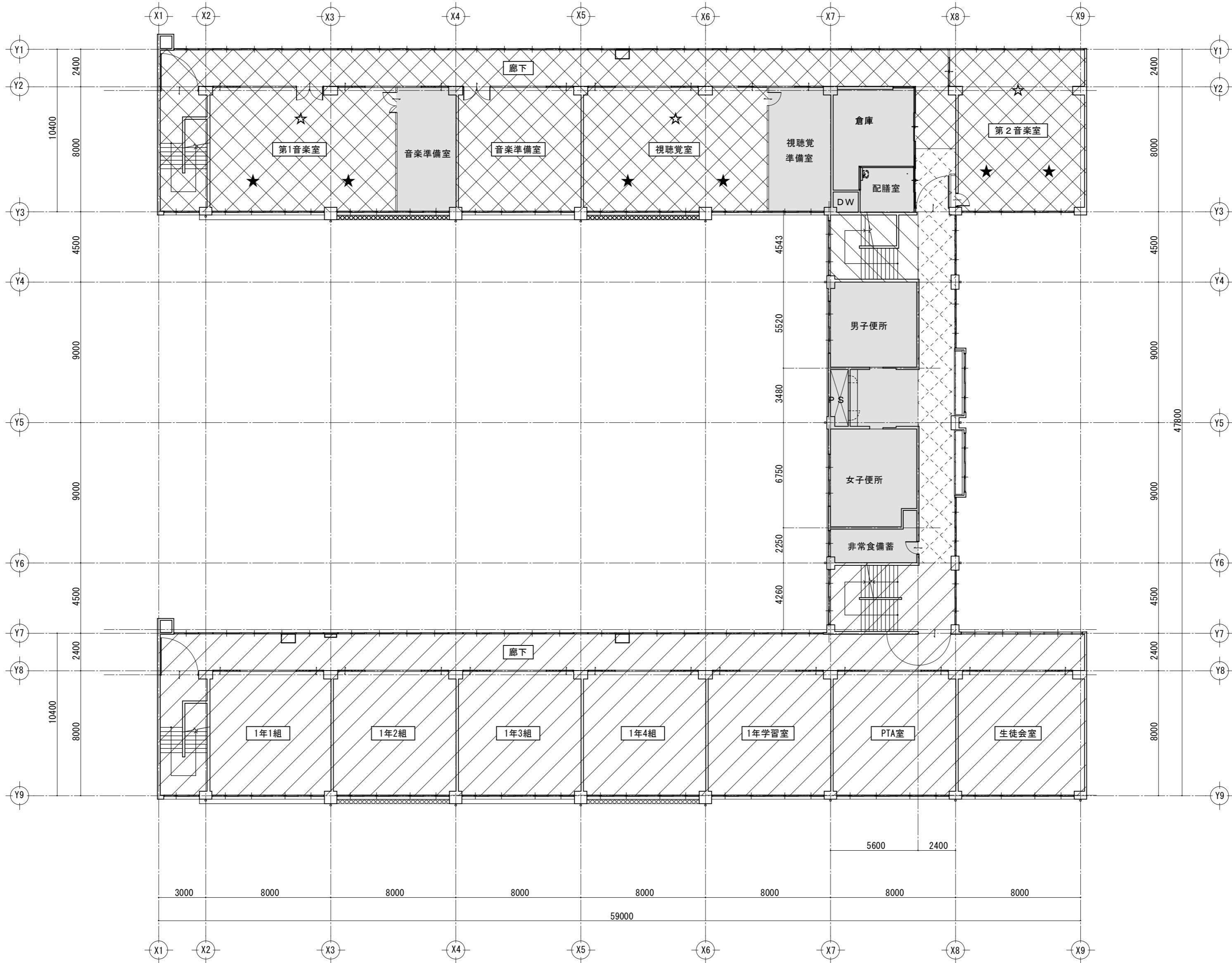
2階平面図 S=1:200

- 凡 例
- ：工区1(夏休み工事)範囲を示す。
 - ：工区2(9～10月工事)範囲を示す。
 - ：工区3(11～12月工事)範囲を示す。
 - ：工区4(冬休み工事)範囲を示す。
 - ：塗装改修工事範囲外を示す。
※飛散防止フィルム貼(建具表による)
 - ☆：室内環境測定(改修前)か所を示す。
 - ★：室内環境測定(改修後)か所を示す。



3階平面図 S=1:200

- 凡 例
- 工区1 (夏休み工事) 範囲を示す。
 - 工区2 (9～10月工事) 範囲を示す。
 - 工区3 (11～12月工事) 範囲を示す。
 - 工区4 (冬休み工事) 範囲を示す。
 - 塗装改修工事範囲外を示す。
※飛散防止フィルム貼 (建具表による)
 - ☆ : 室内環境測定 (改修前) か所を示す。
 - ★ : 室内環境測定 (改修後) か所を示す。



4階平面図 S=1:200

PH階平面図 S=1:200

- 凡 例
- 工区1 (夏休み工事)範囲を示す。
 - 工区2 (9～10月工事)範囲を示す。
 - 工区3 (11～12月工事)範囲を示す。
 - 工区4 (冬休み工事)範囲を示す。
 - 塗装改修工事範囲外を示す。
※飛散防止フィルム貼 (建具表による)
 - ☆ : 室内環境測定 (改修前) か所を示す。
 - ★ : 室内環境測定 (改修後) か所を示す。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
4 階平面図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修 (第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

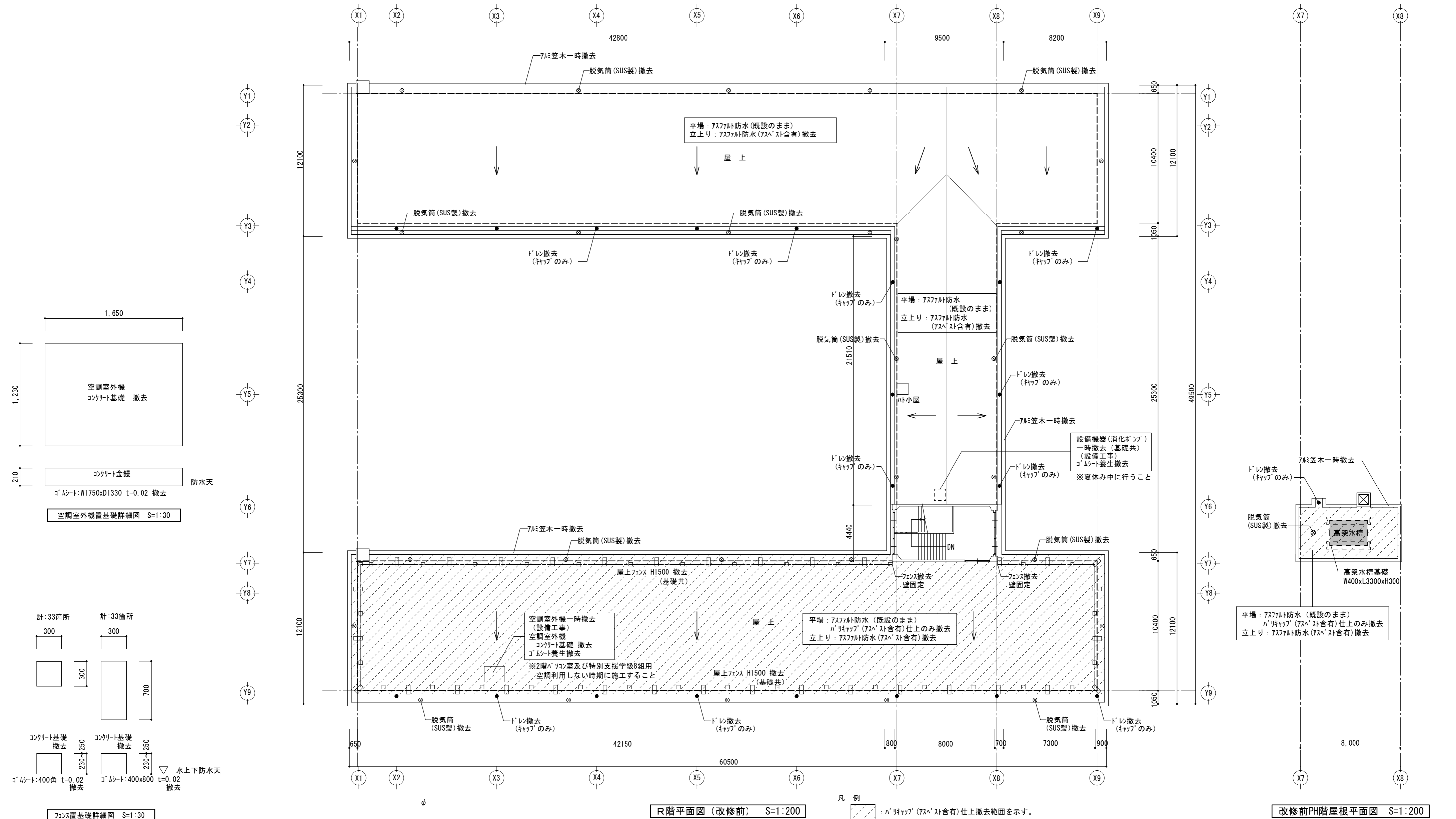
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

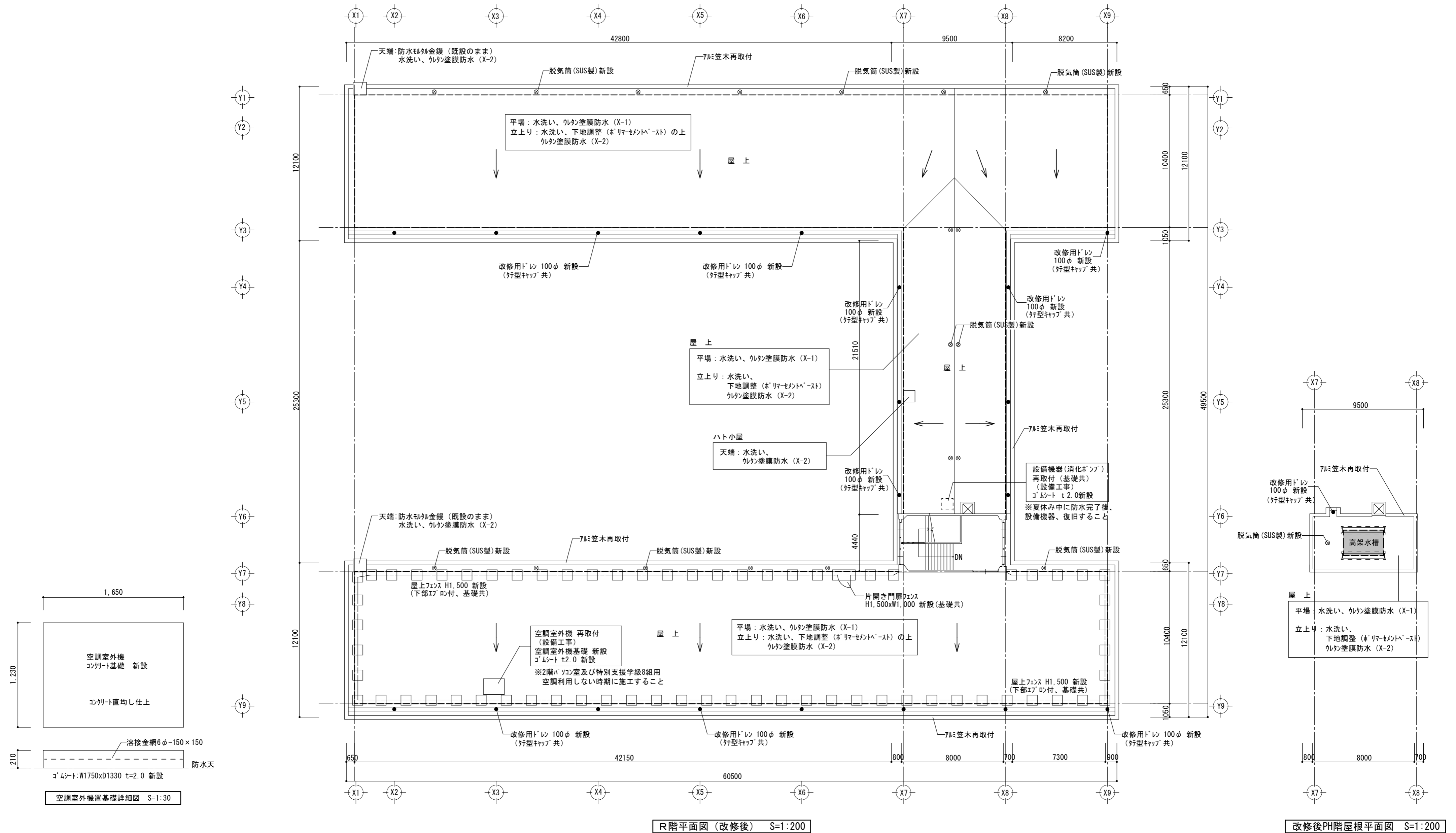
■drawing no.

■sheet no.

A-14

原図:A2





memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:30, 1:200

drawing title
R階平面図 (改修後)

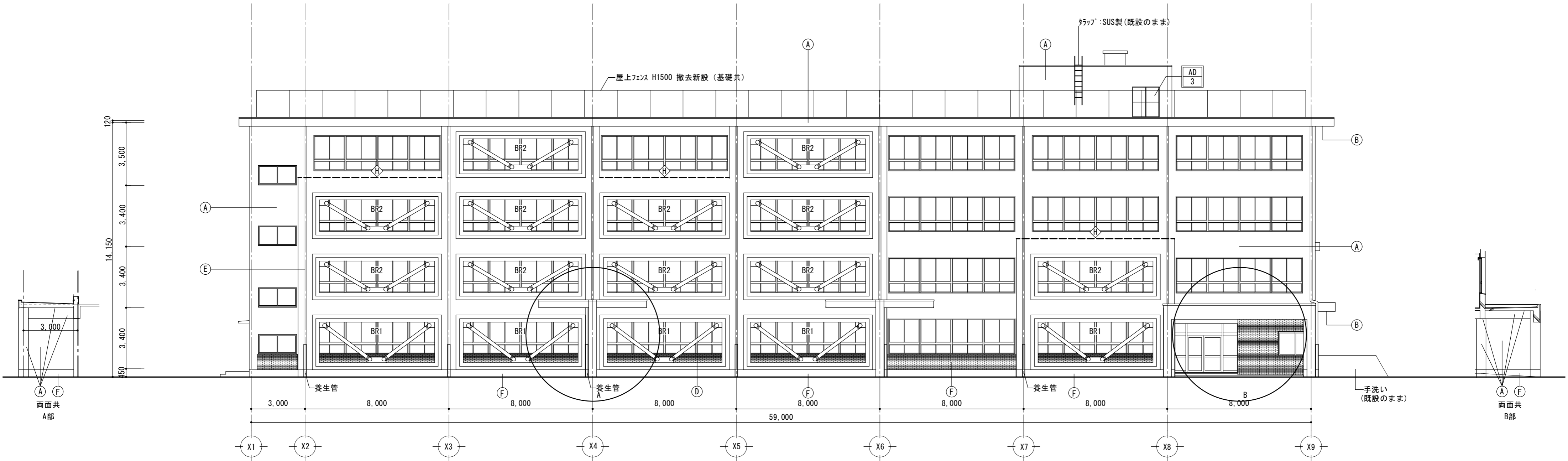
project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修 (第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

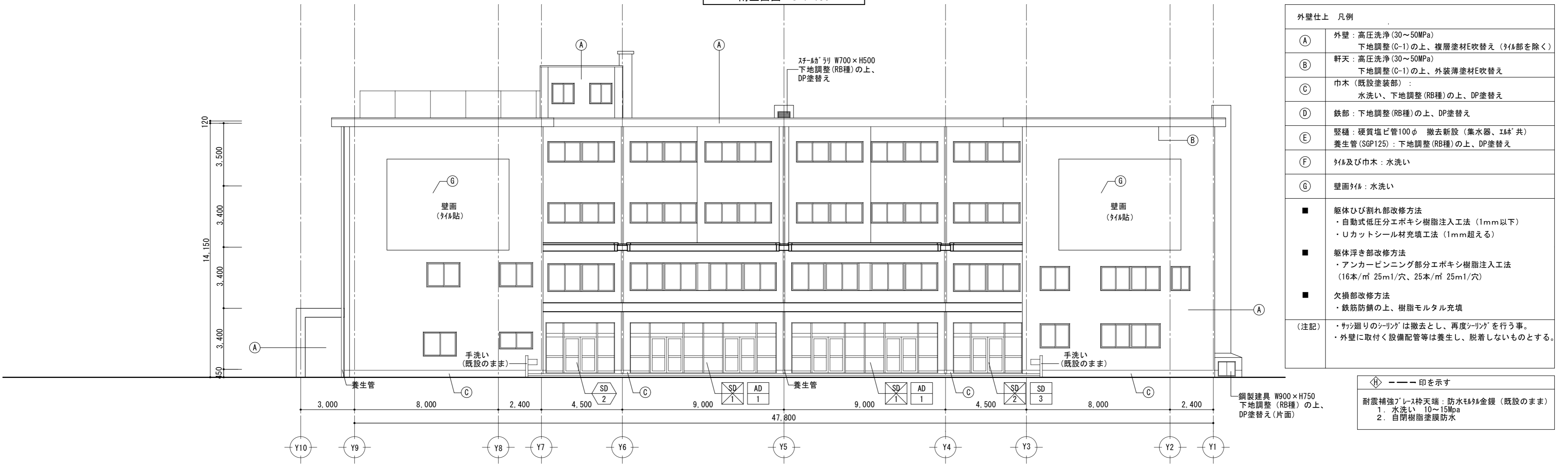
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.
A-16
原図: A2



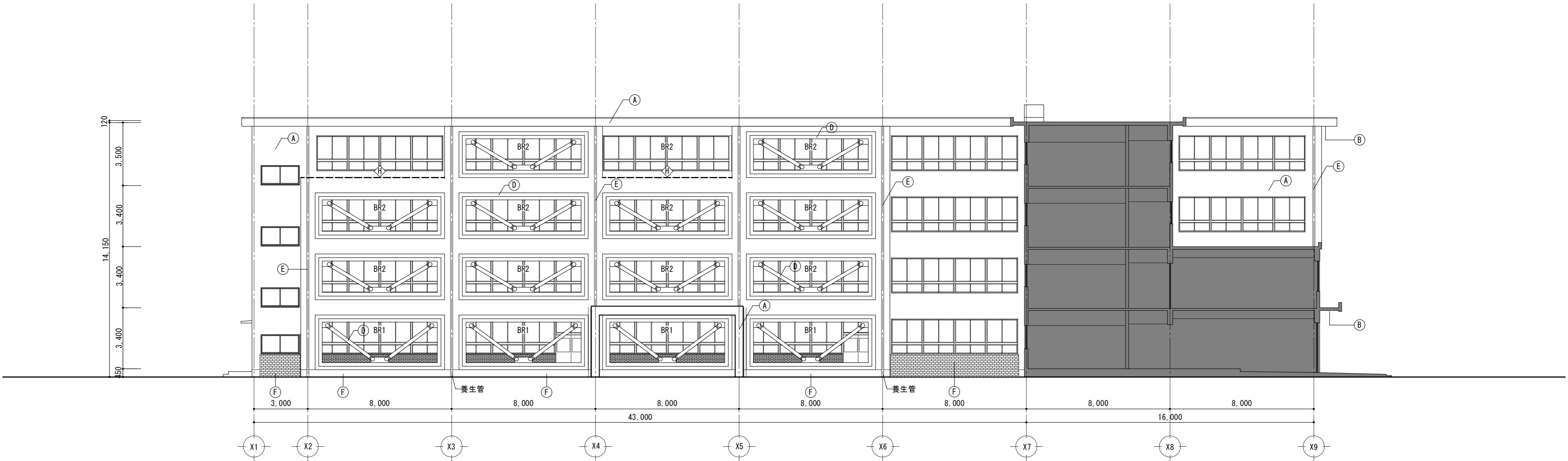
南立面図 S=1:150



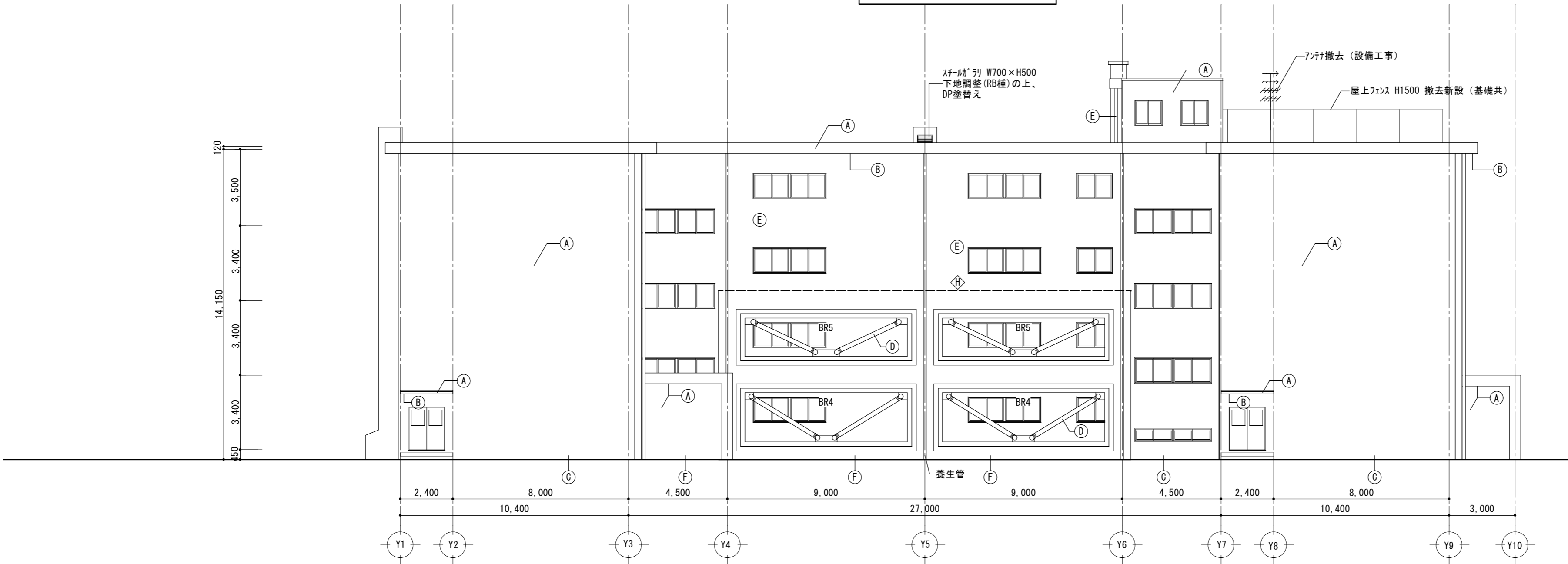
東立面図 S=1:150

外壁仕上 凡例	
Ⓐ	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え(タイル部を除く)
Ⓑ	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
Ⓒ	巾木(既設塗装部)： 水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓓ	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓔ	縦樋：硬質塩ビ管100φ 撤去新設(集水器、1/4" 共) 養生管(SGP125)：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓕ	タイル及び巾木：水洗い
Ⓖ	壁面タイル：水洗い
■	躯体ひび割れ部改修方法 ・自動式低圧分エポキシ樹脂注入工法(1mm以下) ・Uカットシール材充填工法(1mm超える)
■	躯体浮き部改修方法 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 (16本/㎡ 25ml/穴、25本/㎡ 25ml/穴)
■	欠損部改修方法 ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填
(注記)	・サッシ廻りのシーリングは撤去とし、再度シーリングを行う事。 ・外壁に取付設備配管等は養生し、脱着しないものとする。

Ⓖ 印を示す
耐震補強フレックス枠天端：防水モルタル金銀(既設のまま)
1. 水洗い 10～15Mpa
2. 自閉樹脂塗膜防水



(中) 南立面図 S=1:150



西立面図 S=1:150

外壁仕上 凡例	
(A)	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え(ﾀｲﾙ部を除く)
(B)	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(C)	巾木(既設塗装部)： 水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(D)	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(E)	縦樋：硬質塩ビ管100φ 撤去新設 養生管(SGP125)：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(F)	ﾀｲﾙ及び巾木：水洗い
(G)	壁画ﾀｲﾙ：水洗い
■	躯体ひび割れ部改修方法 ・自動式低圧分エポキシ樹脂注入工法(1mm以下) ・Ｕカットｼｰﾙ材充填工法(1mm超える)
■	躯体浮き部改修方法 ・アンカーﾋﾞﾝﾆﾝｸﾞ部分エポキシ樹脂注入工法 (16本/㎡ 25ml/穴、25本/㎡ 25ml/穴)
■	欠損部改修方法 ・鉄筋防錆の上、樹脂ﾓﾙﾀﾙ充填
(注記)	・サッシ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは撤去とし、再度ｼｰﾘﾝｸﾞを行う事。 ・外壁に取付く設備配管等は養生し、脱着しないものとする。

印を示す
耐震補強ﾌﾟﾚｽ枠天端：防水ﾓﾙﾀﾙ金鍍(既設のまま)
1. 水洗い 10～15Mpa
2. 自閉樹脂塗膜防水

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:150

drawing title
(中) 南立面図・西立面図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修(第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

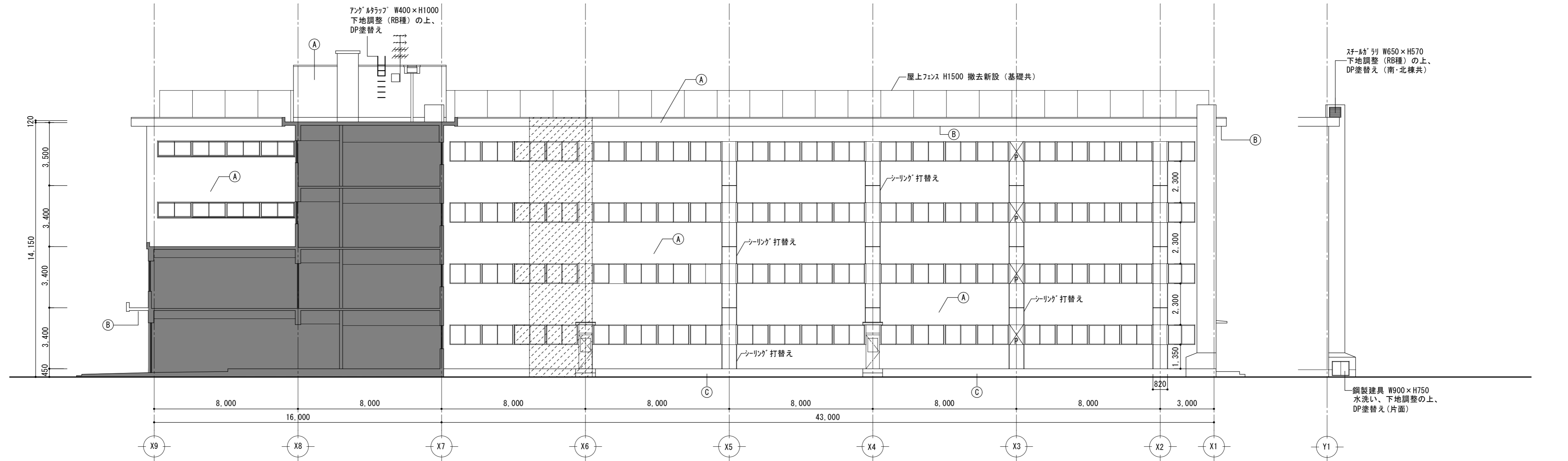
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

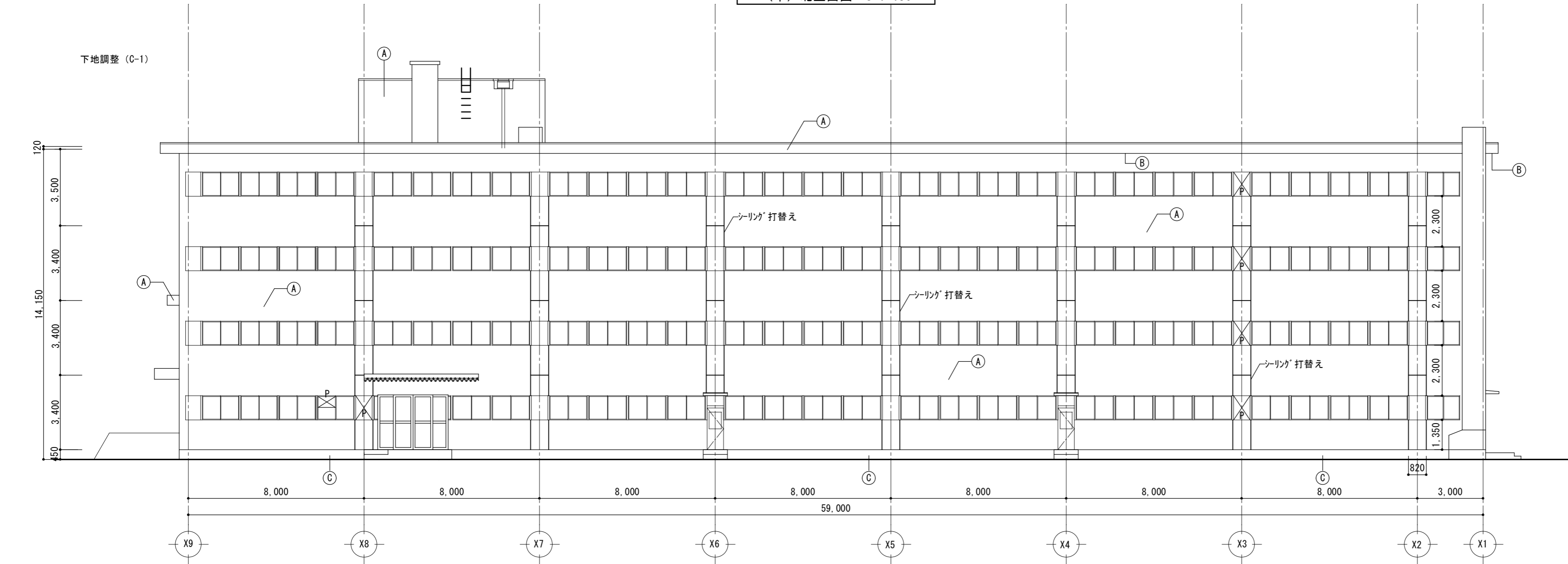
sheet no.

A-18

原図：A2



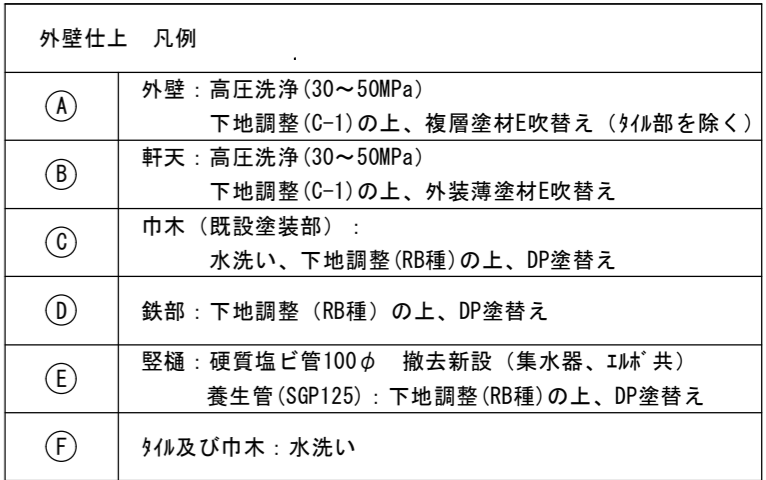
(中) 北立面図 S=1:150

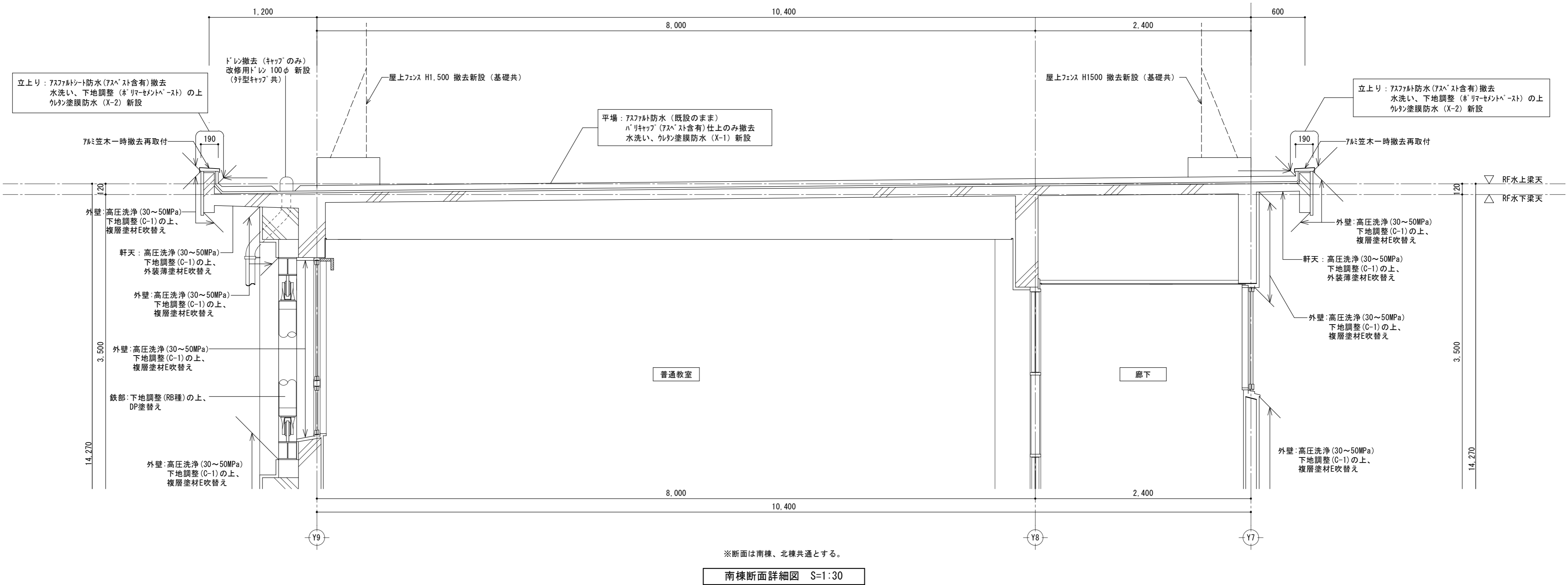
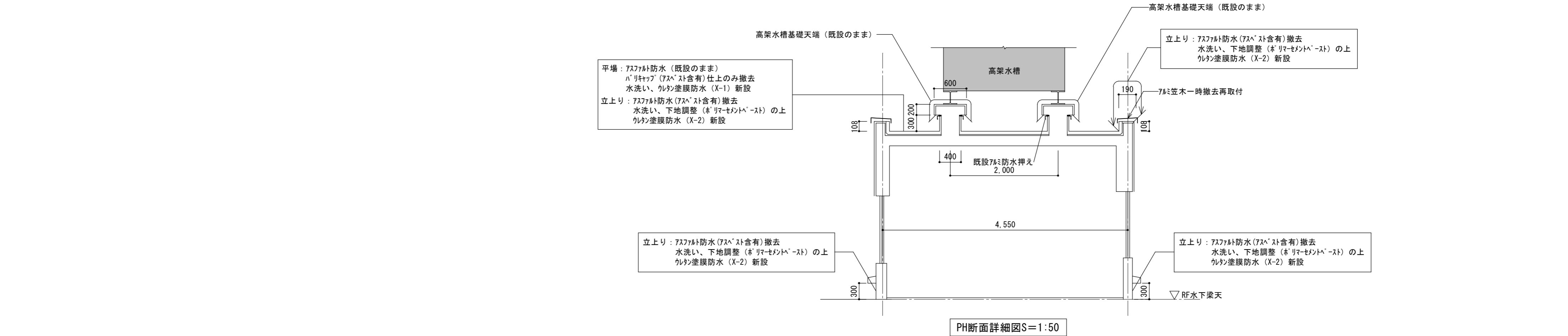


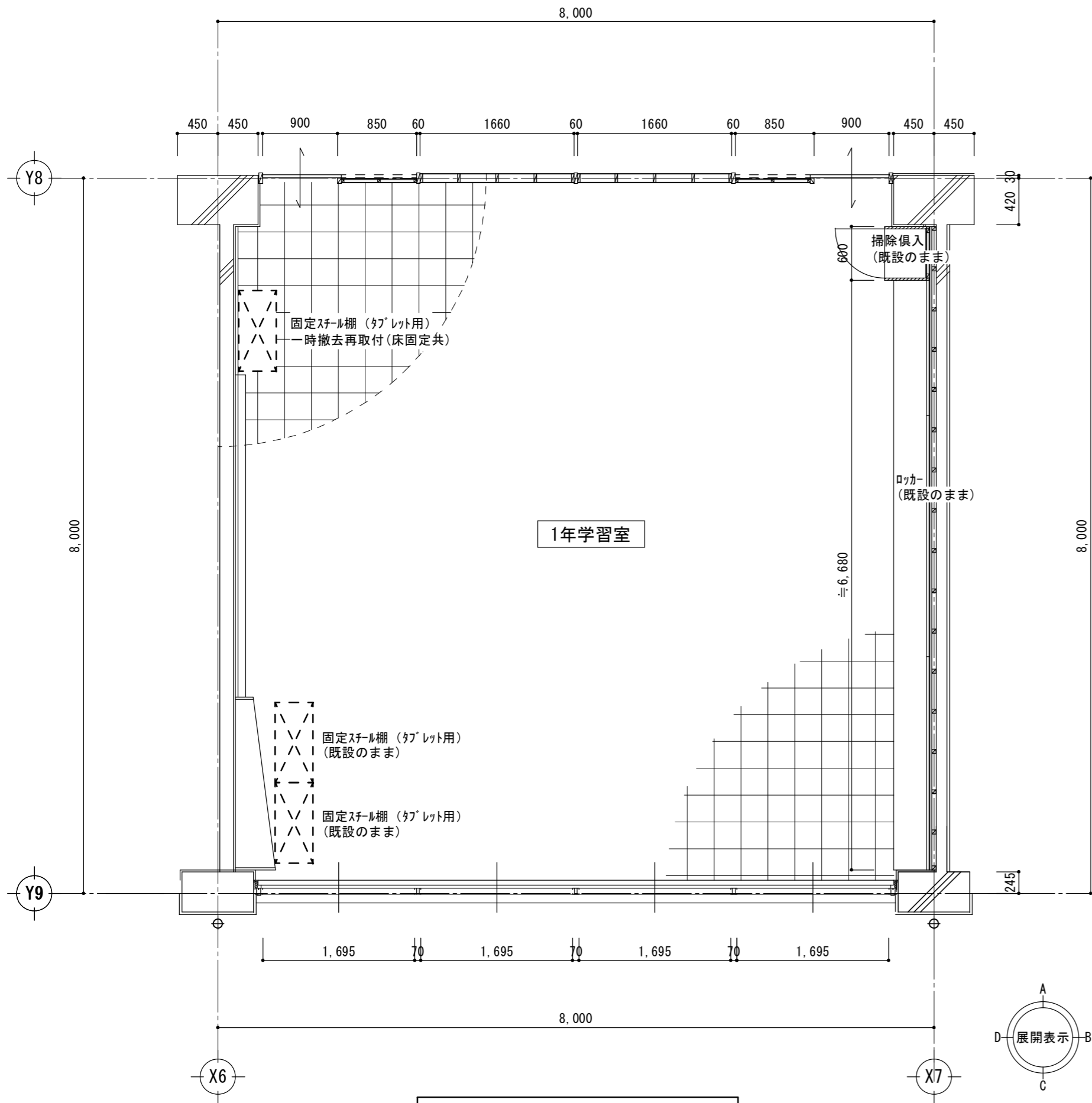
北立面図 S=1:150

外壁仕上 凡例	
Ⓐ	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え(ﾀｲﾙ部を除く)
Ⓑ	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
Ⓒ	巾木(既設塗装部)： 水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓓ	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓔ	縦樋：硬質塩ビ管100φ 撤去新設 養生管(SGP125)：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
Ⓕ	ﾀｲﾙ及び巾木：水洗い
Ⓖ	壁画ﾀｲﾙ：水洗い
■	躯体ひび割れ部改修方法 ・自動式低圧分エポキシ樹脂注入工法(1mm以下) ・Ｕカットｼｰﾙ材充填工法(1mm超える)
■	躯体浮き部改修方法 ・アンカーﾋﾞﾆﾝｸﾞ部分エポキシ樹脂注入工法 (16本/㎡ 25ml/穴、25本/㎡ 25ml/穴)
■	欠損部改修方法 ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填
(注記)	・ｶｯｼﾞ廻りのｼｰﾘﾝｸﾞは撤去とし、再度ｼｰﾘﾝｸﾞを行う事。 ・外壁に取付く設備配管等は養生し、脱着しないものとする。

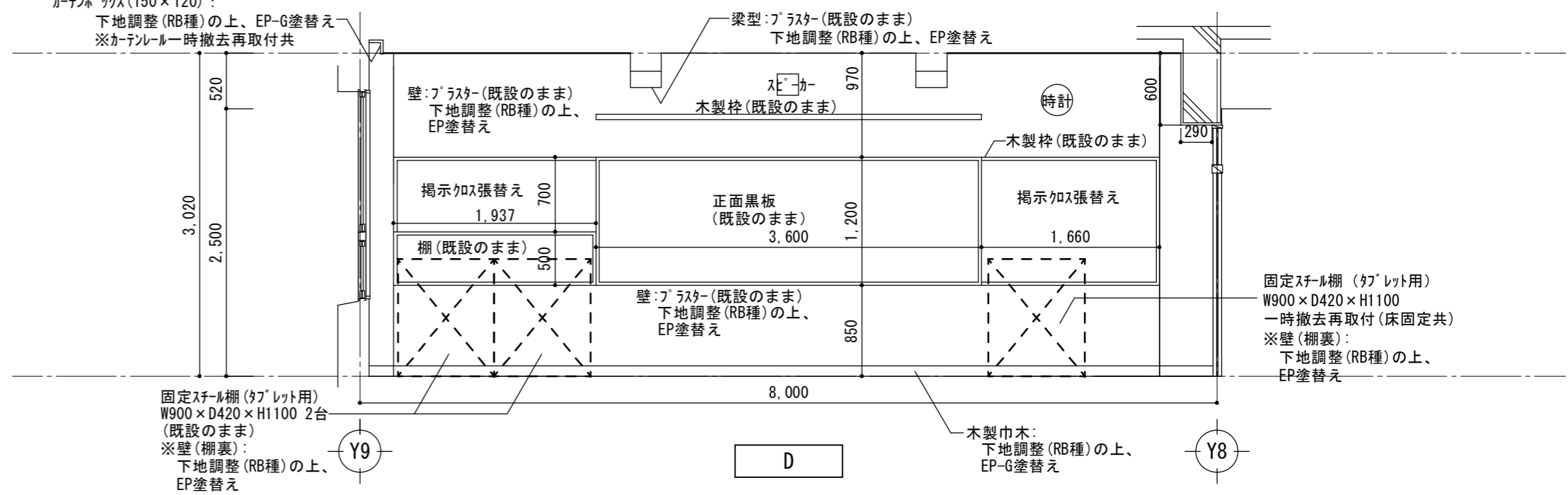
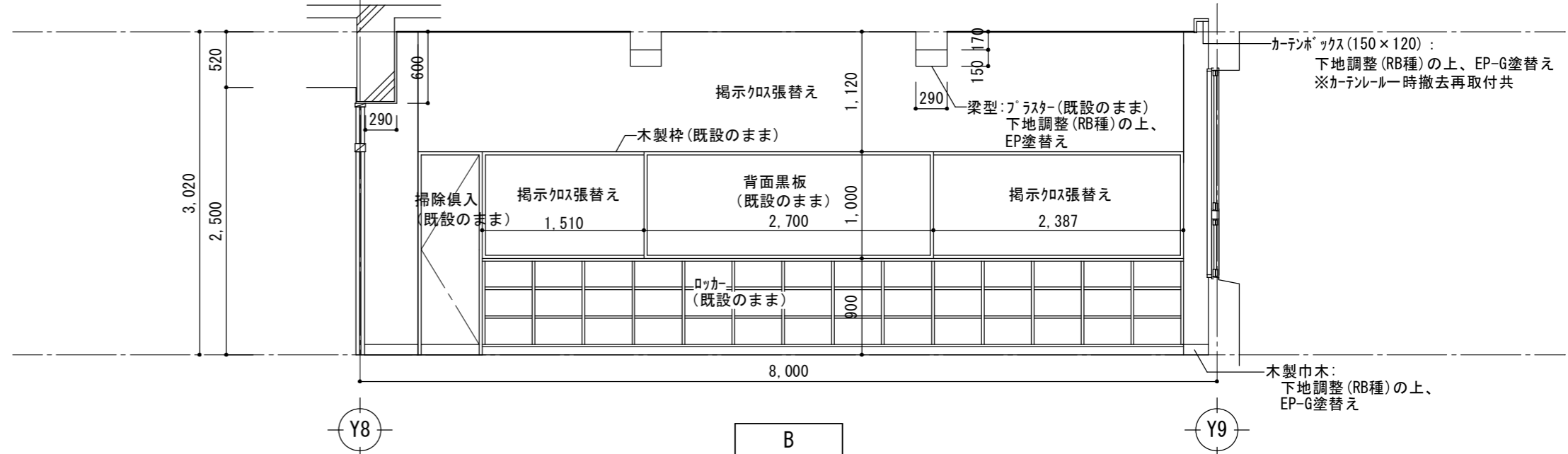
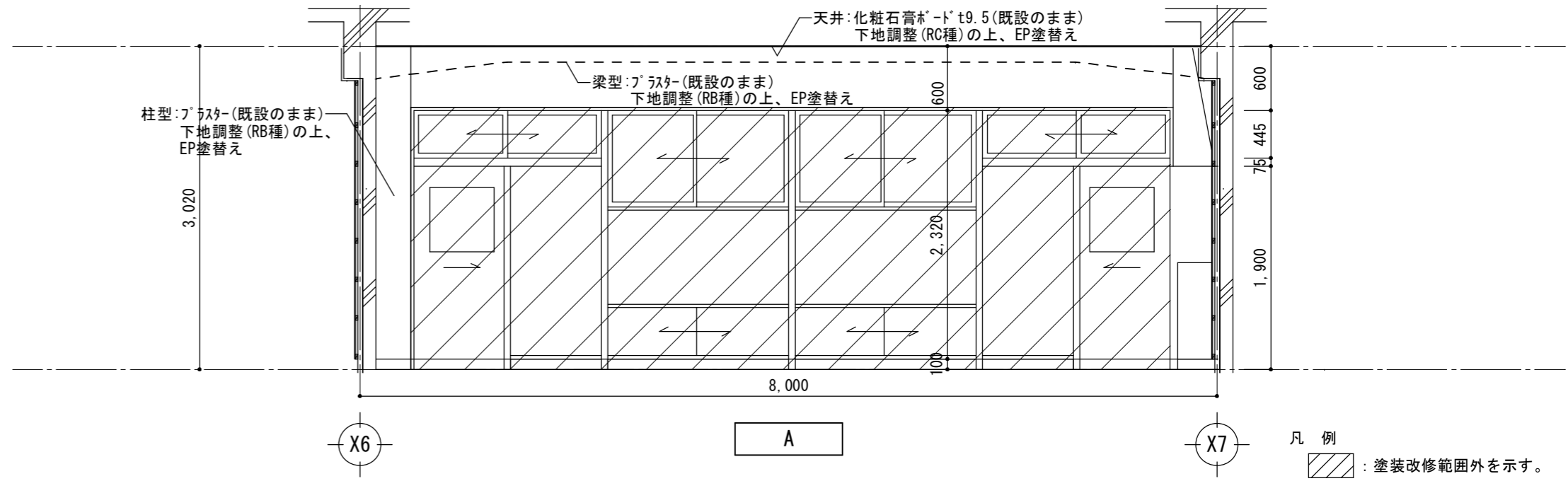
：工事対象外範囲を示す。







4階 1年学習室 平面詳細図 S=1:50



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
4階 1年学習室 平面詳細図・展開図

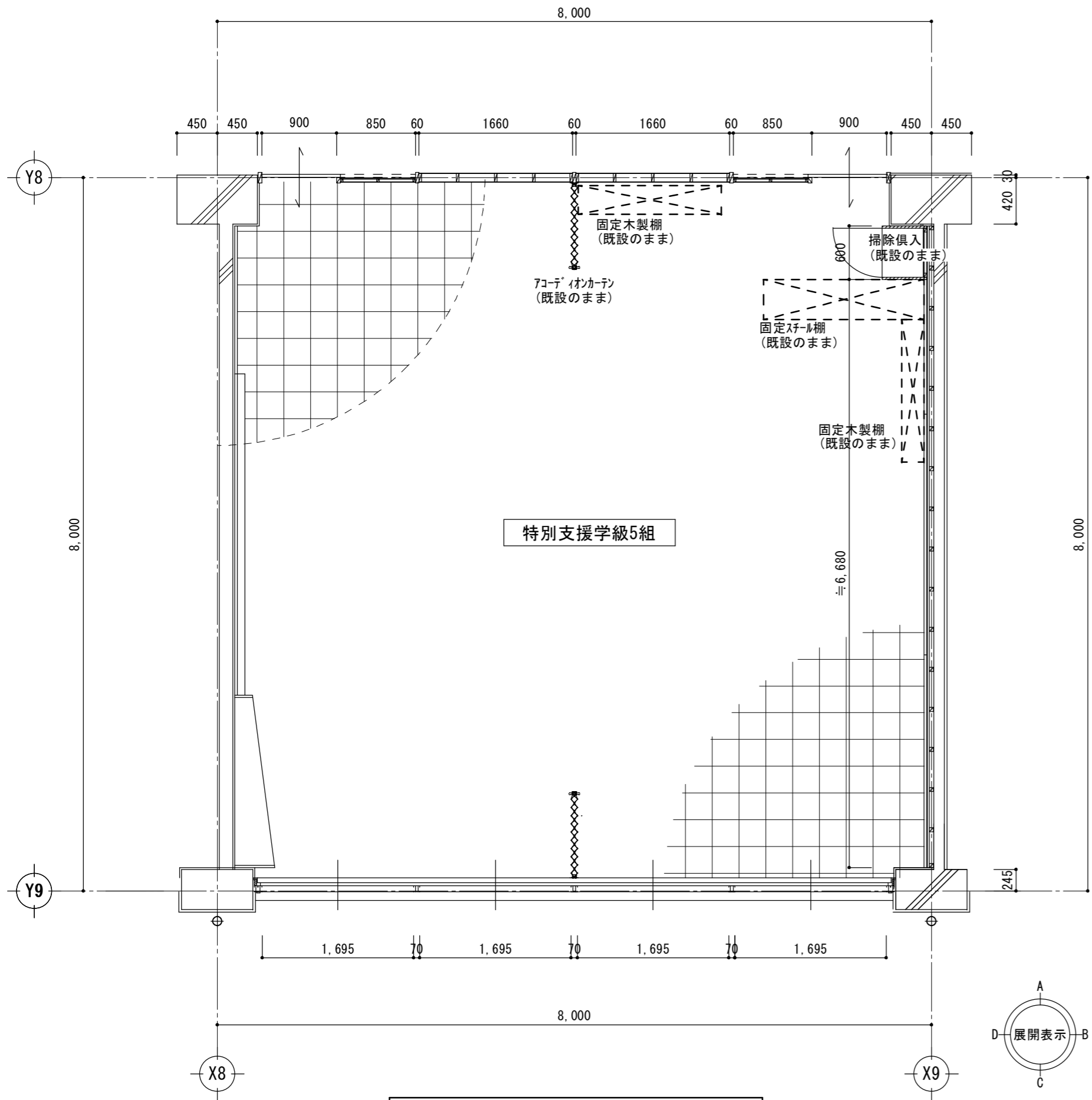
project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

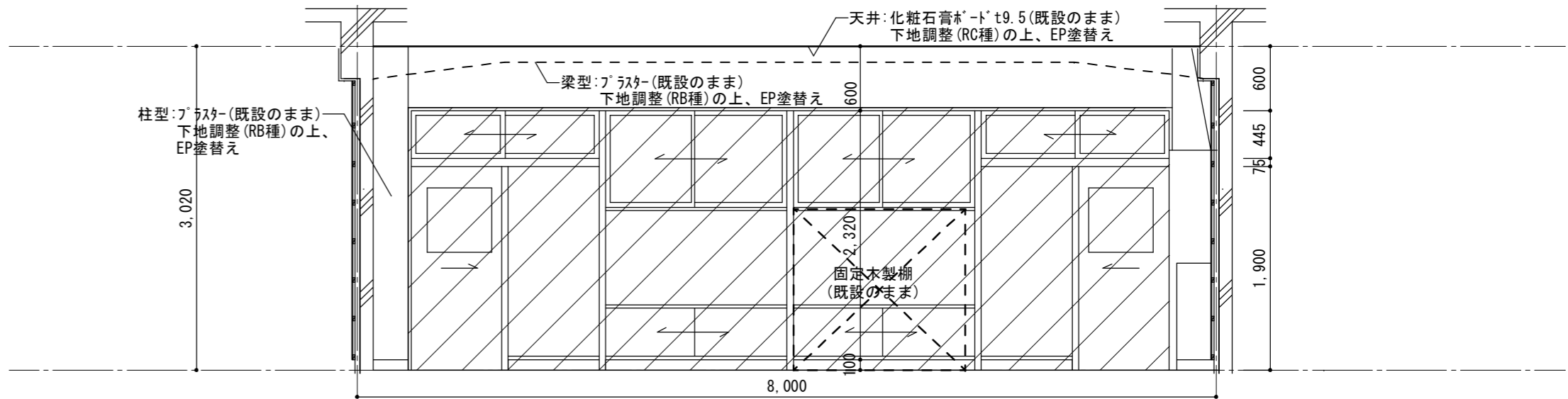
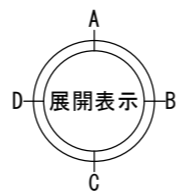
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

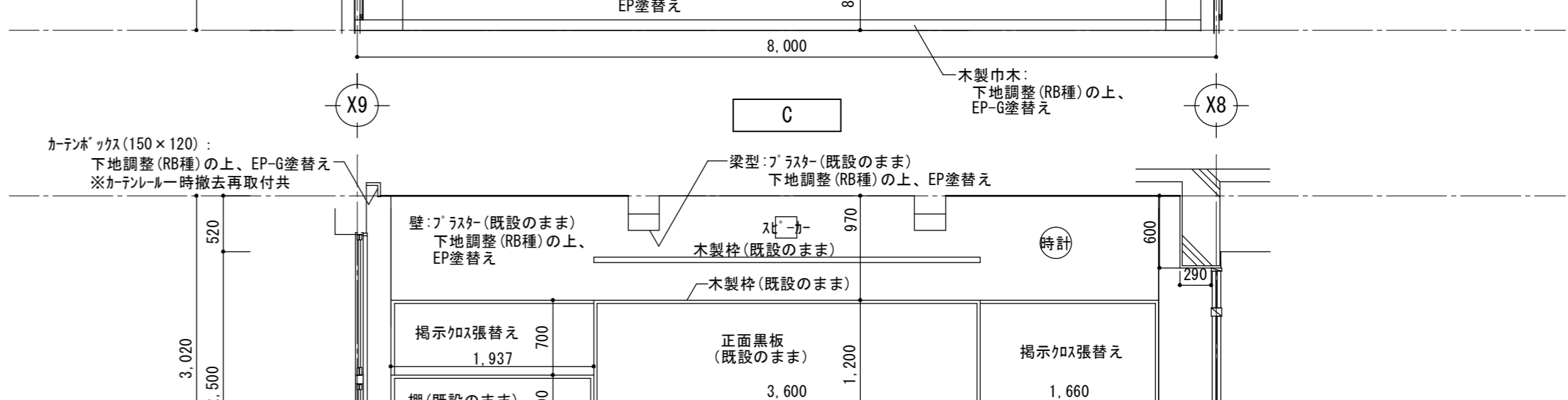
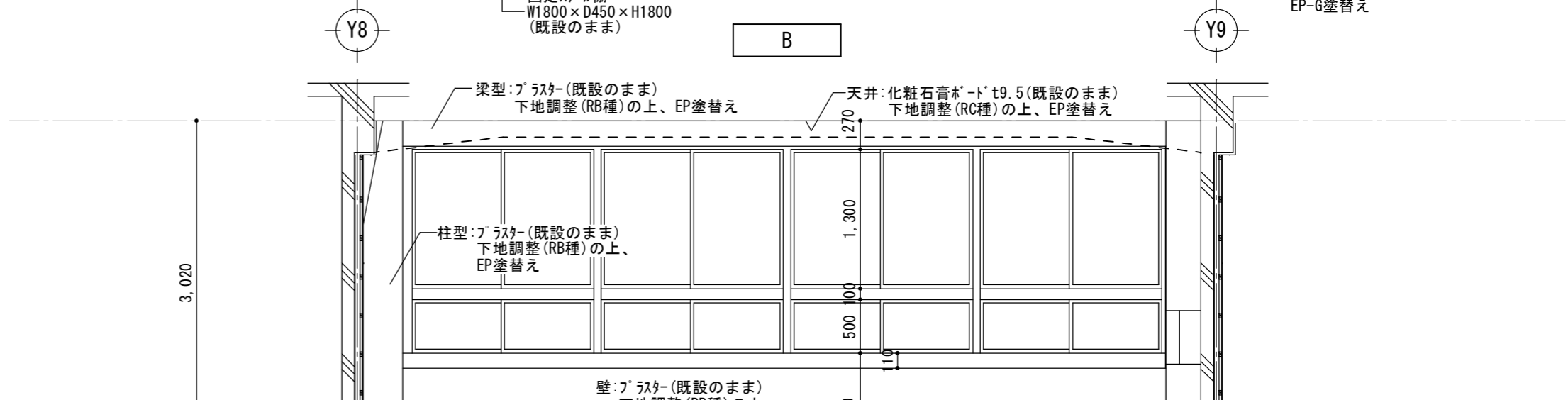
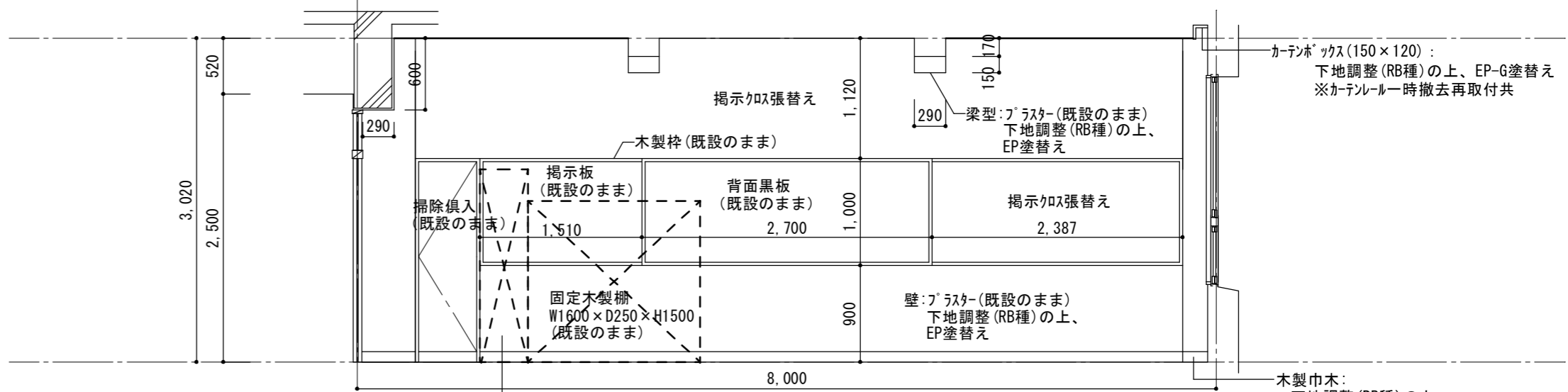
sheet no.
A-22
原図: A2

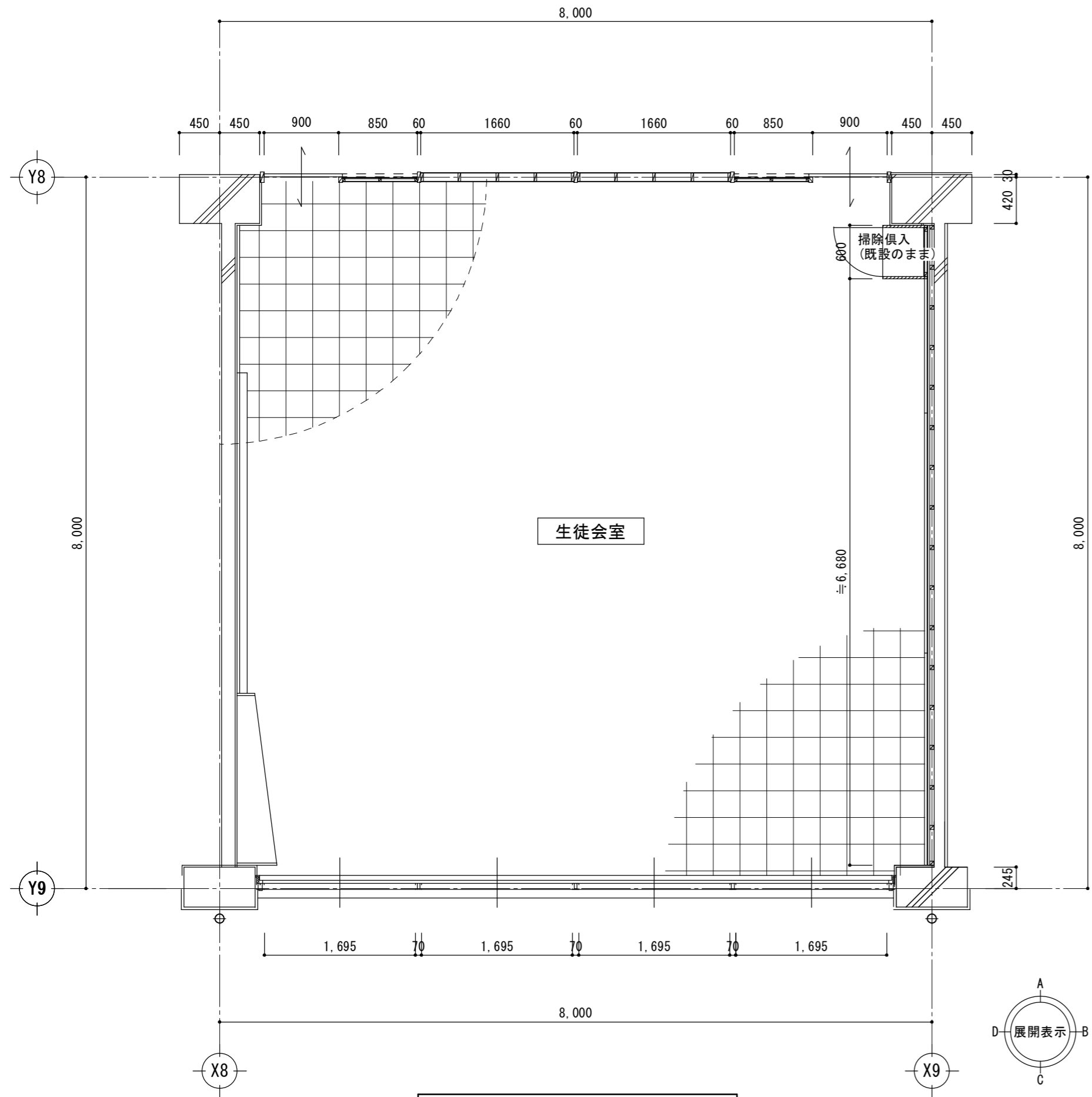


3階 特別支援学級5組 平面詳細図 S=1:50

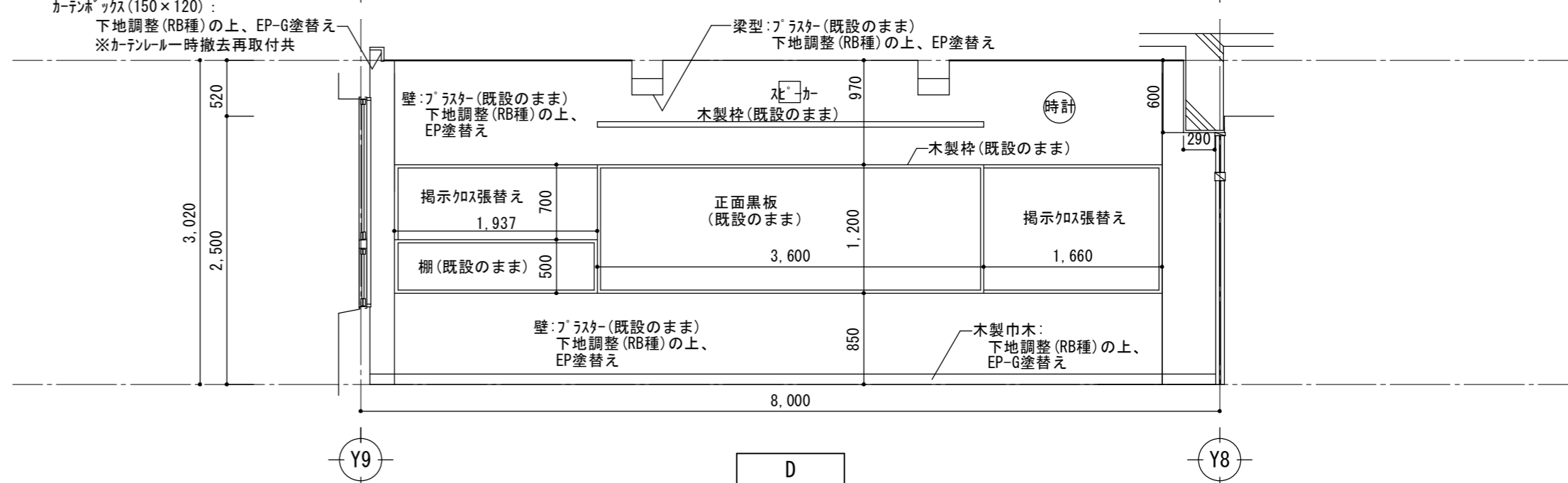
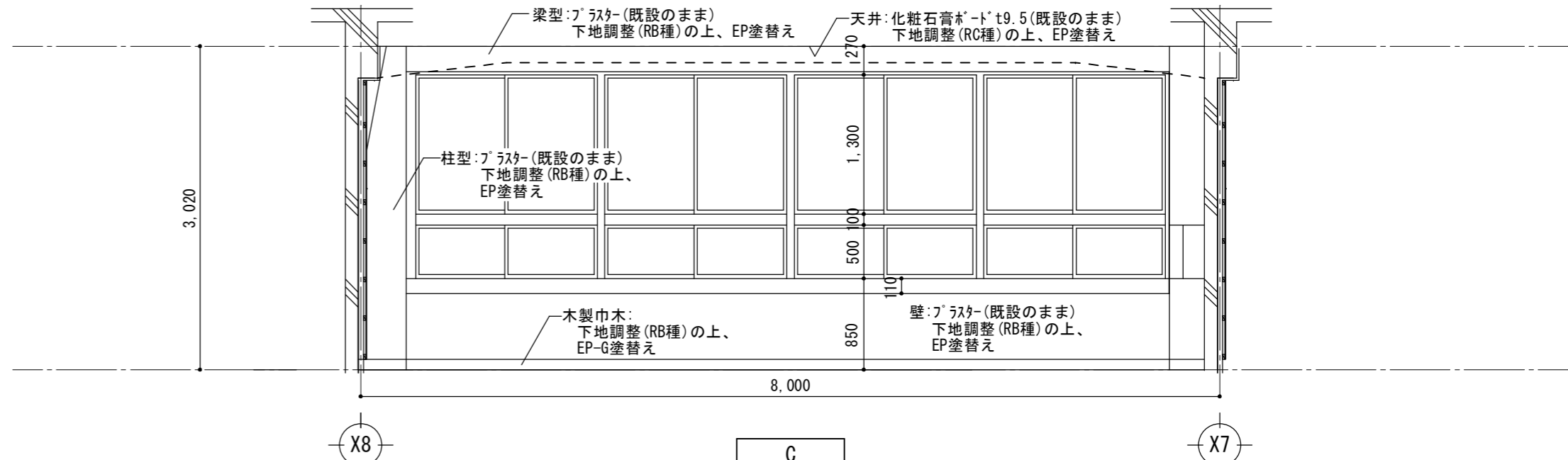
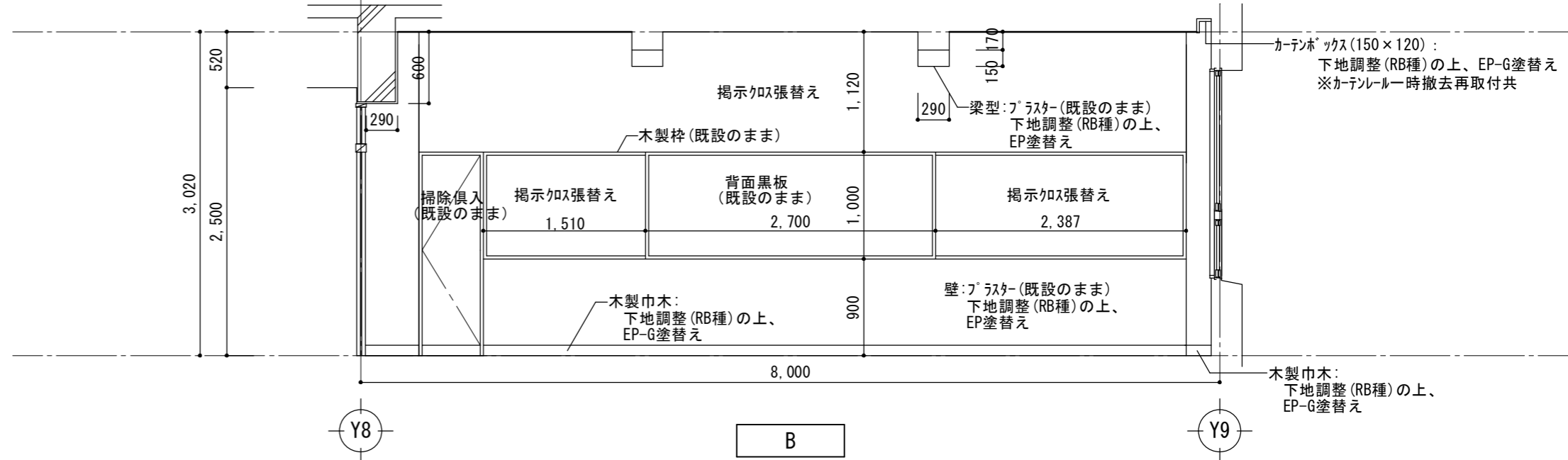
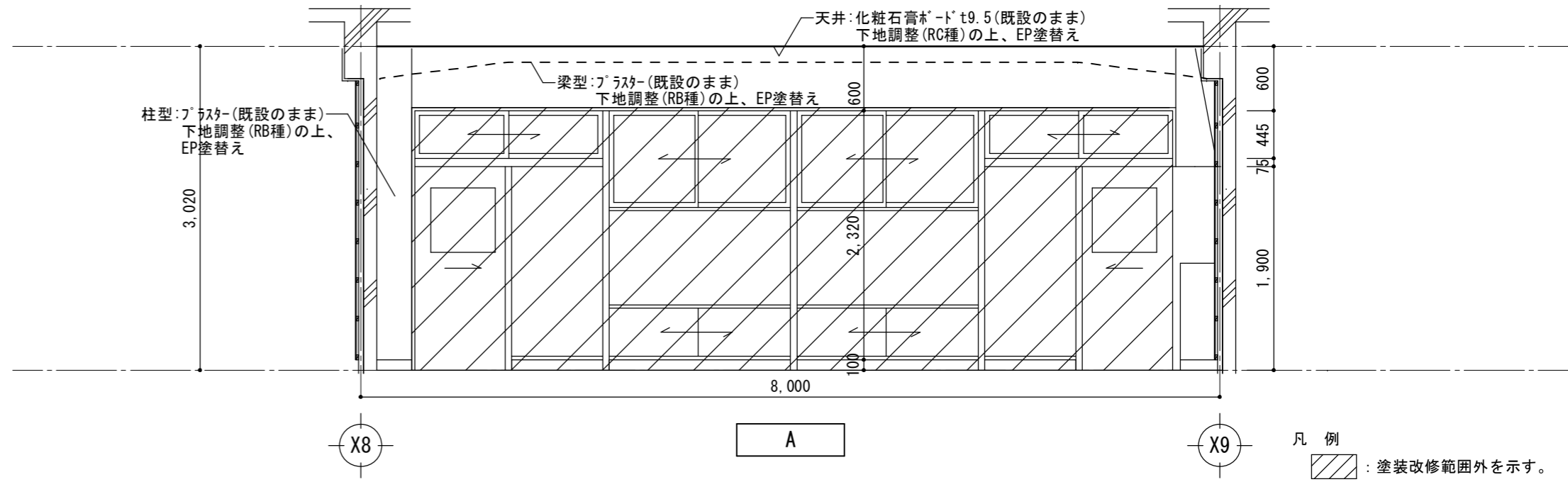


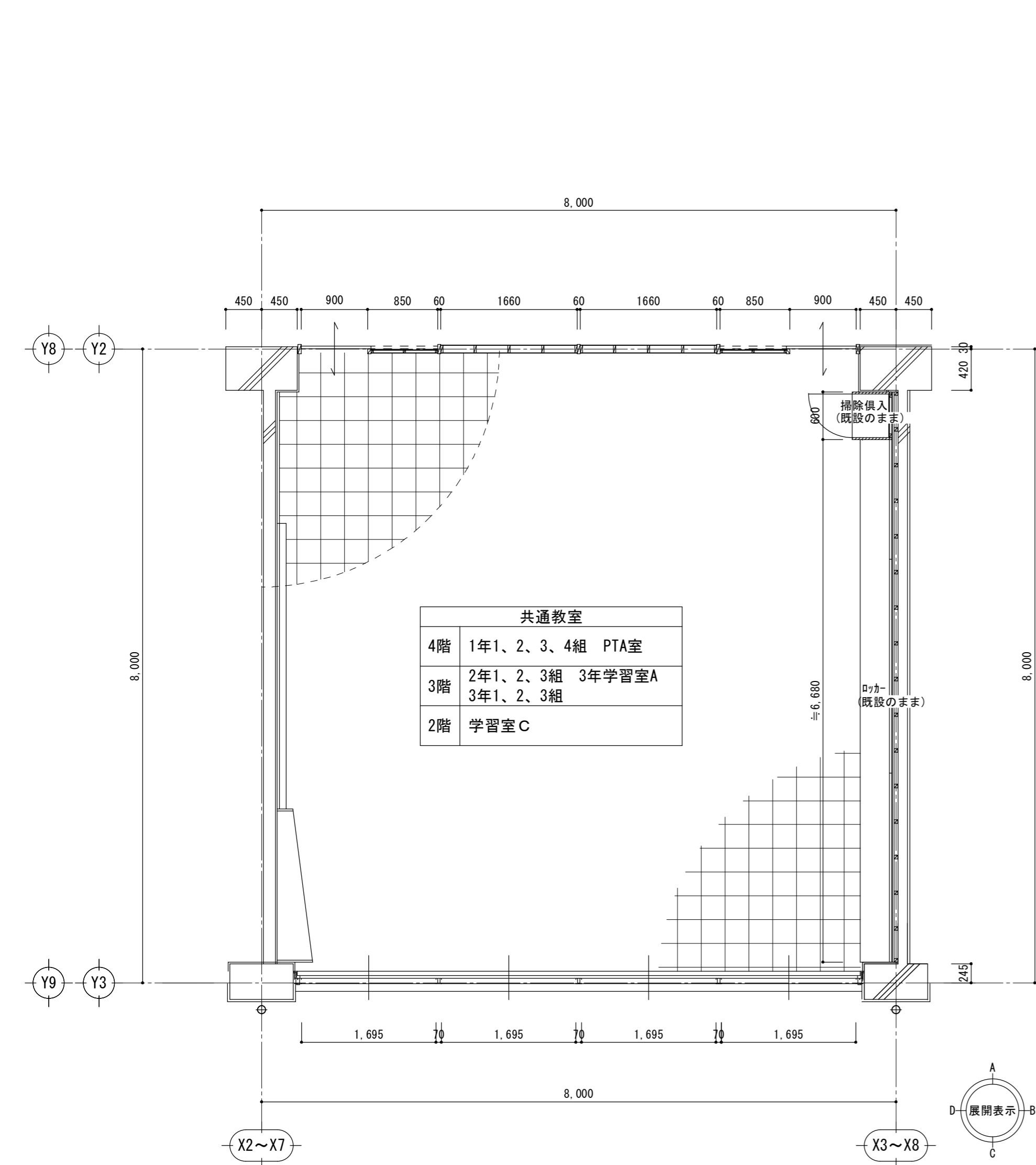
凡 例
: 塗装改修範囲外を示す。



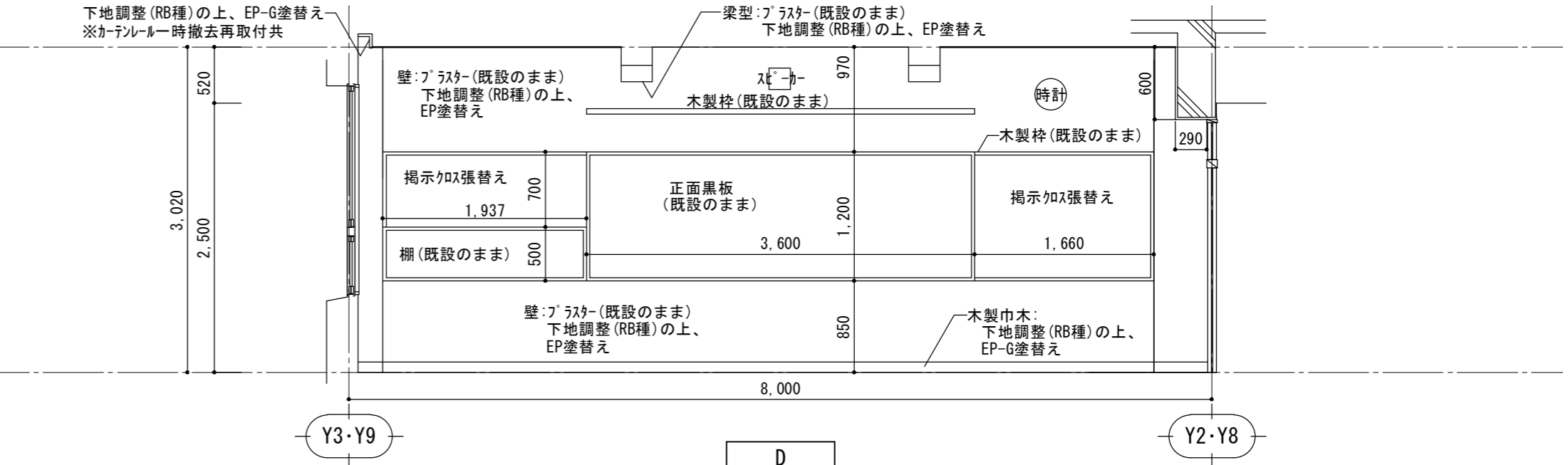
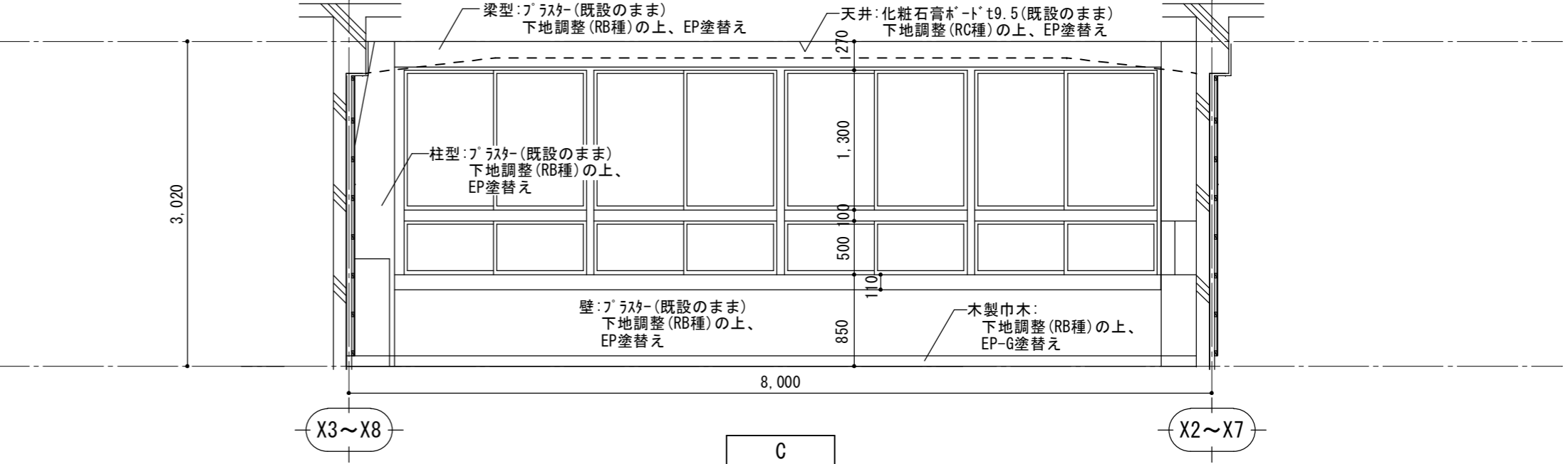
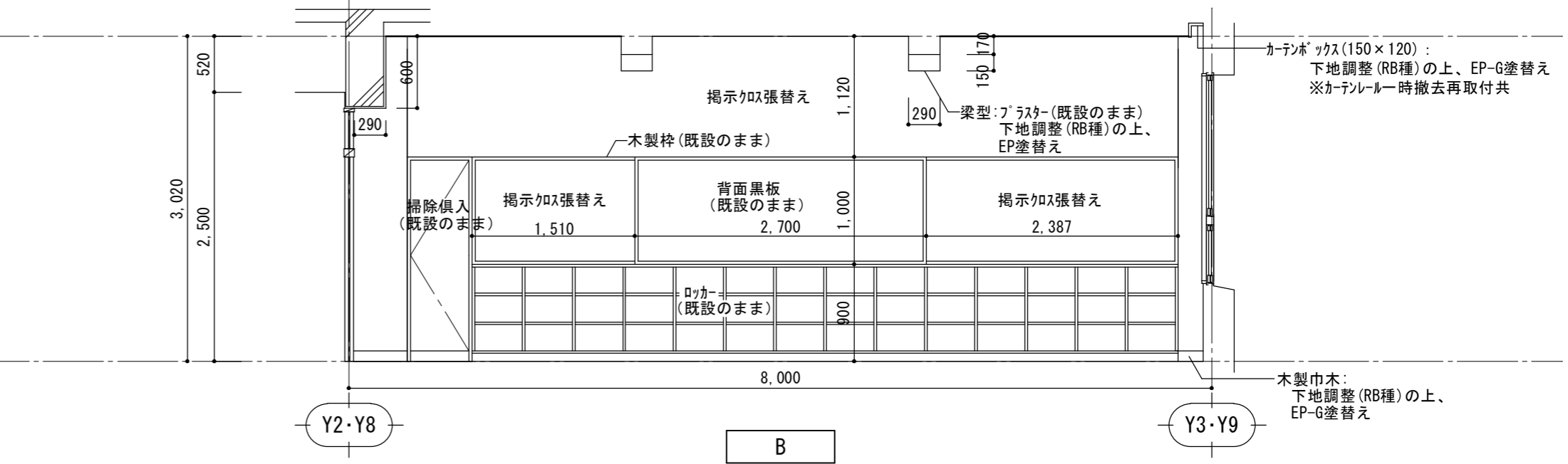
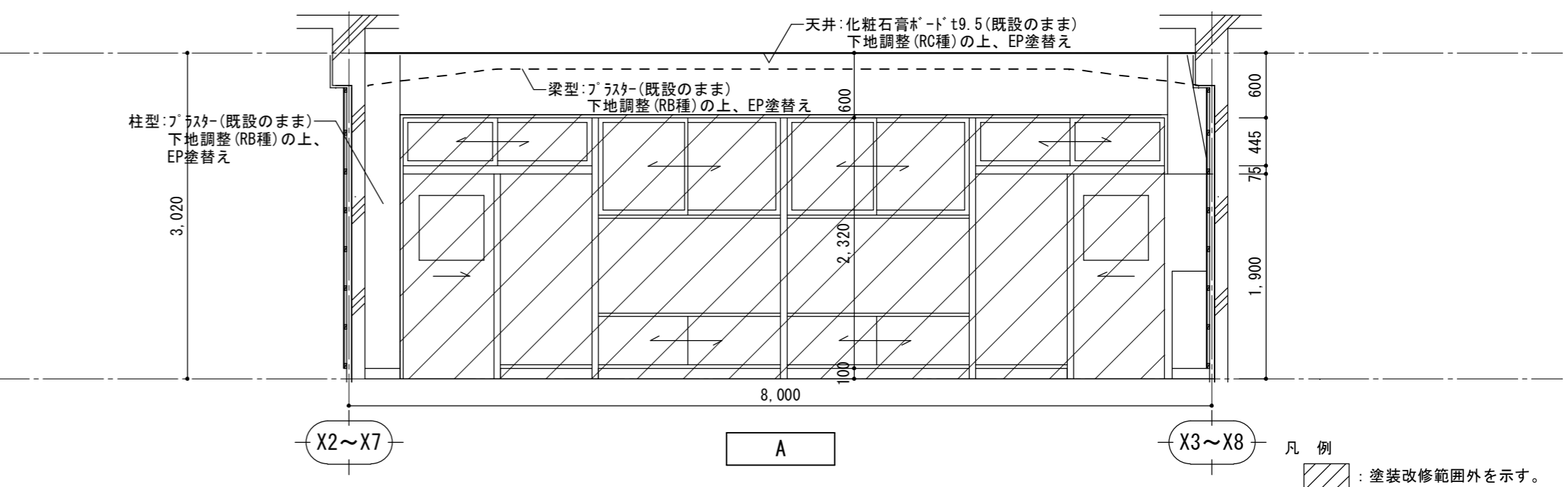
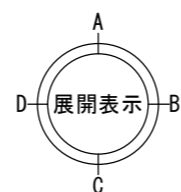


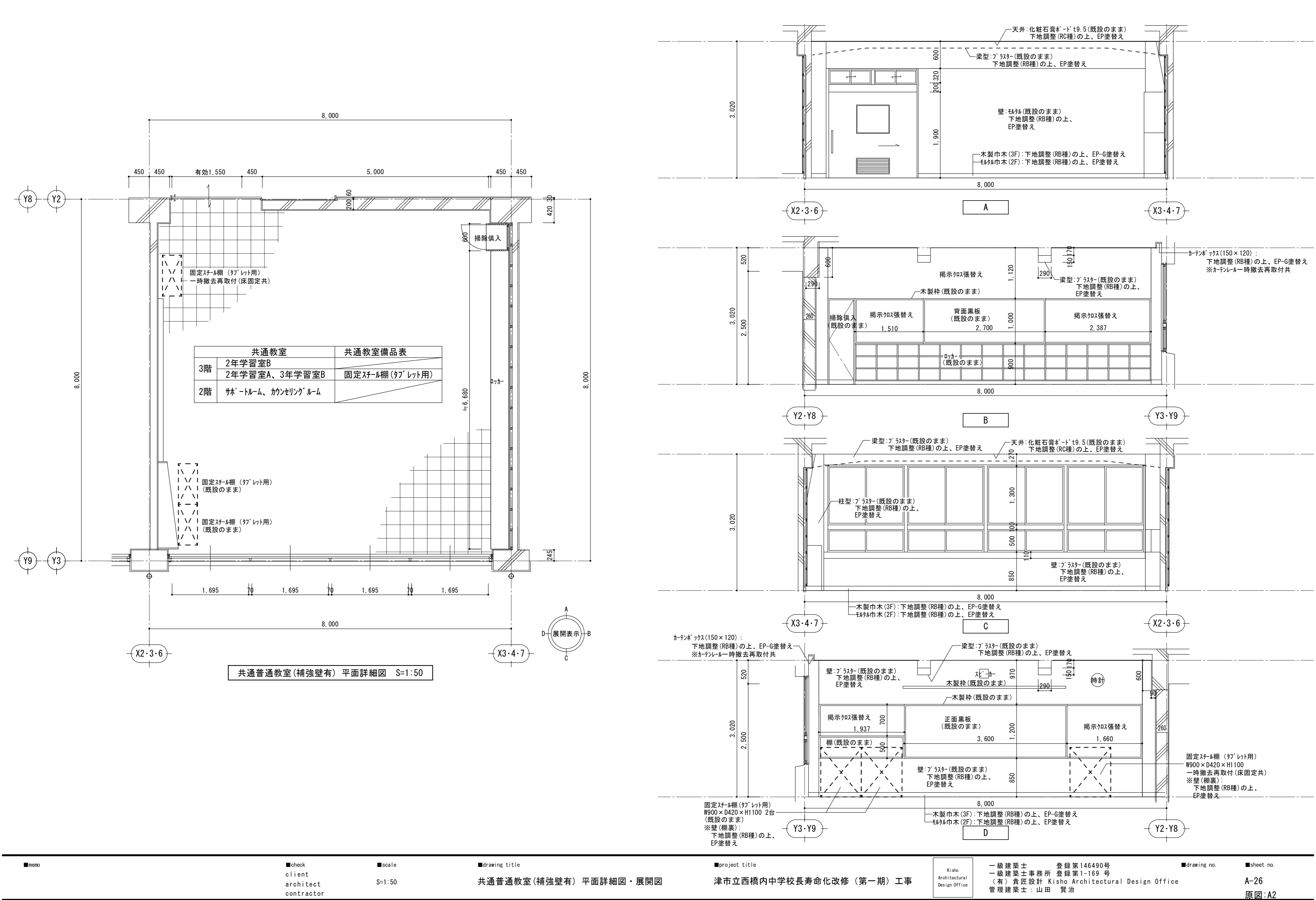
4階 生徒会室 平面詳細図 S=1:50





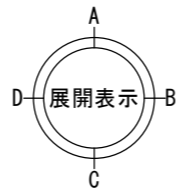
共通普通教室 平面詳細図 S=1:50





共通教室		共通教室備品表
3階	2年学習室B	固定スチール棚 (ﾀﾞﾌﾞﾚｯﾄ用)
	2年学習室A、3年学習室B	
2階	サﾎｰﾄﾙｰﾑ、ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾙｰﾑ	

共通普通教室(補強壁有) 平面詳細図 S=1:50



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
共通普通教室(補強壁有) 平面詳細図・展開図

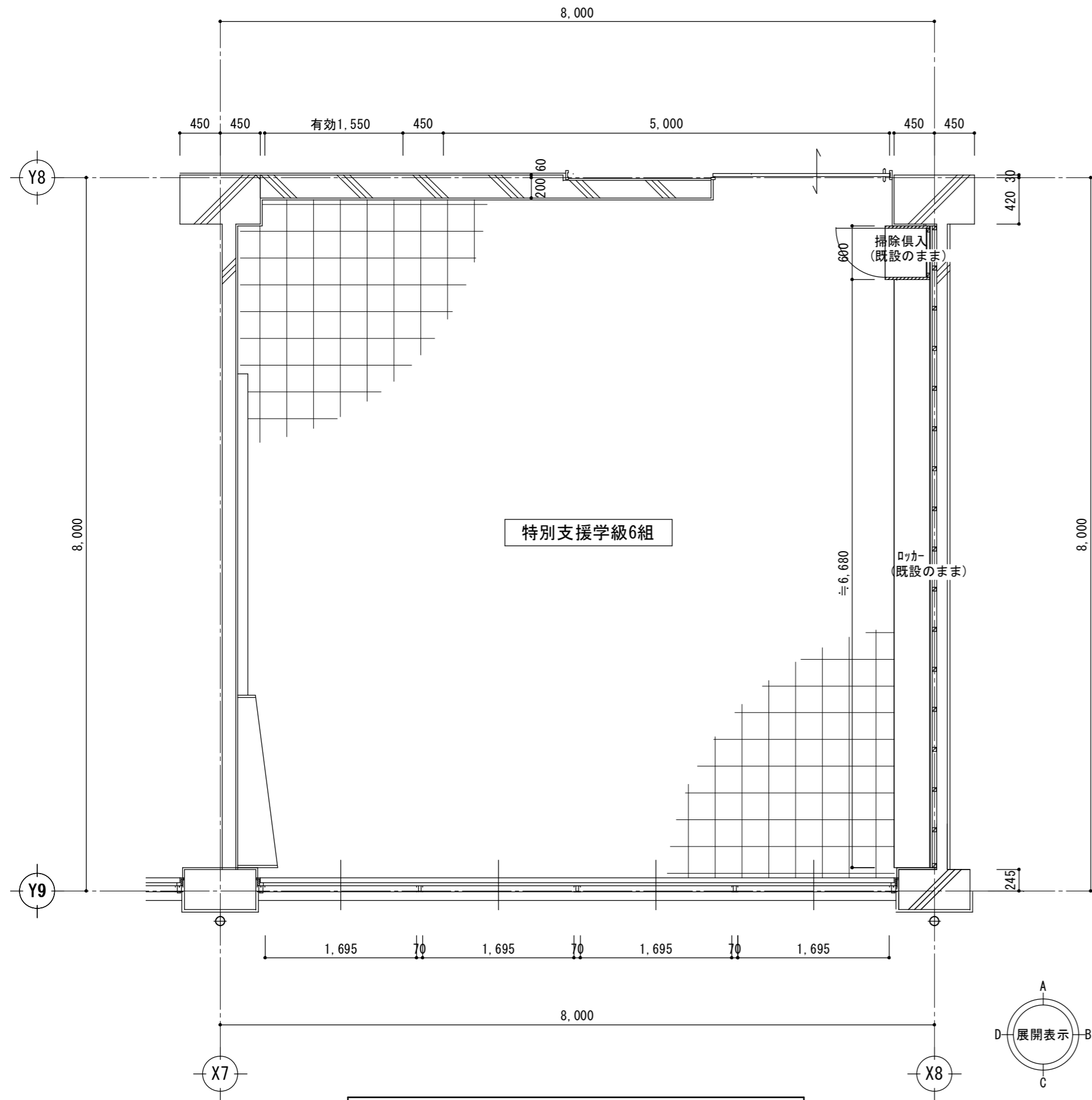
project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

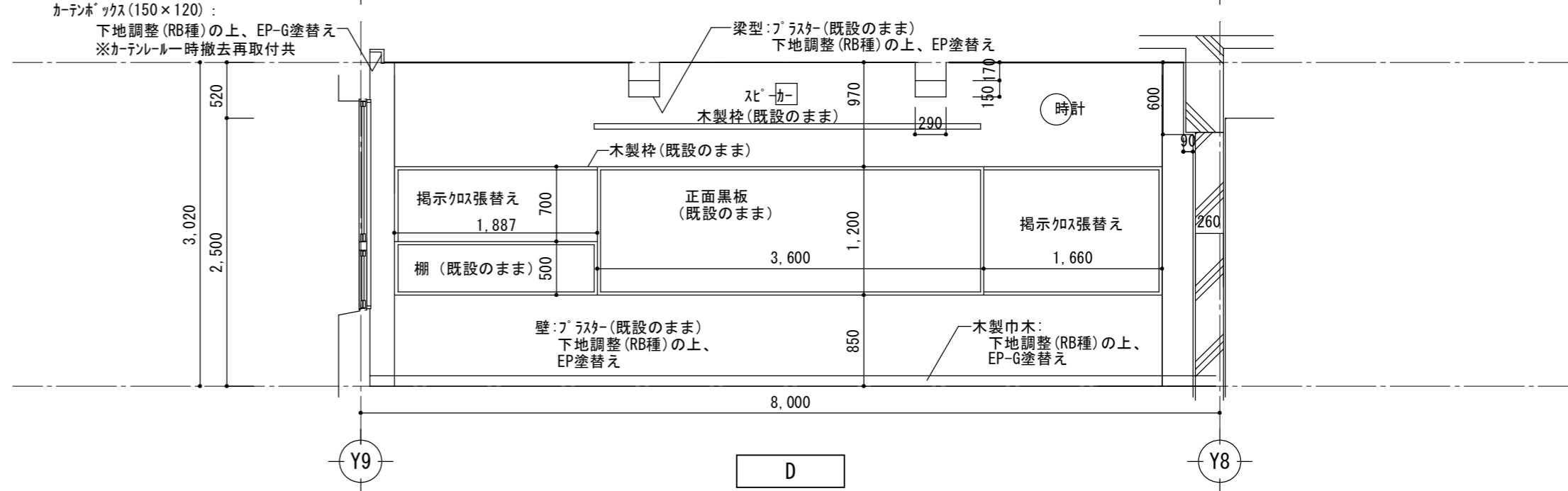
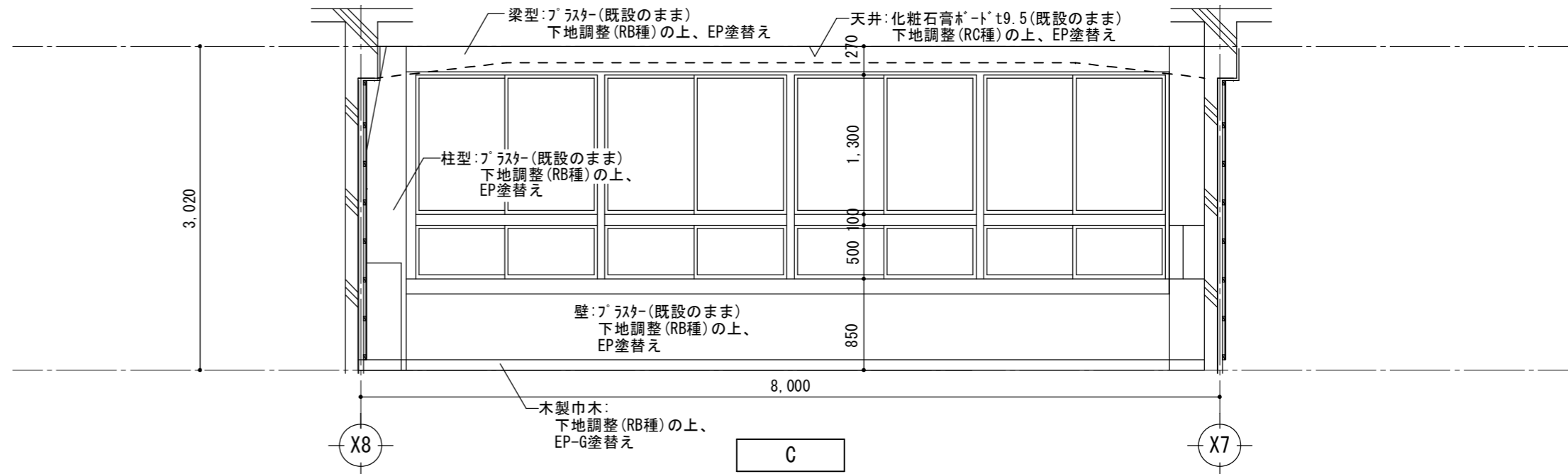
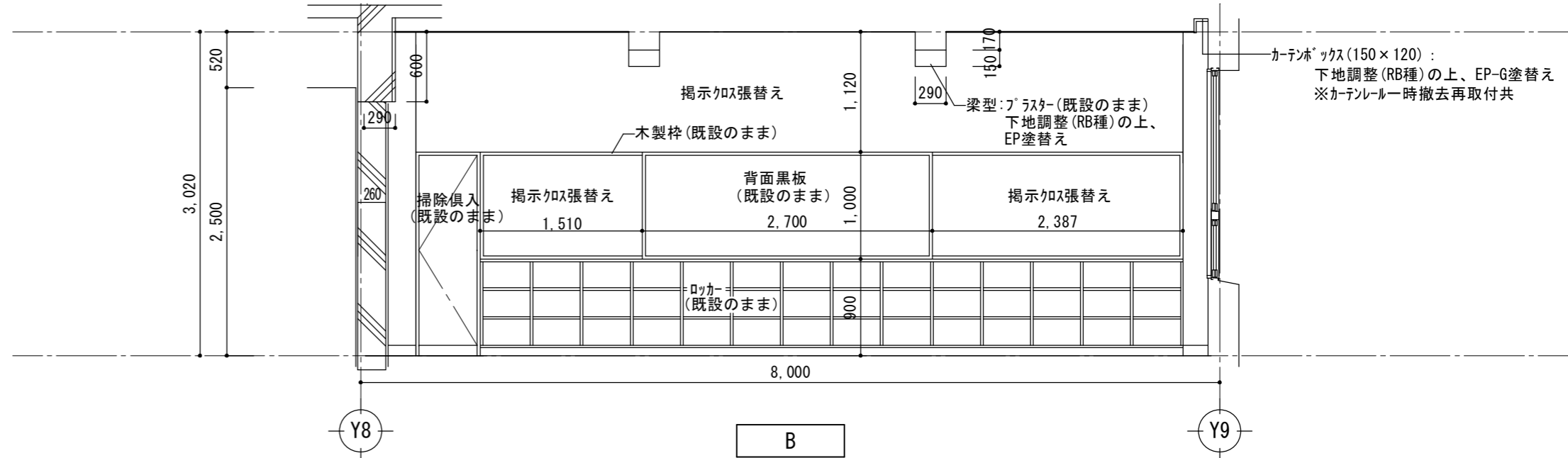
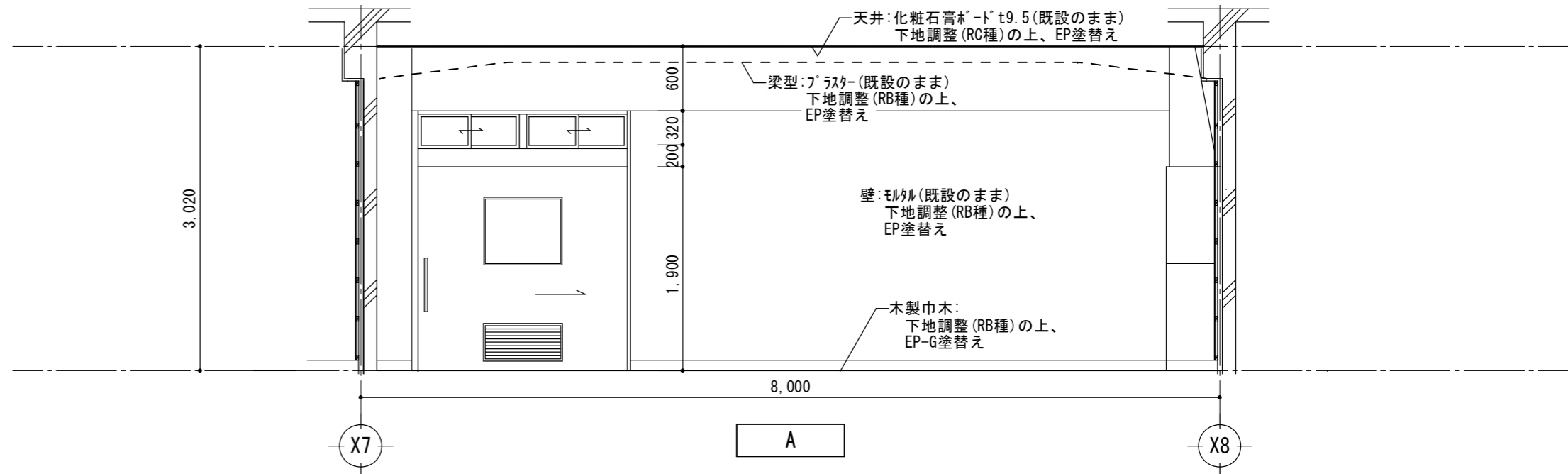
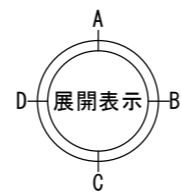
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

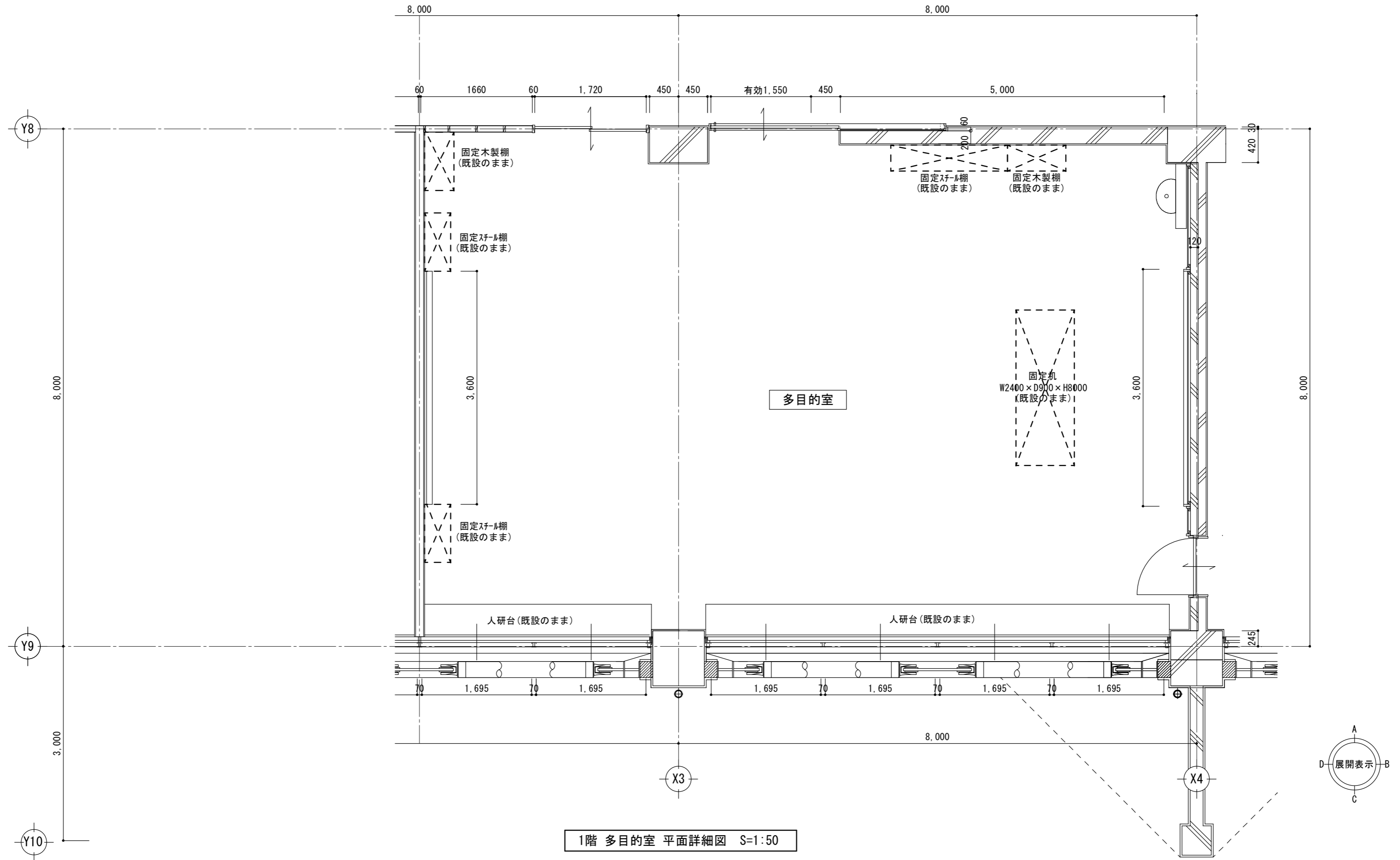
drawing no.

sheet no.
A-26
原図：A2



3階 特別支援学級6組(補強壁有) 平面詳細図 S=1:50





1階 多目的室 平面詳細図 S=1:50

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
1階 多目的室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

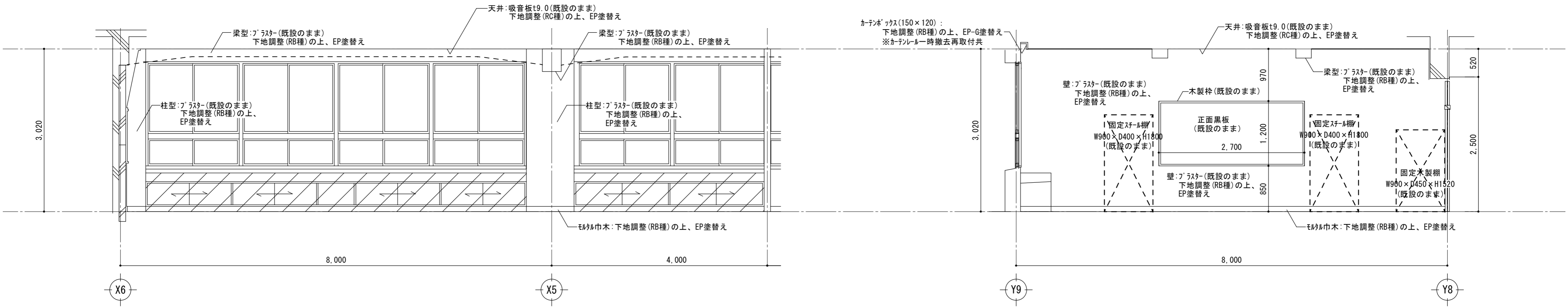
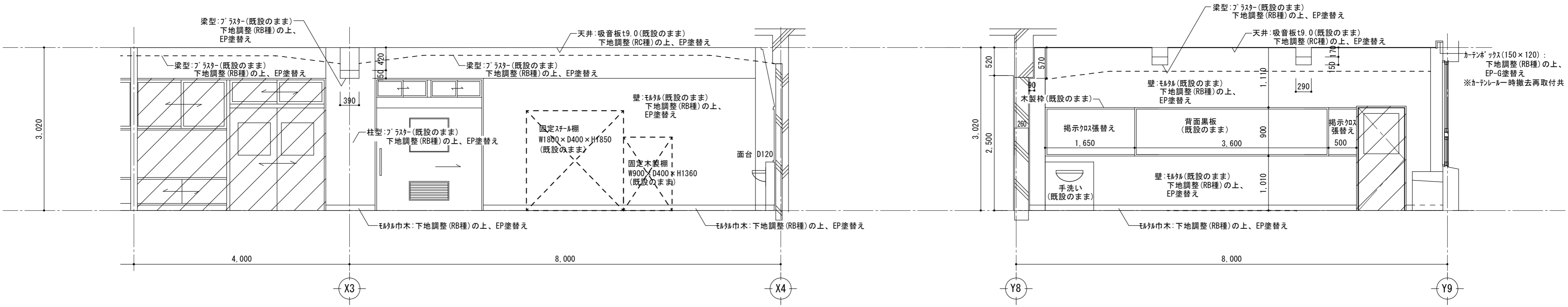
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

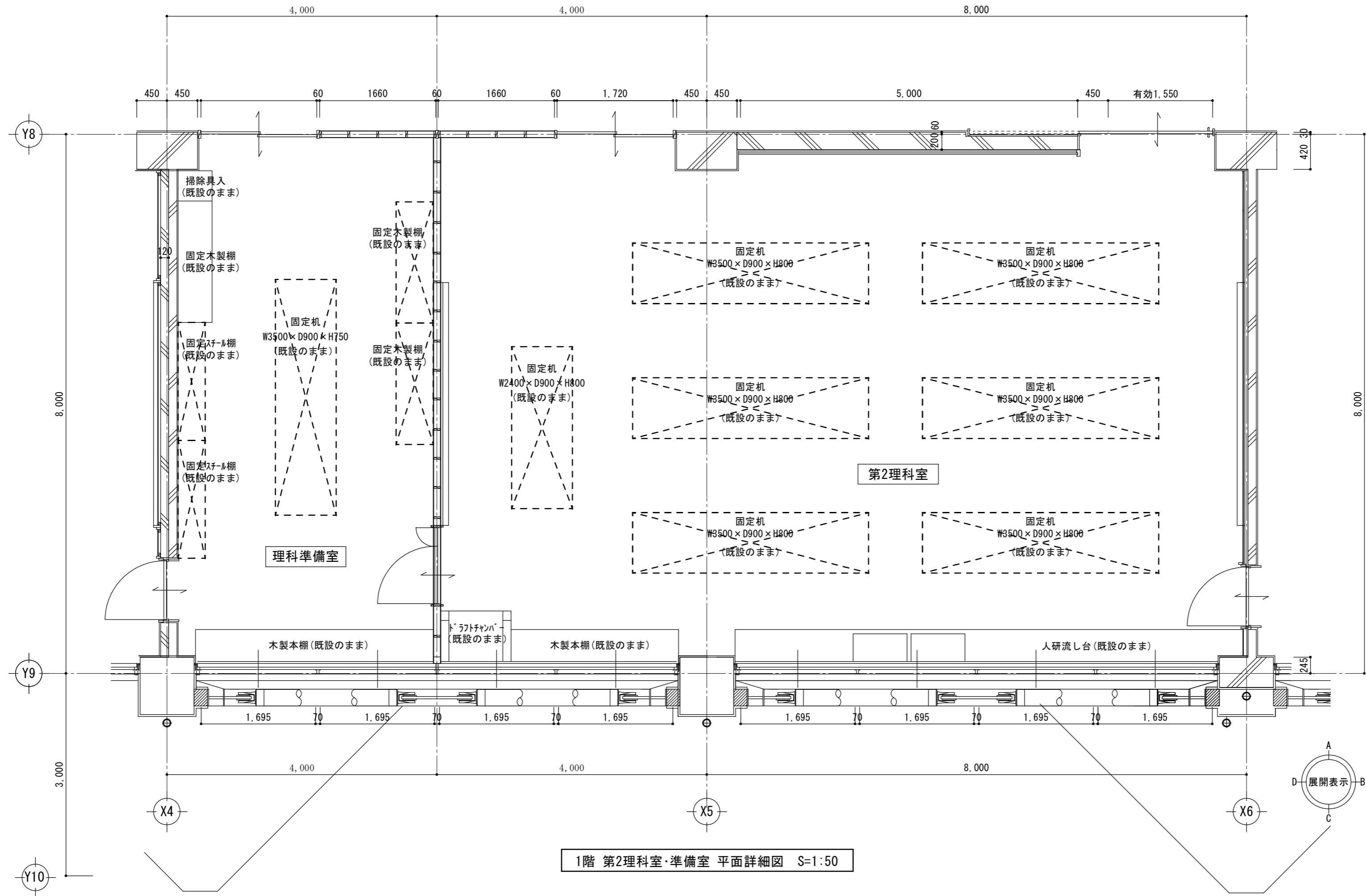
A-28

原図：A2



1階 多目的室 展開図 S=1:50

凡 例
：塗装改修範囲外を示す。



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
1階 第2理科室・準備室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

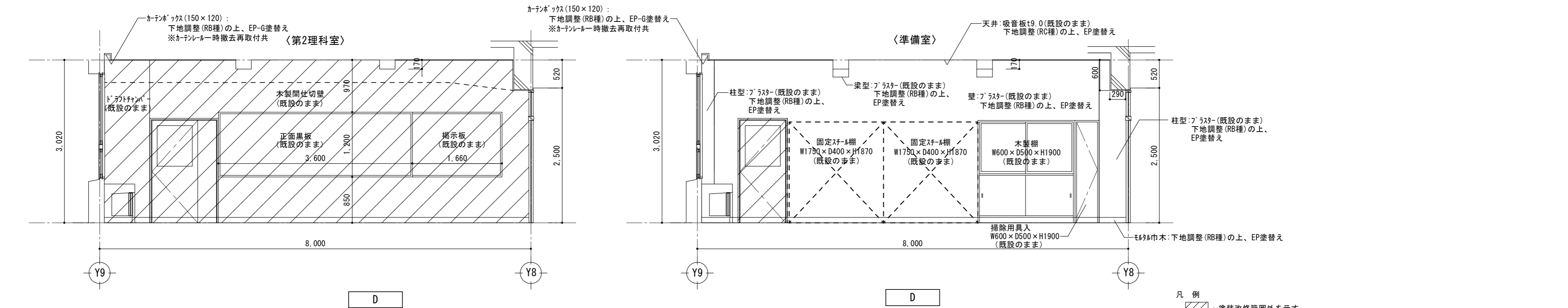
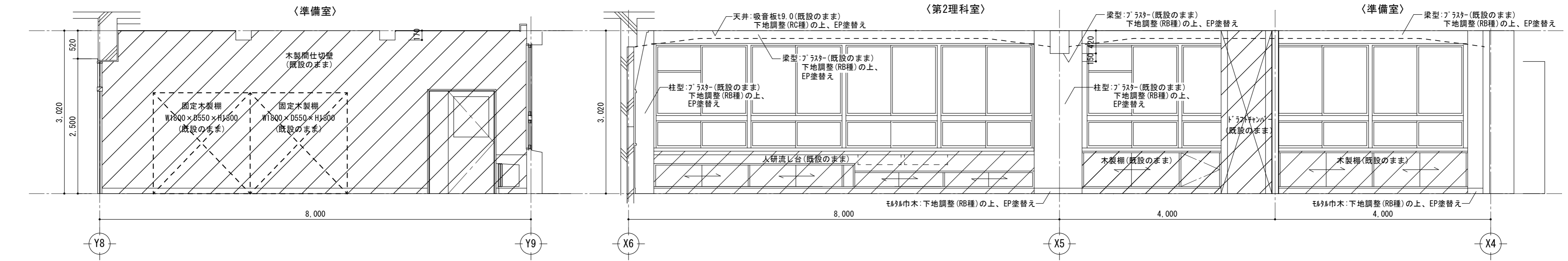
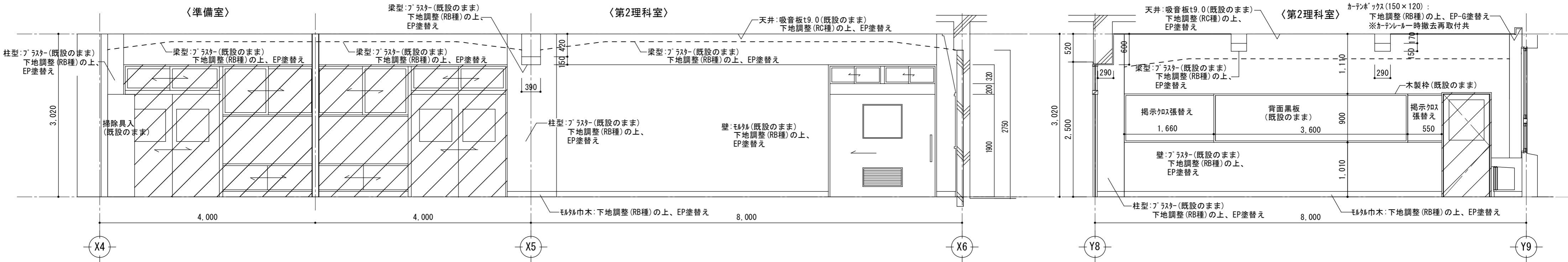
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-30

原図：A2



1階 第2理科教室・準備室 展開図 S=1:50

凡 例
：塗装改修範囲外を示す。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
1階 第2理科教室・準備室 展開図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

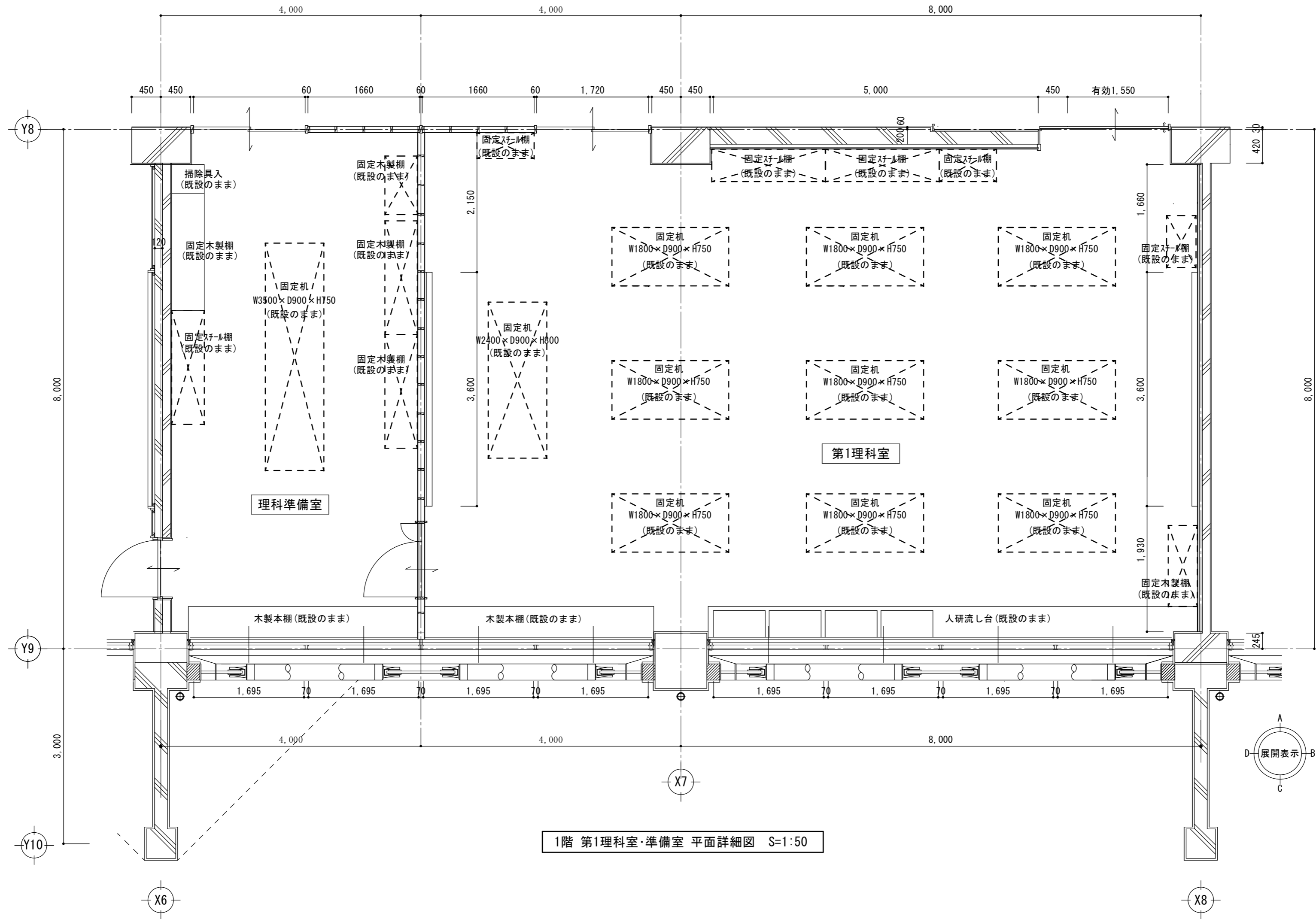
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-31

原図:A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
1階 第1理科室・準備室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

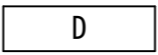
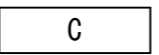
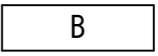
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

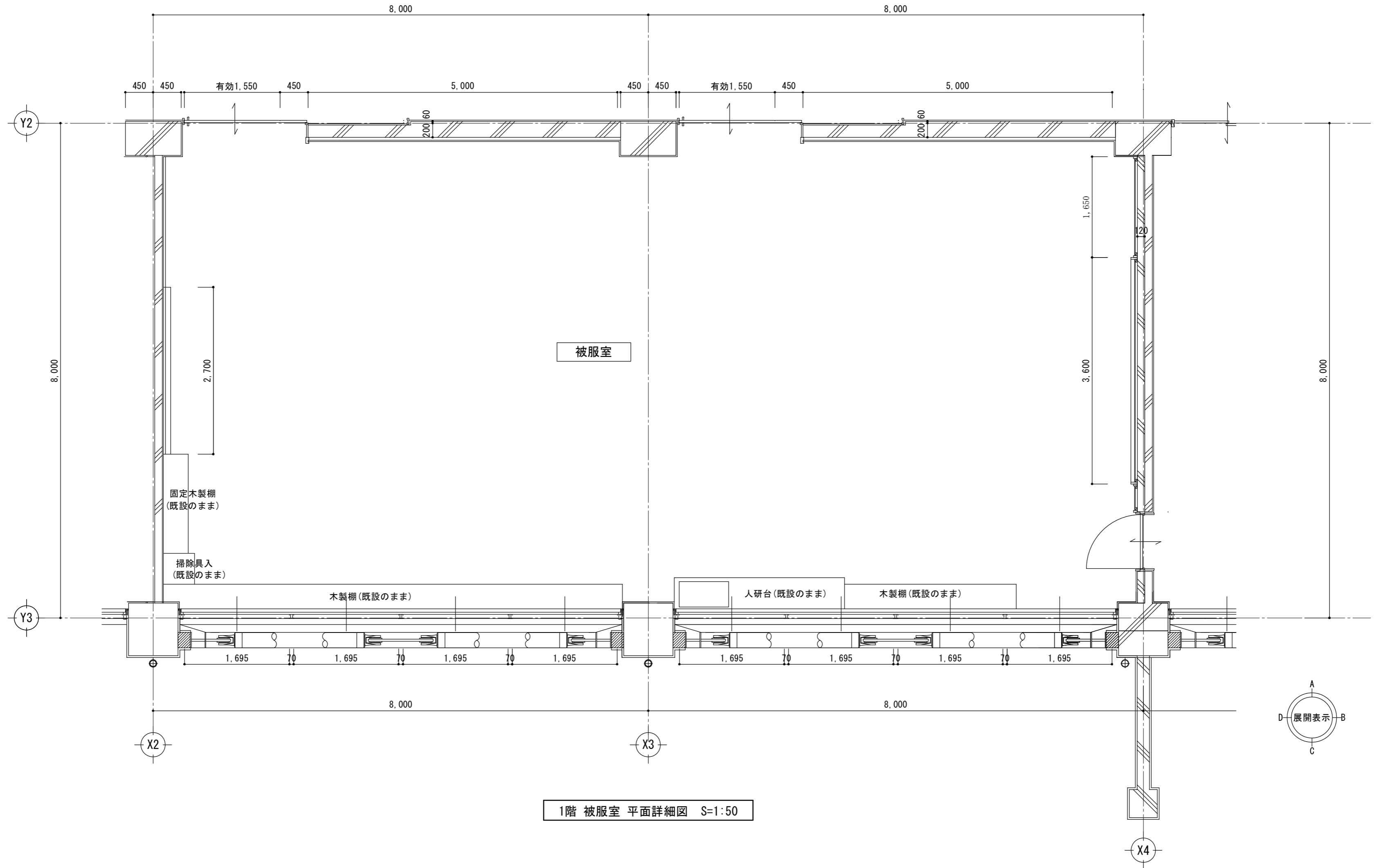
■drawing no.

■sheet no.

A-32
原図：A2



1階 第1理科室・準備室 展開図 S=1:50



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
1階 被服室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

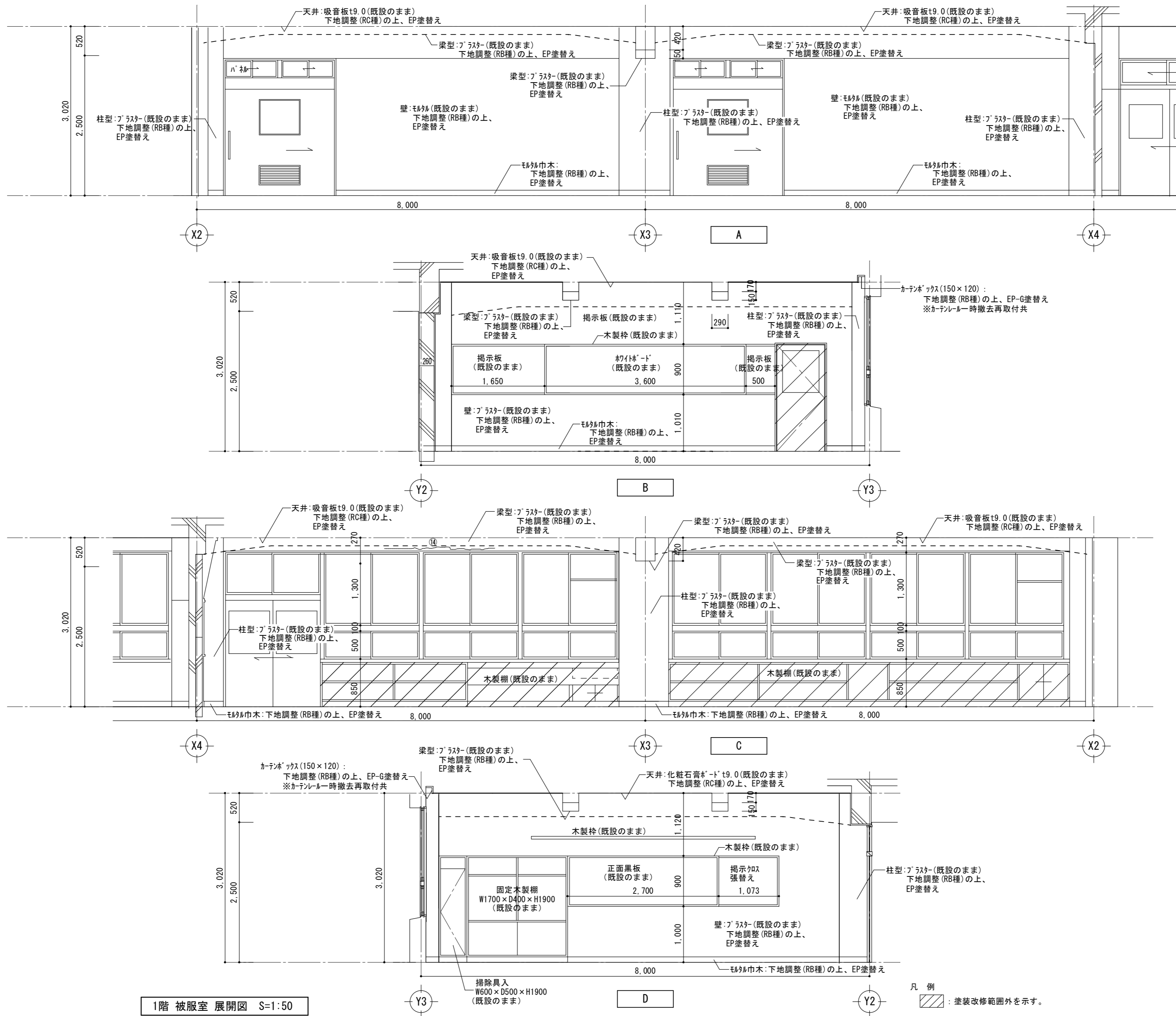
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-34

原図：A2



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
1階 被服室 展開図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

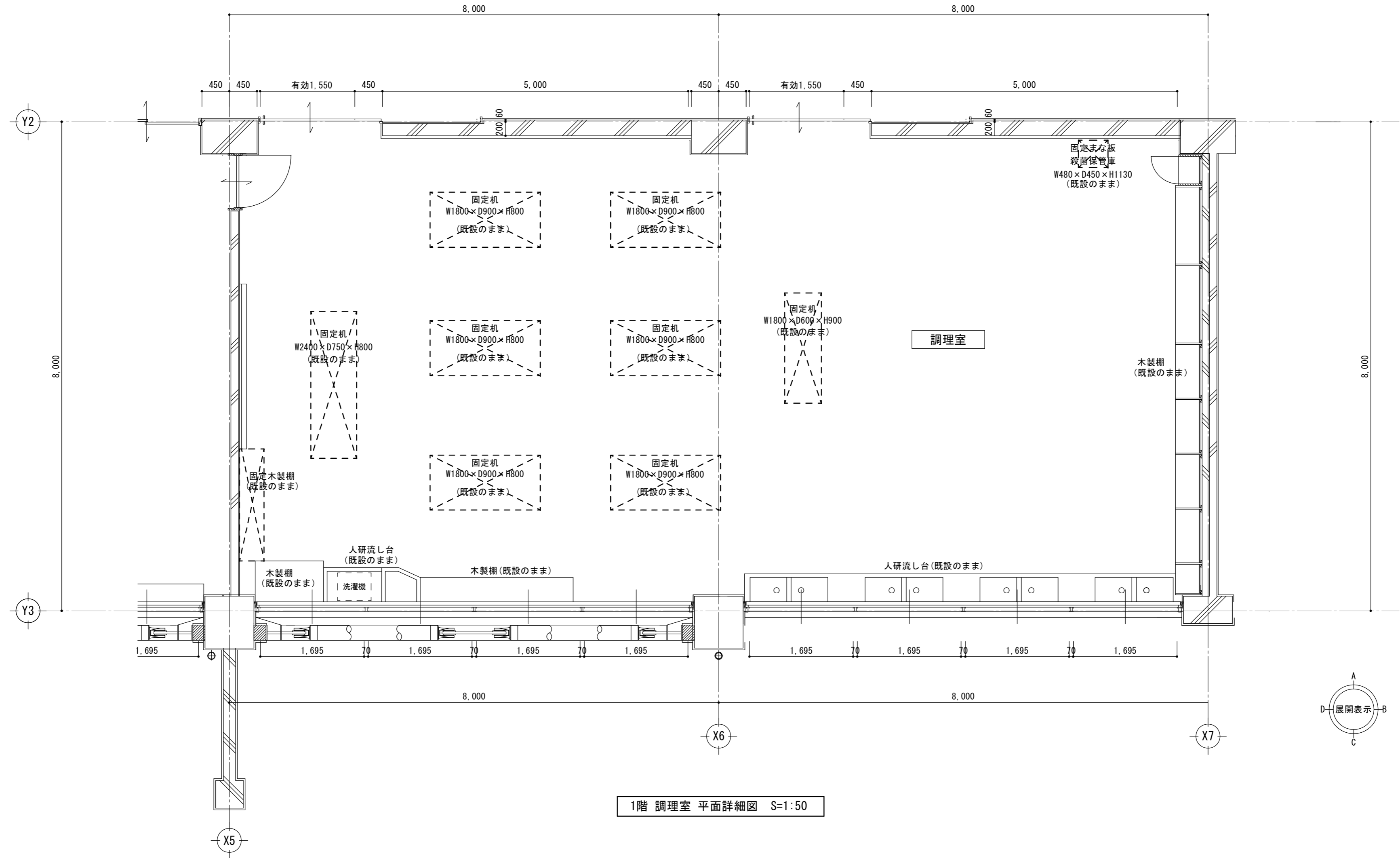
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-35

原図: A2



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
1階 調理室 平面詳細図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

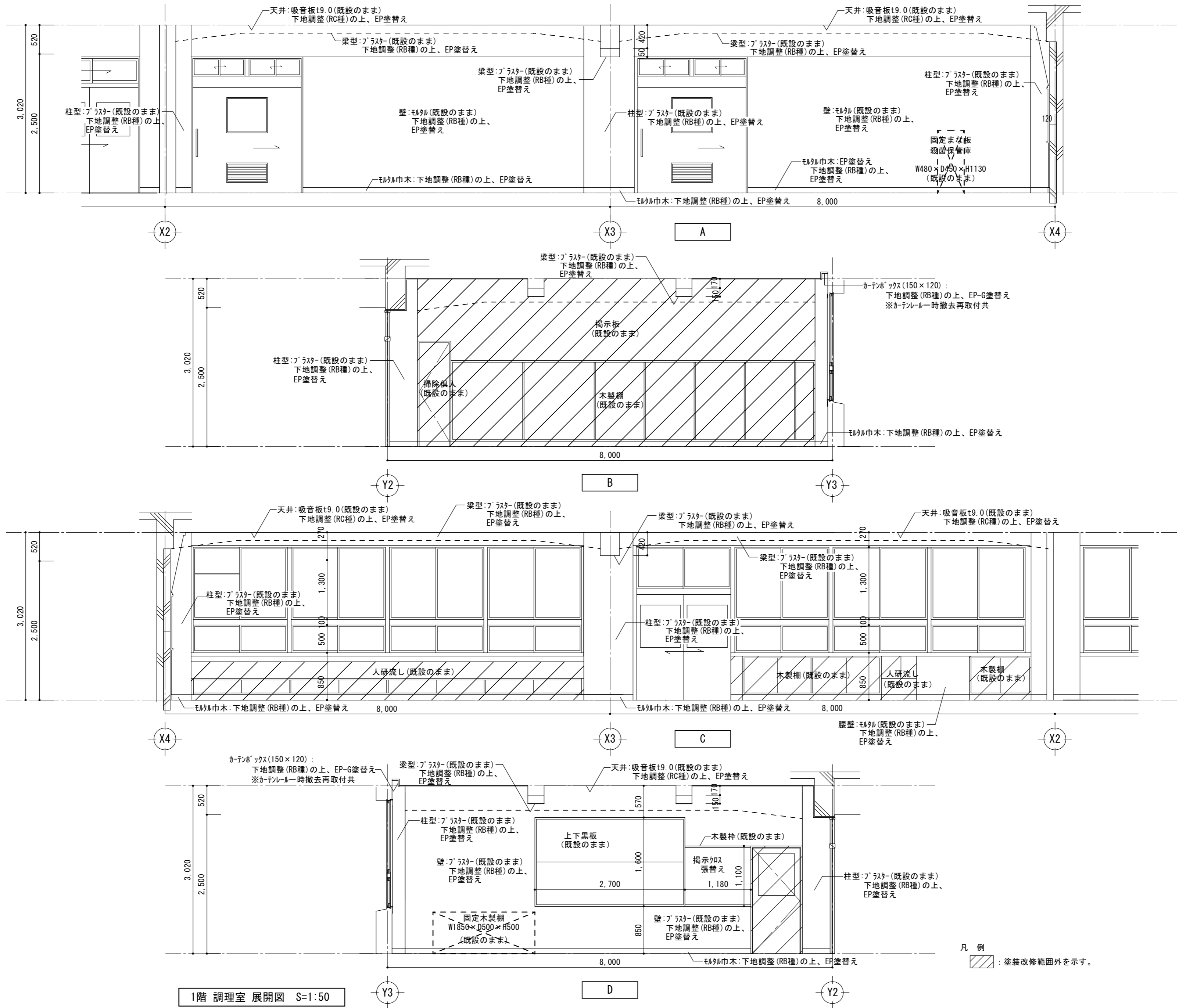
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-36

原図：A2



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
1階 調理室 展開図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修(第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

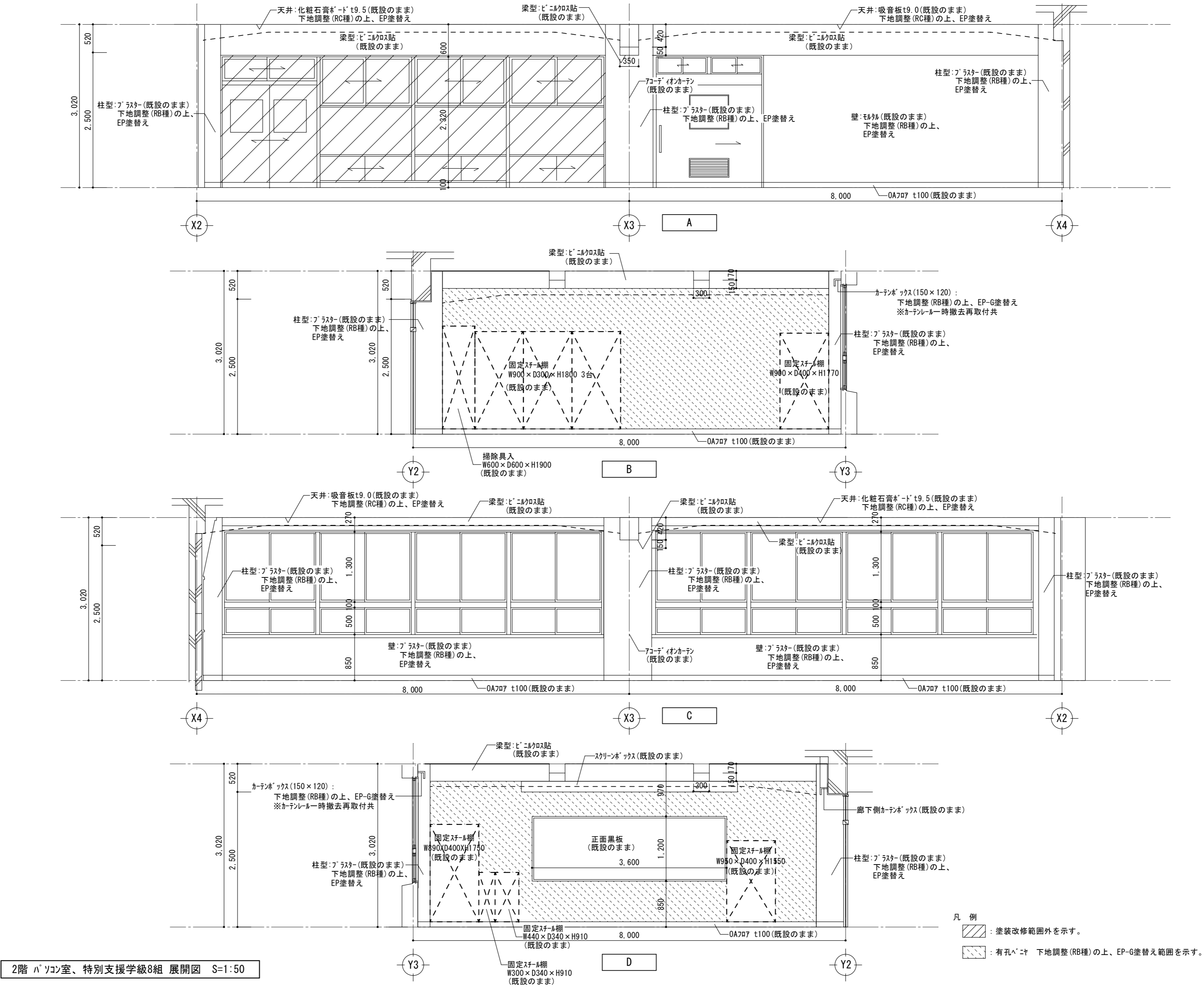
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-37

原図: A2



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
2階 ハロン室・特別支援学級8組 展開図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

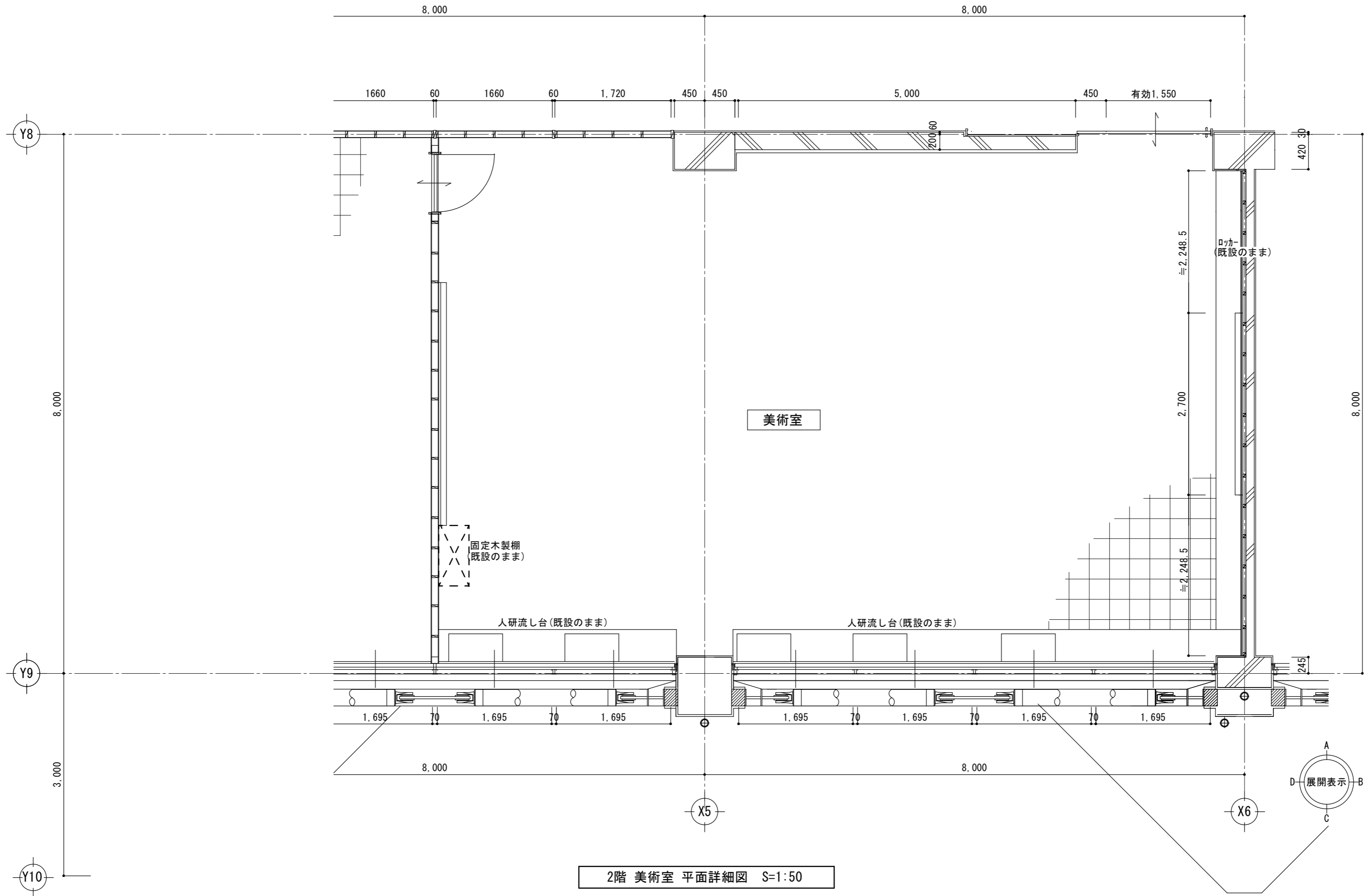
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-39

原図：A2



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
2階 美術室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

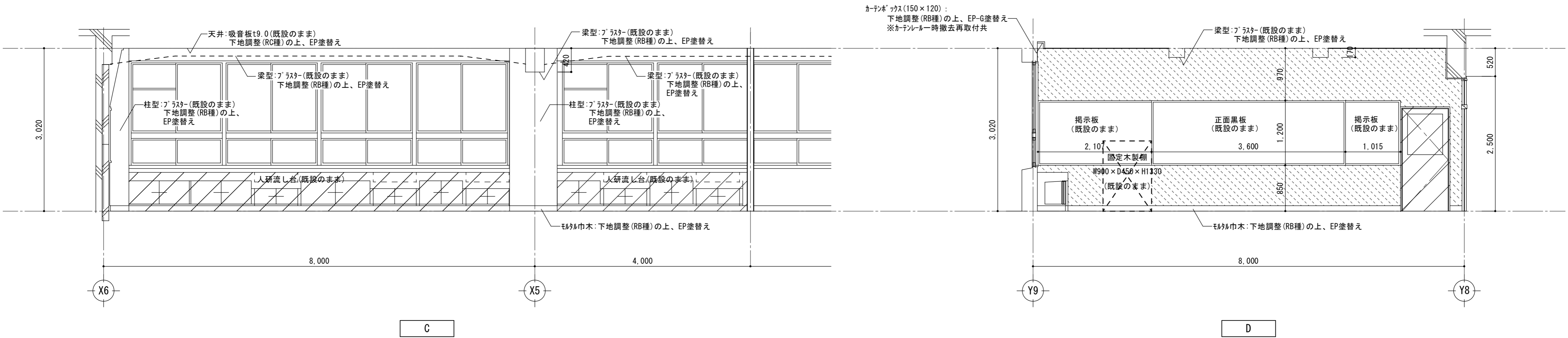
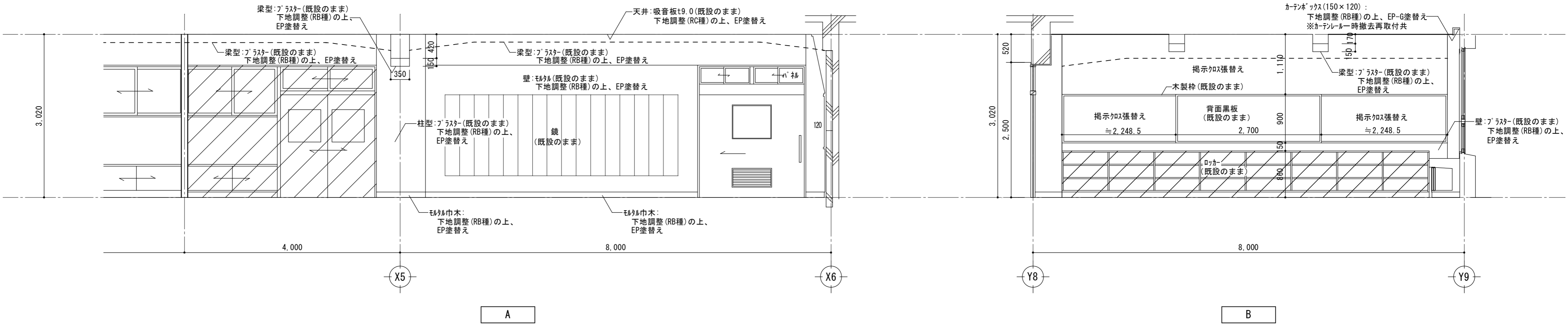
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

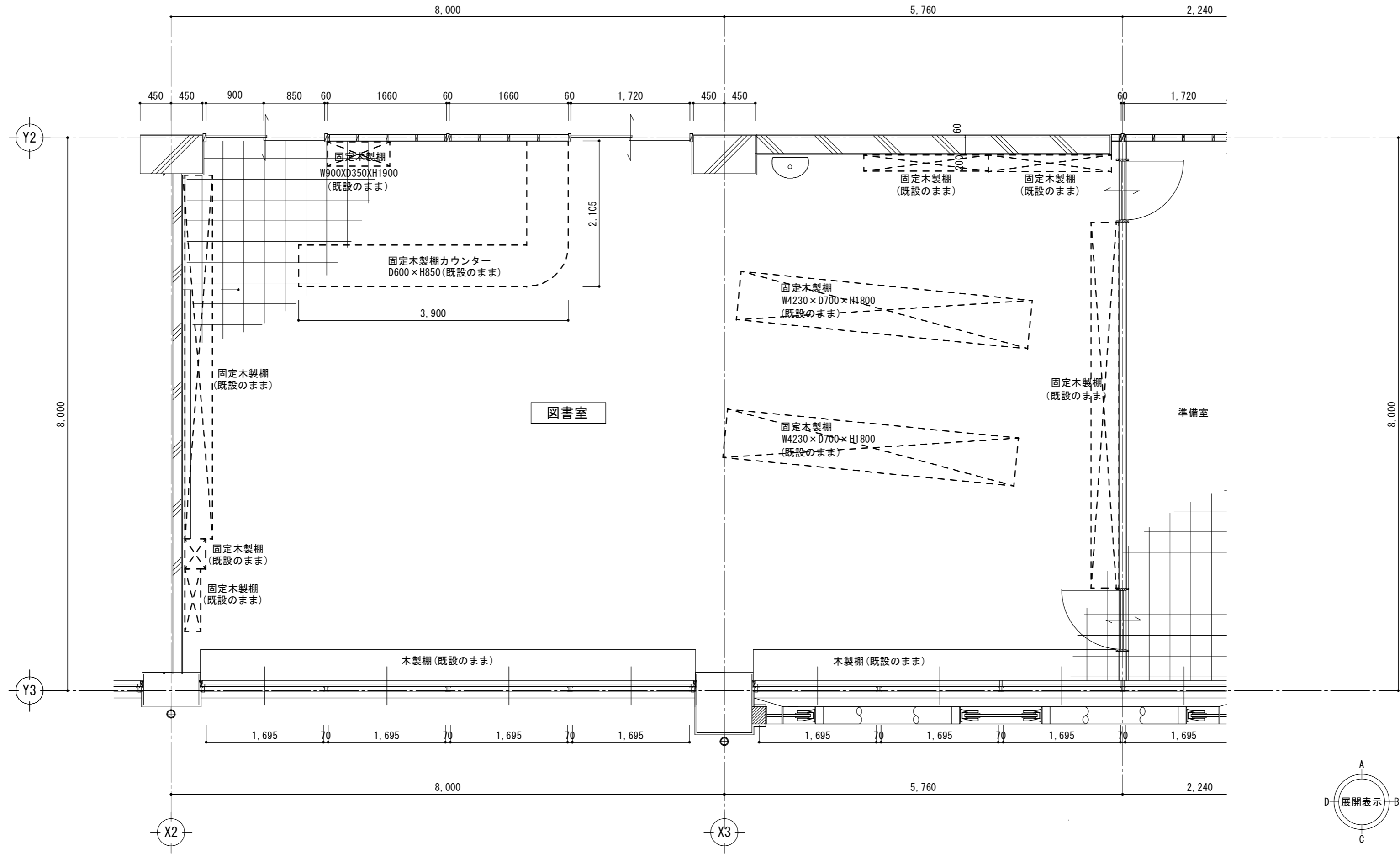
A-40

原図：A2

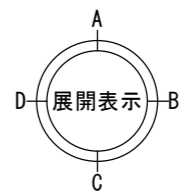


2階 美術室 展開図 S=1:50

凡 例
：塗装改修範囲外を示す。
：有孔ベニヤ 下地調整 (RB種) の上、EP-G塗替え範囲を示す。



2階 図書室 平面詳細図 S=1:50



■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
2階 図書室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

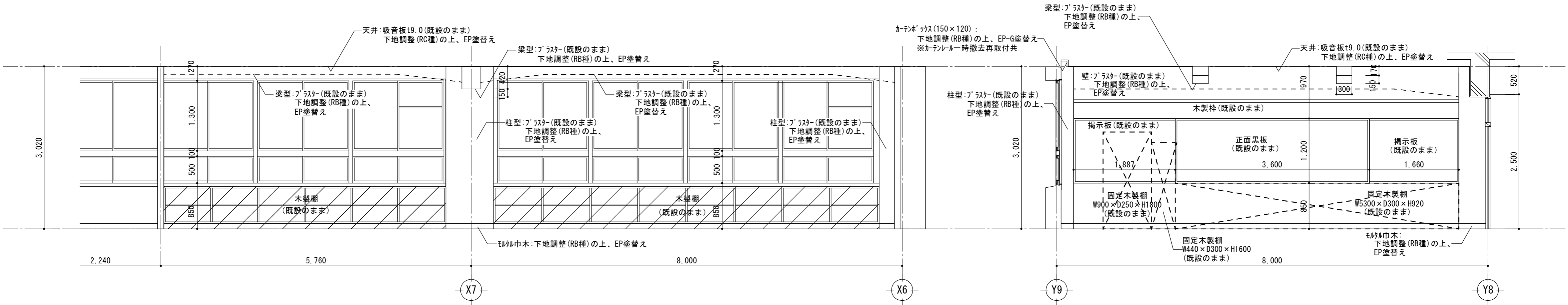
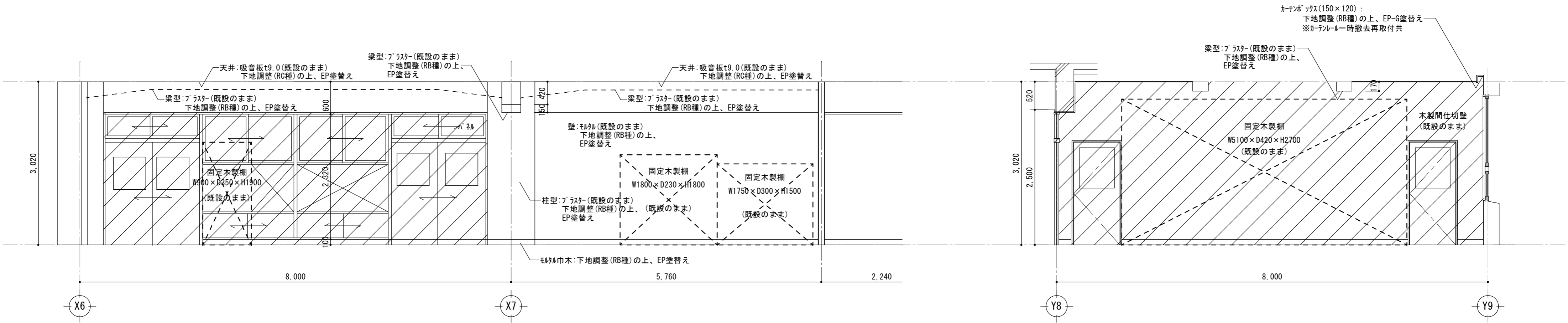
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

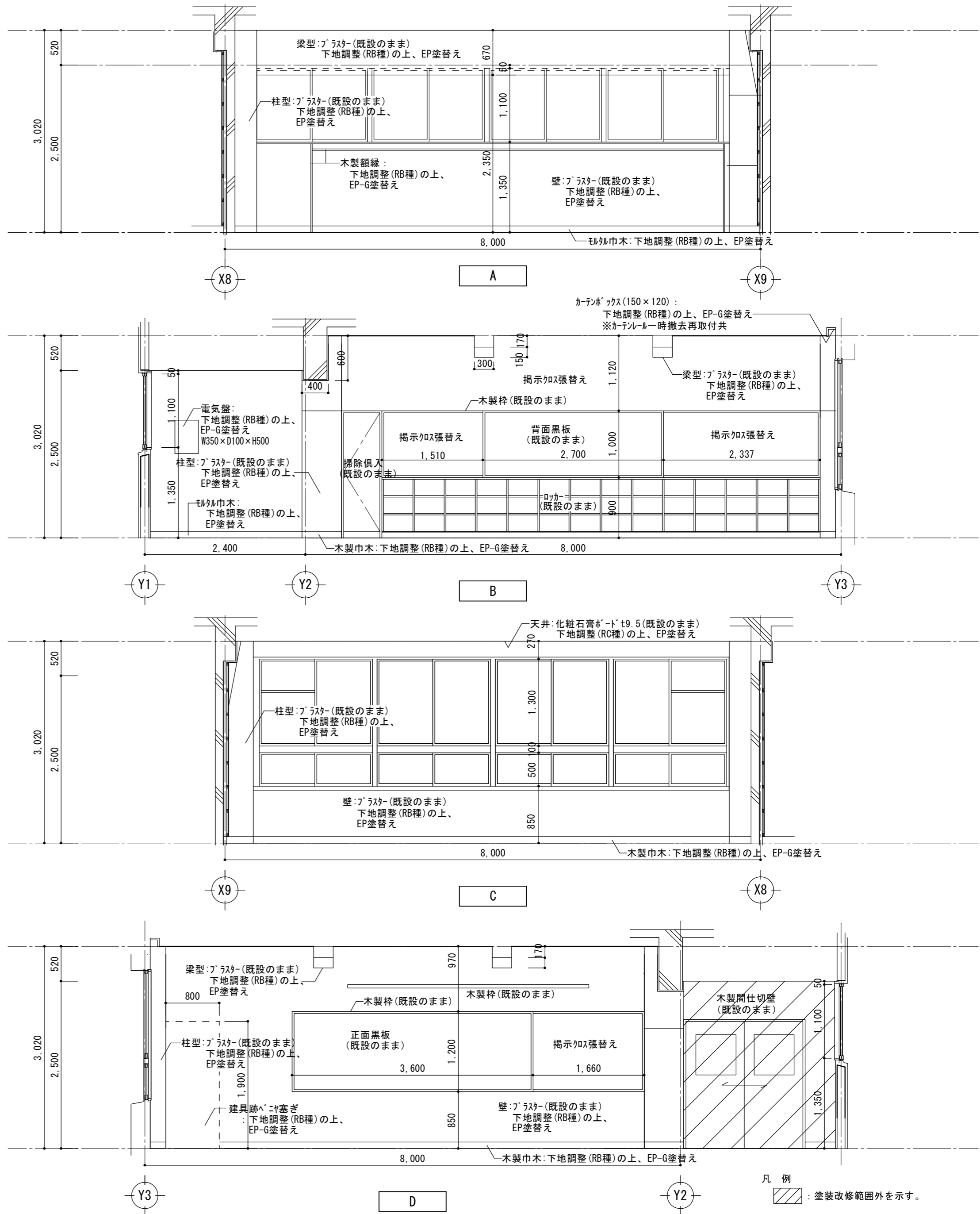
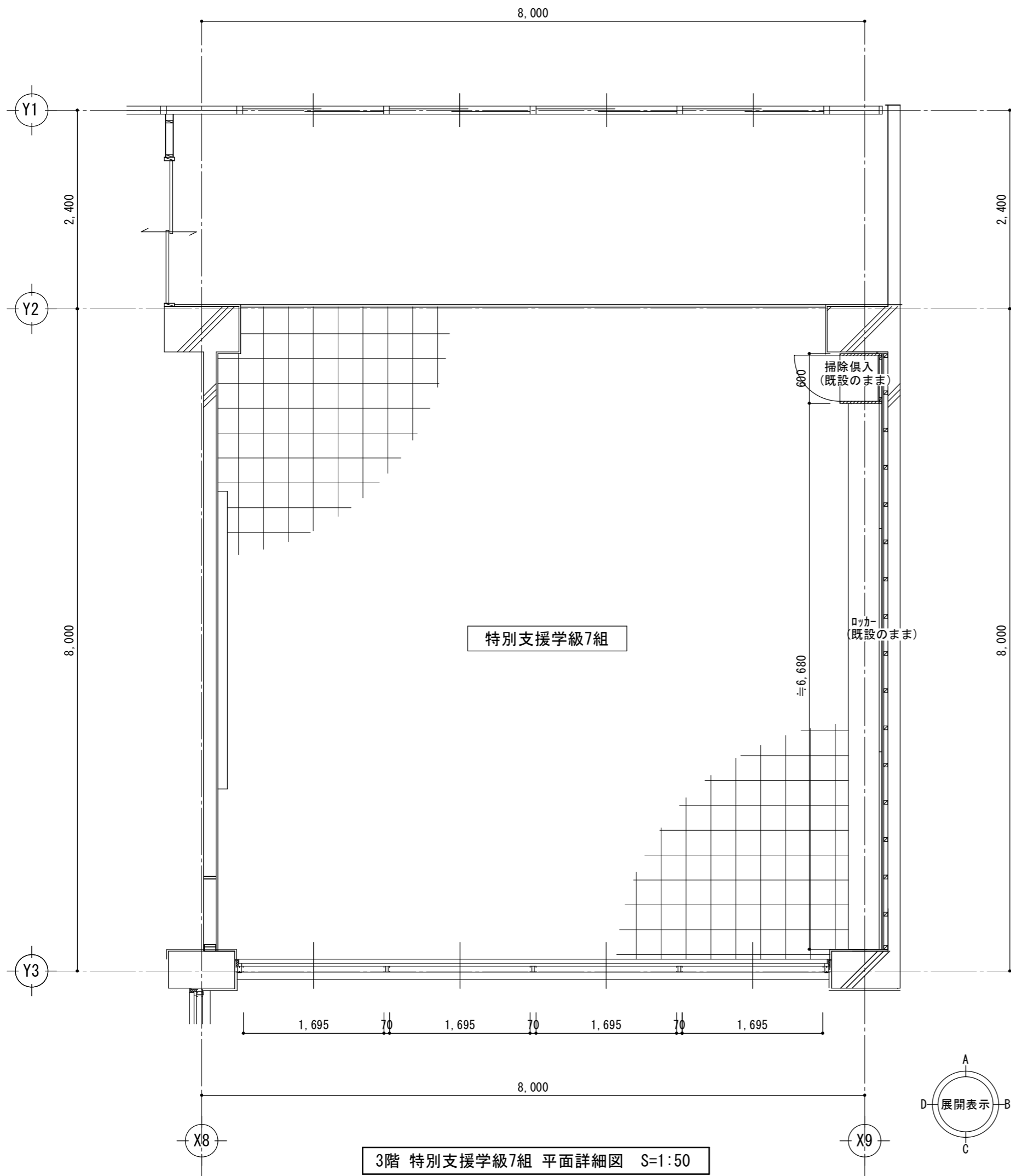
A-42

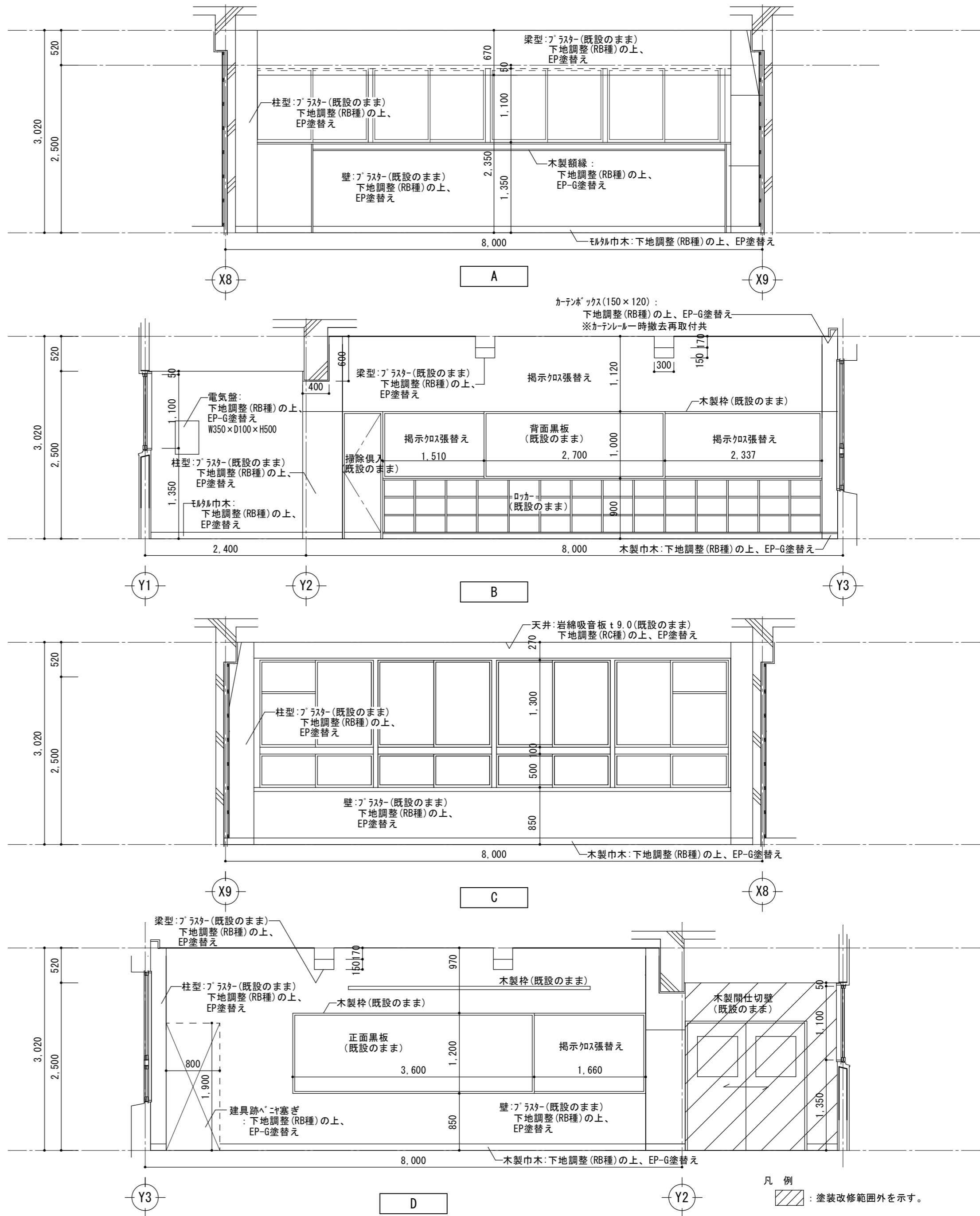
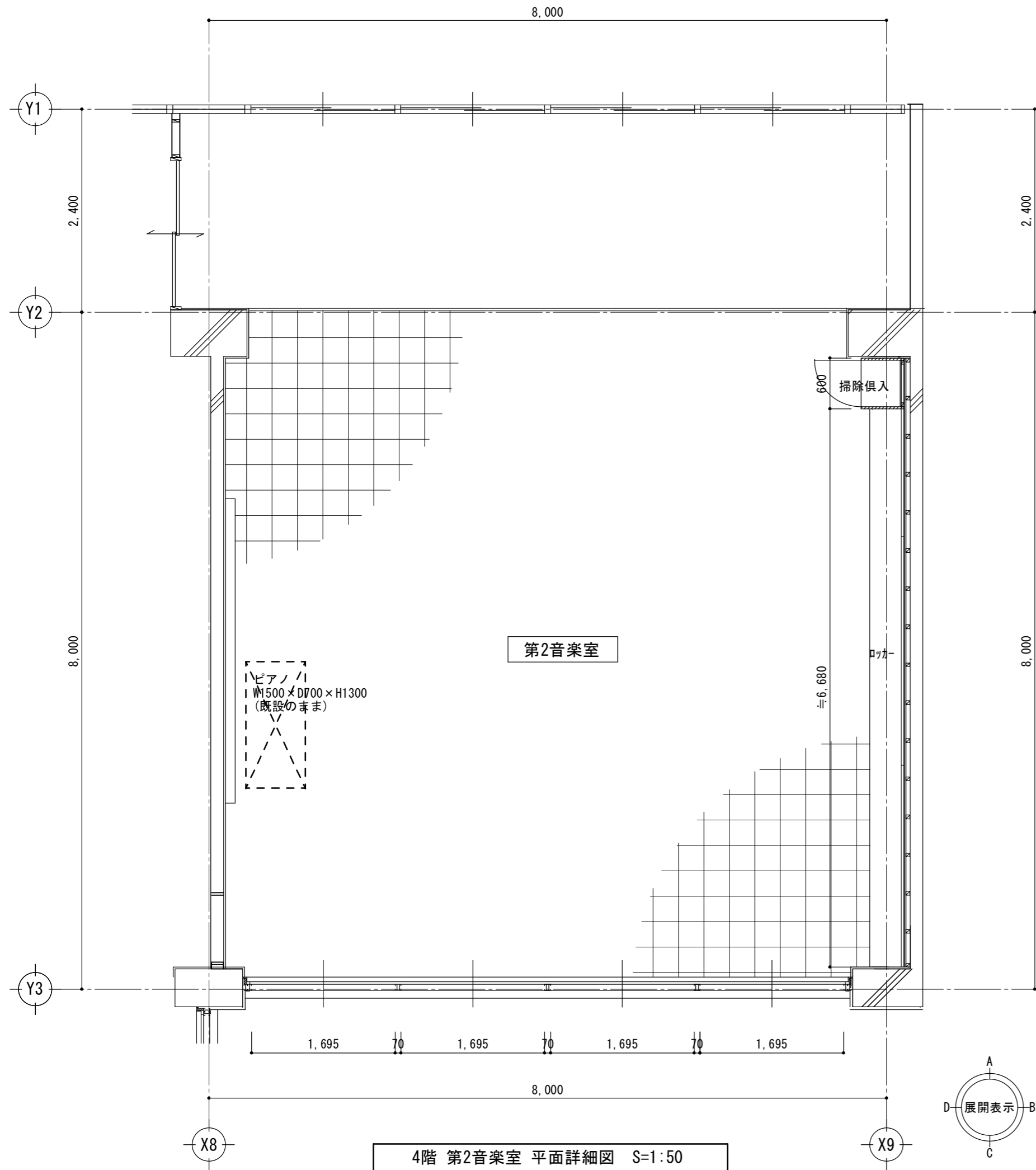
原図：A2



凡 例
：塗装改修範囲外を示す。

2階 図書室 展開図 S=1:50





memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
4階 第2音楽室 平面詳細図・展開図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

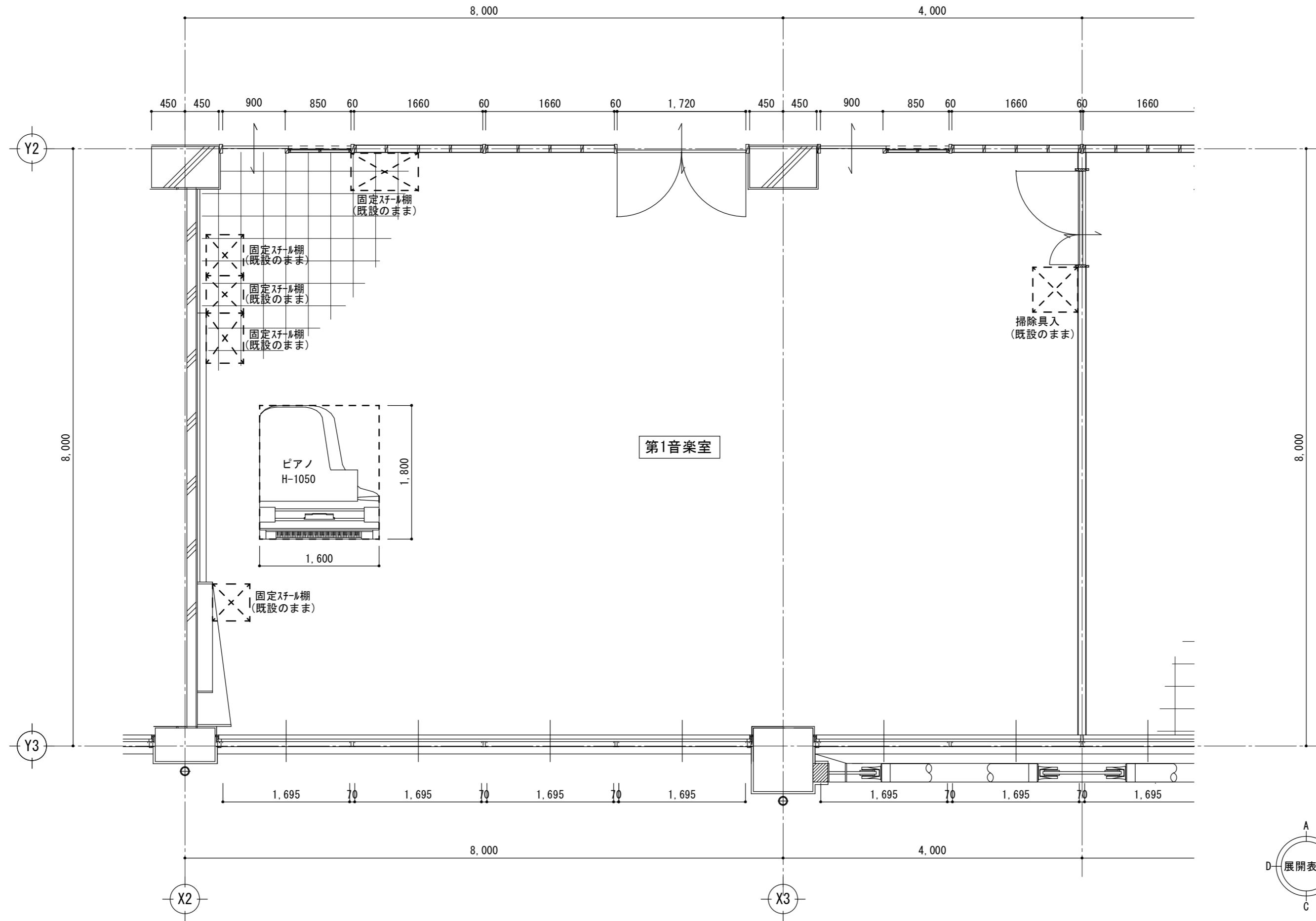
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-45

原図: A2



4階 第1音楽室 平面詳細図 S=1:50

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
4階 第1音楽室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

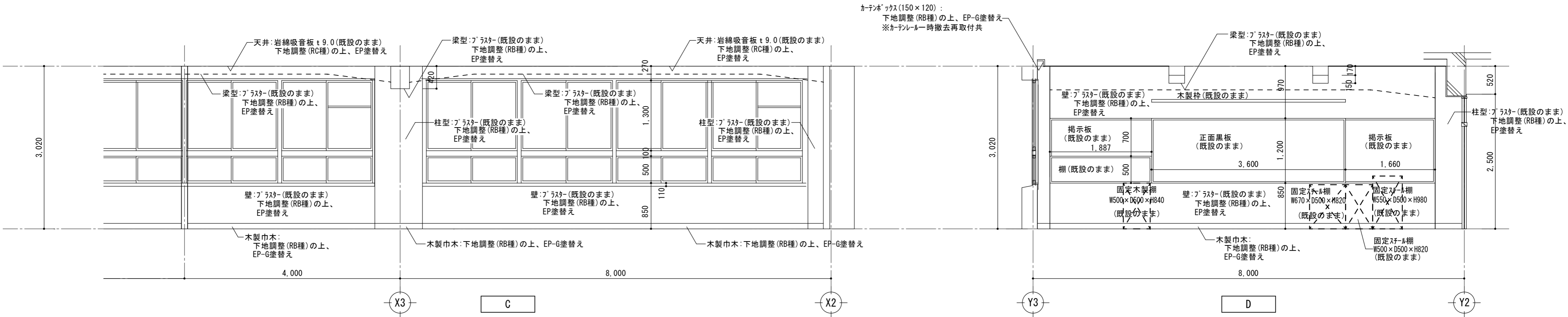
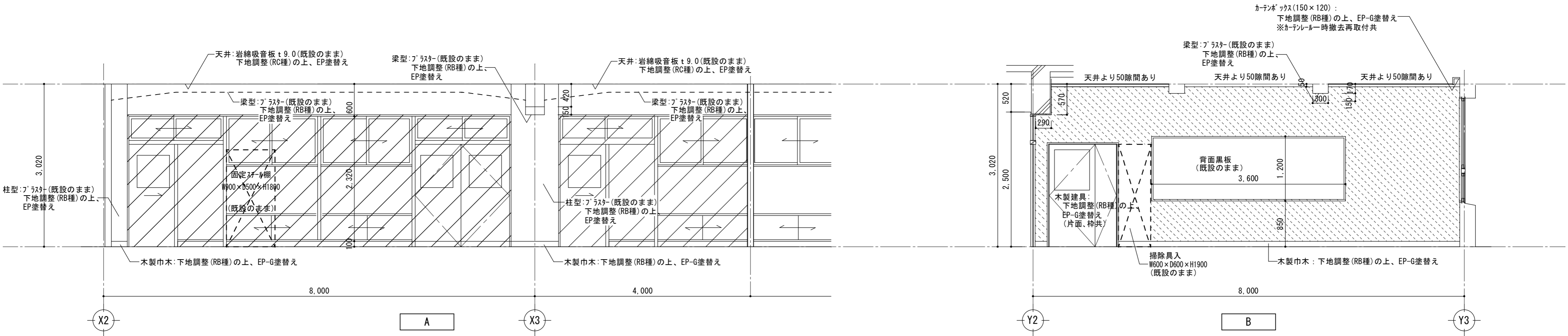
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.


■sheet no.


A-46

原図：A2

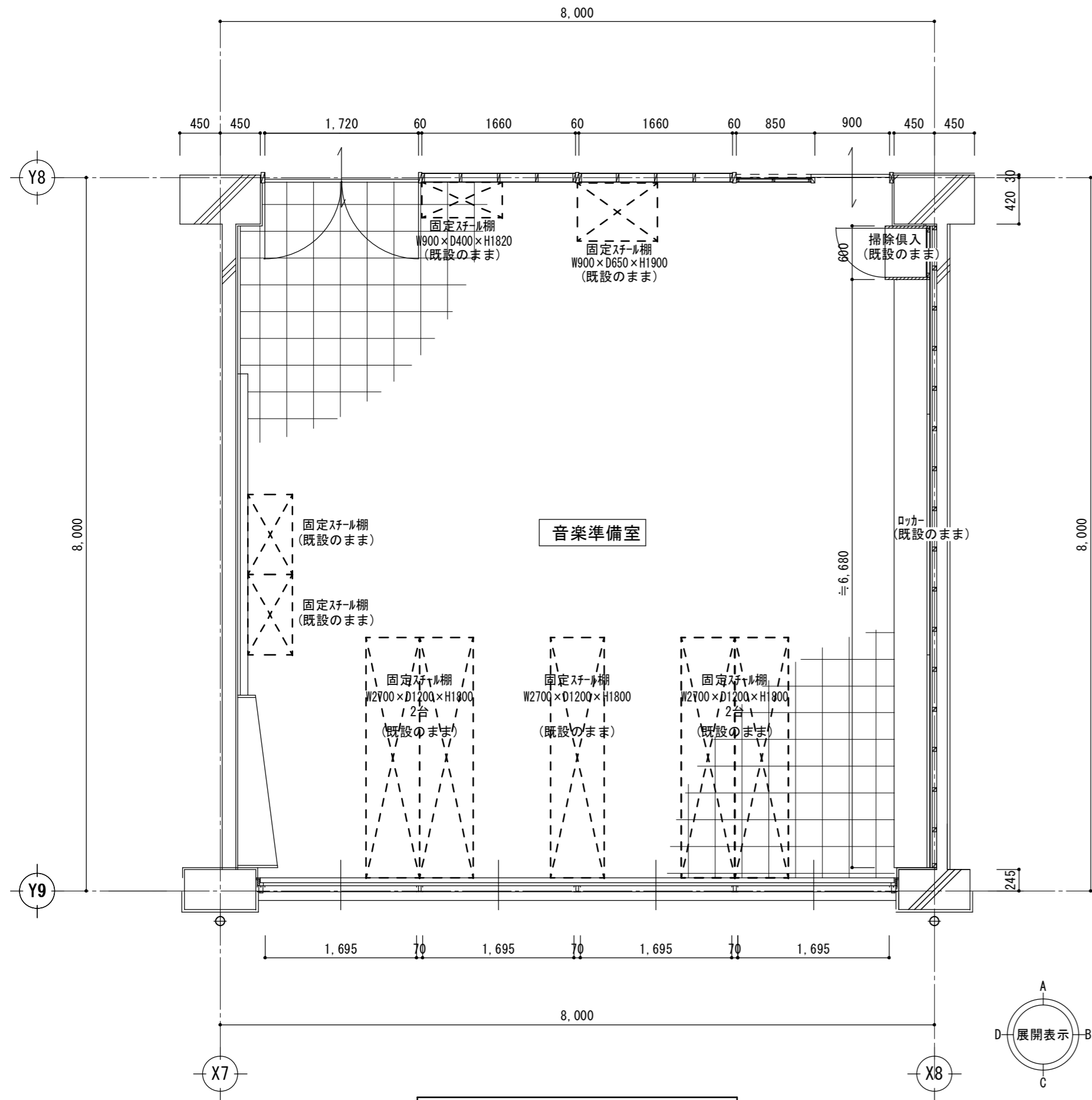


凡 例

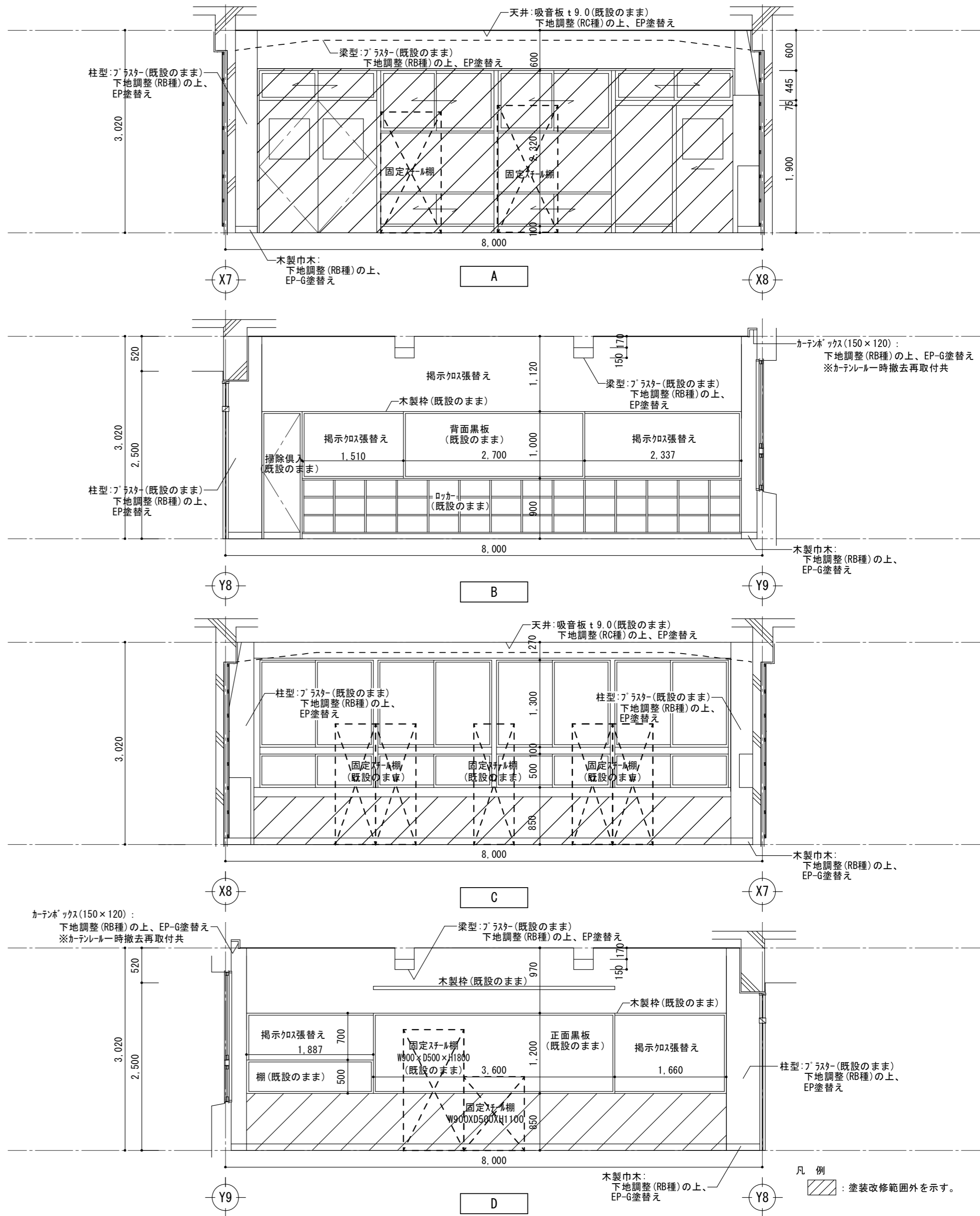
 : 塗装改修範囲外を示す。

 : ベニヤ 下地調整 (RB種) の上、EP-G塗替え範囲を示す。

4階 第1音楽室 展開図 S=1:50



4階 音楽準備室 平面詳細図 S=1:50



memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:50

drawing title
4階 音楽準備室 平面詳細図・展開図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

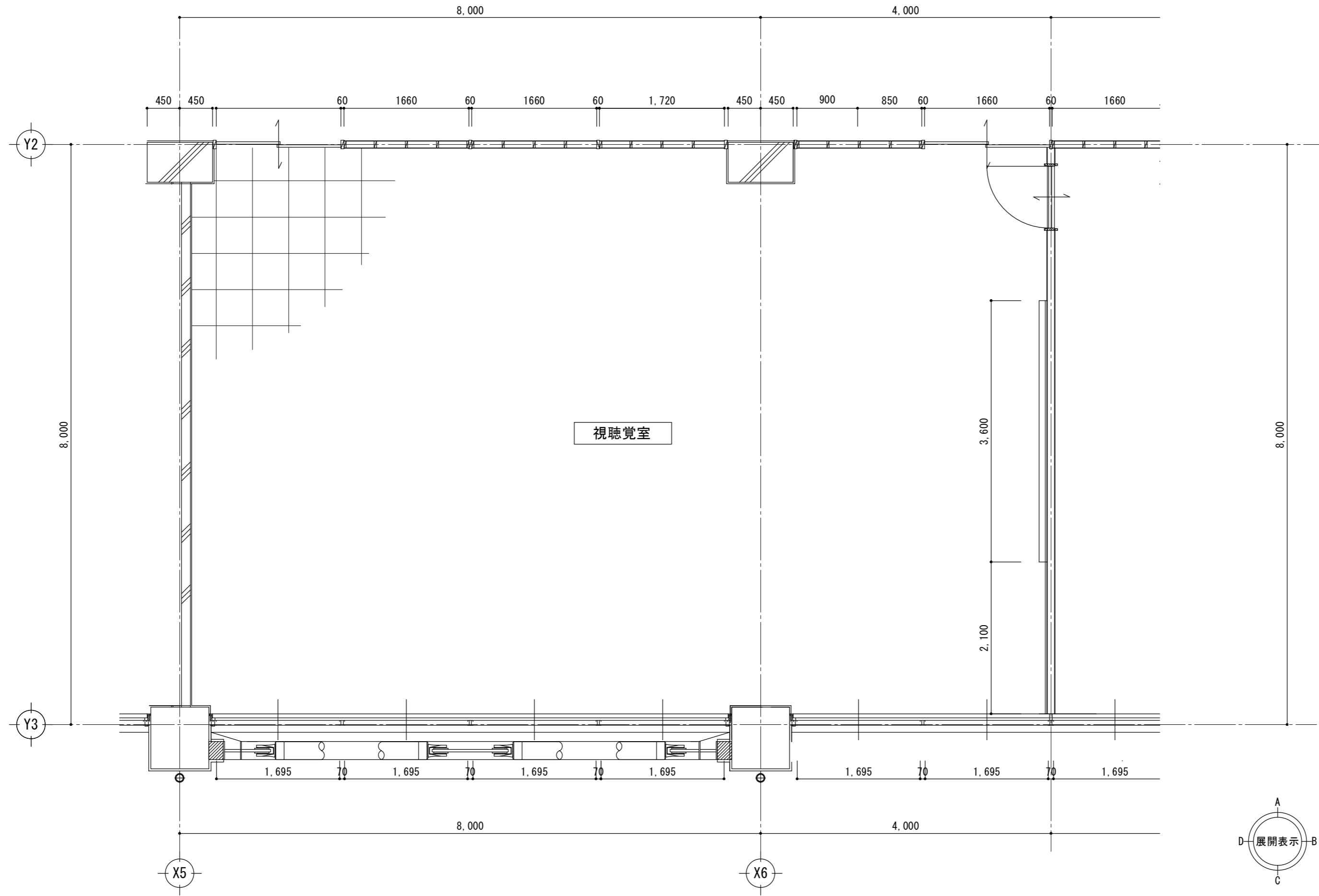
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-48

原図: A2



4階 視聴覚室 平面詳細図 S=1:50

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
4階 視聴覚室 平面詳細図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

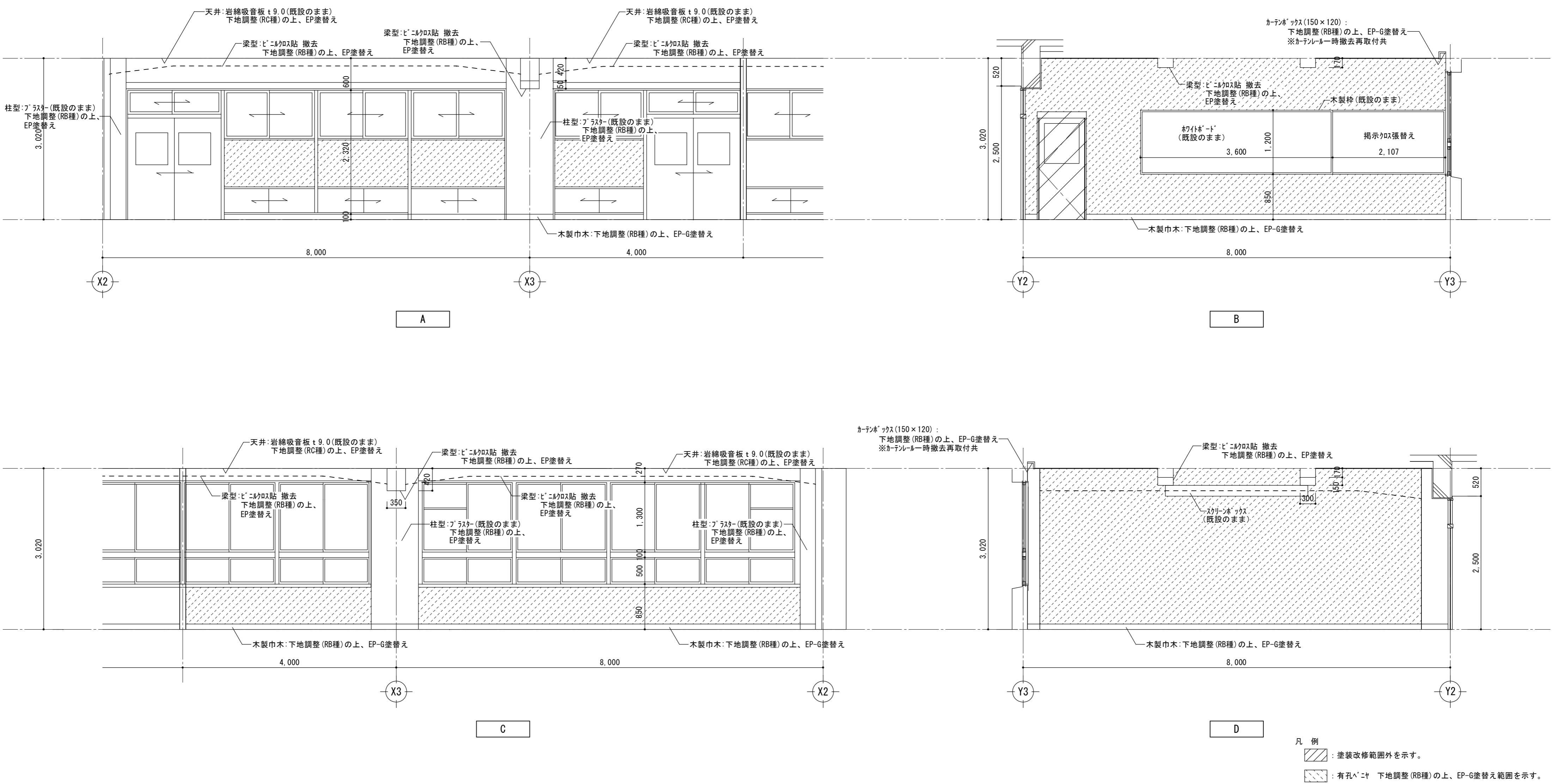
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

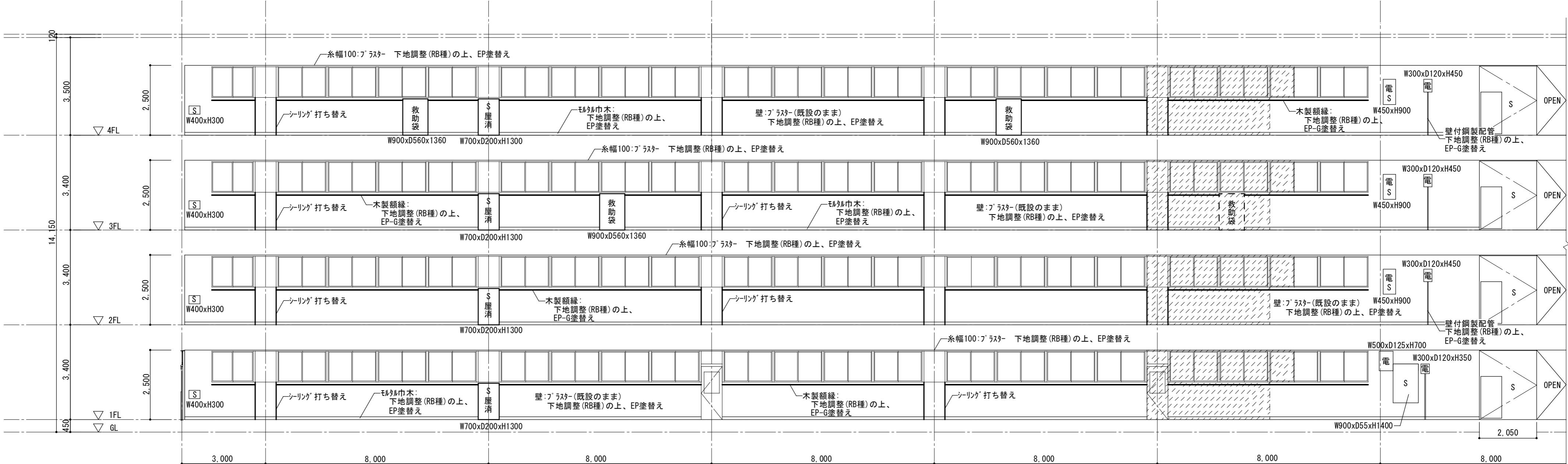
■sheet no.

A-49

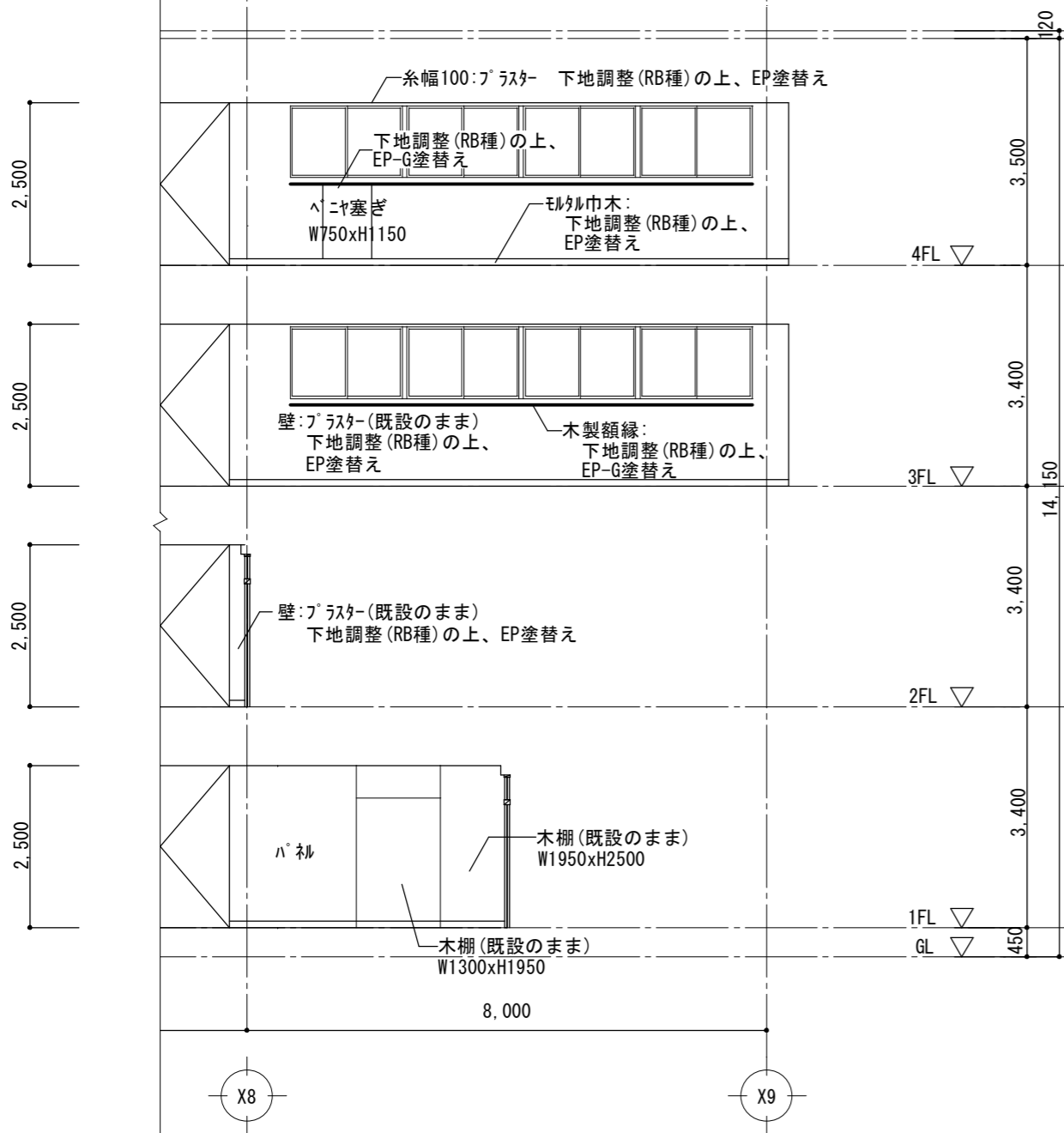
原図：A2



4階 第1音楽室 展開図 S=1:50



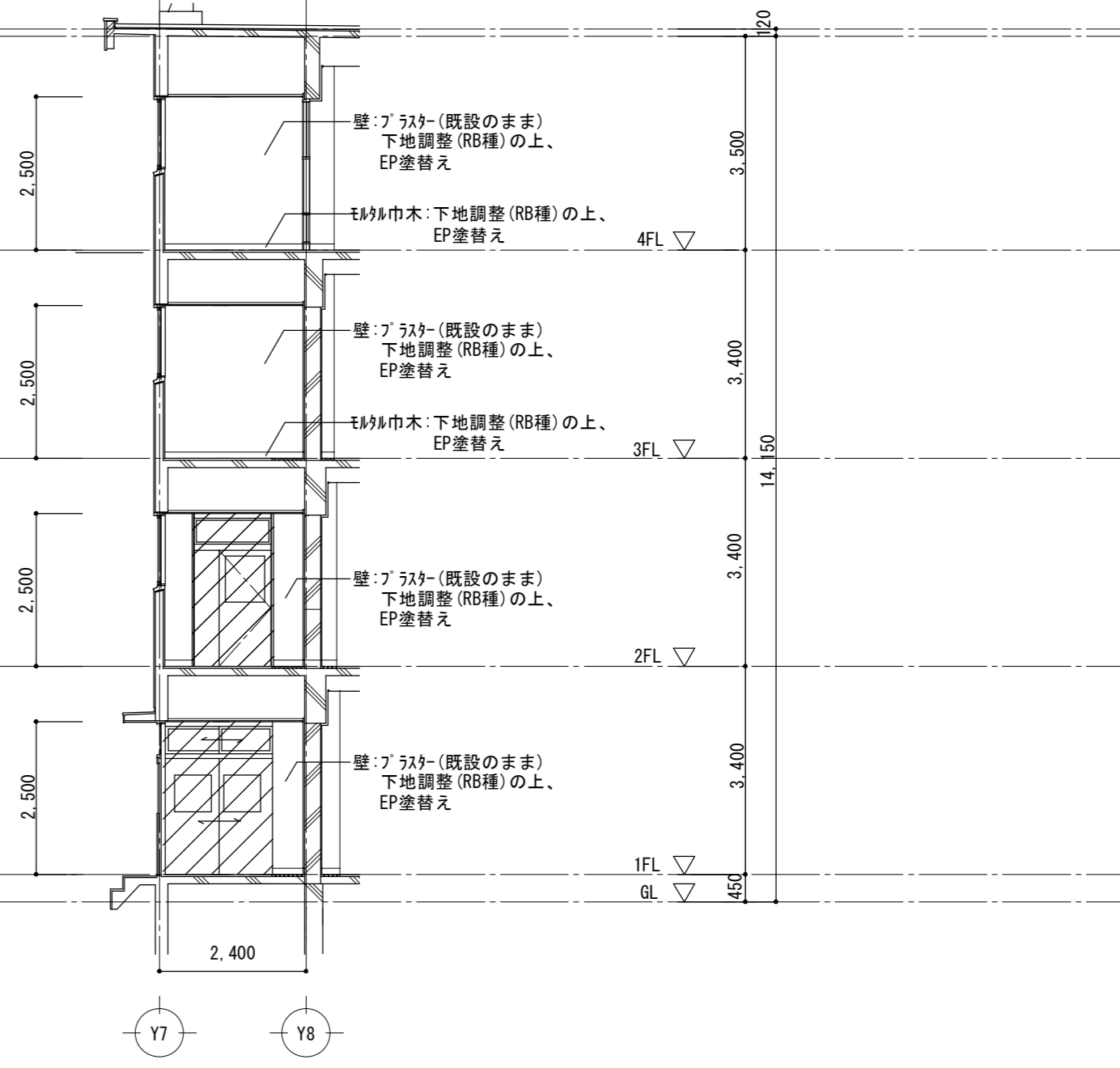
A



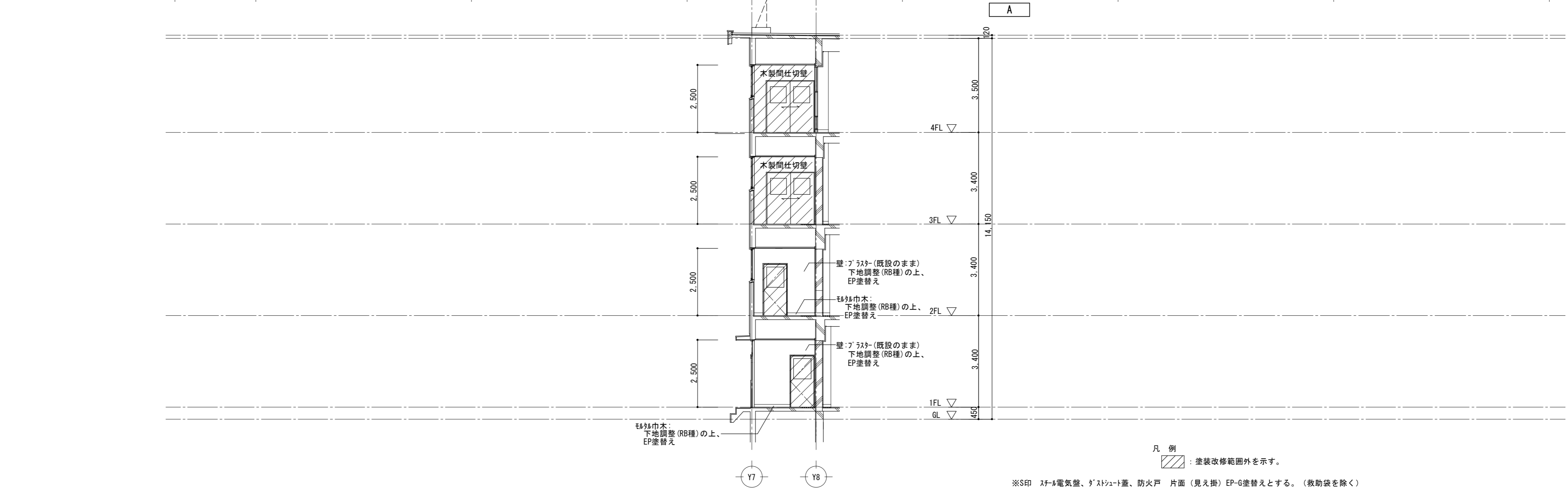
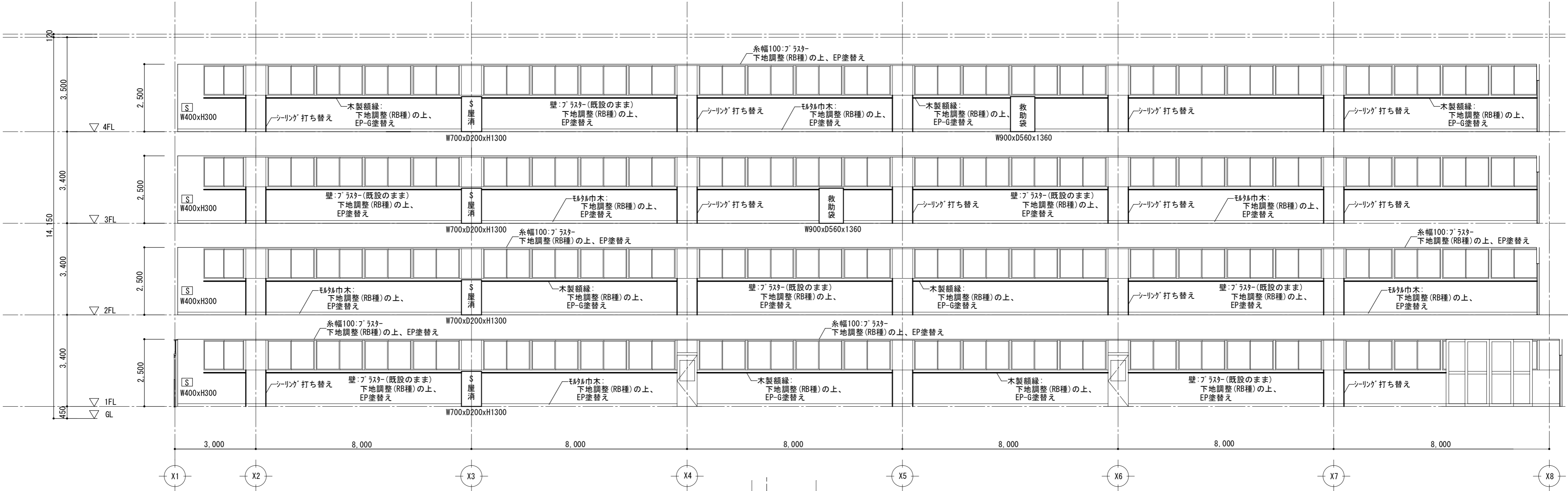
凡 例
: 工事対象外範囲を示す。
: 塗装改修範囲外を示す。

※S印 スチール電気盤、ガスストリート蓋、防火戸 片面（見え掛）EP-G塗替えとする。（救助袋を除く）

南廊下展開図 S=1:100



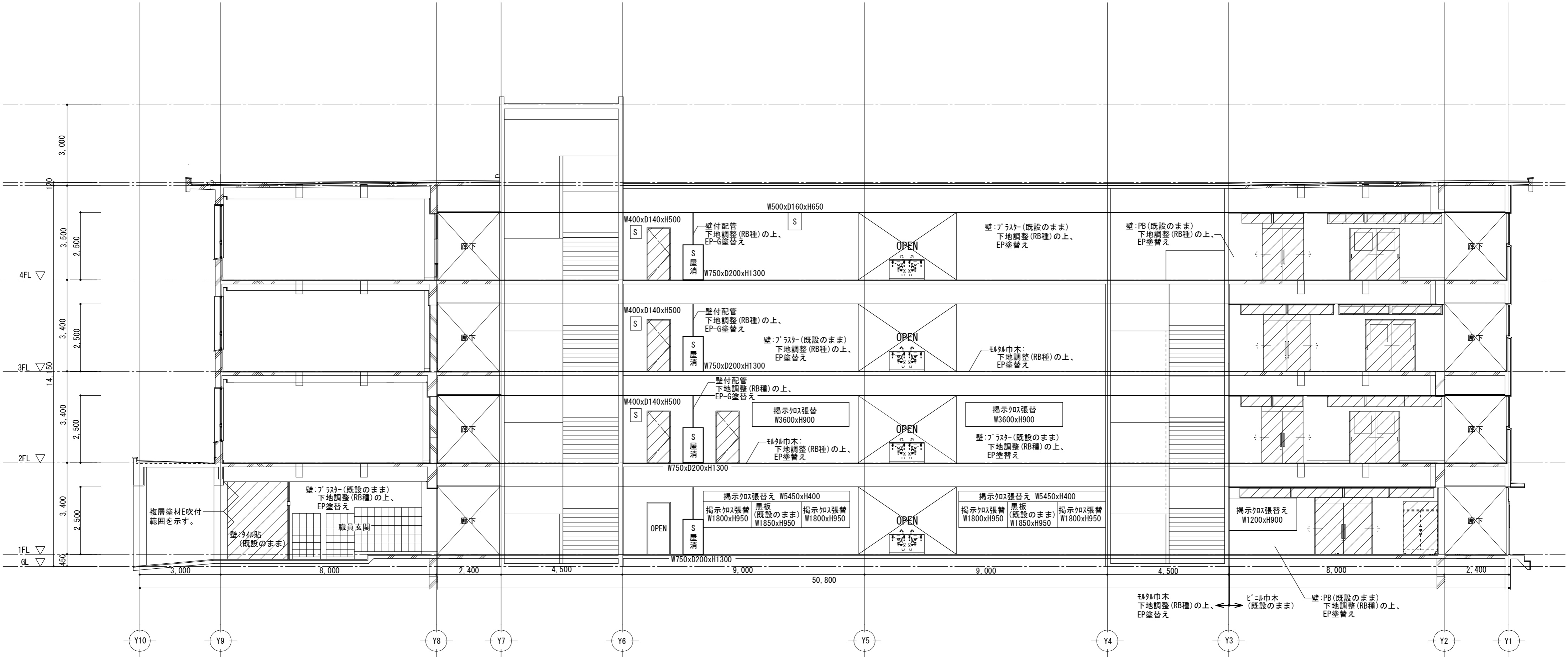
B



凡 例
: 塗装改修範囲外を示す。

※S印 スチール電気盤、ダクトカバー、防火戸 片面 (見え掛) EP-G塗替えとする。(救助袋を除く)

北廊下展開図 S=1:100



D

凡 例

：塗装改修範囲外を示す。

※S印 スチール電気盤、ダストシュート蓋、防火戸 片面（見え掛）EP-G塗替えとする。

中廊下展開図 S=1:100

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
中廊下展開図 2

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

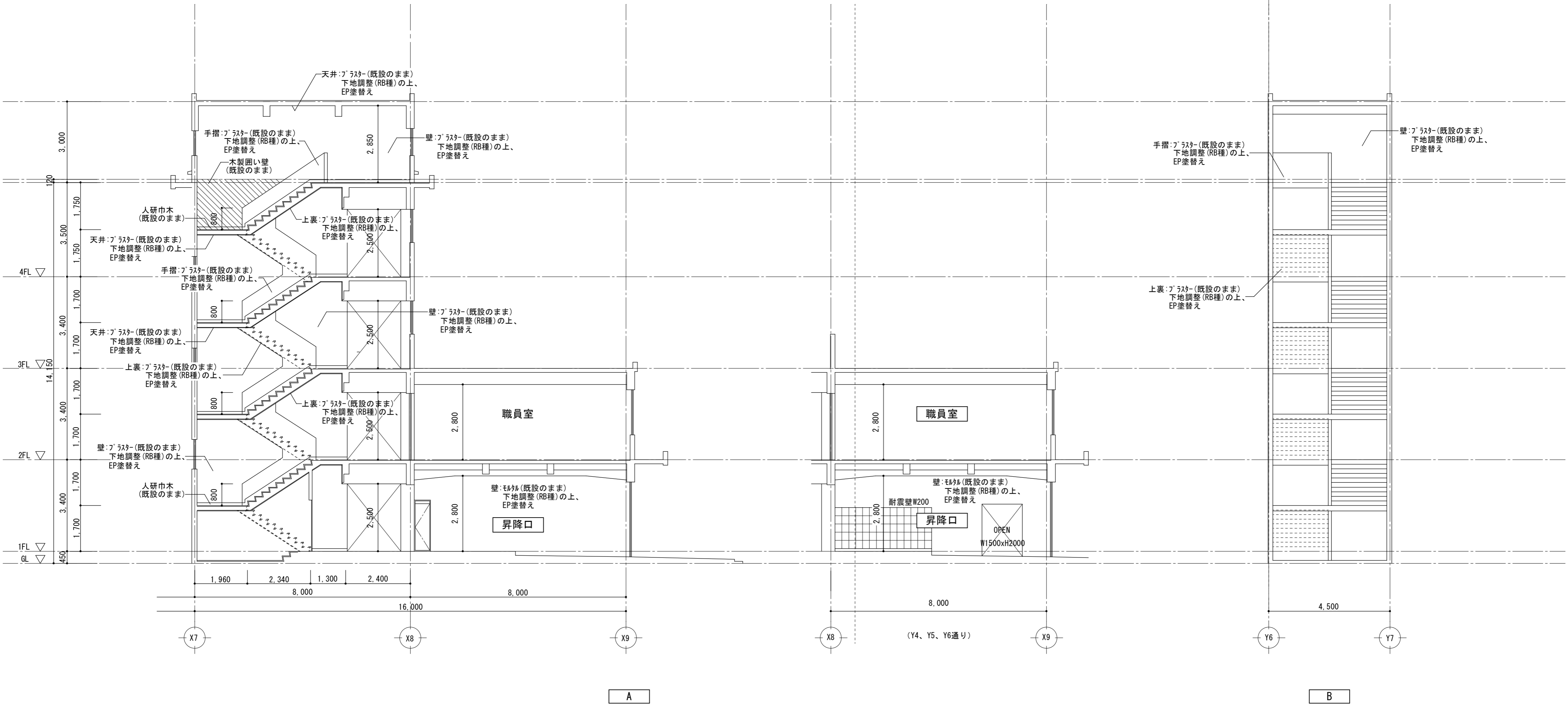
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

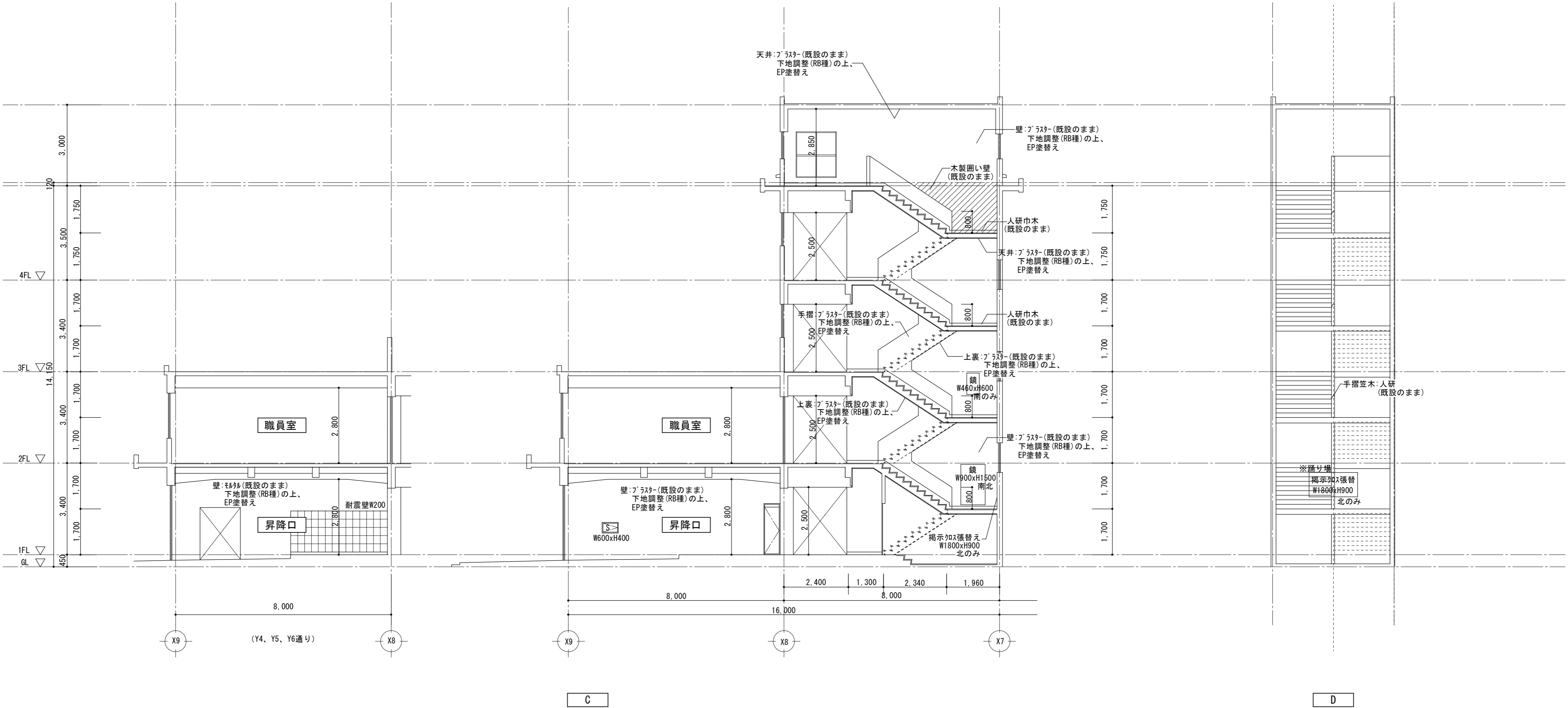
■sheet no.

A-56

原図：A2



階段展開図 S=1:100



※S印 スチール電気盤、ダクトシュート蓋、防火戸 片面（見え掛）EP-G塗替えとする。

階段展開図 S=1:100

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:100

drawing title
階段展開図 2

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

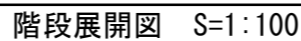
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

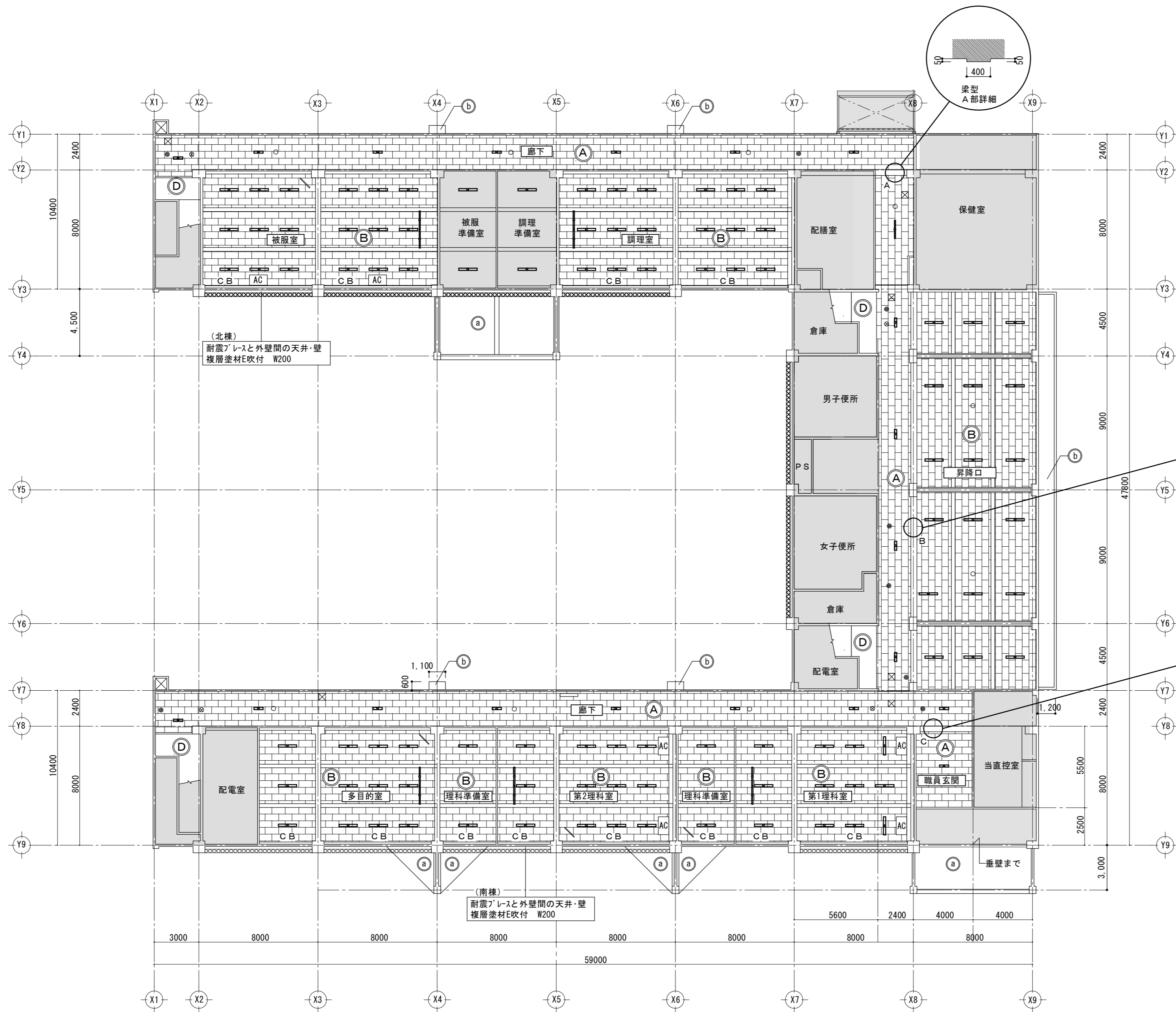
drawing no.

sheet no.

A-58

原図：A2





1階天井伏図 S=1:200

天井仕上表

(外部)	
Ⓐ	高圧洗浄 (30~50MPa)、下地調整 (C-1) の上、複層塗材E吹替え
Ⓑ	高圧洗浄 (30~50MPa)、下地調整 (C-1) の上、外装薄塗材E吹替え
(内部)	
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整 (RC種) の上、EP塗替え
Ⓑ	吸音板 t=9 下地調整 (RC種) の上、EP塗替え
Ⓒ	岩綿吸音板 t=9 下地調整 (RC種) の上、EP塗替え
Ⓓ	ガラス仕上 EP塗 下地調整 (RB種) の上、EP塗替え
Ⓔ	石膏ボード t=9.5 EP塗 下地調整 (RC種) の上、EP塗替え
☒	既設天井点検口位置を示す。
C B	木製カーテンボックス (150×120) : 下地調整 (RB種) の上、EP-G塗替え
梁型	特記なき限りEP塗替えとする。

【塗装改修工事】 ※照明器具、空調室内機他 養生をする事。

：改修範囲外を示す。

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:200

drawing title
1階天井伏図

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

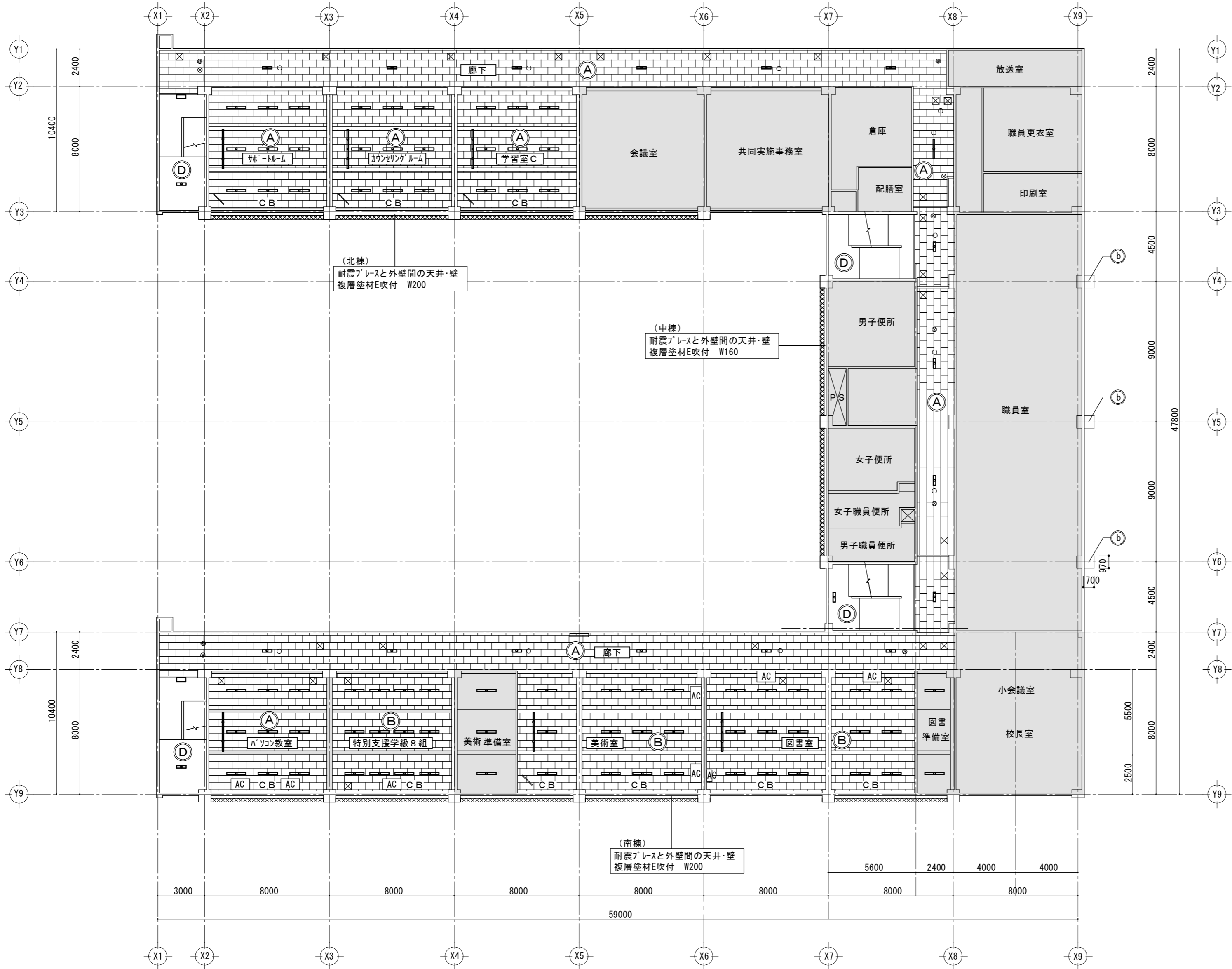
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-60

原図：A2



2階天井伏図 S=1:200

天井仕上表

(外部)	
Ⓐ	高圧洗浄(30~50MPa)、下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え
Ⓑ	高圧洗浄(30~50MPa)、下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(内部)	
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5 下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓑ	吸音板 t=9 下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓒ	岩綿吸音板 t=9 下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓓ	ガラス仕上 EP塗 下地調整(RB種)の上、EP塗替え
Ⓔ	石膏ボード t=9.5 EP塗 下地調整(RC種)の上、EP塗替え
☒	既設天井点検口位置を示す。
C B	木製カーテンボックス(150×120)：下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え
梁型	特記なき限りEP塗替えとする。

【塗装改修工事】 ※照明器具、空調室内機他 養生をする事。

：改修範囲外を示す。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
2階天井伏図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

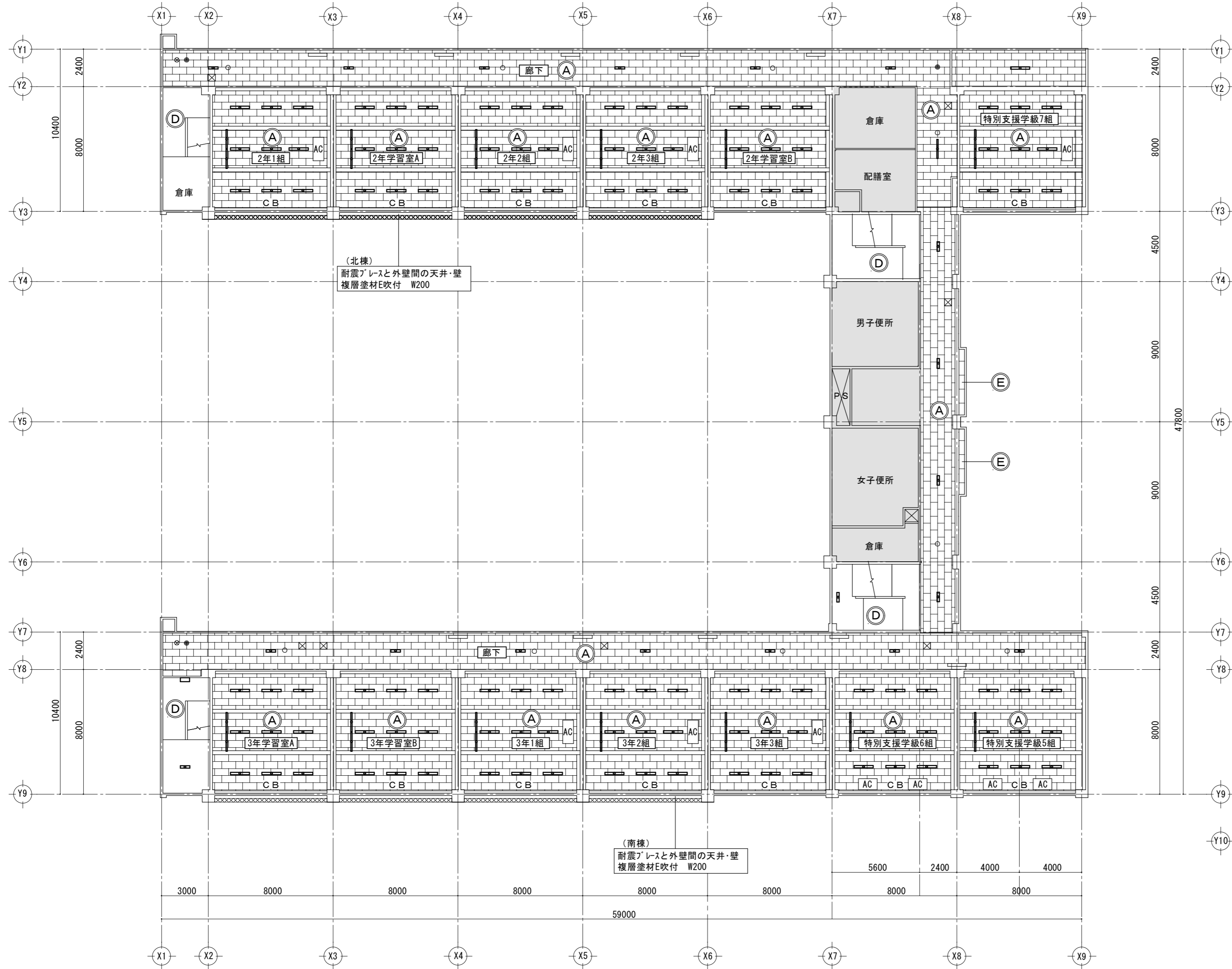
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-61

原図：A2



3階天井伏図 S=1:200

(内部)		
Ⓐ	化粧石膏ボード t=9.5	下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓑ	吸音板 t=9	下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓒ	岩綿吸音板 t=9	下地調整(RC種)の上、EP塗替え
Ⓓ	ガラス仕上 EP塗	下地調整(RB種)の上、EP塗替え
Ⓔ	石膏ボード t=9.5 EP塗	下地調整(RC種)の上、EP塗替え
☒	既設天井点検口位置を示す。	
C B	木製カーテンボックス(150×120)：下地調整(RB種)の上、EP-G塗替え	
梁型	特記なき限りEP塗替えとする。	

【塗装改修工事】 ※照明器具、空調室内機他 養生をする事。

：改修範囲外を示す。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
3階天井伏図

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

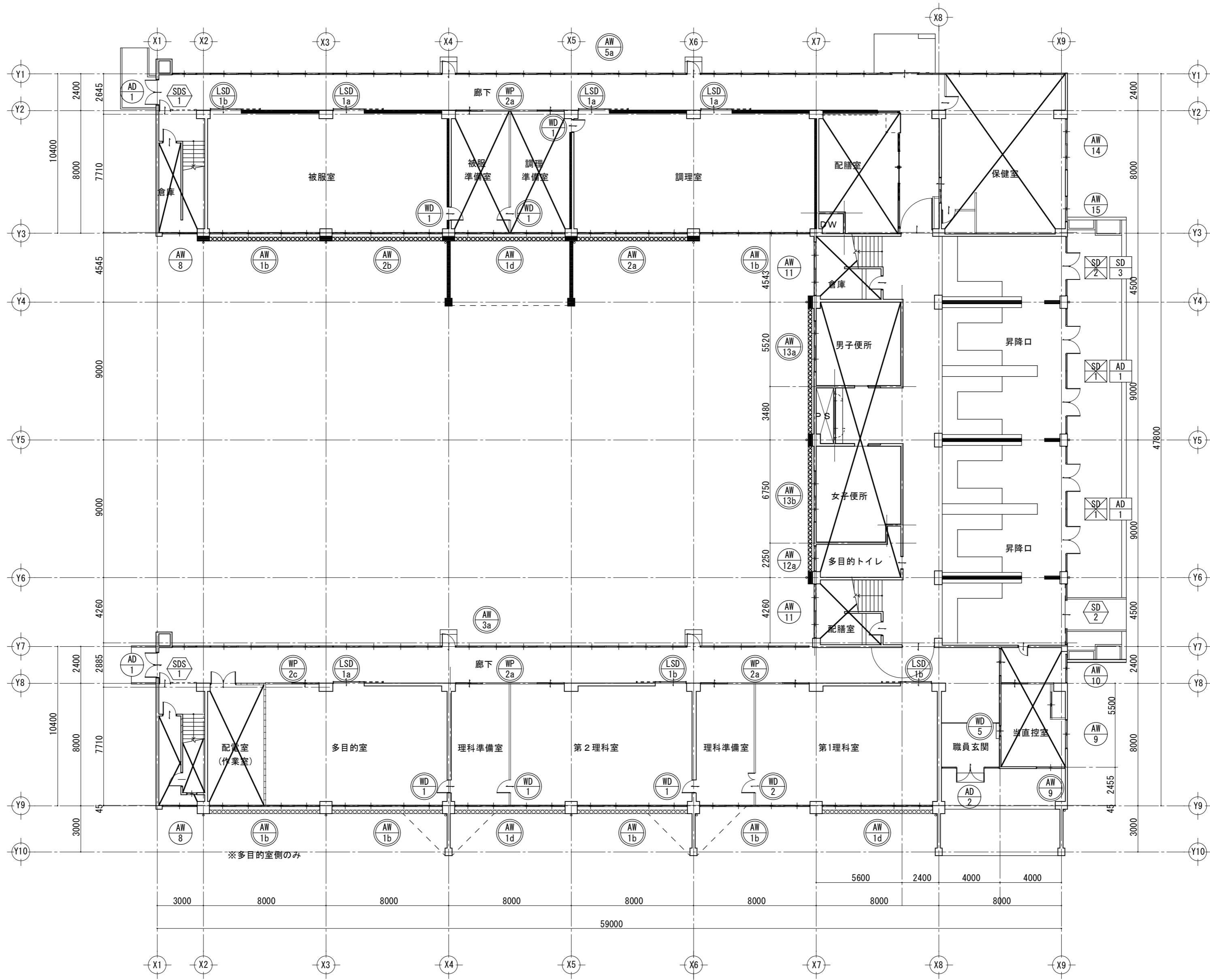
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有)貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-62

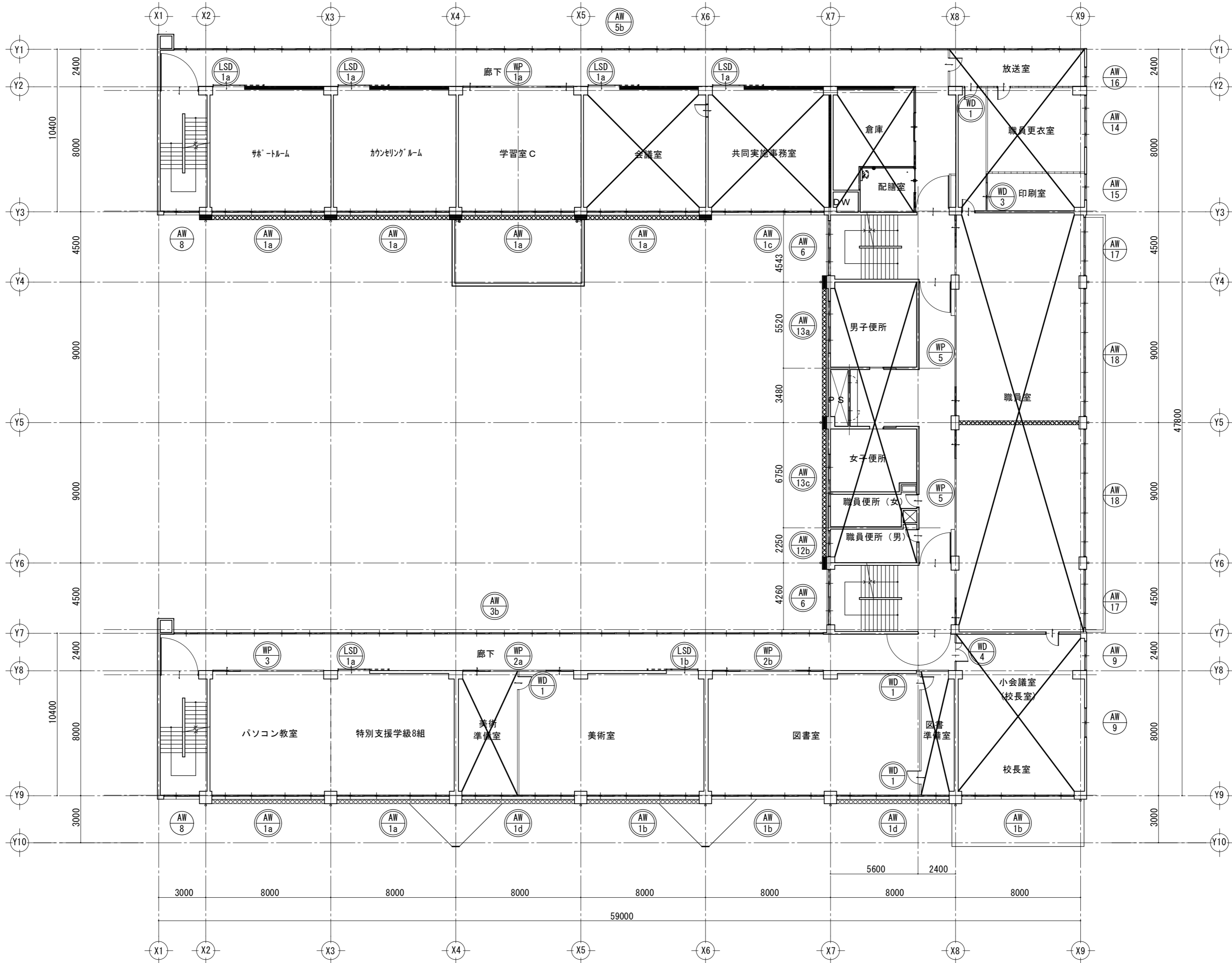
原図：A2



凡 例	
	改修建具を示す
	フィルム貼り建具を示す
	既設のまま
	撤去建具を示す
	新設建具を示す
	カバー工法にて改修

※外部に面する建具については、全てシーリング打ち替えとする。

1階建具キープラン S=1:200



2階建具キープラン S=1:200

凡 例	
	改修建具を示す
	フィルム貼り建具を示す
	既設のまま
	撤去建具を示す
	新設建具を示す
	カバー工法にて改修

※外部に面する建具については、全てシーリング打ち替えとする。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
2階建具キープラン

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

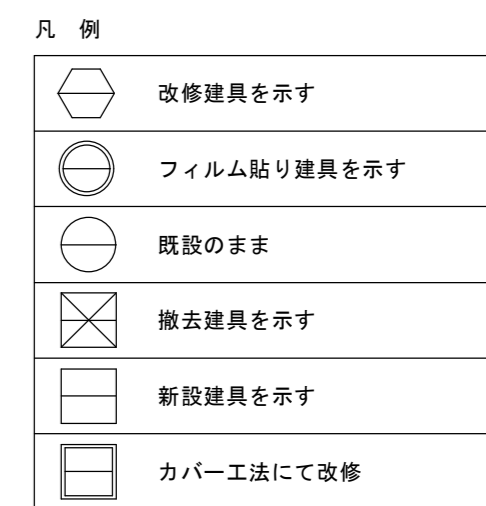
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

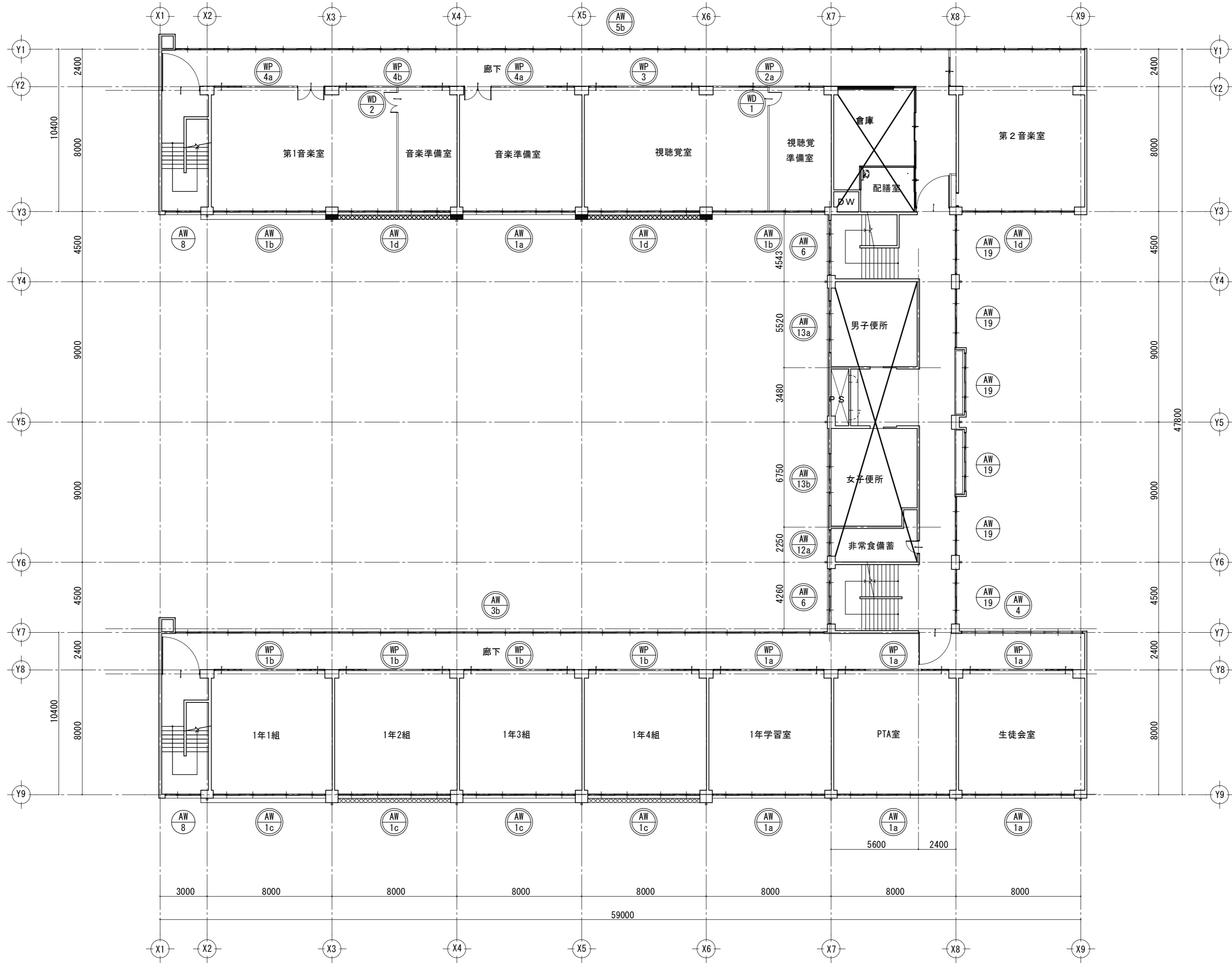
■sheet no.

A-65

原図：A2



3階建具キーフ[°]ラシ S=1:200



凡 例

	改修建具を示す
	フィルム貼り建具を示す
	既設のまま
	撤去建具を示す
	新設建具を示す
	カバー工法にて改修

※外部に面する建具については、全てシーリング打ち替えとする。

4階建具キープラン S=1:200

記 号 ・ 数 量	<div><div><div>AW</div><div>6</div></div></div> × 6	<div><div><div>AW</div><div>7</div></div></div> × 4	<div><div><div>AW</div><div>8</div></div></div> × 8	<div><div><div>AW</div><div>9</div></div></div> × 1 <div><div><div>AW</div><div>9</div></div></div> × 3	<div><div><div>AW</div><div>10</div></div></div> × 1	<div><div><div>AW</div><div>11</div></div></div> × 2
形 状	<div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>▽ FL</div><div></div></div></div><div><div><div><div>1,640</div><div>70</div><div>1,640</div></div><div>3,350</div></div><div><div>1,100</div><div>1,350</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,100</div><div>1,450</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div>W</div><div>W</div></div><div></div></div><div><div>▽ 階段踊場FL</div><div></div></div></div><div><div><div><div>2,080</div></div></div><div><div>1,000</div><div>1,300</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,700</div><div>800</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,700</div><div>800</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,640</div><div>70</div><div>1,640</div></div><div>340</div><div>400</div></div></div>
場 所	中棟 2～4階 階段室	PH（階段室）	北・南棟 2～4階 階段室、階段下倉庫	1階:当直控室、2階:校長室	1階:当直控室	中棟 1階配膳室、階段下倉庫
形 式						
見 込						
材質・仕上	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―
硝 子	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り		飛散防止フィルム貼り（外貼り）		
金 物						
備 考	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`
記 号 ・ 数 量	<div><div><div>AW</div><div>12a</div></div></div> × 2 <div><div><div>AW</div><div>12a</div></div></div> × 1	<div><div><div>AW</div><div>12b</div></div></div> × 1	<div><div><div>AW</div><div>13a</div></div></div> × 4	<div><div><div>AW</div><div>13b</div></div></div> × 2	<div><div><div>AW</div><div>13c</div></div></div> × 2	<div><div><div>AW</div><div>14</div></div></div> × 2
形 状	<div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,500</div><div>1,300</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>500</div><div>1,100</div></div></div><div><div>1,500</div><div>1,300</div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,550</div><div>70</div><div>1,550</div></div><div>3,170</div></div><div><div>1,000</div><div>1,300</div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,550</div><div>70</div><div>1,550</div></div><div>3,170</div></div><div><div>1,000</div><div>1,300</div></div></div>	<div><div><div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div>1,550</div><div>70</div><div>1,550</div></div><div>3,170</div></div><div><div>1,000</div><div>1,300</div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div><div>W</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,550</div><div>70</div><div>1,550</div></div><div>3,170</div></div><div><div>1,300</div><div>1,160</div></div></div>
場 所	1階:多目的トイレ、3階:倉庫、4階:備蓄倉庫	2階:職員便所(男)	1～4階:男子便所	1階:女子便所 4階:女子便所	2階:女子便所、職員便所(女) 3階:女子便所	1階:保健室、2階:職員更衣室
形 式						
見 込						
材質・仕上	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―
硝 子	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	
金 物						
備 考	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え
記 号 ・ 数 量	<div><div><div>AW</div><div>15</div></div></div> × 2	<div><div><div>AW</div><div>16</div></div></div> × 1	<div><div><div>AW</div><div>17</div></div></div> × 2	<div><div><div>AW</div><div>18</div></div></div> × 2	<div><div><div>AW</div><div>19</div></div></div> × 12	
形 状	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,550</div><div>1,260</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,100</div><div>1,300</div></div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div></div><div>3,350</div></div><div><div>1,400</div><div>1,560</div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div></div><div>7,990</div></div><div><div>1,400</div><div>1,560</div></div></div>	<div><div><div><div><div>T</div><div>T</div><div>T</div><div>T</div></div><div></div></div><div><div>1,750</div><div>70</div><div>1,750</div></div><div>3,570</div></div><div><div>1,000</div><div>1,300</div></div></div>	
場 所	1階:保健室、2階:印刷室	2階:放送室	2階:職員室	2階:職員室	中棟 3・4階廊下	
形 式						
見 込						
材質・仕上	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	アルミシルバ―	
硝 子						
金 物						
備 考	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え	

■memo
工事内容:ガラス面に飛散防止フィルム貼（特記以外）
P:アルミハ―ル
T:強化ガラス
W:網入ガラス
特記なき限り飛散防止フィルム内貼りとする。

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
建具表 4

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-71
原図: A2

記 号 ・ 数 量	<div><div>AD</div><div>1</div></div> × 2	<div><div>AD</div><div>2</div></div> × 1	<div><div>WP</div><div>1a</div></div> × 5	<div><div>WP</div><div>1b</div></div> × 11	<div><div>WP</div><div>2a</div></div> × 5	<div><div>WP</div><div>2b</div></div> × 1
形 状						
場 所	北・南棟 1階渡り廊下	1階:職員玄関	2階:学習室C 3階:3年学習室A 4階:1年学習室、PTA室、生徒会室	3階:3年1組、3年2組、3年3組、特別支援学級5組 2年1組、2年2組、2年3組、 4階:1年1組、1年2組、1年3組、1年4組	1階:第1理科室・準備室、第2理科室・準備室、被服準備室、調理準備室 2階:美術室・準備室 4階:視聴覚室・準備室	2階:図書室
材質・仕上	アルミハ―	アルミハ―	木製	木製	木製	木製
硝 子			飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り
金 物						
備 考	建具周囲シーリング`打替え	建具周囲シーリング`打替え				
記 号 ・ 数 量	<div><div>WP</div><div>2c</div></div> × 1	<div><div>WP</div><div>3</div></div> × 2	<div><div>WP</div><div>4a</div></div> × 2	<div><div>WP</div><div>4b</div></div> × 1	<div><div>WP</div><div>5</div></div> × 2	<div><div>WD</div><div>1</div></div> × 11
形 状						
場 所	1階:多目的室	2階:パソコン教室 4階:視聴覚室	4階:第1音楽室、音楽準備室	4階:第1音楽室、音楽準備室	2階:職員室	1階:多目的室、第2理科室、被服準備室、調理室 2階:美術室、図書室、放送室 4階:視聴覚室
材質・仕上	木製	木製	木製	木製	木製	木製
硝 子	飛散防止フィルム貼り ※1階配電室(作業室)は対象外	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り
金 物						
備 考						
記 号 ・ 数 量	<div><div>WD</div><div>2</div></div> × 2	<div><div>WD</div><div>3</div></div> × 1	<div><div>WD</div><div>4</div></div> × 1	<div><div>WD</div><div>5</div></div> × 1	<div><div>LSD</div><div>1a</div></div> × 12	<div><div>LSD</div><div>1b</div></div> × 5
形 状						
場 所	1階:第1理科室 4階:第1音楽室	2階:印刷室	2階:小会議室(校長室)	1階当直控室	1階:多目的室、被服室、調理室 2階:特別支援学級6組、サ―トルーム、カウンセリングルーム 会議室、共同実施事務室 3階:3年学習室B、2年学習室A、2年学習室B	1階:第1理科室、第2理科室、被服室 2階:美術室 3階:特別支援学級6組
材質・仕上	木製	木製	木製	木製	軽量鋼製	軽量鋼製
硝 子	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り
金 物						
備 考						

■memo
工事内容:ガラス面に飛散防止フィルム貼(特記以外)
P:アルミハ―
T:強化ガラス
W:網入ガラス
特記なき限り飛散防止フィルム内貼りとする。

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
建具表 5

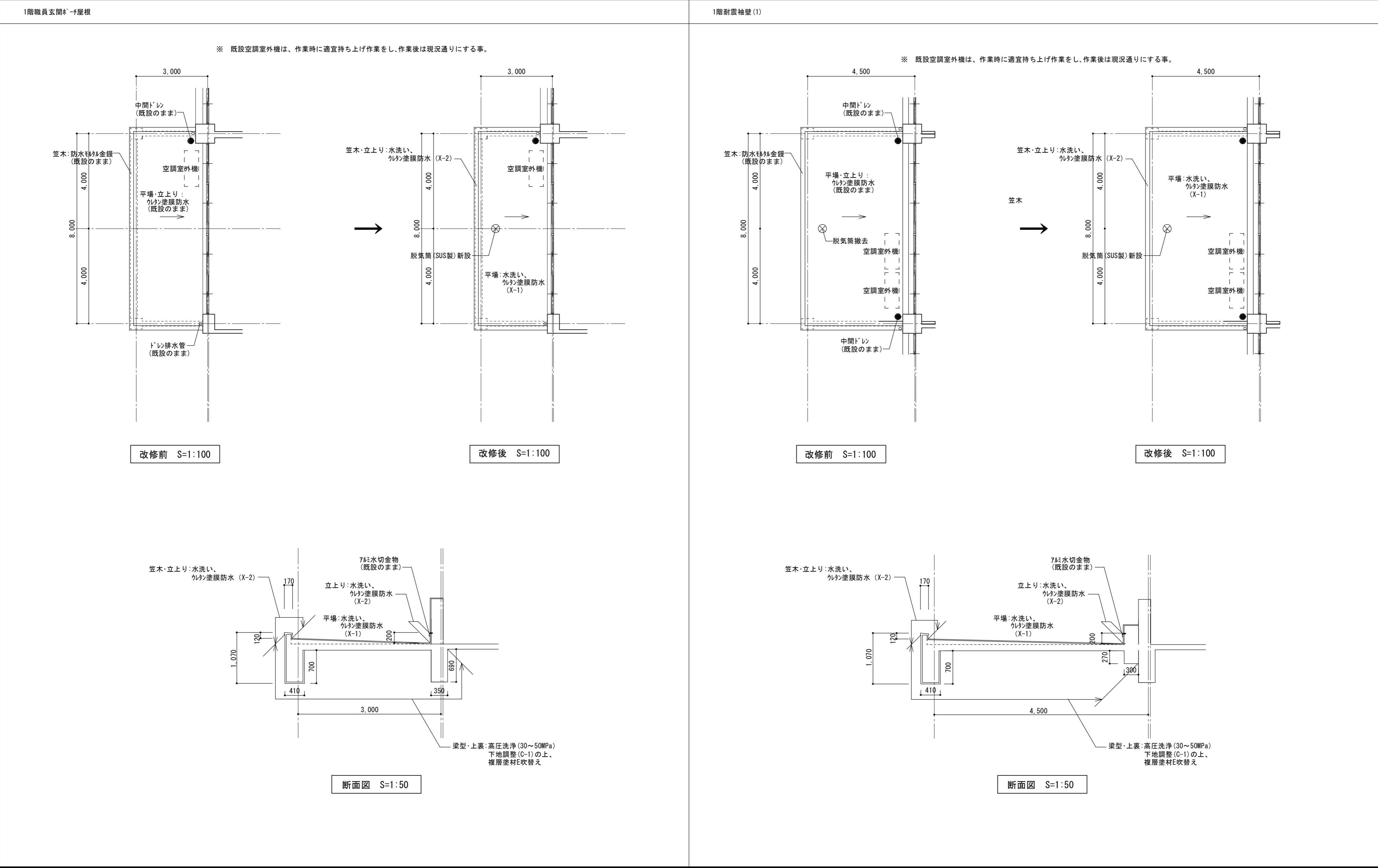
■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修(第一期)工事

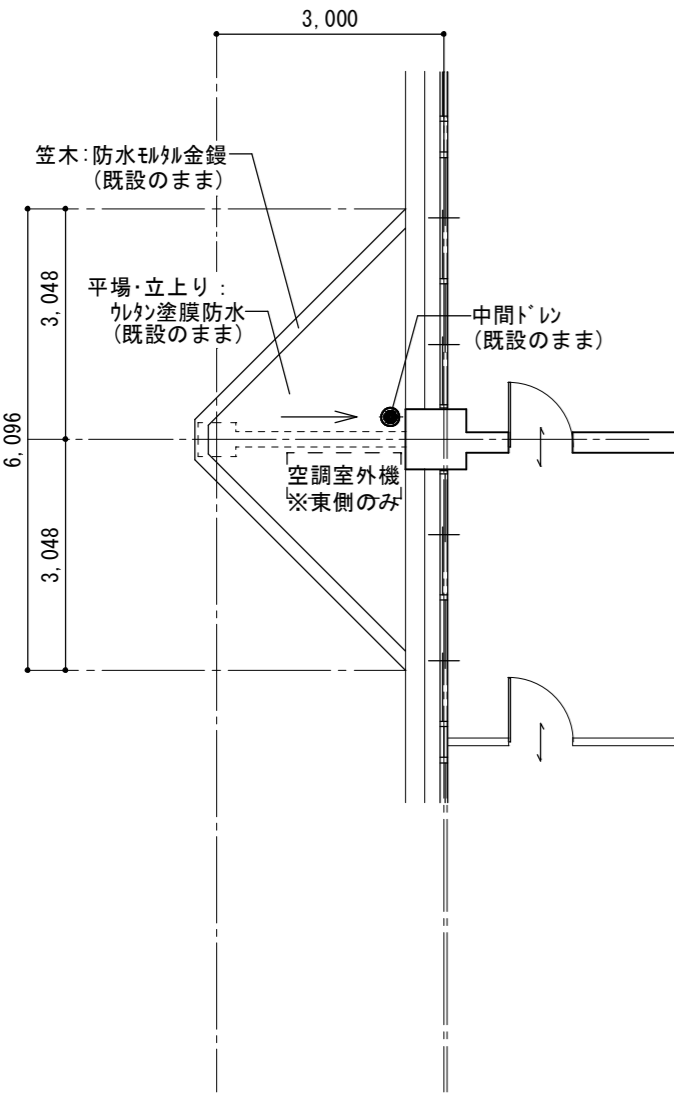
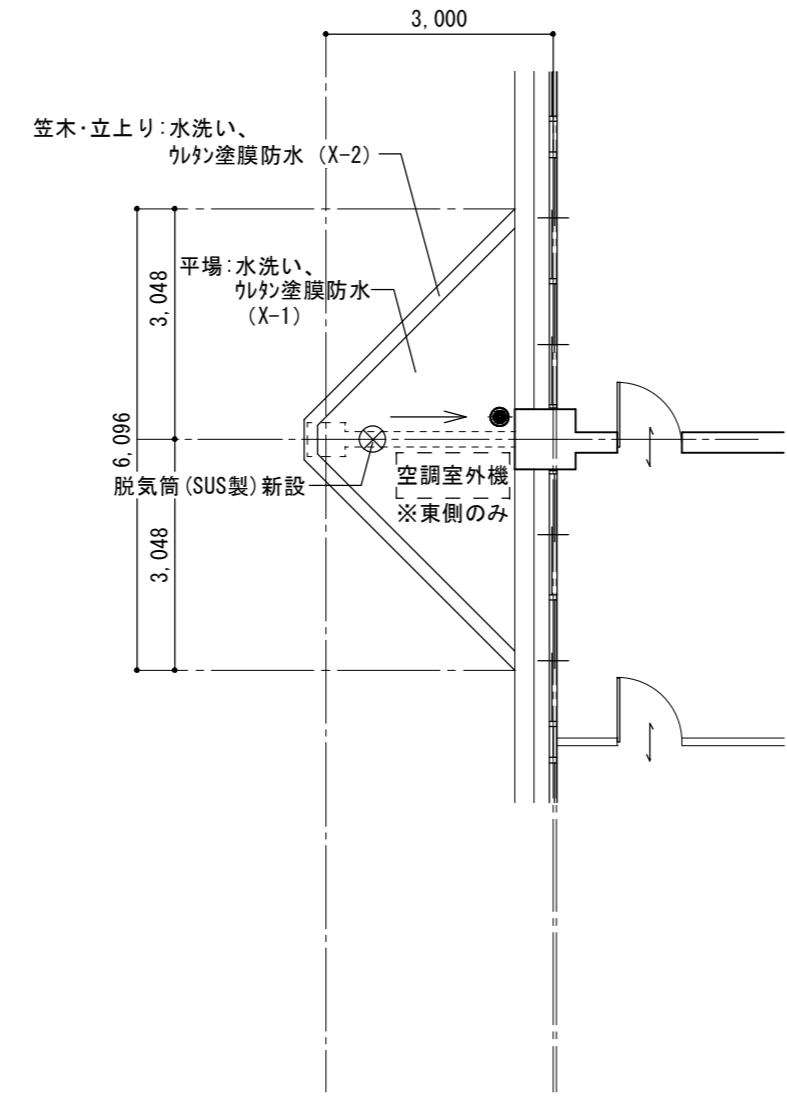
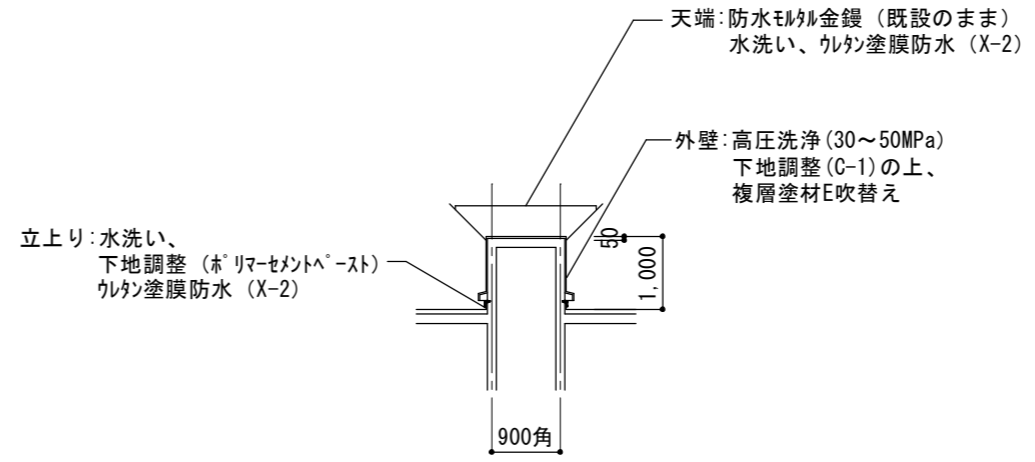
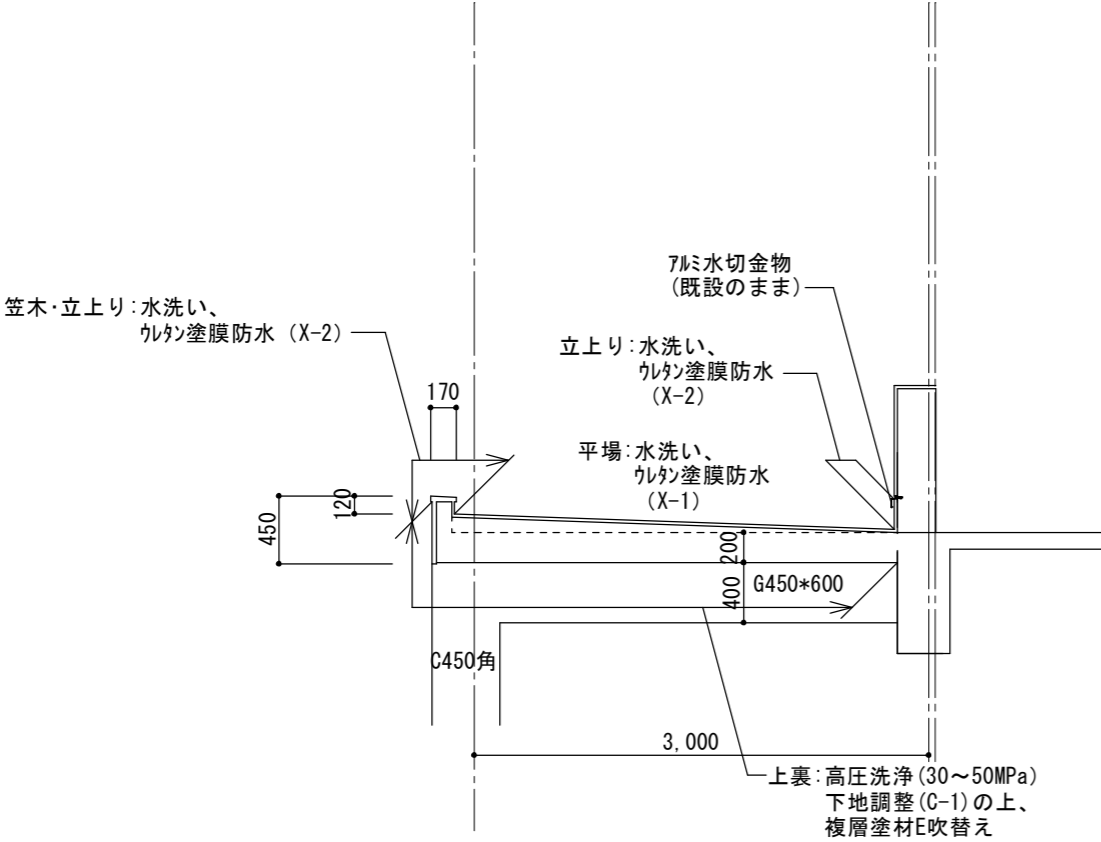
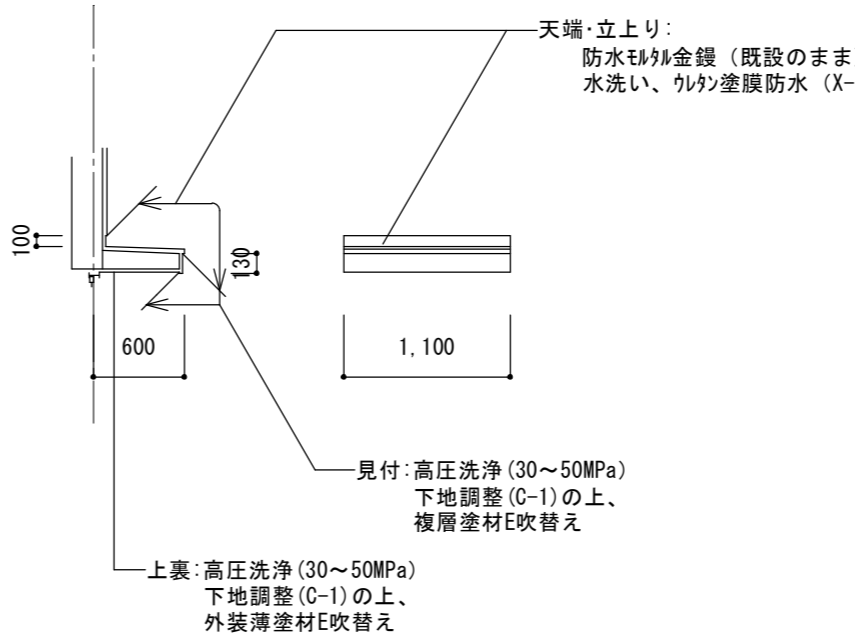
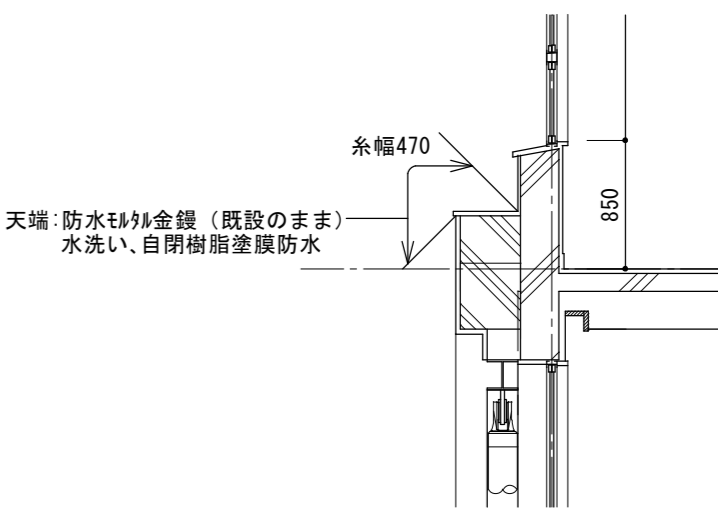
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有)貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士:山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.
A-72
原図:A2



1階耐震袖壁（2）	R階ダクトシュート、ハト小屋屋根	
<p>※ 既設空調室外機（東側のみ）は、作業時に適宜持ち上げ作業をし、作業後は現況通りにする事。</p>  	 <p>断面図 S=1:100</p>	
<p>改修前 S=1:100</p>  <p>断面図 S=1:50</p>	<p>小底屋根</p>  <p>断面図 S=1:50</p>	<p>耐震補強ブレース枠天端</p>  <p>断面図 S=1:50</p>

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:100

■drawing title
各防水改修図 2

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

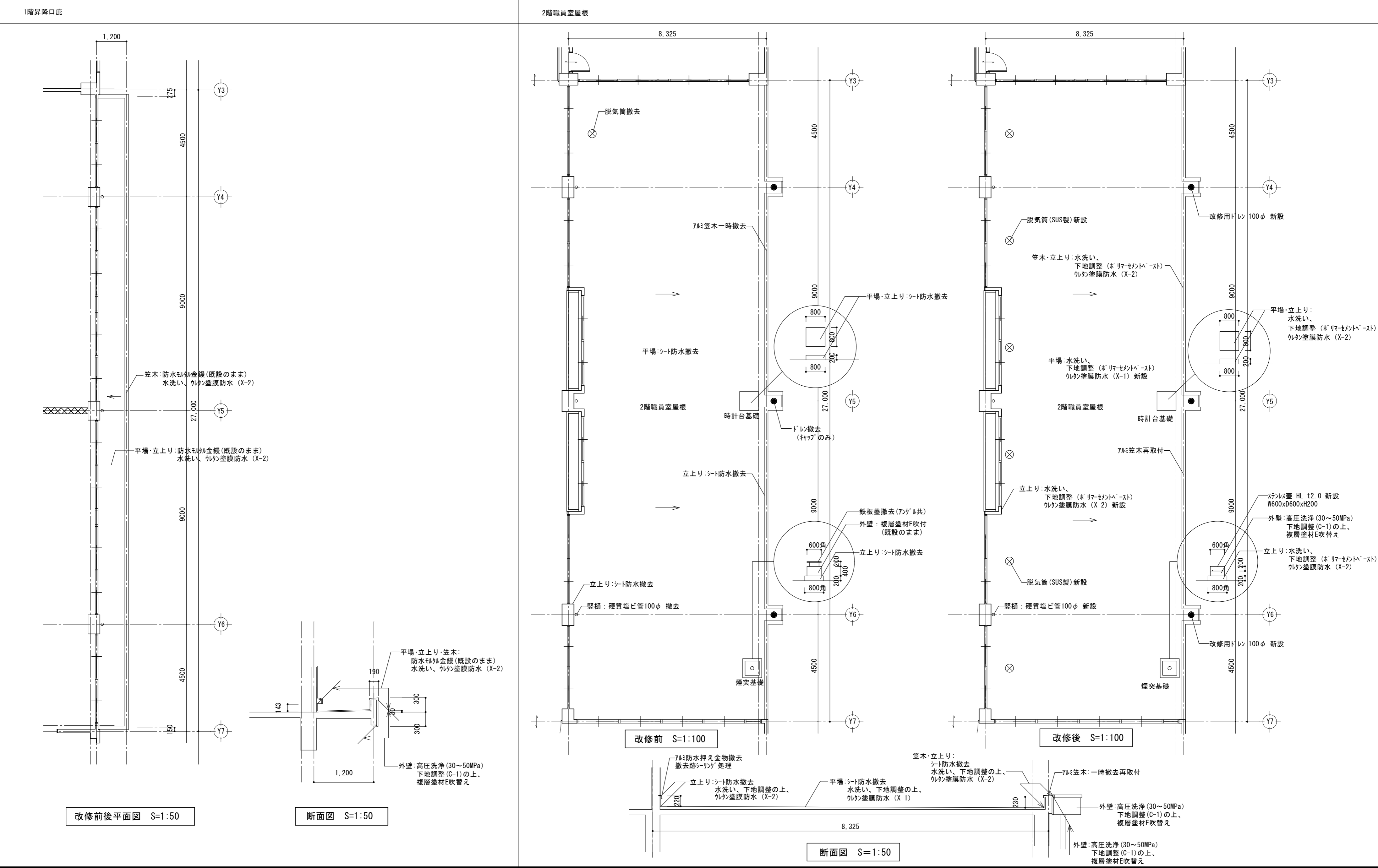
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

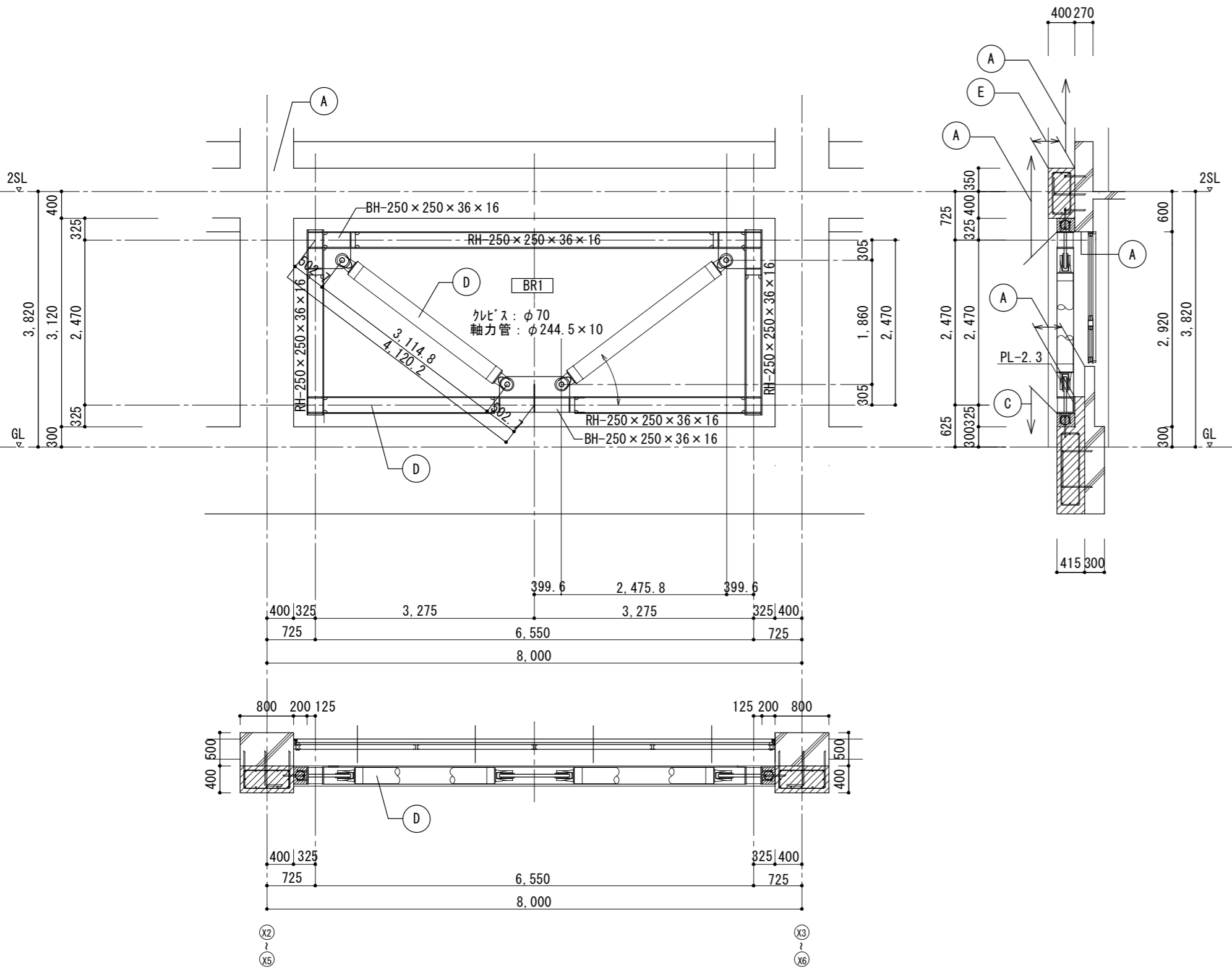
■drawing no.

■sheet no.

A-74

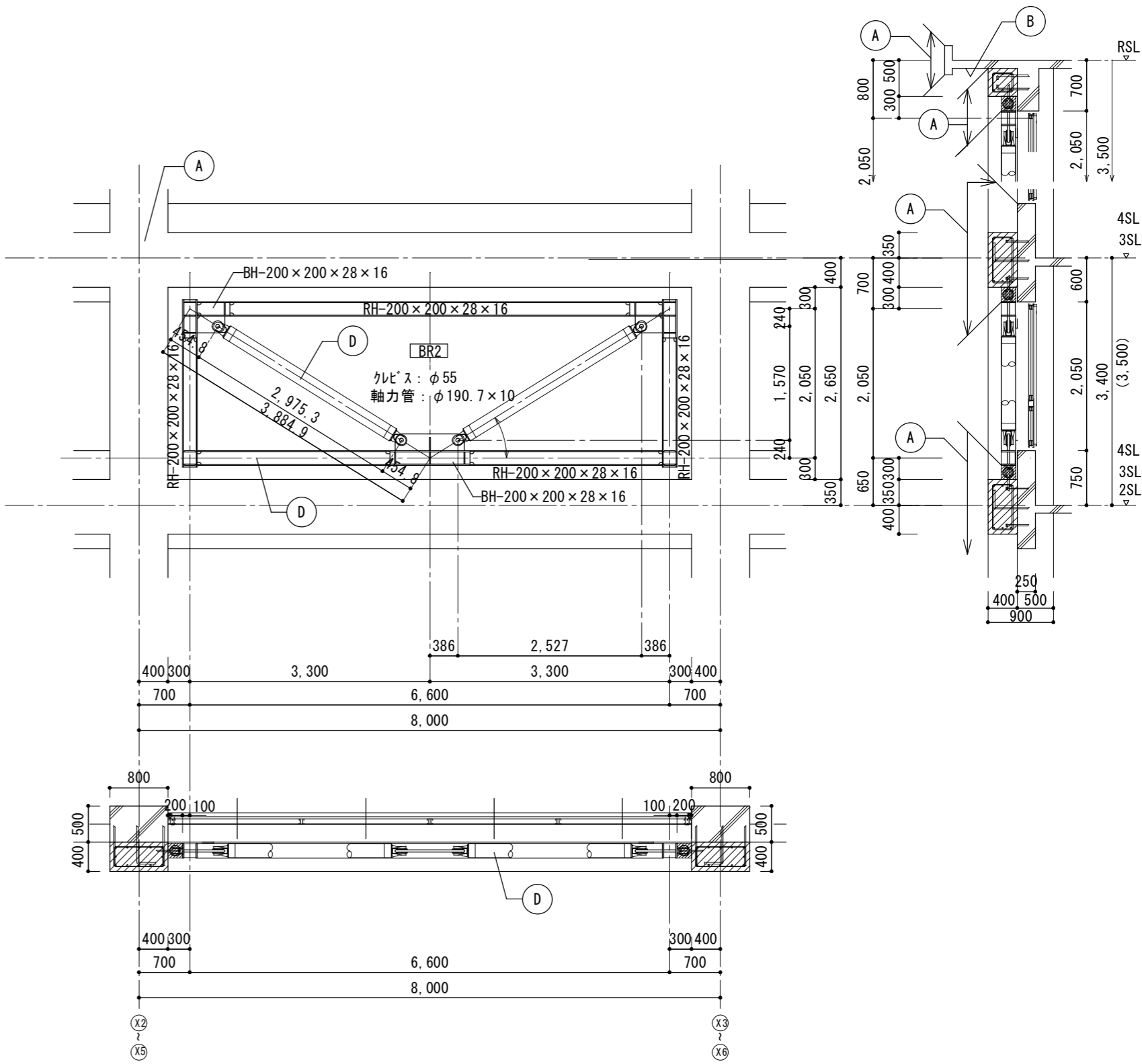
原図：A2





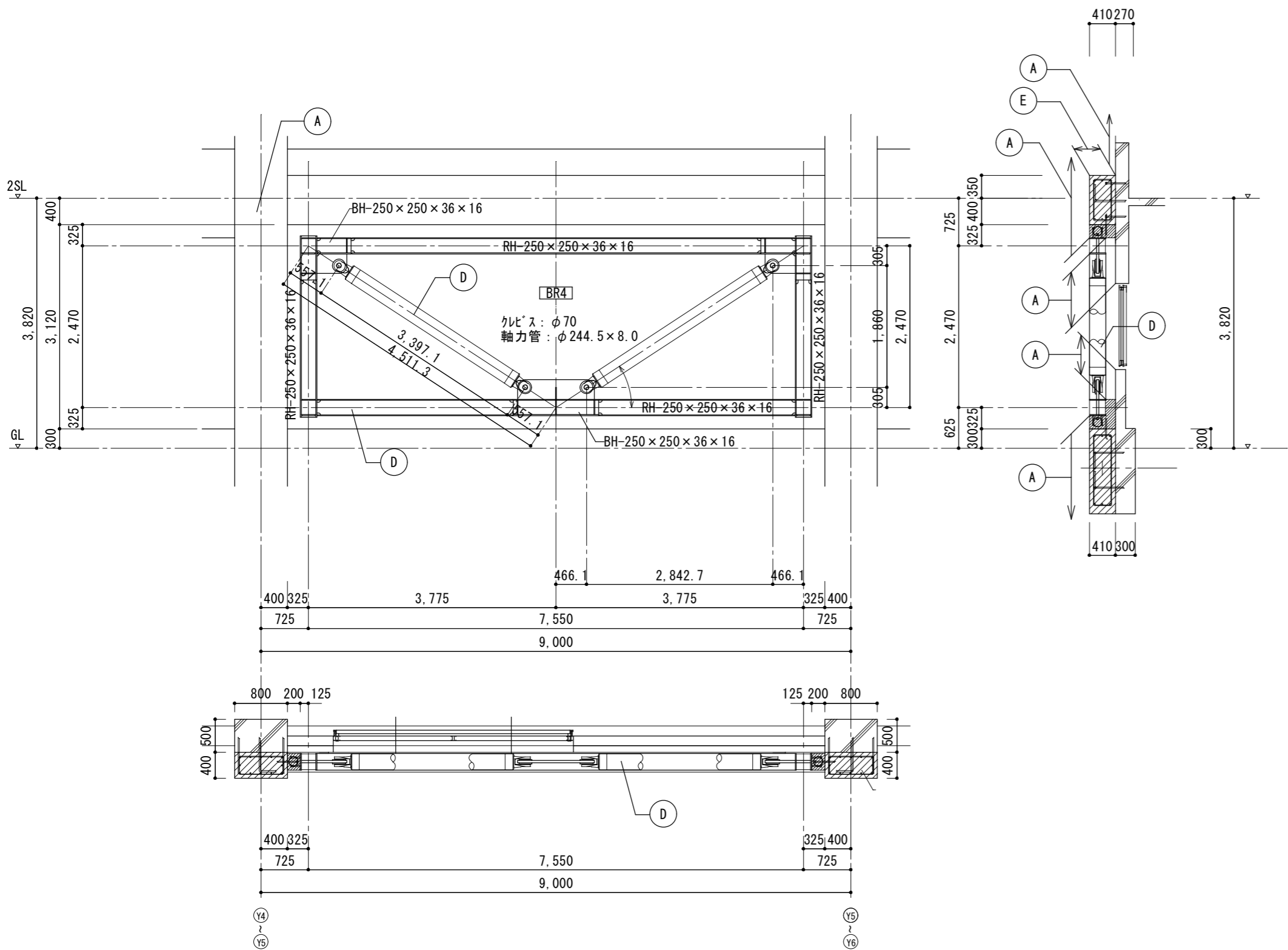
凡 例

(A)	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え
(B)	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(C)	巾木：水洗い 巾木(塗装部)：水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(D)	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(E)	天端：水洗い、自閉樹脂塗膜防水



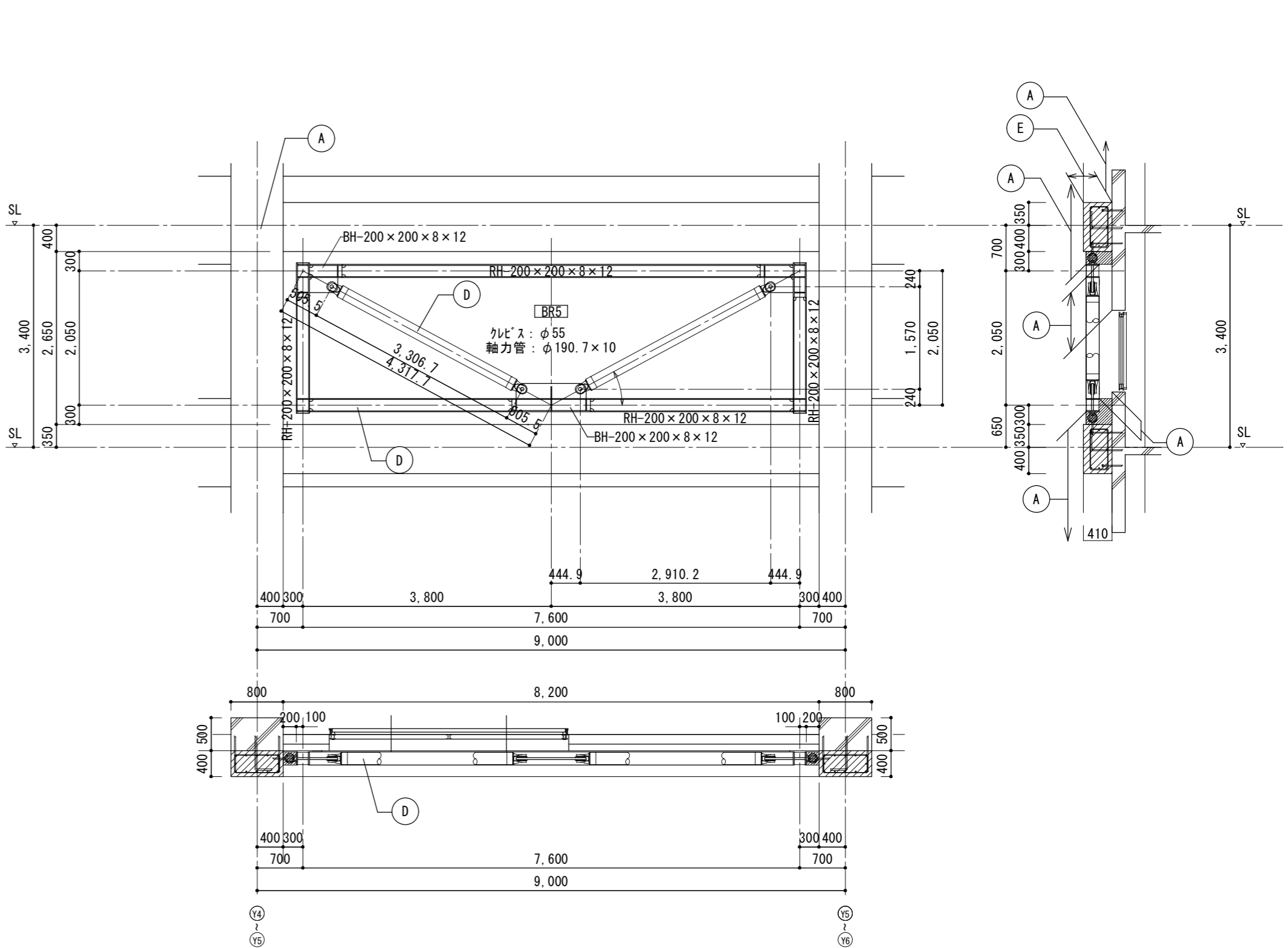
凡 例

(A)	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え
(B)	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(C)	巾木：水洗い 巾木(塗装部)：水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(D)	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(E)	天端：水洗い、自閉樹脂塗膜防水



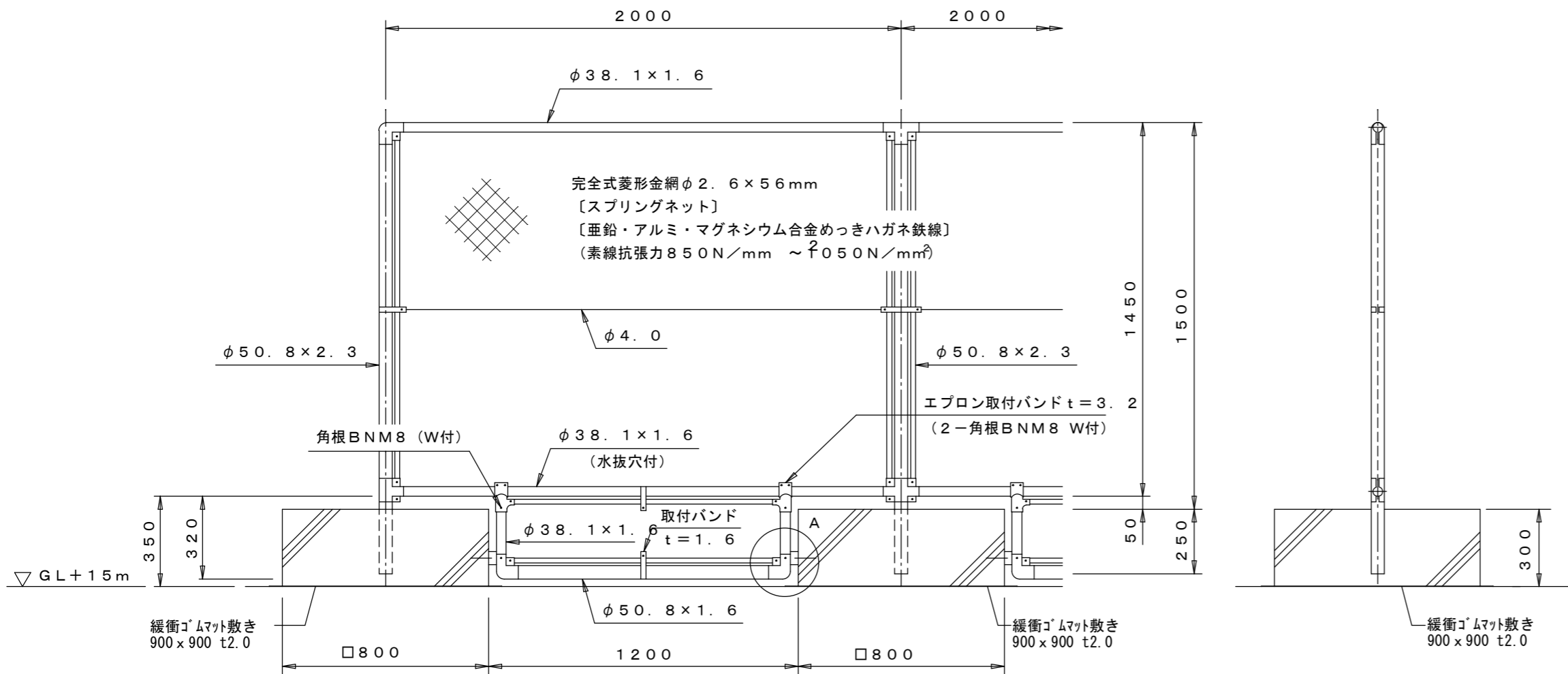
凡 例

(A)	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え
(B)	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(C)	巾木：水洗い 巾木(塗装部)：水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(D)	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(E)	天端：水洗い、自閉樹脂塗膜防水

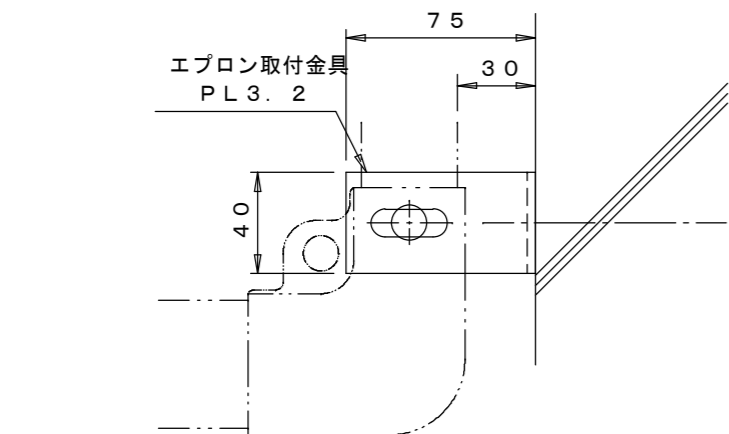
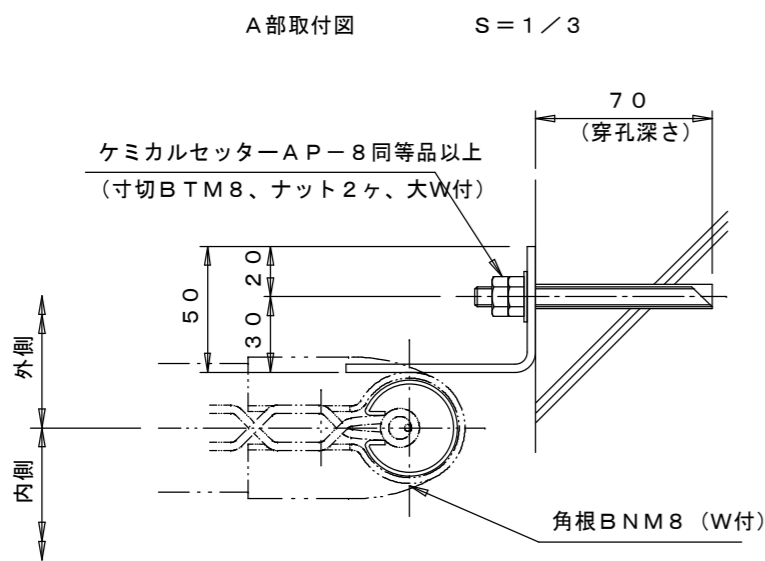


凡 例

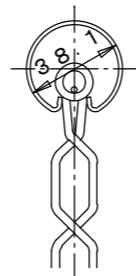
(A)	外壁：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、複層塗材E吹替え
(B)	軒天：高圧洗浄(30～50MPa) 下地調整(C-1)の上、外装薄塗材E吹替え
(C)	巾木：水洗い 巾木(塗装部)：水洗い、下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(D)	鉄部：下地調整(RB種)の上、DP塗替え
(E)	天端：水洗い、自閉樹脂塗膜防水



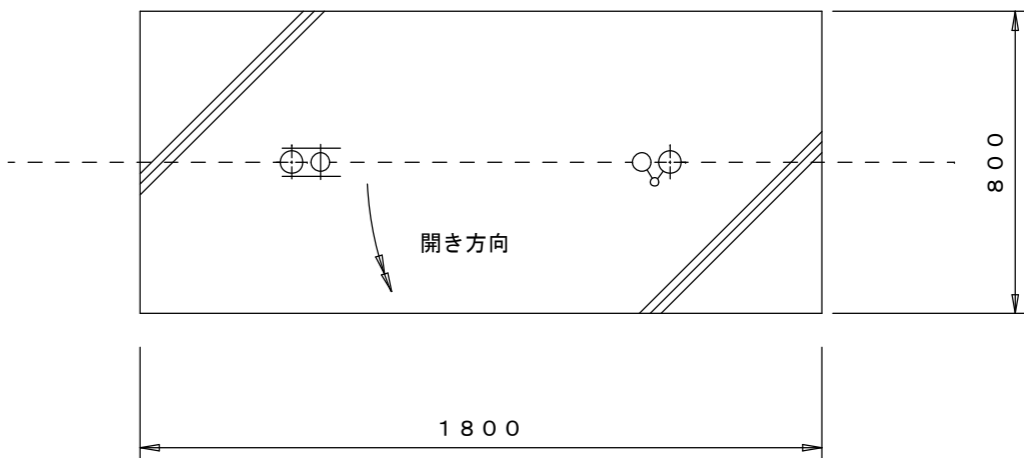
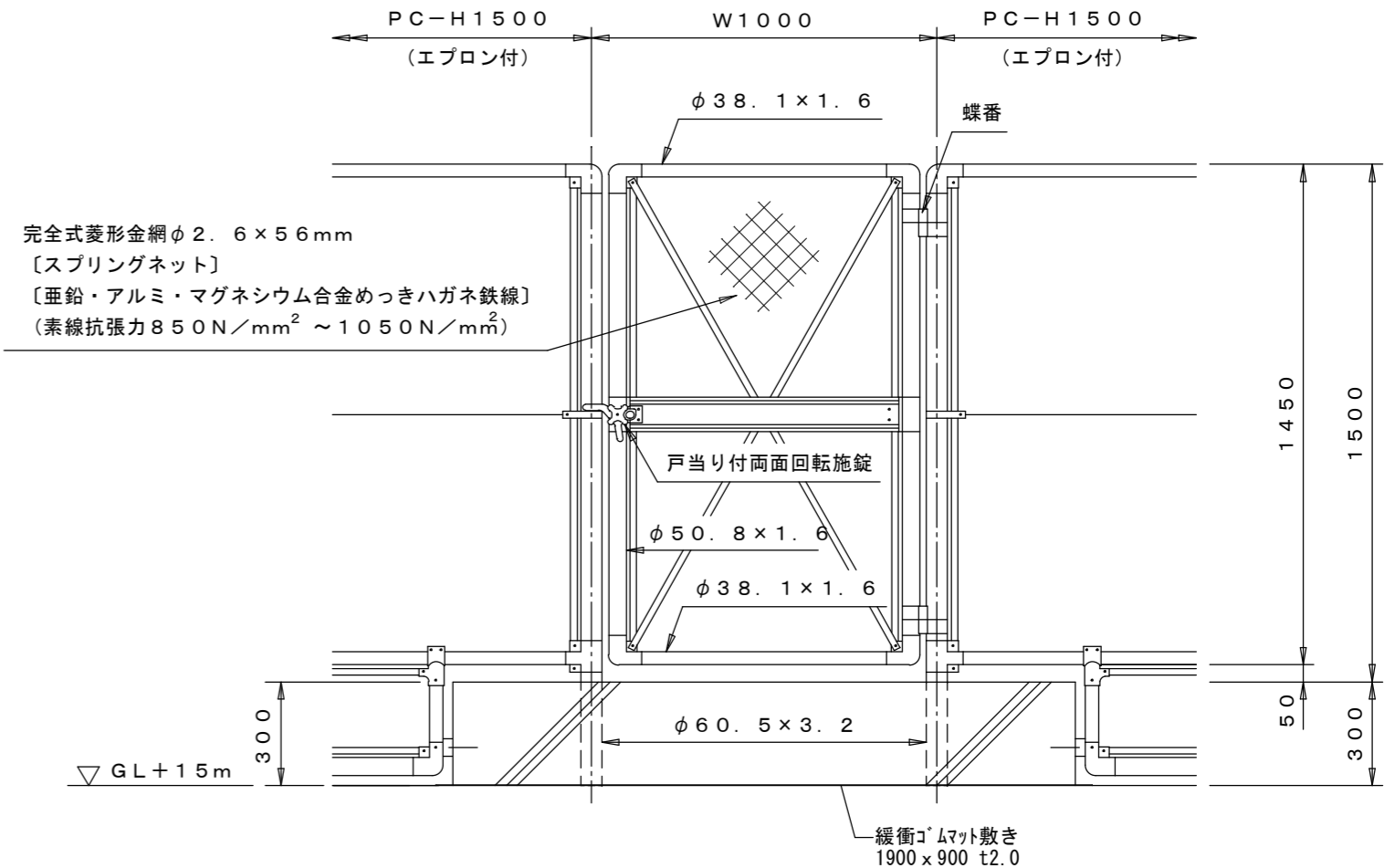
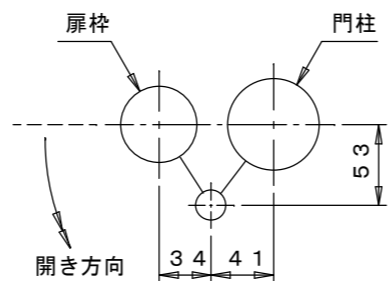
H 1 5 0 0 (エプロン付) S = 1 / 2 0



胴縁に金網取付断面図 S = 1 / 3



門柱・扉枠位置関係図



片開き門扉 H 1 5 0 0 × W 1 0 0 0 S = 1 / 2 0

設計条件

風荷重・・・建築基準法・同施行令（平成12年6月）に基づく風圧力に依る。
基準風速・・・34m/sec
地表面粗度区分 III GL+15m

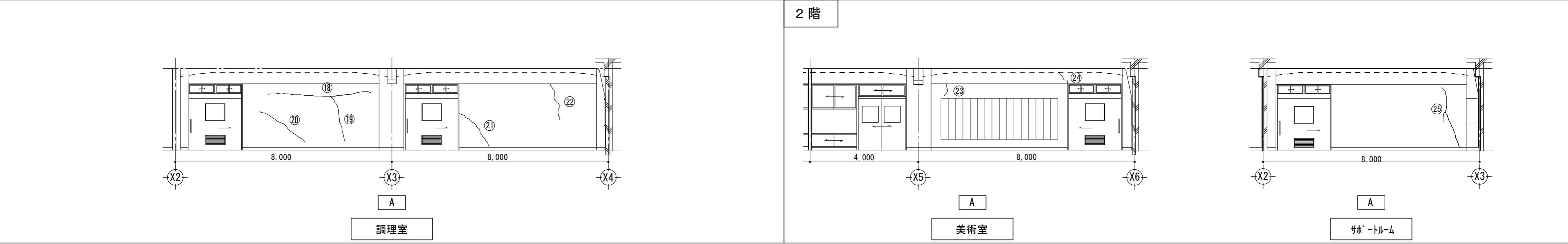
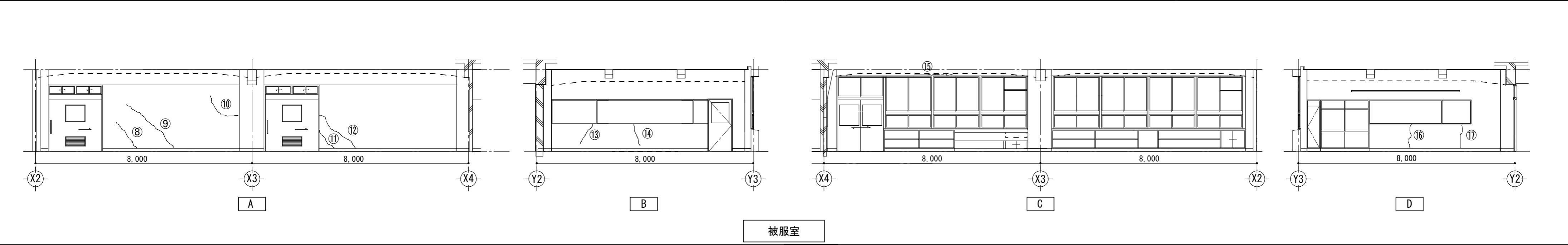
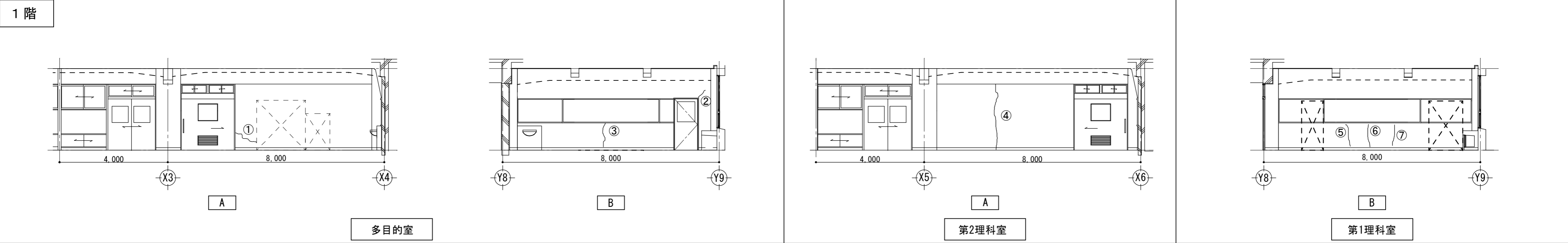
備考

- 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきのみとする。
- 本図門扉は片側180°開きとする。

参考図

朝日スチール工業㈱ 朝日PCフィス同等品

1 階

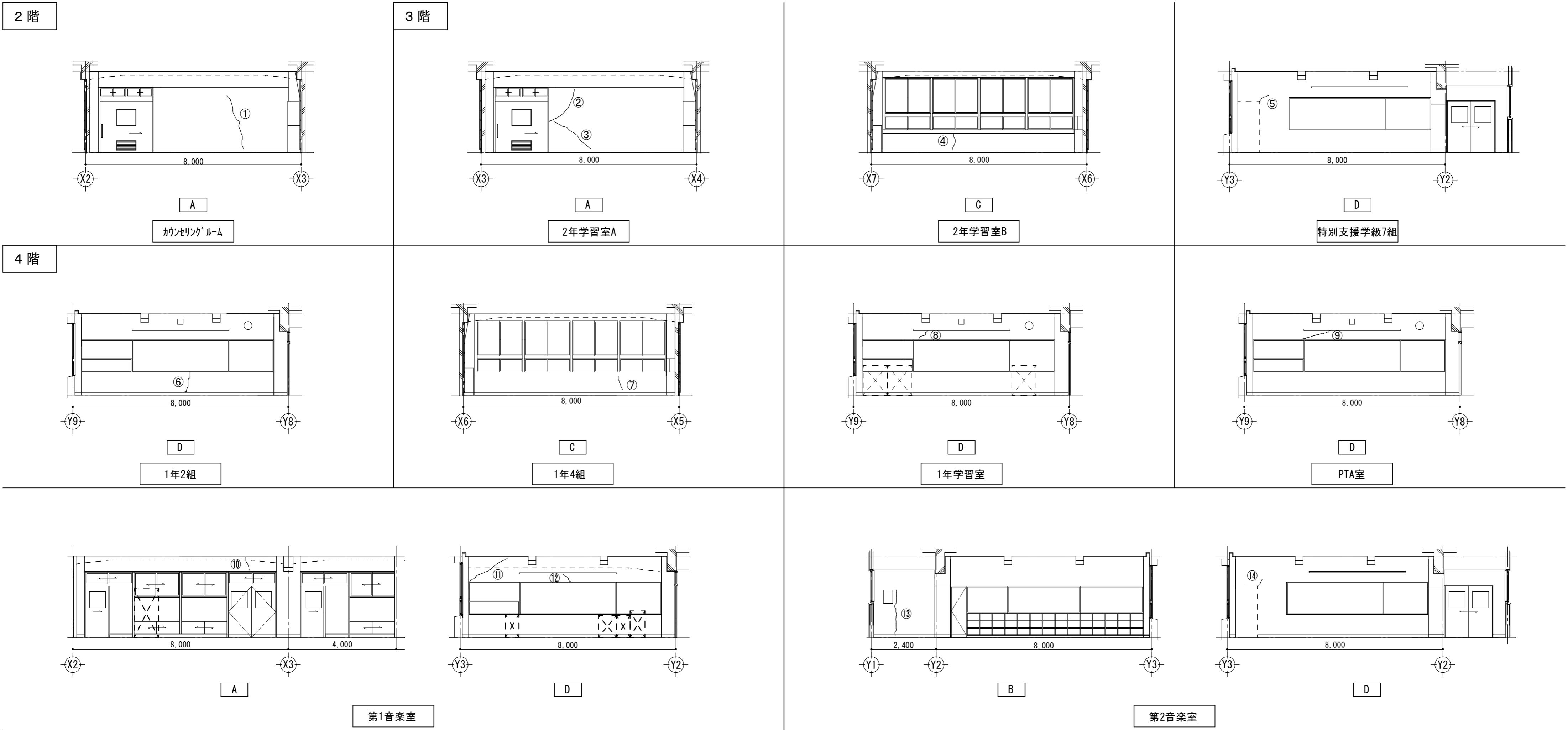


ひび割れ改修方法【共通事項】

幅0.3mm以上のひび割れはUカットしてシーリング材を充填した後、ポリマーセメントモルタル等で表面補修を行うこと。
微細なひび割れにおいては、仕上塗材下地調整塗材又はパテで塗りつぶすこと。

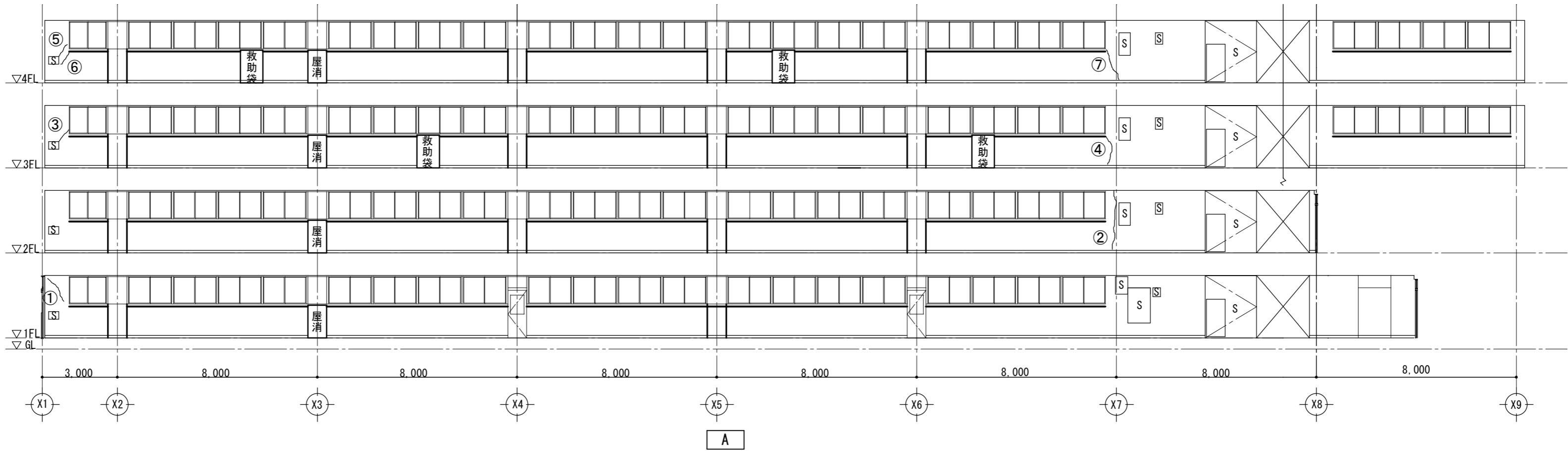
多目的室	①	クラック幅 (mm)	0.4	第1理科室	⑤	クラック幅 (mm)	0.4	被服室	⑨	クラック幅 (mm)	0.5	被服室	⑬	クラック幅 (mm)	0.3	被服室	⑰	クラック幅 (mm)	0.5	調理室	⑲	クラック幅 (mm)	0.5	美術室	⑲	クラック幅 (mm)	0.3	サポ-トルーム	⑲	クラック幅 (mm)	0.35
		クラック長 (mm)	400			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	2,300			クラック長 (mm)	1,000			クラック長 (mm)	800			クラック長 (mm)	1,500			クラック長 (mm)	1,500			クラック長 (mm)	1,500
	②	クラック幅 (mm)	0.3		⑥	クラック幅 (mm)	0.3		⑩	クラック幅 (mm)	0.4		⑭	クラック幅 (mm)	0.4		⑱	クラック幅 (mm)	0.3		⑳	クラック幅 (mm)	0.3		㉑	クラック幅 (mm)	0.3			クラック幅 (mm)	
第2理科室	③	クラック長 (mm)	250	第1理科室	⑦	クラック長 (mm)	900	被服室	⑪	クラック長 (mm)	1,500	被服室	⑮	クラック長 (mm)	800	被服室	⑳	クラック長 (mm)	3,500	調理室	㉒	クラック長 (mm)	1,300	美術室	㉓	クラック長 (mm)	0.3	サポ-トルーム	㉔	クラック長 (mm)	
		クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	2,200			クラック長 (mm)	2,200			クラック長 (mm)	300			クラック長 (mm)				クラック長 (mm)	
第2理科室	④	クラック幅 (mm)	0.3	第1理科室	⑧	クラック幅 (mm)	0.3	被服室	⑫	クラック幅 (mm)	0.5	被服室	⑯	クラック幅 (mm)	0.3	被服室	㉑	クラック幅 (mm)	0.4	調理室	㉒	クラック幅 (mm)	0.4	美術室	㉓	クラック幅 (mm)	0.4	サポ-トルーム	㉔	クラック幅 (mm)	
		クラック長 (mm)	1,400			クラック長 (mm)	1,200			クラック長 (mm)	1,800			クラック長 (mm)	800			クラック長 (mm)	1,600			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)				クラック長 (mm)	

内部クラック詳細図 1 S=1/100



カウンセリングルーム	①	クランク幅 (mm)	0.5	特別支援学級7組	⑤	クランク幅 (mm)	0.5	PTA室	⑨	クランク幅 (mm)	0.3	第2音楽室	⑬	クランク幅 (mm)	0.4
		クランク長 (mm)	2,100			クランク長 (mm)	200			クランク長 (mm)	600			クランク長 (mm)	1,850
2年学習室A	②	クランク幅 (mm)	0.3	1年2組	⑥	クランク幅 (mm)	0.3	第1音楽室	⑩	クランク幅 (mm)	0.4		⑭	クランク幅 (mm)	0.4
		クランク長 (mm)	1,200			クランク長 (mm)	850			クランク長 (mm)	400			クランク長 (mm)	300
2年学習室B	③	クランク幅 (mm)	0.4	1年4組	⑦	クランク幅 (mm)	0.3		⑪	クランク幅 (mm)	0.4			クランク幅 (mm)	
		クランク長 (mm)	1,500			クランク長 (mm)	600			クランク長 (mm)	1,300			クランク長 (mm)	
	④	クランク幅 (mm)	0.5	1年学習室	⑧	クランク幅 (mm)	0.3		⑫	クランク幅 (mm)	0.4			クランク幅 (mm)	
		クランク長 (mm)	650			クランク長 (mm)	350			クランク長 (mm)	300			クランク長 (mm)	

内部クランク詳細図 2 S=1/100



①	クランク幅 (mm)	0.4	④	クランク幅 (mm)	0.6	⑦	クランク幅 (mm)	0.5
	クランク長 (mm)	1,000		クランク長 (mm)	1,300		クランク長 (mm)	1,200
②	クランク幅 (mm)	0.6	⑤	クランク幅 (mm)	0.8		クランク幅 (mm)	
	クランク長 (mm)	2,000		クランク長 (mm)	300		クランク長 (mm)	
③	クランク幅 (mm)	0.8	⑥	クランク幅 (mm)	1.6		クランク幅 (mm)	
	クランク長 (mm)	400		クランク長 (mm)	600		クランク長 (mm)	



①	クランク幅 (mm)	0.4	③	クランク幅 (mm)	0.7	⑤	クランク幅 (mm)	0.5	⑦	クランク幅 (mm)	0.3
	クランク長 (mm)	1,400		クランク長 (mm)	2,500		クランク長 (mm)	1,300		クランク長 (mm)	800
②	クランク幅 (mm)	0.6	④	クランク幅 (mm)	0.6	⑥	クランク幅 (mm)	0.5	⑧	クランク幅 (mm)	0.3
	クランク長 (mm)	1,600		クランク長 (mm)	1,800		クランク長 (mm)	2,500		クランク長 (mm)	3,300

南棟廊下 S=1/150

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:150

drawing title
内部クランク詳細図3（南棟廊下）

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

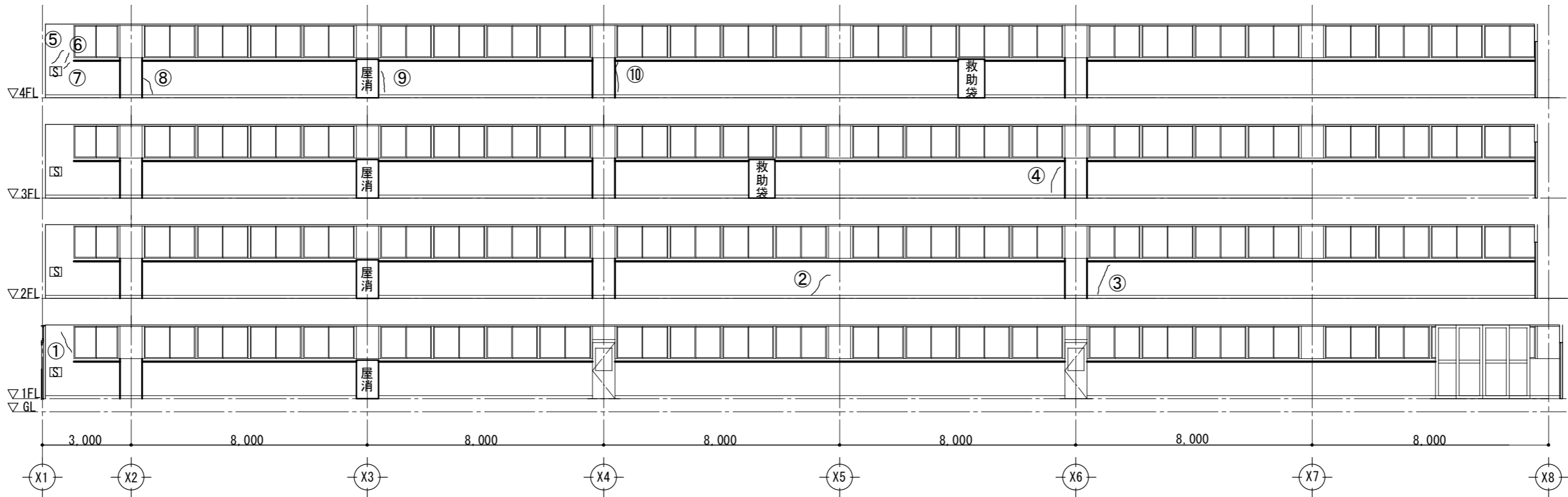
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

A-81

原図：A2



A

①	クラック幅 (mm)	0.5	③	クラック幅 (mm)	0.7	⑤	クラック幅 (mm)	0.55	⑦	クラック幅 (mm)	0.55	⑨	クラック幅 (mm)	0.3
	クラック長 (mm)	900		クラック長 (mm)	800		クラック長 (mm)	400		クラック長 (mm)	500		クラック長 (mm)	1,000
②	クラック幅 (mm)	0.9	④	クラック幅 (mm)	0.6	⑥	クラック幅 (mm)	0.55	⑧	クラック幅 (mm)	0.3	⑩	クラック幅 (mm)	0.5
	クラック長 (mm)	500		クラック長 (mm)	1,050		クラック長 (mm)	300		クラック長 (mm)	600		クラック長 (mm)	1,150



C

①	クラック幅 (mm)	0.45	④	クラック幅 (mm)	0.4	⑦	クラック幅 (mm)	0.6	⑩	クラック幅 (mm)	0.4	⑬	クラック幅 (mm)	0.5	⑯	クラック幅 (mm)	0.55	⑳	クラック幅 (mm)	0.4
	クラック長 (mm)	2,500		クラック長 (mm)	2,500		クラック長 (mm)	3,000		クラック長 (mm)	1,500		クラック長 (mm)	2,500		クラック長 (mm)	2,550		クラック長 (mm)	800
②	クラック幅 (mm)	0.6	⑤	クラック幅 (mm)	0.3	⑧	クラック幅 (mm)	0.7	⑪	クラック幅 (mm)	0.5	⑭	クラック幅 (mm)	0.3	⑰	クラック幅 (mm)	0.4	㉑	クラック幅 (mm)	
	クラック長 (mm)	2,600		クラック長 (mm)	700		クラック長 (mm)	1,000		クラック長 (mm)	2,400		クラック長 (mm)	1,300		クラック長 (mm)	300		クラック長 (mm)	
③	クラック幅 (mm)	0.45	⑥	クラック幅 (mm)	0.5	⑨	クラック幅 (mm)	0.45	⑫	クラック幅 (mm)	0.4	⑮	クラック幅 (mm)	0.4	⑱	クラック幅 (mm)	0.3	㉒	クラック幅 (mm)	
	クラック長 (mm)	1,300		クラック長 (mm)	1,600		クラック長 (mm)	900		クラック長 (mm)	2,400		クラック長 (mm)	1,100		クラック長 (mm)	300		クラック長 (mm)	

北棟廊下 S=1/150

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1/150

drawing title
内部クラック詳細図4（北棟廊下）

project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

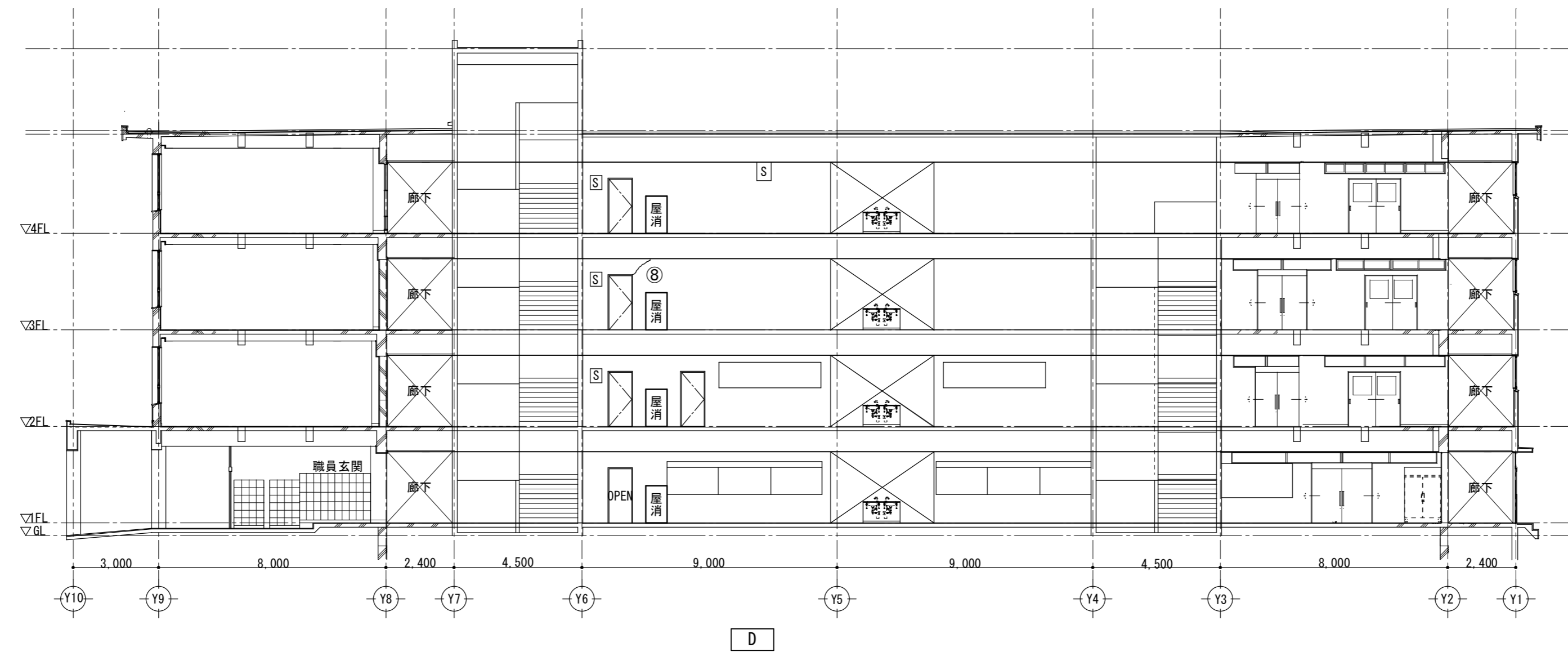
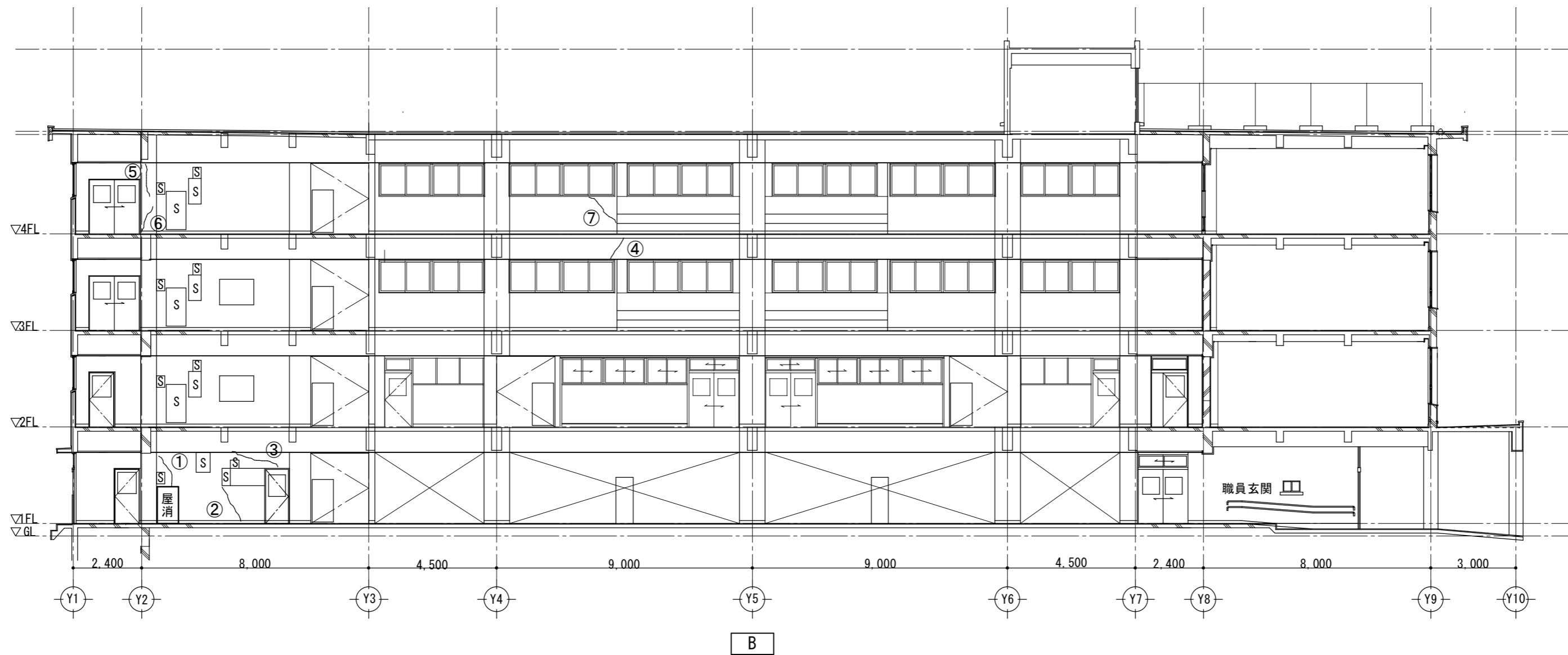
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

sheet no.

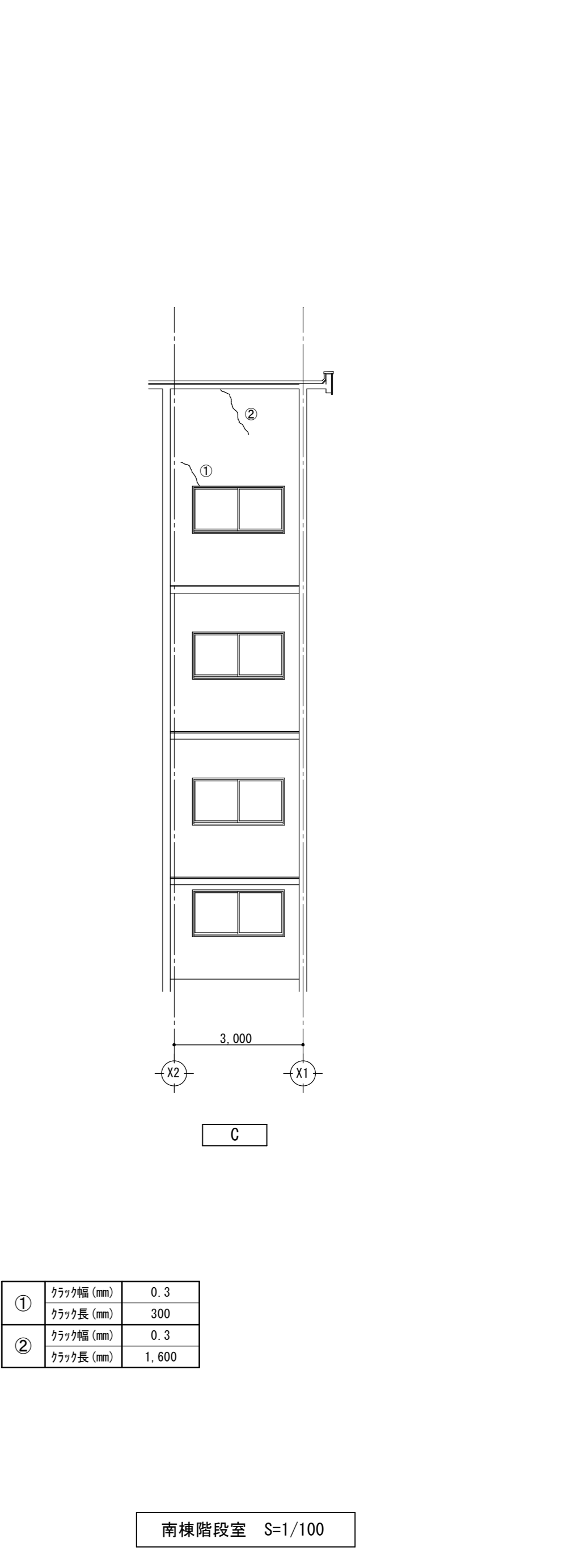
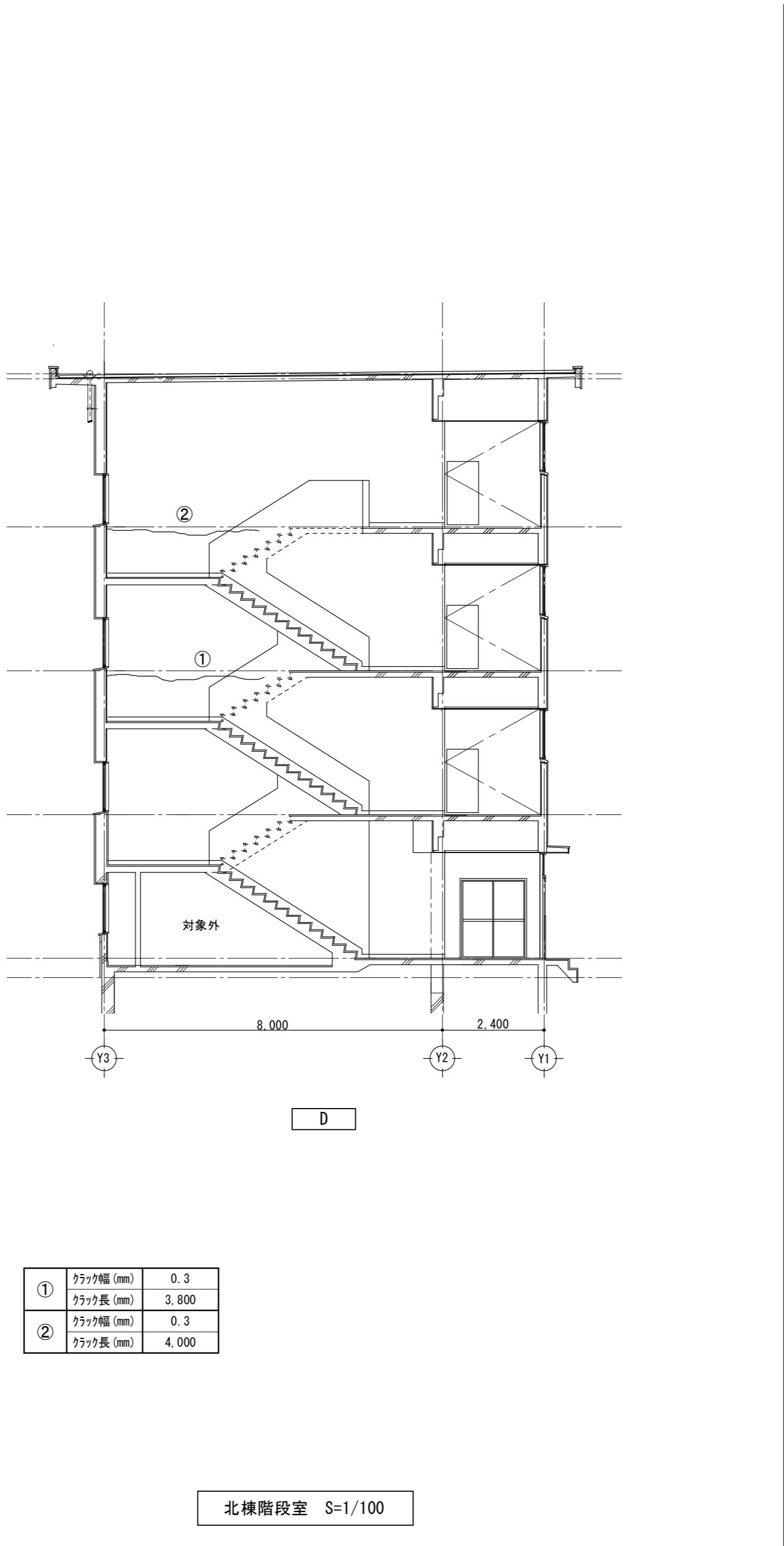
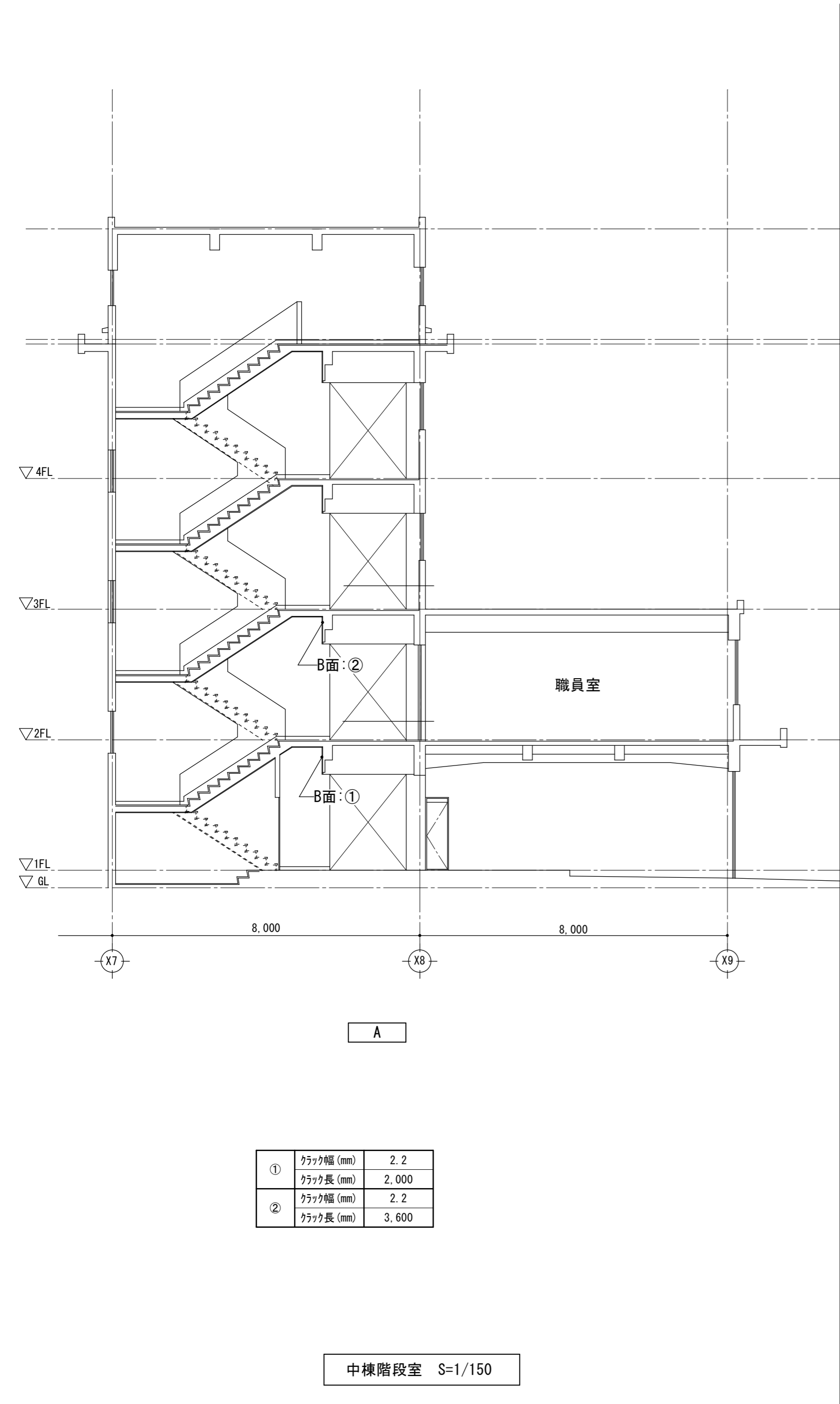
A-82

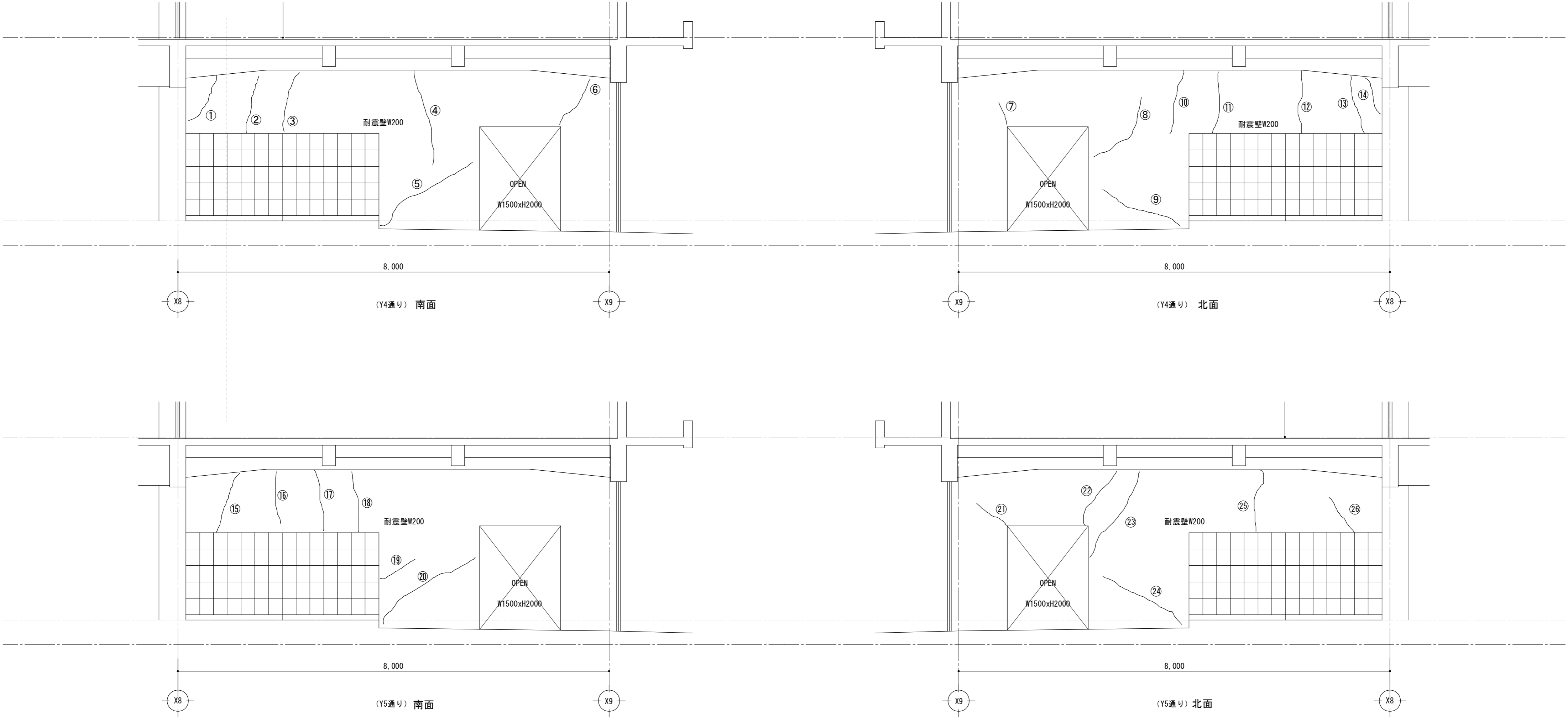
原図：A2



①	クラック幅 (mm)	0.4	④	クラック幅 (mm)	0.5	⑦	クラック幅 (mm)	0.5
	クラック長 (mm)	1,300		クラック長 (mm)	400		クラック長 (mm)	700
②	クラック幅 (mm)	0.5	⑤	クラック幅 (mm)	2.0	⑧	クラック幅 (mm)	0.3
	クラック長 (mm)	700		クラック長 (mm)	600		クラック長 (mm)	600
③	クラック幅 (mm)	0.3	⑥	クラック幅 (mm)	0.45		クラック幅 (mm)	
	クラック長 (mm)	400		クラック長 (mm)	300		クラック長 (mm)	

中棟廊下 S=1/150





(Y4通り) 南面	①	クラック幅 (mm)	0.4	(Y4通り) 南面	⑤	クラック幅 (mm)	0.4	(Y4通り) 北面	⑨	クラック幅 (mm)	0.4	(Y4通り) 北面	⑬	クラック幅 (mm)	0.4	(Y5通り) 南面	⑰	クラック幅 (mm)	0.5	(Y5通り) 北面	㉑	クラック幅 (mm)	0.4	(Y5通り) 北面	㉕	クラック幅 (mm)	0.4
		クラック長 (mm)	800		⑥	クラック長 (mm)	1,300			クラック長 (mm)	1,300			クラック長 (mm)	950			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	500		㉖	クラック長 (mm)	900
	②	クラック幅 (mm)	0.4	(Y4通り) 北面		クラック幅 (mm)	0.4		⑩	クラック幅 (mm)	0.4	(Y5通り) 南面	⑭	クラック幅 (mm)	0.4		⑱	クラック幅 (mm)	0.5		㉒	クラック幅 (mm)	0.5			クラック幅 (mm)	0.4
		クラック長 (mm)	900		⑦	クラック長 (mm)	850			クラック長 (mm)	800			クラック長 (mm)	800			クラック長 (mm)	900		㉓	クラック長 (mm)	800			クラック長 (mm)	600
	③	クラック幅 (mm)	0.4		⑧	クラック幅 (mm)	0.3		⑪	クラック幅 (mm)	0.3		⑮	クラック幅 (mm)	0.5			クラック幅 (mm)	0.4		㉔	クラック幅 (mm)	0.3			クラック幅 (mm)	
		クラック長 (mm)	1,000			クラック長 (mm)	300			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	1,400			クラック長 (mm)	
	④	クラック幅 (mm)	0.4			クラック幅 (mm)	0.3		⑫	クラック幅 (mm)	0.4		⑯	クラック幅 (mm)	0.4			クラック幅 (mm)	0.4			クラック幅 (mm)	0.5			クラック幅 (mm)	
		クラック長 (mm)	1,300			クラック長 (mm)	500			クラック長 (mm)	1,000			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	1,200			クラック長 (mm)	1,300			クラック長 (mm)	

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:50

■drawing title
内部クラック詳細図7（昇降口1）

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

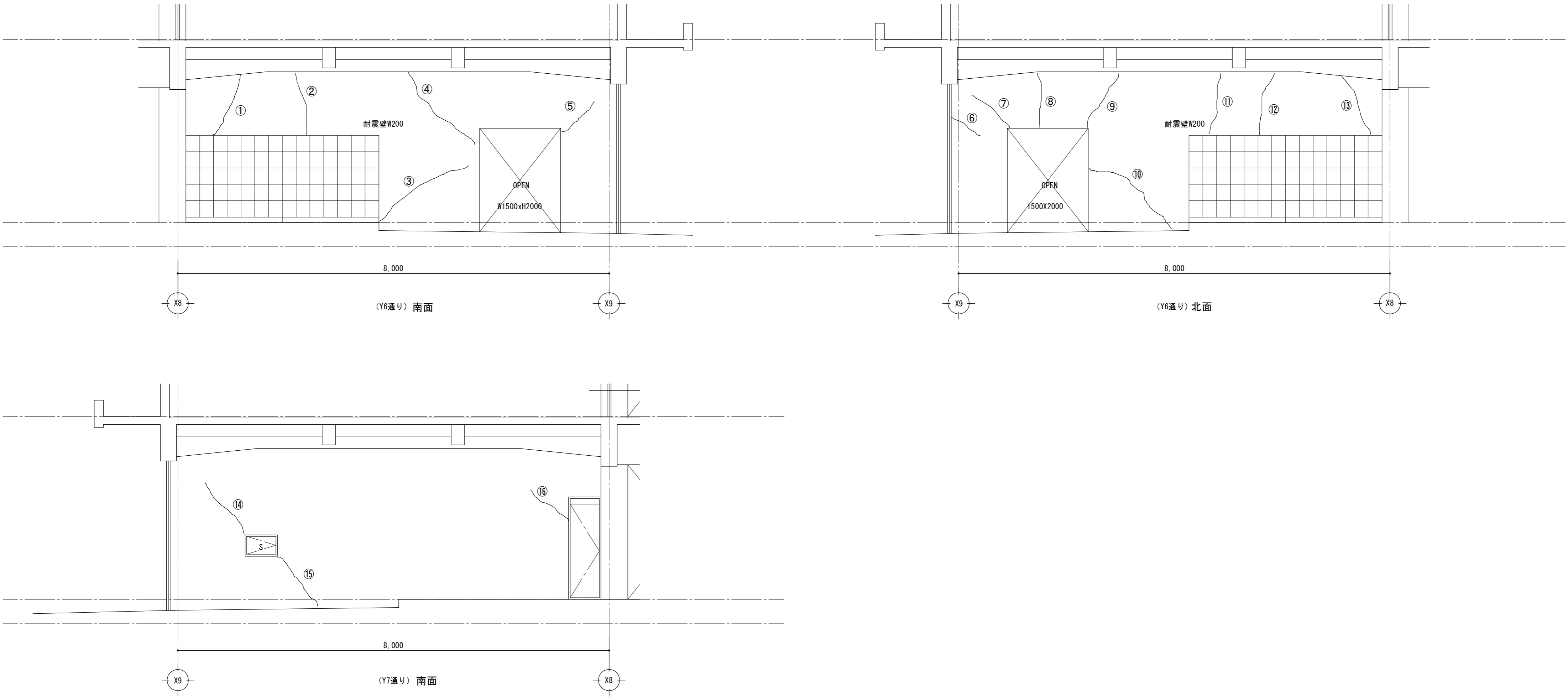
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

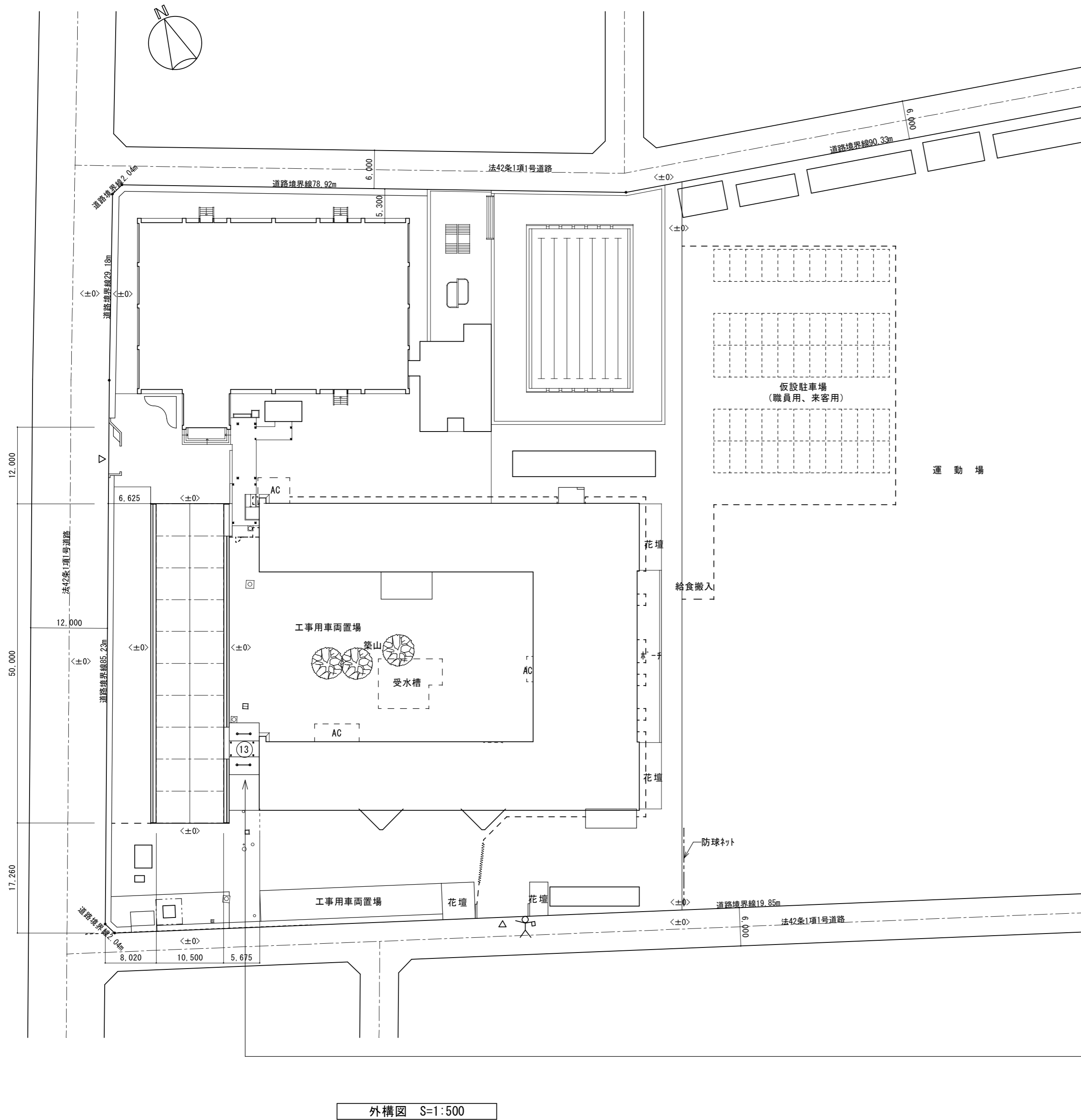
■drawing no.

■sheet no.

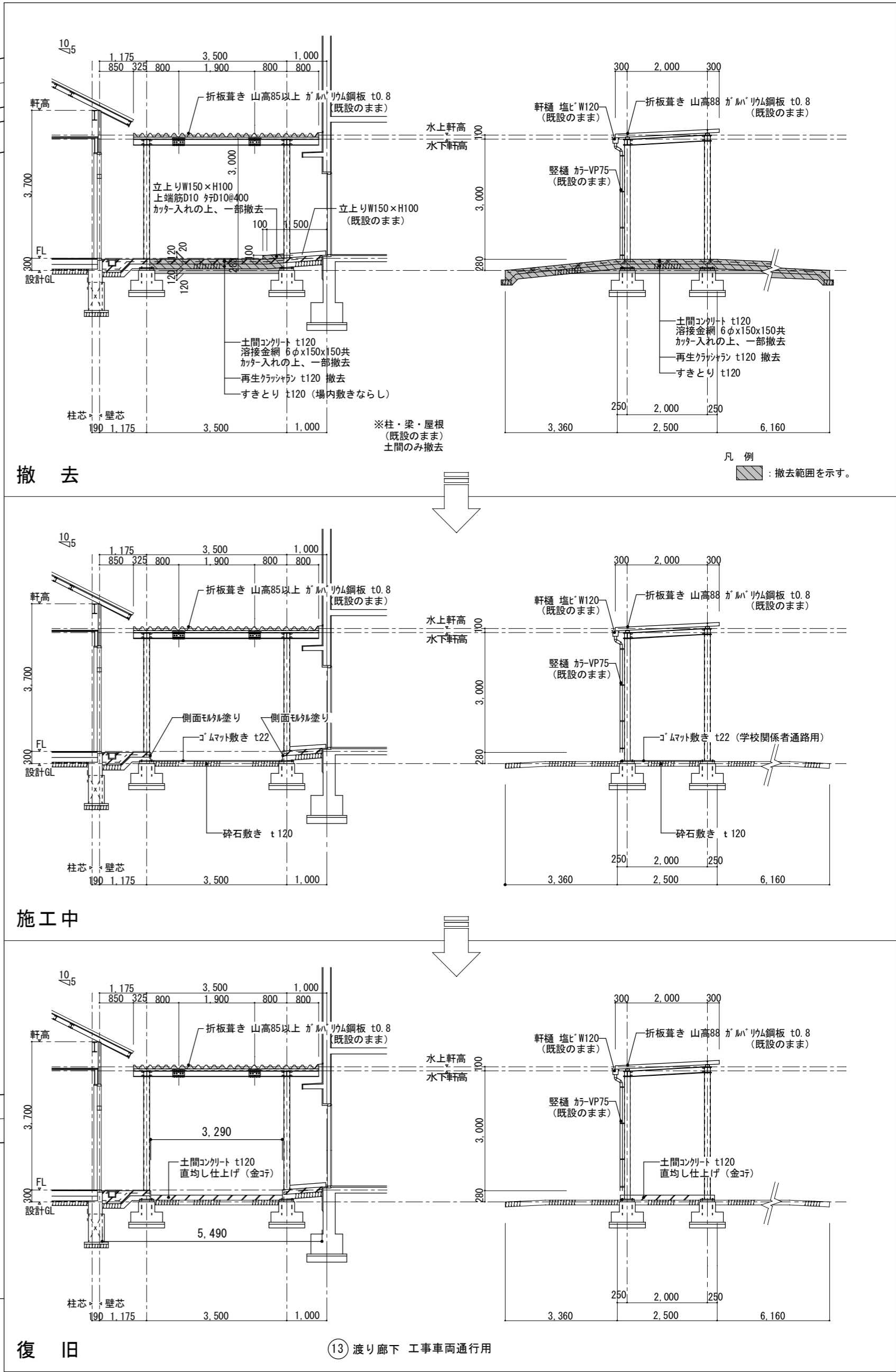
A-85
原図：A2



(Y6通り) 南面	①	クラック幅 (mm)	0.5	(Y6通り) 南面	⑤	クラック幅 (mm)	0.4	(Y6通り) 北面	⑨	クラック幅 (mm)	0.3	(Y6通り) 北面	⑬	クラック幅 (mm)	0.5
		クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	900
	②	クラック幅 (mm)	0.5	(Y6通り) 北面	⑥	クラック幅 (mm)	0.4		⑩	クラック幅 (mm)	0.5	(Y7通り) 南面	⑭	クラック幅 (mm)	0.8
		クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	1,400			クラック長 (mm)	1,500
	③	クラック幅 (mm)	0.5		⑦	クラック幅 (mm)	0.3		⑪	クラック幅 (mm)	0.5		⑮	クラック幅 (mm)	0.5
		クラック長 (mm)	1,300			クラック長 (mm)	600			クラック長 (mm)	900			クラック長 (mm)	900
	④	クラック幅 (mm)	0.3		⑧	クラック幅 (mm)	0.4		⑫	クラック幅 (mm)	0.5		⑯	クラック幅 (mm)	0.5
		クラック長 (mm)	1,000			クラック長 (mm)	700			クラック長 (mm)	1,200			クラック長 (mm)	850



外構図 S=1:500



外構詳細図 S=1:100

memo

check
client
architect
contractor

scale
S=1:500

drawing title
外構図

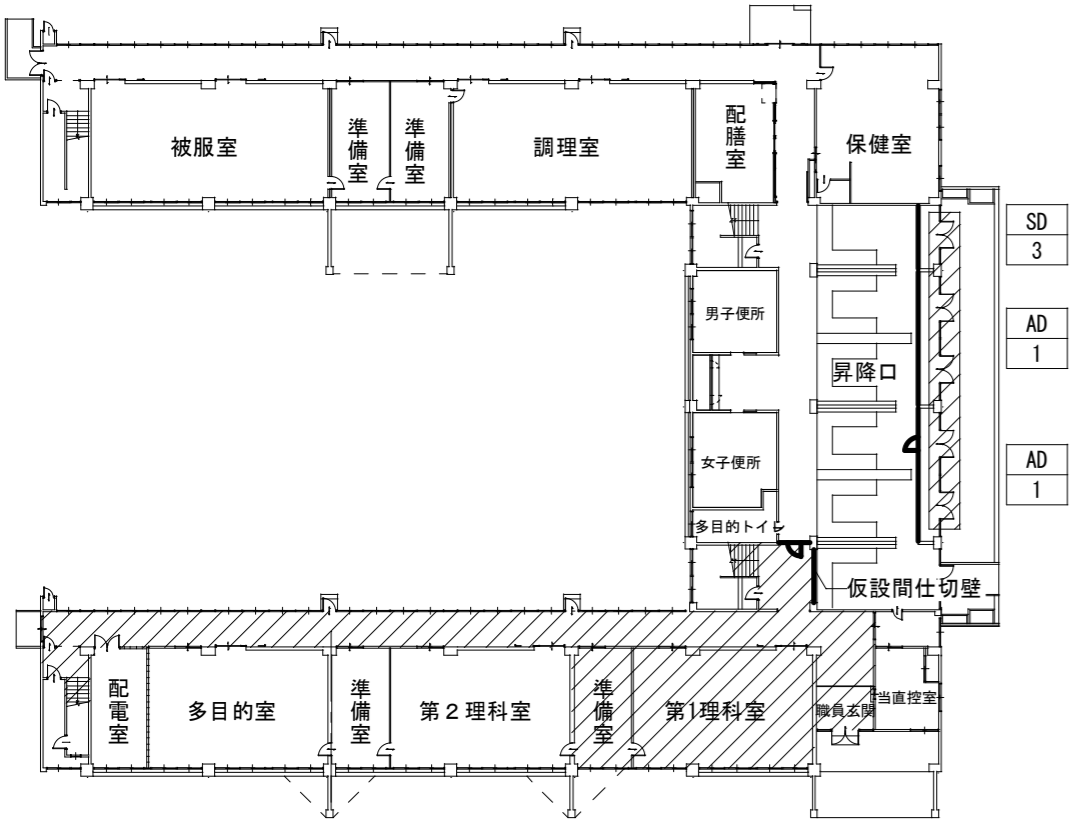
project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

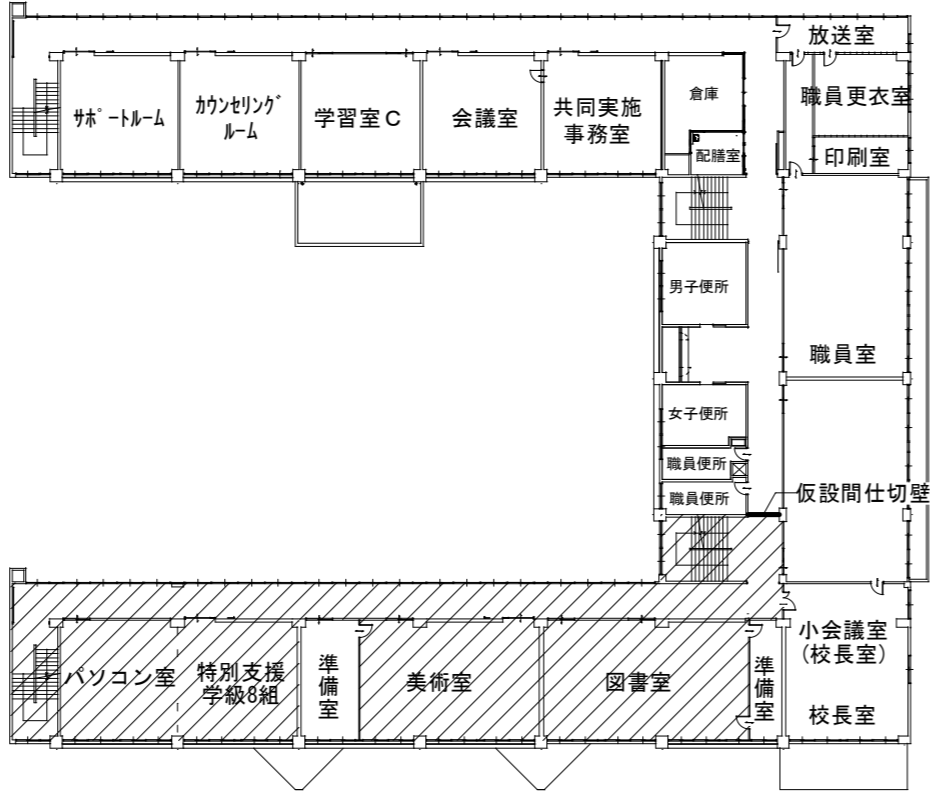
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

drawing no.

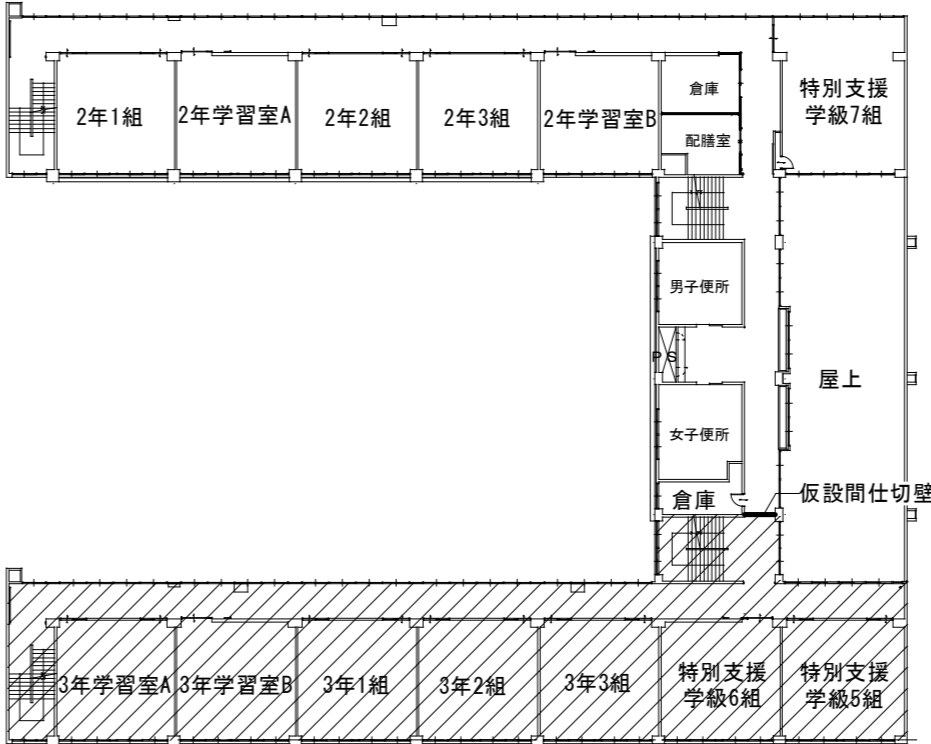
sheet no.
A-87
原図：A2



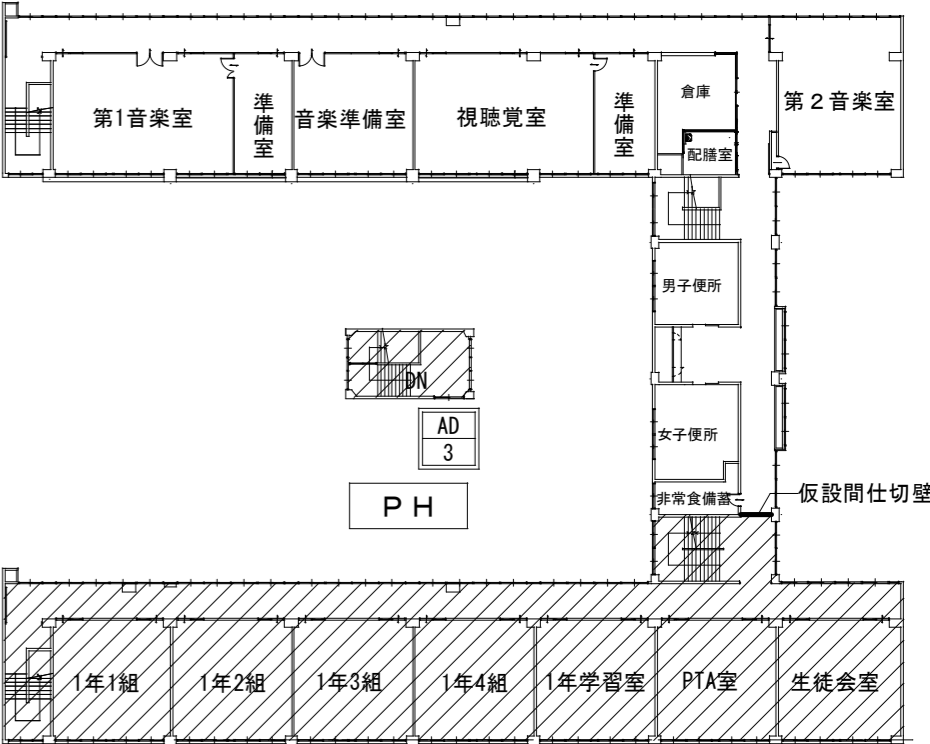
1 階



2 階



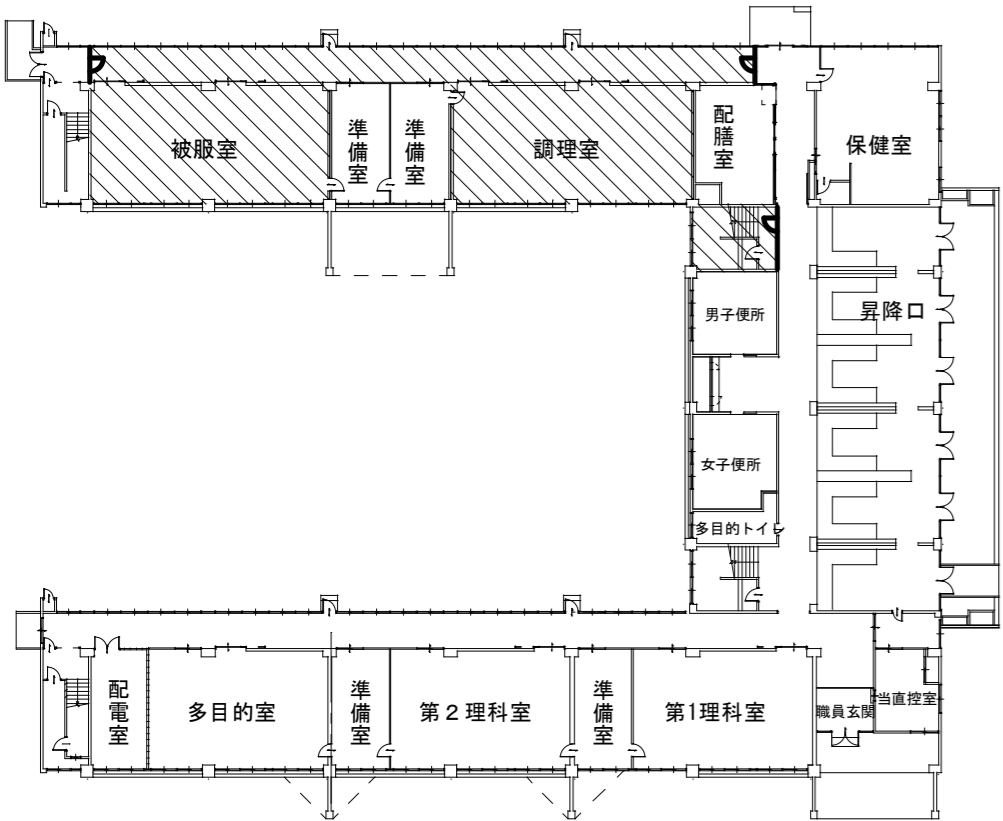
3 階



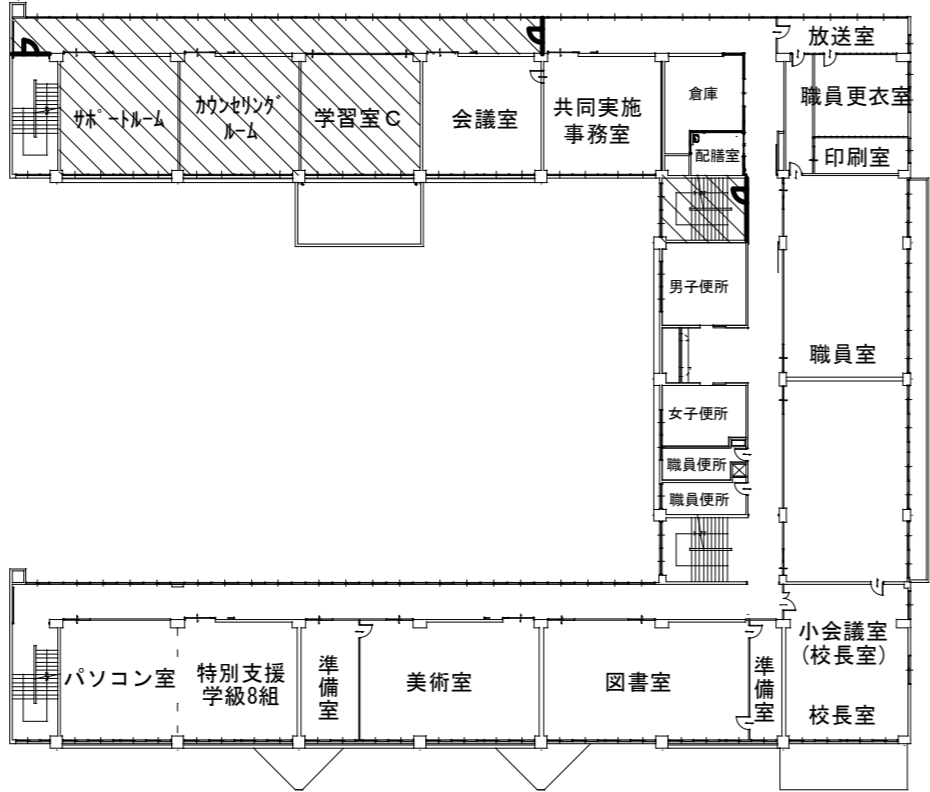
4 階

工区 1（夏休み工事）内部仮設計画図 S=1:500

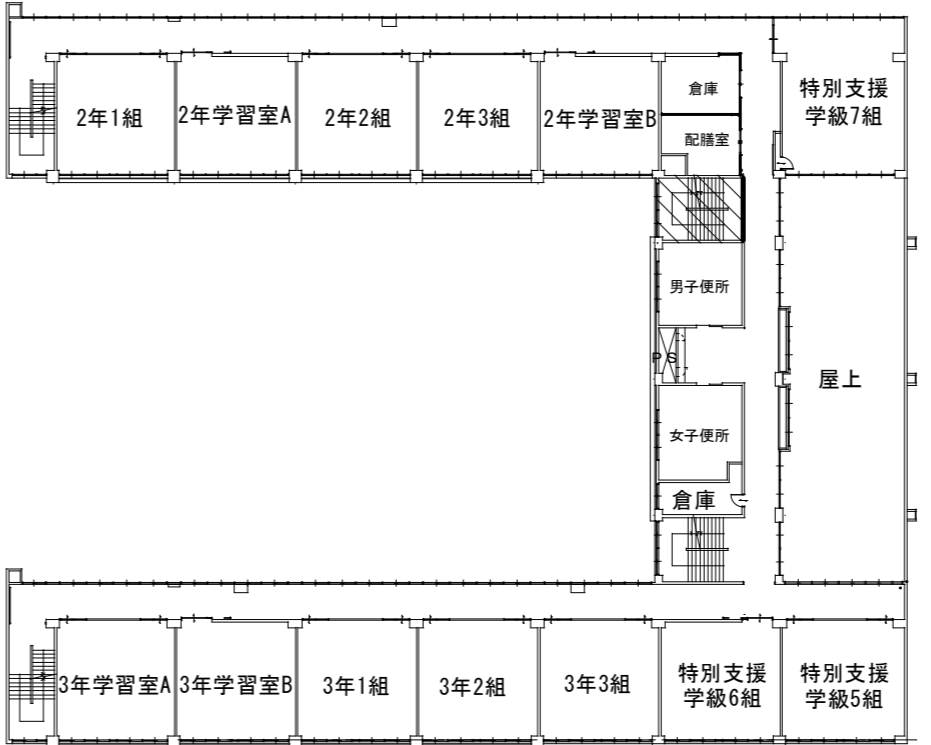
- 凡例
- 工区 1（夏休み工事）範囲を示す。
 - 仮設間仕切壁を示す。
(原・南京錠共)



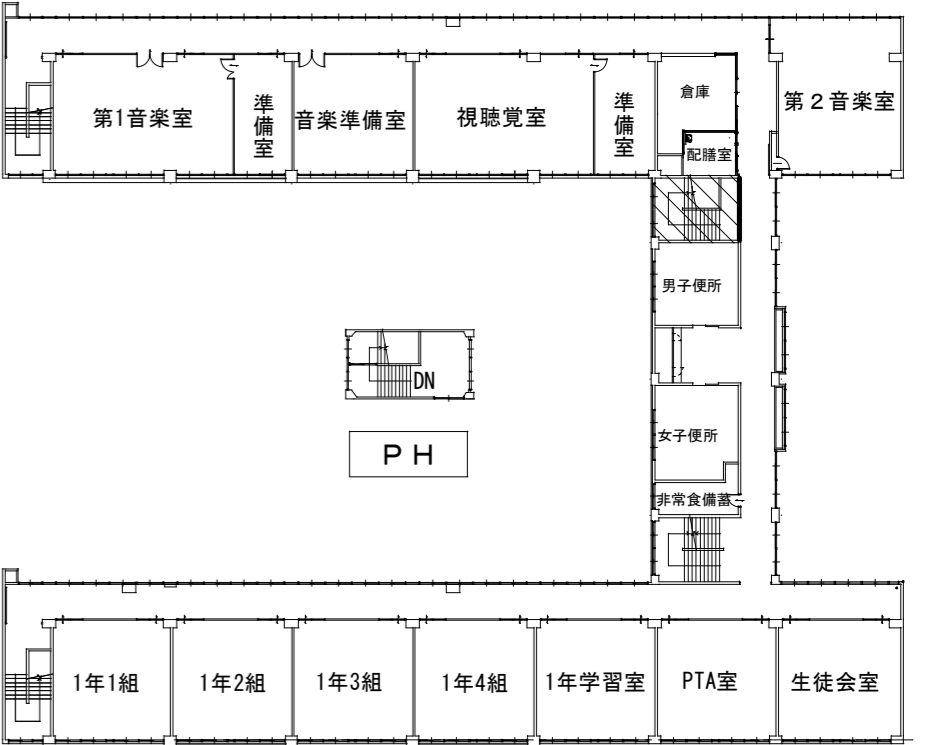
1 階



2 階



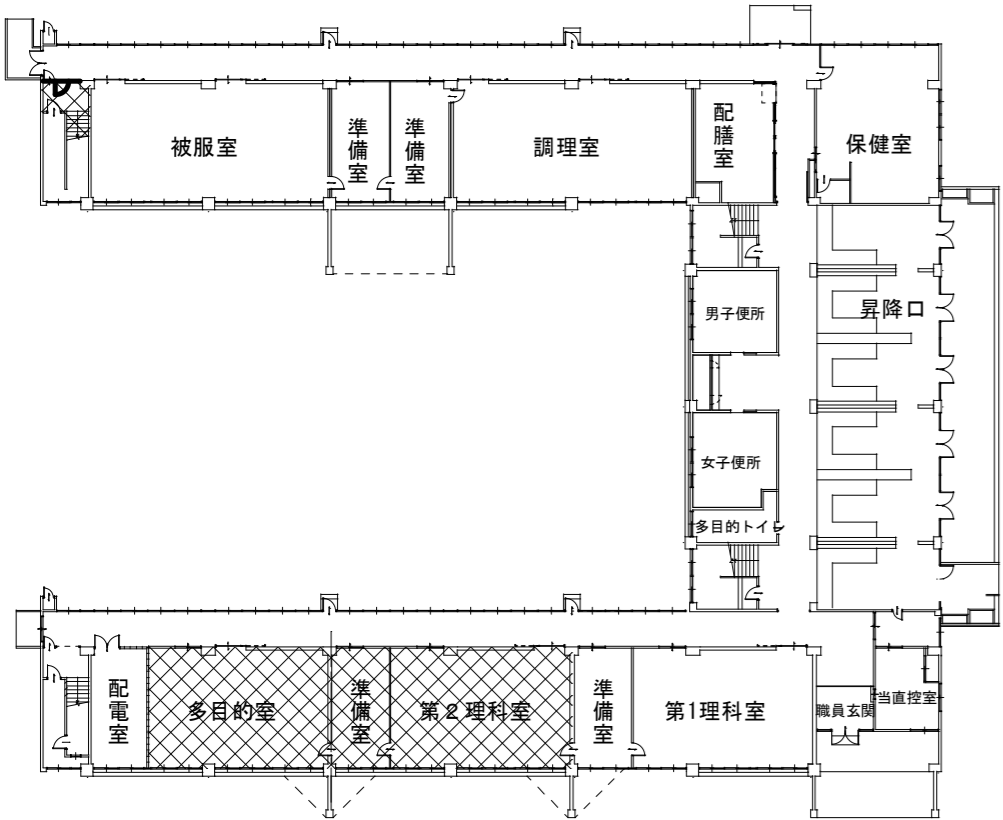
3 階



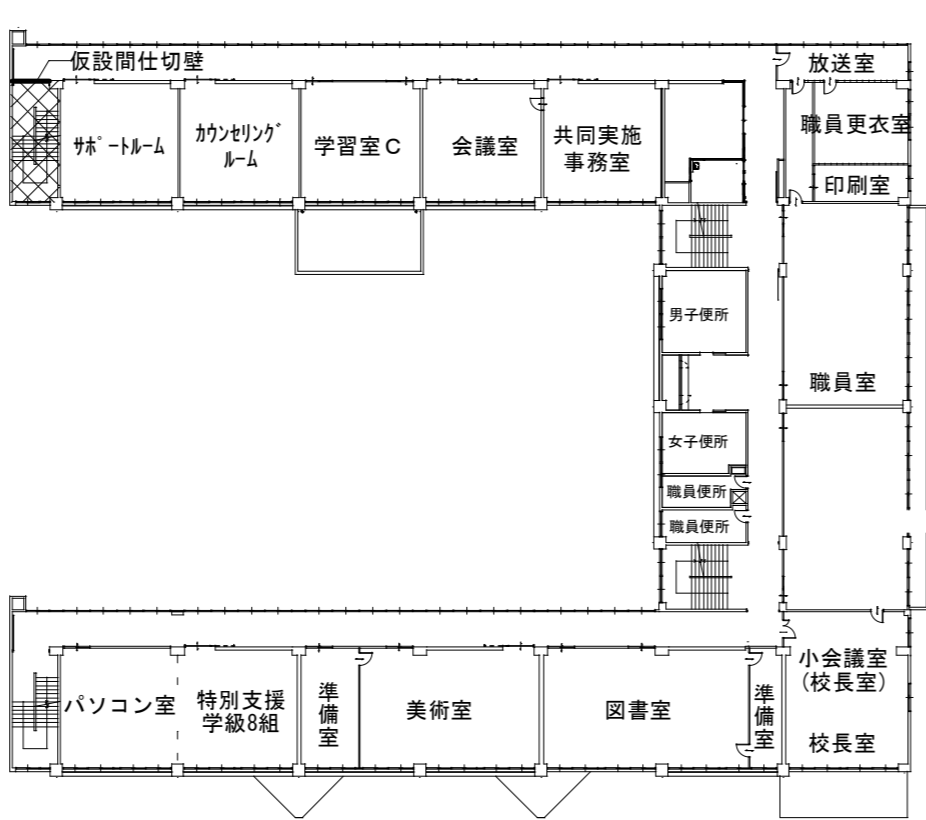
4 階

工区 2（9月～10月工事）内部仮設計画図 S=1:500

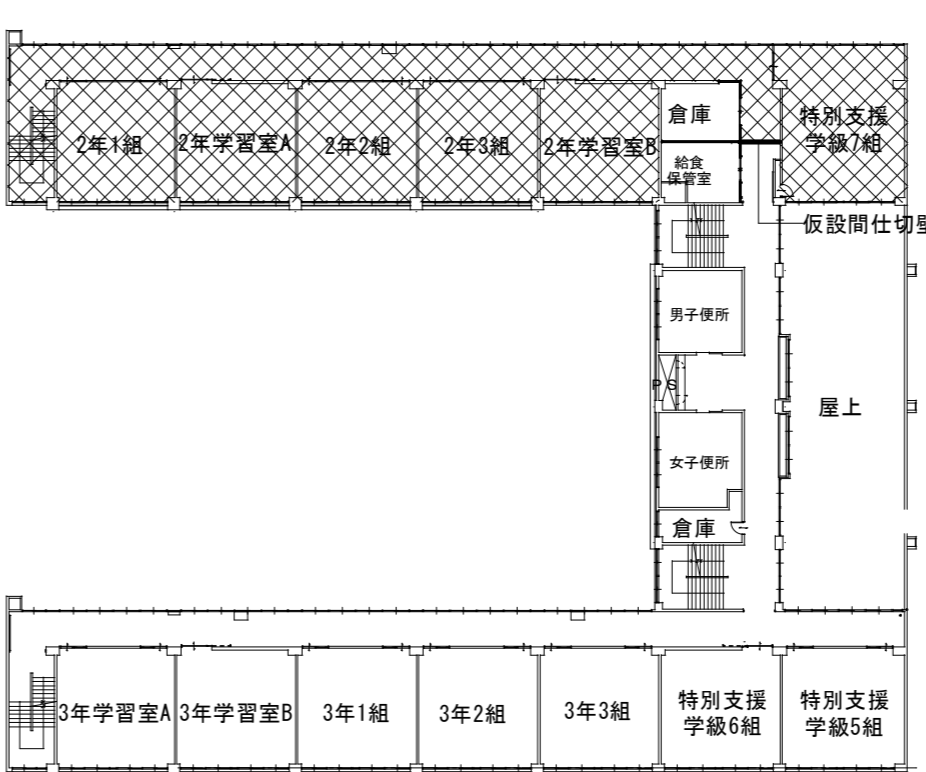
- 凡例
- 工区 2（9月～10月工事）範囲を示す。
 - 仮設間仕切壁を示す。
(原・南京錠共)



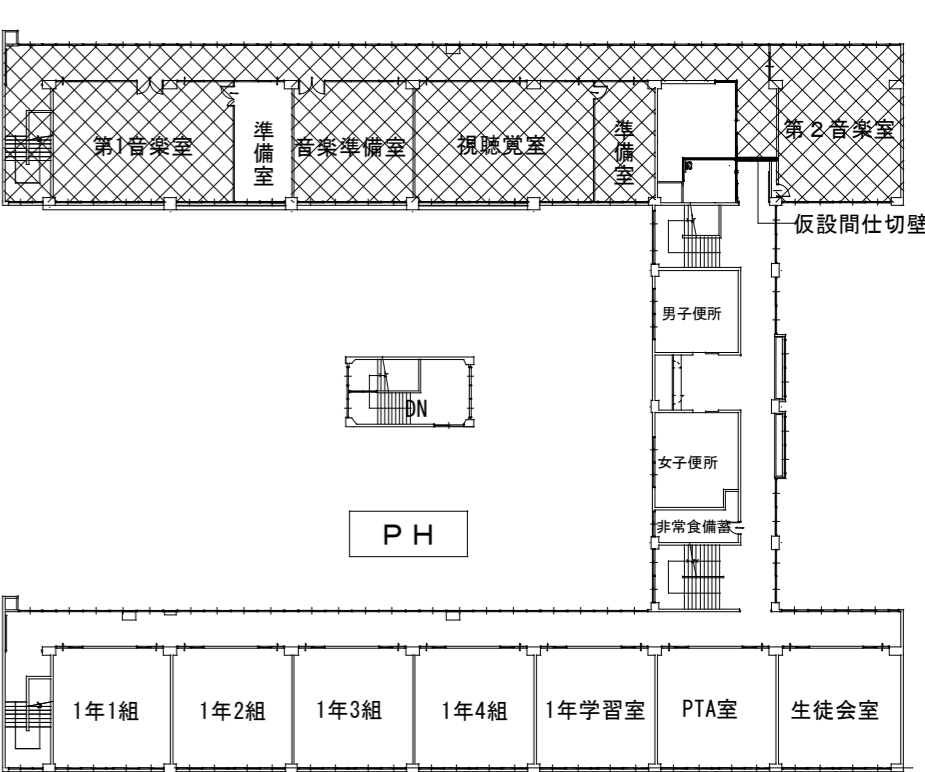
1 階



2 階



3 階



4 階

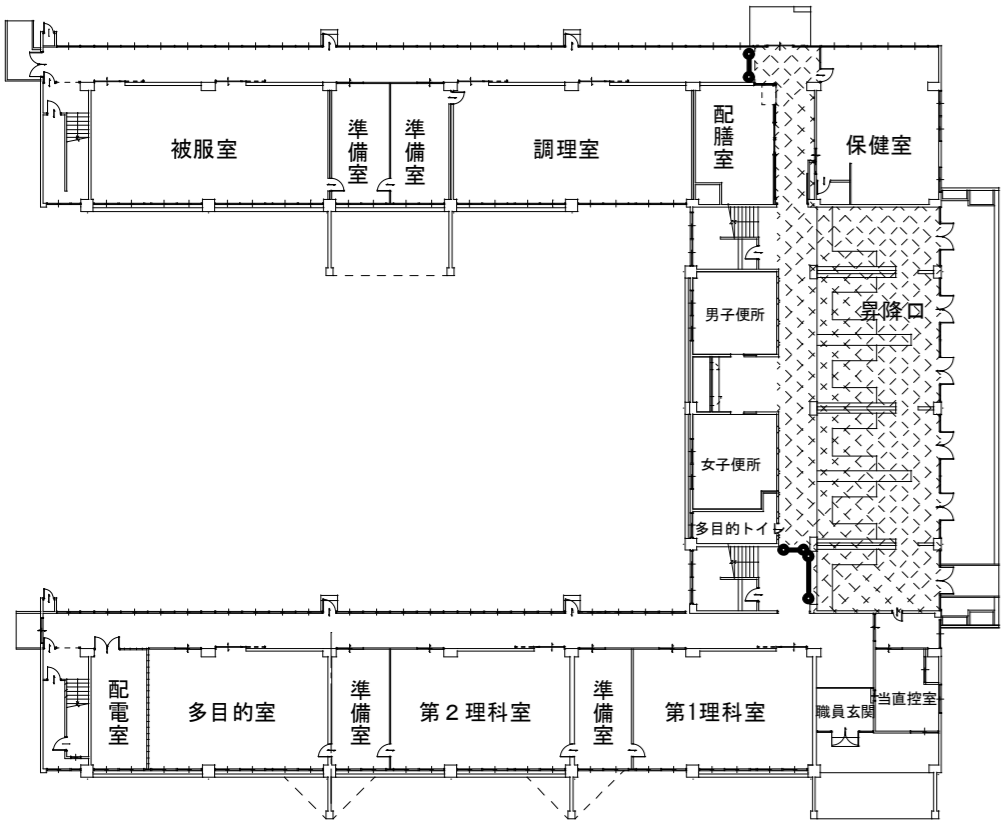
工区 3 (11月～12月工事) 内部仮設計画図 S=1:500

※中間検査は冬休み工事と合わせて行う。

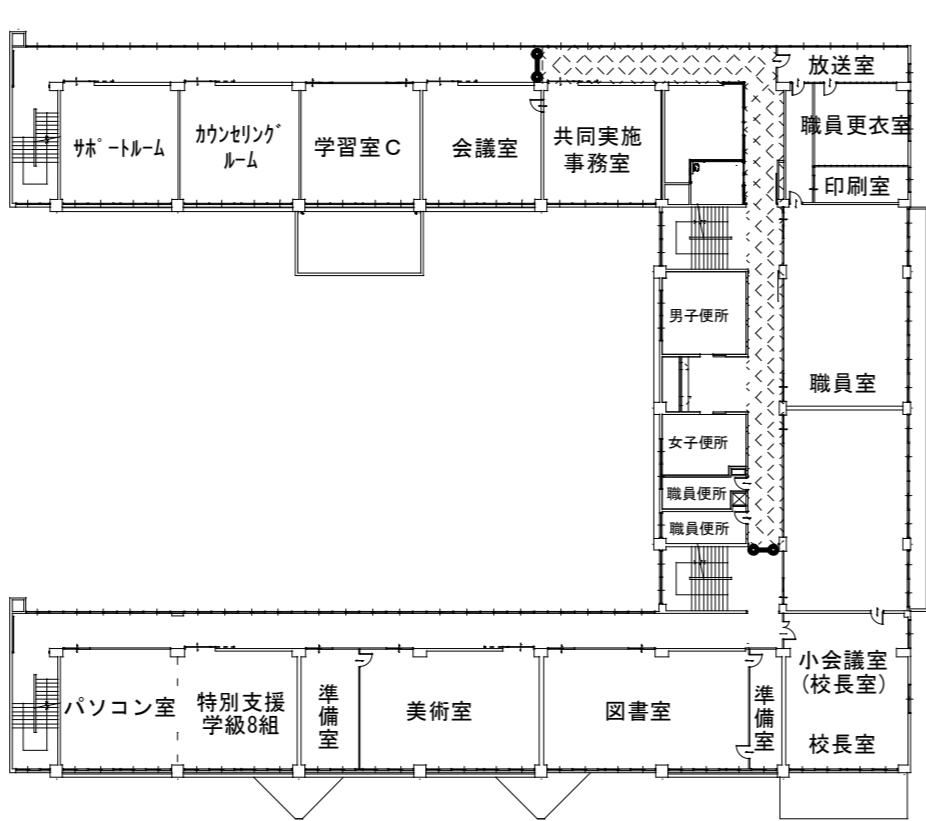
凡例

工区 3 (11月～12月) 工事範囲を示す。

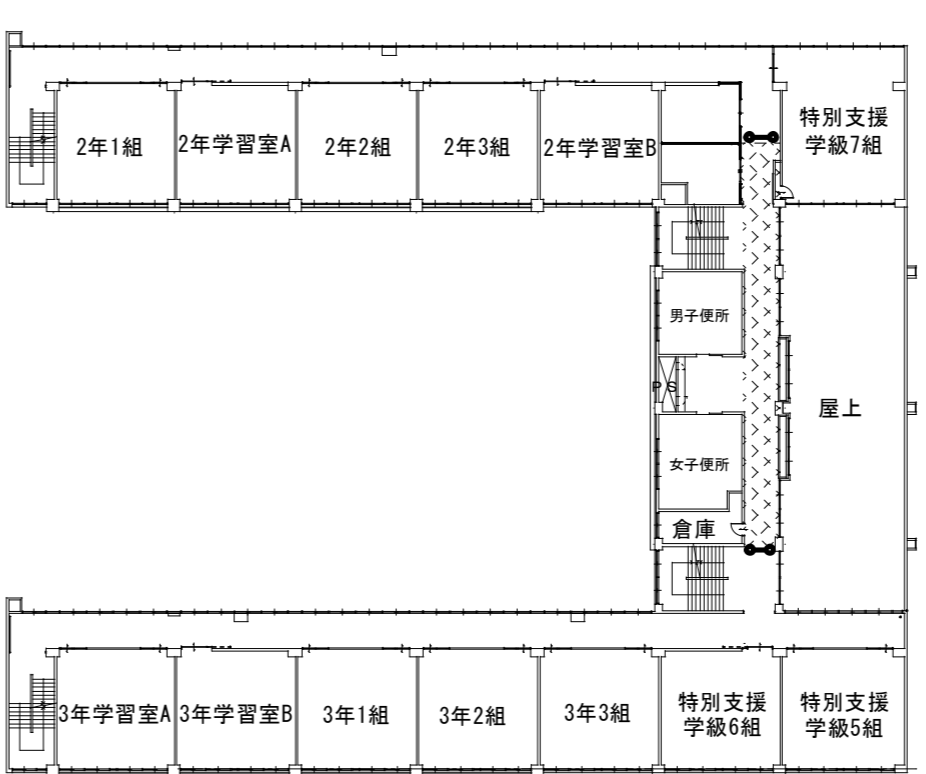
仮設間仕切壁を示す。
(原・南京錠共)



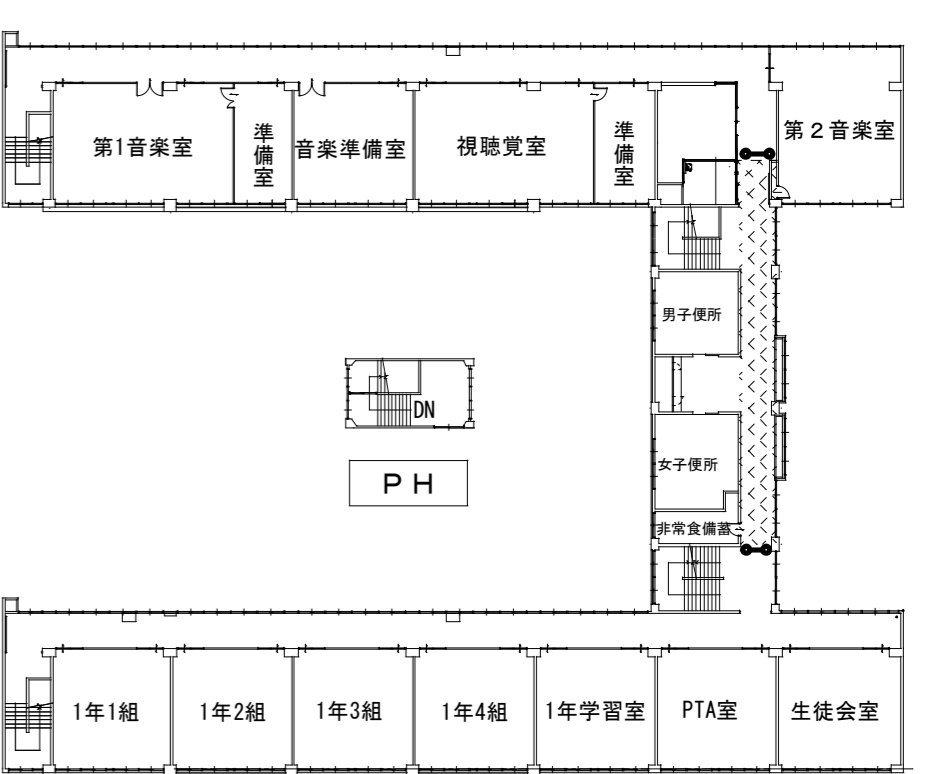
1 階



2 階



3 階



4 階

工区 4 (冬休み工事) 内部仮設計画図 S=1:500

凡例

工区 4 (冬休み工事) 範囲を示す。

コーン+パー区画を示す。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
内部仮設計画図 (工区 3・4)

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修 (第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

A-89

原図:A2

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称

津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

2. 工事場所

津市 東古河町 地内

3. 建物概要

校舎棟 鉄筋コンクリート造 4階建 延べ面積 6,902.05 m² 用途区分(7)項

4. 工事項目

下記において●印を付した工事を対象とする。

●電力設備

●通信・情報設備

●構内配電線路

●受変電設備

●中央監視制御設備

●構内通信線路

●電力貯蔵設備

●医療関係設備

●その他

●発電設備

Ⅱ. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。

・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気(機械)設備工事編 各平成31年版）「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編・電気(機械)設備工事編 各平成31年版）「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編 各平成31年版）

・電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準）

・電気工事業の業務の適正化に関する法律

・電気工事法

・労働安全衛生法

・消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。）

・電力会社供給約款

・その他関連法令、関連諸基準

Ⅲ. 特記仕様

1. 一般共通事項

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 一般事項

(1) 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に念かつ誠実に施工すること。

(2) 設計図面に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合・図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生すると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。

なお、設計図書のとおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。

(3) 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。

2. 足場

設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省 平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て・解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

足場（つり足場、張出し足場又は高さが1.0m以上の足場で、組立から解体までの期間が6.0日以上のものに限る）の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に關し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。

1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者

2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成参画者」に必要な資格を有する者

3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1）又は2）に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

3. 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

4. 電気工作物の種類

●一般電気工作物 ●自家用電気工作物

5. 電気工事士

電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。

6. 電気工事業の業務の適正化に関する法律

電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。

7. 電気保安技術者

電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。

なお、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。

8. 品質管理

工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

9. 出来形管理

以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。

① 各種盤据付耐震強度（設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ）基礎寸法水平垂直

② 配管・配線工事支持間隔

③ スイッチ類の取付高さ

10. 測定機器の校正等

試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）等を提出する。

また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。

11. 施工計画等

受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。

なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。

① 総合施工計画書

包含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。

② 工種別施工計画書（施工要領書）

各種工種ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。

③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図）

主要機器、重量機器等については、固定方法の詳細図を作成し、十分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。

④ 耐震計算書

12. 機材等

工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。

① 機器明細図

② 各種計算書

設計図書による他、監督員の指示による。

13. 工事写真

営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成31年版））に従い撮影すること。

なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。

14. 施工条件

監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。

(1) 施工可能日

・指定なし

・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等）

●指定あり

指定日（・施設休業日 ●打ち合わせ ・その他（ ））

(2) 施工可能時間帯

・指定なし

・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等）

●指定あり

指定時間（・（ ）時～（ ）時 ●打ち合わせ ・その他（ ））

(3) その他（ ）

15. 事故の発生時

工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。

なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。

16. 発生材の処理等

(1) 引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。（ ）

(2) 特別管理産業廃棄物

・変圧器

・コンデンサ

・その他（ ）

現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。

なお、施工に際してPCB等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。

(3) 現場内において再利用を図るもの

・発生土

・その他（ ）

(4) 再資源化を図るもの

・コンクリート塊

・アスファルトコンクリート塊

・建設発生木材

(5) 水銀使用製品産業廃棄物として取り扱うもの

・蛍光灯

・HIDランプ（高輝度放電ランプ）

・その他（ ）

「水銀廃棄物ガイドライン」（平成29年6月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部）に基づき適切に 処理すること。

(6) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。

また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。

(7) 引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。

（マニフェストA、B2、D票を提示すること。）

17. 官公署への手続き

工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。

・消防設備関係

・電気工作物関係

・受電関係

・通信関係

・建設工事関係

・その他（ ）

18. 消防法関係の手続き

(1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成

・本工事（・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事） ・別途工事

(2) 防火対象物使用開始届出書

書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

19. 工事用仮設備

構内への設置 ・できる（施設管理者と協議） ・できない

20. 工事用電力

構内既存の施設

●利用できる（ ・有償 ●無償） ・利用できない

本工事で新規受電した時からの電力料金は本工事に含まれる。また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の選任及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。

21. 工事用水

構内既存の施設

●利用できる（ ・有償 ●無償） ・利用できない

22. 工事中等の保安監理

電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。

23. 搬入計画

大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法（厚、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。

24. 製品確認

発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、

25. 機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。

26. 完成確認及び完成検査時等の電源確保

機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。

27. 完成時の操作説明

総合盤等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。

28. 完成図等

作成する（ ・完成図 ・保全に関する資料 ・（ ））

完成図作図範囲（設計図を訂正）

完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は、発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。

29. 完成写真

デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。

写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

30. 不正軽油の使用の禁止

(1) 市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。

(2) 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。

(3) 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

31. 現場での安全確保（自主施工の原則）

(1) 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。

(2) 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じうえて、工事を実施すること。

32. 建設副産物情報交換システムの利用

受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、工事着手前及び 工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACIOが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、 工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

2. 施工仕様

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 既設設備等の調査

既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に十分な調査を行うこと。

(1) 地中埋設管路

1) 項 目

・埋設配管

・構造物

・その他（ ）

2) 調査範囲

・埋設ルート

・その他（ ）

(2) 貫通及びはつり

1) 項 目

・鉄筋

・配管

・その他（ ）

2) 調査範囲

・施工部分

・その他（ ）

(3) 既設との取合い

1) 項 目

・接続箇所

・増設箇所

・その他（ ）

2) 調査範囲

・施工部分

・その他（ ）

2. 施工前測定等

改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認等を着工前に行い、監督員に報告すること。

3. 耐震施工

(1) 想定される地震に対応するものとする。

(2) 耐震計算書を監督員に提出するものとする。

4. 耐震基準

耐震措置の計算及び施工方法は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）及び「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（一財）日本建築センター）を適用する。

5. はつり

(1) 六開け及び補修

・なし

・あり（貫通場所及び口径は別図による）

(2) 溝はつり及び補修

・なし

・あり（はつり深さは別図による）

6. あと施工アンカー

性能確認試験及び施工確認試験 ・行う ・行わない

7. 基礎の配線ビット

基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。

8. 配管・配線の耐震処置

建物引込部の配管の耐震処置 ・行う ・行わない

建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置 ・行う ・行わない

9. 最上階の埋込配管

最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。

10. 露出配管

(1) 雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。

(2) 壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分（2m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。

(3) 通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。

(4) 監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。

11. 合成樹脂管

(1) 合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。

(2) 原則として屋外の露出には使用しない。（P F管）

12. 予備配管等

埋込型分電盤からの立上り予備配管は、予備回路が4回路以下は（P F 22）を1本、5回路以上は（P F 22）を2本施工する。スラブ天井の場合は、天井又は梁下200mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。

13. 金属製電線管等の塗装

(1) 露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。

1) 屋外、屋内（電気室、機械室、E P S、居室、廊下）、その他建築意匠上必要な箇所。

2) 図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のボール及びアームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。

3) 湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を十分に塗布すること。（監督員が指示した場所は除く。）

4) 仮絆貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと。

(2) 塗装はエッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて調合ペイント2回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色焼付塗装とする。

14. 導入線

通線を行わない配管及び配線引抜き後に空となった配管には、導入線（φ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等）を挿入する。ただし、長さ1m以下の部分は省略することができる。

15. 予備スリーブ

梁下に配管・配線スペースがない梁には、1スパンに2本程度を予備スリーブとして埋込む。

なお、防火区画貫通スリーブは、防火区画処理を行うこと。

16. ボックス類

位置ボックス及びジョイントボックス類は、特記なき場合、原則として合成樹脂製とする。

17. 軽量間仕切のボックス

軽量間仕切に位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。

18. プルボックス

(1) 屋外形、特殊な形状又は一辺が800mm以上のものは、製作図を提出すること。

(2) 屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。

19. ボルト・ナット類

屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの

●ステンレス ●溶融亜鉛メッキ仕上げ

■memo

■check

client

architect

contractor

■scale

■drawing title

■project title

Kisho

Architectural

Design Office

一級建築士

登録第146490号

一級建築士事務所 登録第1-169号

(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office

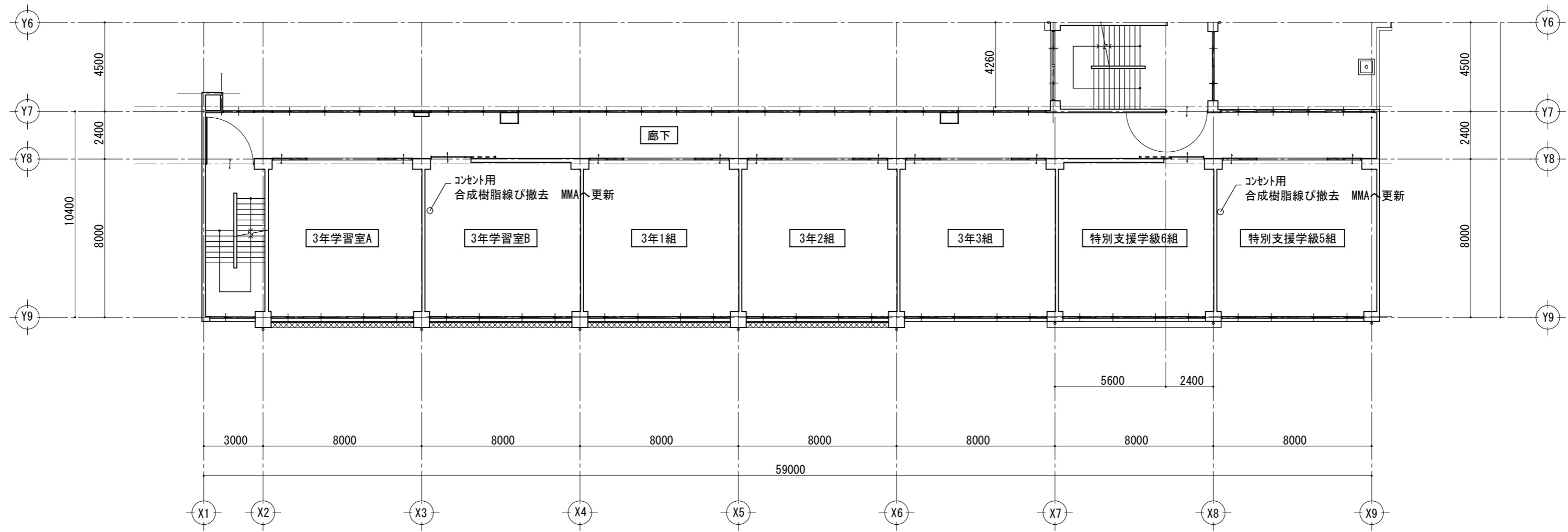
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

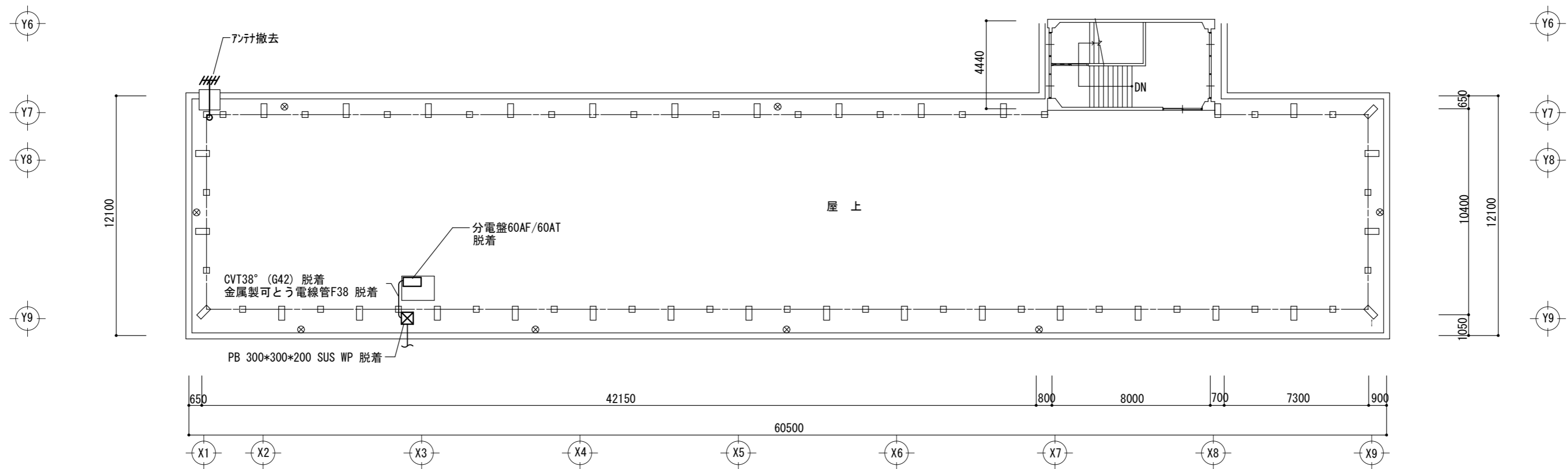
■sheet no.

E-1

原図:A2



3階平面図 S=1:200



R階平面図 S=1:200

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
3、R階平面図（電気設備）

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
（有）貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

E-4
原図：A2

※ 横走り管の吊り間隔

銅管	100A以下	—	2m 以下
	125A以上	—	3m以下
ビニル管 耐火二層管 銅管	80A以下	—	1m 以下
	100A以上	—	2m以下
鉛管	1.5m以下		
鉄鉄管	標準図による		

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	0m以下	8m以下	12m以下
銅管	—	50A～100 A	125A～
鉄鉄管	—	—	—
ビニル管	—	—	—
耐火二層管	25A～40A	50A～100A	125A～
銅管	—	—	—

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔

基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下
形鋼振れ止め支持間隔は、銅管に準ずる。

(2) ダクト工事

- 矩形ダクト
- 工法
- 形鋼補強
丸ダクト
- 垂鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
- ステンレス鋼板 JIS G4305
- アングルフランジ工法
- 共板フランジ工法
- スライドオフフランジ工法
- 山形鋼 JIS G 3101
- スパイラルダクト
- 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

(3) 保温塗装工事

1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面内に明記すること。

□ グラスウール保温材		保温筒	JIS A 9504 2号 40K
(屋内一般等)		保温板、保温帯	JIS A 9504 2号 40K
□ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管	□
(屋外等)			
□ 給湯管	□ 温水管	□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管
□ 冷媒管	□	□	□

□ ロックウール保温材		保温板、保温帯、ブランケット	1号JIS A 9504
(防火区画貫通部等)			
□ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管	□ 消火管

■ ポリスチレンフォーム保温材		保温筒	JIS A 9511 3号
(屋内一般等)		保温板	JIS A 9511 3号
□ 給水管	□ 排水管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷水管 (2～4℃)
□ ブライン管	□	□	□
(屋外等)			
■ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 冷水・冷温水管
□ ブライン管	■ 消火管	□	□

□ 合成樹脂調合ペイント塗り塗料		JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント)	1種
(露出)			
□ 給水管	□ 排水管	□ 通気管	□ ドレン管
□ ガス管	□ 消火管	□ 油管	□ 冷却水管
□ ダクト (垂鉛鉄板製)	□ ダクト (鋼板製)		

□ さび止めペイント塗り塗料		JIS K 5621 (一般用錆止めペイント)	2種
(露出)			
□ 蒸気管 (往)	□ ダクト (鋼板製)		

2) 保温厚

・ グラスウール、ロックウール					
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	～80A	100～150A	—	200A～	—
膨張・温水・消火管	—	—	—	—	—
蒸気管	～25A	—	32～50A	65A～	—
冷水・冷温水・冷媒管	—	—	～25A	32～200A	250A～

・ ポリスチレンフォーム						
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	～80A	100A～	—	—	—	—
冷水・冷温水管	—	—	～25A	32～200A	250A～	—
冷水管 (冷水温度2～4℃)	—	—	～20A	25A～100A	125A～	—
ブライン管	—	—	—	～25A	32～80A	100A～

・ 機器ダクト保温厚

保温厚	
25mm	ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、隠蔽部)、消音チャンバー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)
50mm	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチャンパー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排気筒隠蔽部(ロックウール)
75mm	煙導(ロックウール)

3) 種別

給排水衛生設備配管の保温仕様

	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	7k5k 7k7k2仕上
天井内・P S内	7k5k 7k7k2仕上	アルミガラスクロス粘着テープ		
暗渠内 (ビット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色7k5k 7k7k2
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

- ※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ビット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法：架構ポリエチレン・ポリプデン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P S内	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	アルミガラスクロス仕上	
(温水・蒸気管以外)					
暗渠内 (ビット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上	

- ※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
□ 保温化粧ケース仕上 ■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上 (屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク					
鋼板製タンク	鉄	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー垂鉛鉄板 (屋内)
冷水・冷温水ヘッダ					
温水・膨張・還水					
貯湯タンク	鉄	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー垂鉛鉄板 (屋内)	
温水・蒸気ヘッダ					
熱交換器					

- ※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

	1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	鉄	保温板	カラー鉄板
		機械室	鉄	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ
	屋内隠蔽、D S内		鉄	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ
	屋外露出、多湿箇所		鉄	保温板	ポリエチレンフィルム
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温帯	鉄線	カラー鉄板
		機械室	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋内隠蔽、多湿箇所		アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所		保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム
サブライチャンパー			鉄	保温板	ガラスクロス
消音チャンパー、エルボ			鉄	保温板	ガラスクロス
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽		鉄	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ
排煙ダクト 円形	屋内隠蔽		アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
煙道			ブランケ	鉄線	カラー鉄板

- ※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道ブランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による垂鉛鍍金を施した網目呼称16線径0.55の金網又はRWAS02による防錆処理を施したプラス0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅亀甲金網は、JIS H 3260 網目呼称10、線径0.5を使用。

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	合成樹脂調合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	合成樹脂調合ペイント	2	1	1	下塗りはさび止めペイント

- ※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工

ダクト保温施工範囲

1. S A
- 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
2. E A
- 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
3. R A
- 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
4. O A
- 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
- チャンパー内貼施工
- 内貼あり (mm) □ 内貼なし □ 図面による □ その他 ()

(4) スリーブ工事

1. 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚を含む) より40mm程度大 (=2サイズUP) なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板 (実管ダクト) とする。
2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3. その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

共通事項

- 1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す。もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
8) 雨がかり部に取り付けけるガラルのチャンパーには、水抜きを設けること。
9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
・ 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
・ 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
・ 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
・ 呼び径100A以下はM10、125A～250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチビット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
17) 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale

S=1:200

■drawing title

機械設備工事特記仕様書 2

■project title

津市立西橋内中学校長寿命化改修 (第一期) 工事

Kisho
Architectural
Design Office

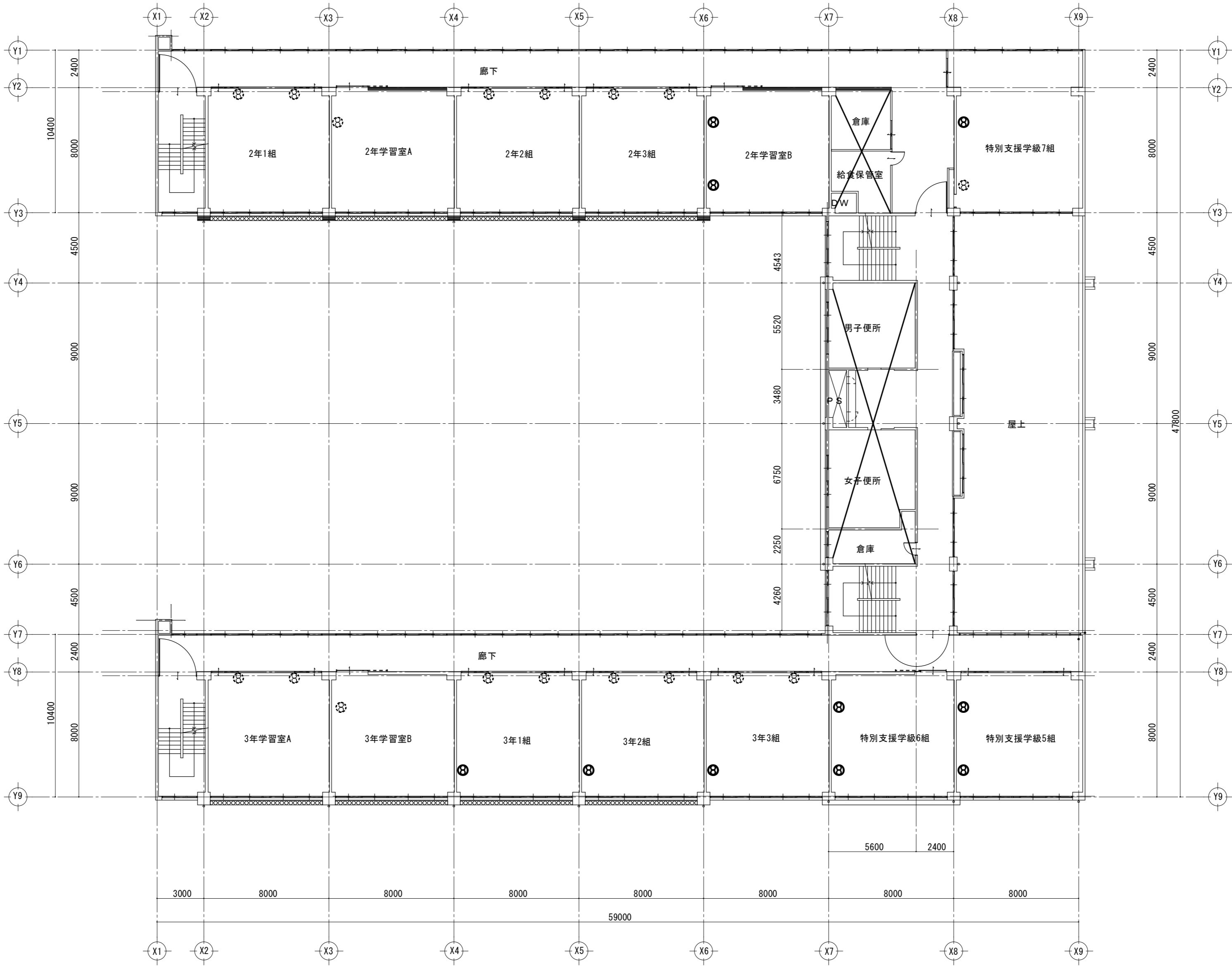
一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士: 山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

M-2
原図:A2

普通教室・特別教室等		
●	扇風機(取外し・再取付け)	10
⊗	扇風機(既設維持)	17



3階平面図 S=1:200

■memo

■check
client
architect
contractor

■scale
S=1:200

■drawing title
3階平面図（機械設備）

■project title
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第一期）工事

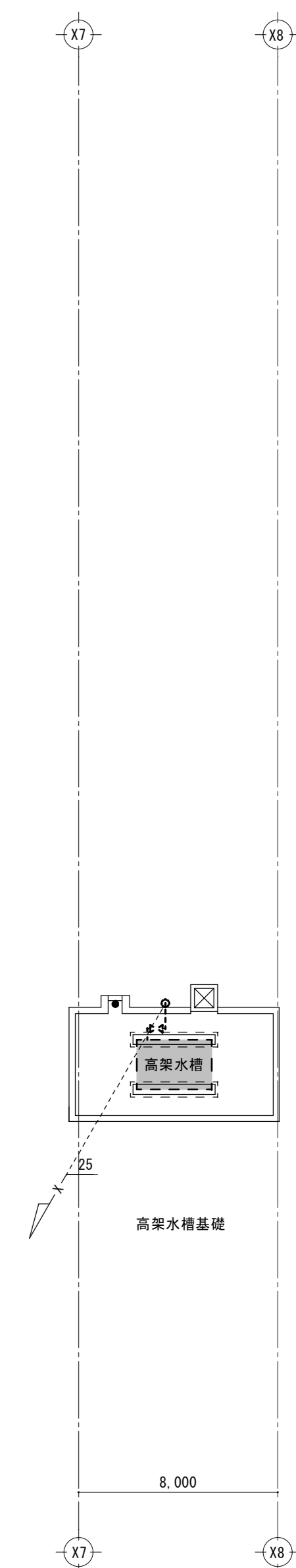
Kisho
Architectural
Design Office

一級建築士 登録第146490号
一級建築士事務所 登録第1-169号
(有) 貴匠設計 Kisho Architectural Design Office
管理建築士：山田 賢治

■drawing no.

■sheet no.

M-3
原図:A2



記 号	名 称
—— R ——	冷媒管
—— X ——	消火配管
—— ——	配管切断・再接続
-----	配管（既設のまま）

改修前PH階屋根平面図 S=1:200